

平成
30年度

市民意識調査 結果報告書

平成31年3月

岐阜市

【目次】

第1章 調査概要	1
1 調査目的と方法	1
2 回収状況と回答者属性	2
第2章 主要な設問に関する調査結果	8
1 生活満足度（設問 1）	8
2 幸福感（設問 2）	13
3 岐阜市民としての誇り（設問 3）	18
4 定住意向（設問 43）	23
第3章 意識や行動に関する設問の調査結果	28
1 人権（設問 4）	28
2 生涯学習（設問 5）	29
3 健康（設問 6）	30
4 将来への不安（設問 7）	31
5 地域のつながり（設問 8、10）	34
6 国際交流（設問 9）	38
7 環境（設問 11）	39
8 日常生活（設問 12）	40
9 岐阜市の魅力（設問 13）	41
第4章 岐阜市のイメージに関する設問の調査結果	44
1 子育て（設問 14）	44
2 学校教育（設問 15、16）	46
3 男女共同参画（設問 17）	48
4 生涯学習（設問 18）	49
5 健康（設問 19）	50
6 医療（設問 20）	51
7 高齢者・障がい者（設問 21、22）	52
8 就労・労働環境（設問 23、24）	54
9 産業（設問 25、26、27）	58
10 観光（設問 28）	61
11 中心市街地（設問 29）	62

12	若者（設問 30）	64
13	地域づくり（設問 31）	65
14	多文化共生（設問 32）	66
15	災害、事故・犯罪（設問 33、34）	67
16	景観・自然・環境（設問 35、37、38）	71
17	都市基盤・交通（設問 36、39）	74
18	広域連携（設問 40）	76
19	市民参画（設問 41）	77
20	公共施設（設問 42）	79
21	岐阜市に対するイメージ（設問 14～39、41、42）間の比較	81

第 5 章 個別の政策課題の設問..... 82

1	子どもの数を増やすために必要なこと（設問 44）	82
2	働いてもらうために必要なこと（設問 45）	84
3	住み続けるために必要なこと（設問 46）	86
4	最も利用する公共施設（設問 47）	88
5	ゲートキーパーに関する意識調査（設問 48）	90

コラム 設問間の相関関係..... 91

資料編 95

1	平成 30 年度 市民意識調査 集計結果	96
2	平成 30 年度 市民意識調査と平成 28・29 年度調査との比較	105
3	平成 30 年度 市民意識調査 調査票	115

第1章 調査概要

1 調査目的と方法

(1) 調査目的

岐阜市の未来の都市づくりの総合的な方針「ぎふし未来地図」※に基づき、岐阜市の未来の姿『ひととまち、集い交わる活力と笑顔あふれる成長都市ぎふ』に近づいている度合を表す数値目標や、その実現に向けた各政策の有効性を把握する重要業績評価指標、岐阜市まち・ひと・しごと創生総合戦略等における主観的指標の進捗を測定し、市民の意識や行動等をより多面的に把握することで、今後の各種政策立案等に活用していくことを目的に実施した。

※平成30年10月策定(計画期間:2018(平成30)年度から5年間)

(2) 調査期間

平成30年11月20日(火)～12月3日(月)《2週間》

※12月6日(木)に礼状兼督促状を発送。

(3) 調査対象

満15歳以上の住民基本台帳登録者(中学生を除く)

(4) 調査方法

住民基本台帳より対象者3,000人を単純無作為抽出した上で、調査票(115～122ページ参照)を郵送し、記入後、返送してもらう方法で実施した。

本報告書の留意事項

- ・各設問のnは有効回答数を表している。なお、各選択肢の比率はnを100%として算出している。
- ・各選択肢の比率はすべて百分率で表し、小数点第2位を四捨五入して算出しているため、すべての選択肢の比率の合計が100%とならない場合がある。
- ・不適切な回答(単数回答のところに複数回答しているなど)については、原則として無回答として処理しているが、回答者の意思が読み取れるものは、できる限り反映させて処理している。
- ・調査票の表現については、趣旨が変わらない程度に見やすく簡略化して示している場合がある。
- ・「全体の平均」とは、回答者全体における肯定的回答割合の合計のことである。

2 回収状況と回答者属性

(1) 回収状況

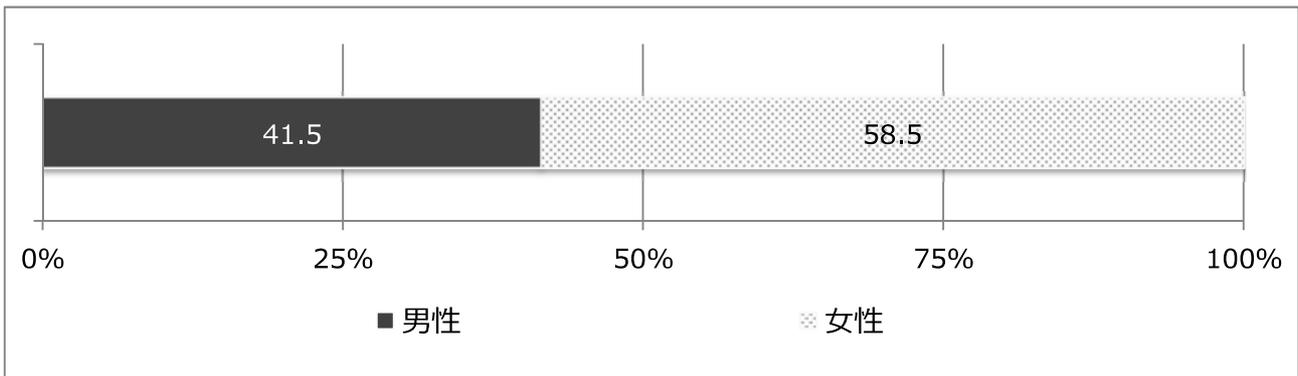
発送数	回収数	無効数 (白紙回答)	有効回収数	有効回収率
3,000	1,611	4	1,607	53.6%

※ 無効は白紙回答

※ これまでの調査の回収状況：平成25年度：発送数3,000、有効回収数1,674、有効回収率55.8%
平成26年度：発送数3,000、有効回収数1,649、有効回収率55.0%
平成27年度：発送数3,000、有効回収数1,665、有効回収率55.5%
平成28年度：発送数5,100、有効回収数2,168、有効回収率42.5%
平成29年度：発送数3,000、有効回収数1,610、有効回収率53.7%

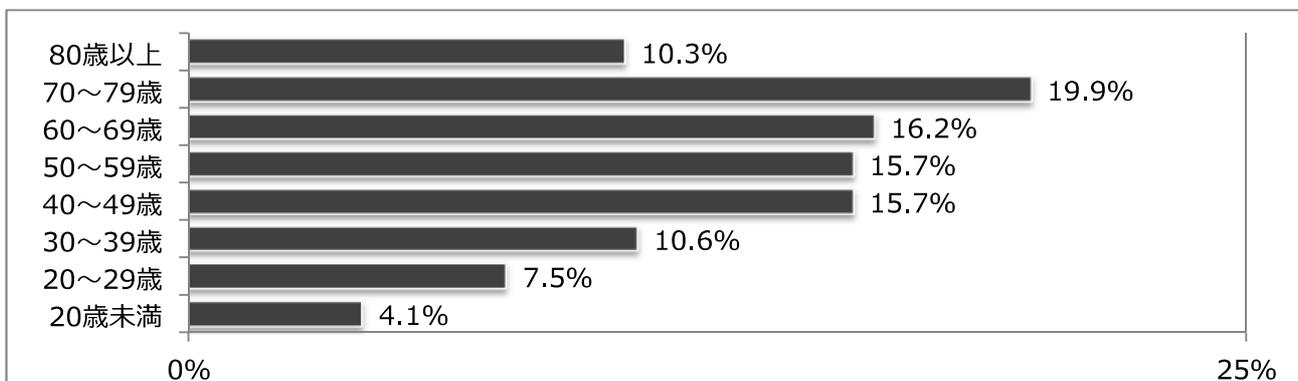
(2) 回答者属性

ア 男女別構成 n=1,575



男女別構成をみると、「女性」が 58.5%、「男性」が 41.5%と、「女性」の比率の方が高かった。

イ 年齢階層別構成 n=1,580



年齢階層別構成をみると、「70~79 歳」(19.9%)の比率が最も高く、次いで、「60~69 歳」(16.2%)となった。なお、「60~69 歳」、「70~79 歳」、「80 歳以上」の合計が 46.4%となった。

ウ 居住地区（自治会連合会地区または小学校区） n=1,565

自治会連合会地区 (小学校区)	(比率)	自治会連合会地区 (小学校区)	(比率)
金華（旧金華小）	1.5%	長森東	1.7%
京町（旧京町小）	0.9%	木田	0.6%
明德（旧明德小）	1.2%	岩野田	2.1%
徹明	1.3%	岩野田北	1.3%
白山	1.5%	黒野	3.2%
梅林	1.9%	方県	0.7%
本郷（旧本郷小）	2.0%	茜部	2.7%
華陽	1.7%	鶉	2.6%
木之本	1.4%	西郷	2.1%
本荘	2.6%	七郷	2.3%
日野	2.2%	市橋	3.1%
長良	2.5%	岩	0.8%
長良西	2.9%	鏡島	3.2%
長良東	1.6%	厚見	2.8%
島	2.2%	日置江（旧格小）	1.0%
早田	2.6%	芥見	2.4%
城西	2.0%	芥見東	1.8%
三里	3.1%	芥見南（旧芥見南小）	0.6%
鷺山	2.2%	藍川	1.9%
加納東（加納小）	2.4%	合渡	1.3%
加納西	2.0%	三輪南	2.6%
則武	2.0%	三輪北	0.9%
常磐	1.5%	網代	0.5%
長森南	3.6%	柳津町	2.9%
長森北	2.1%	わからない	2.4%
長森西	1.9%		

居住地区別構成をみると、比率が最も高くなったのは、「長森南」地区(3.6%)となった。

工 居住年数別構成 (通算) n=1,553



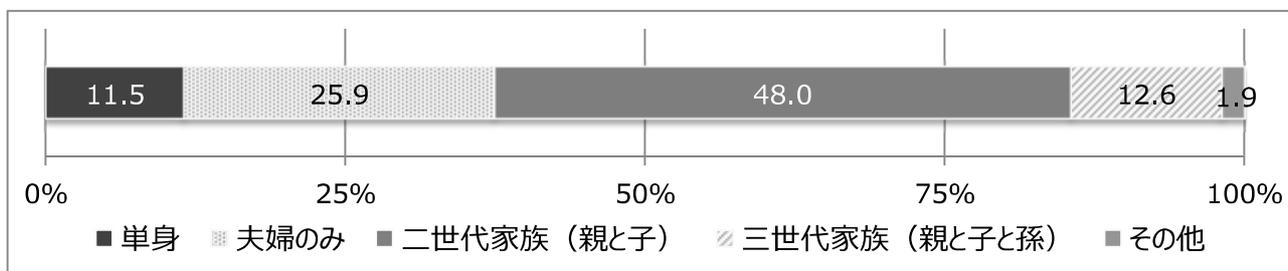
居住年数別構成をみると、「20年以上」(76.0%)の比率が最も高く、次いで、「10年以上20年未満」(13.3%)となった。

オ 市外居住経験 (県内・県外のみ複数選択可)



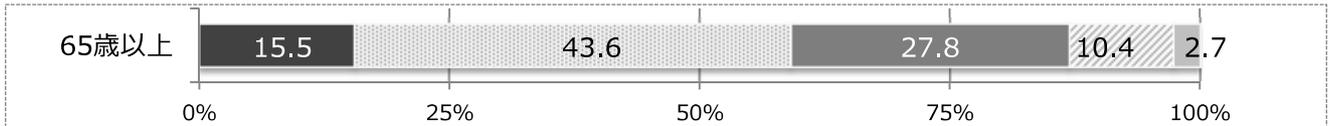
岐阜市以外での居住経験をみると、「ある」(県外) (41.0%)の比率が最も高く、次いで、「ない」(34.9%)となった。

カ 家族(同居)構成 n=1,534



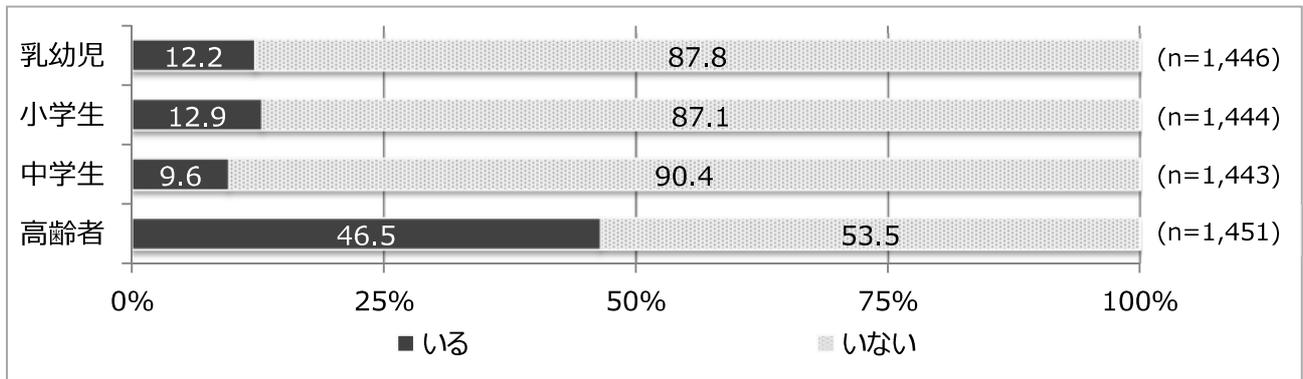
家族構成をみると、「二世世代家族(親と子)」(48.0%)の比率が最も高く、次いで、「夫婦のみ」(25.9%)となった。

家族（同居）構成と65歳以上のクロス集計 n=594



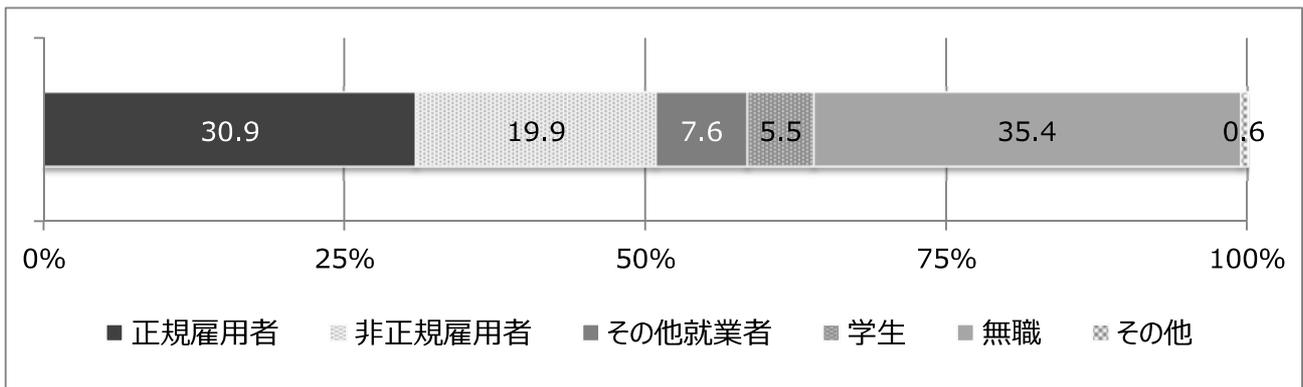
65歳以上の高齢者の家族（同居）構成をみると、「夫婦のみ」(43.6%)では、全体の割合(25.9%)に比べ 17.7 ポイント高い、「単身」(15.5%)においても、全体の割合(11.5%)に比べ 4.0 ポイント高い結果となった。

キ 乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯



乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯別にみると、「乳幼児」のいる世帯が 12.2%、「小学生」のいる世帯が 12.9%、「中学生」のいる世帯が 9.6%、「高齢者」のいる世帯が 46.5%となった。

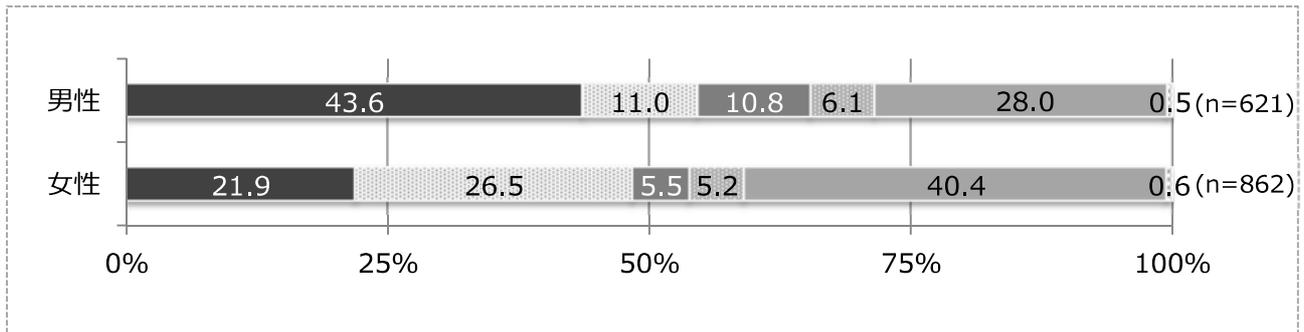
ク 職業別構成 n=1,507



※職業別構成の定義：「正規雇用者」は会社員・役員、公務員など。「非正規雇用者」は派遣・契約社員、嘱託社員、アルバイト、パートタイマーなど。「その他就業者」は会社経営者、自営業者、家族従業者、農業従事者など。「学生」は大学生、専門学校生、高校生など。「無職」は専業主婦（主夫）、年金生活者、失業中の方などを指す。

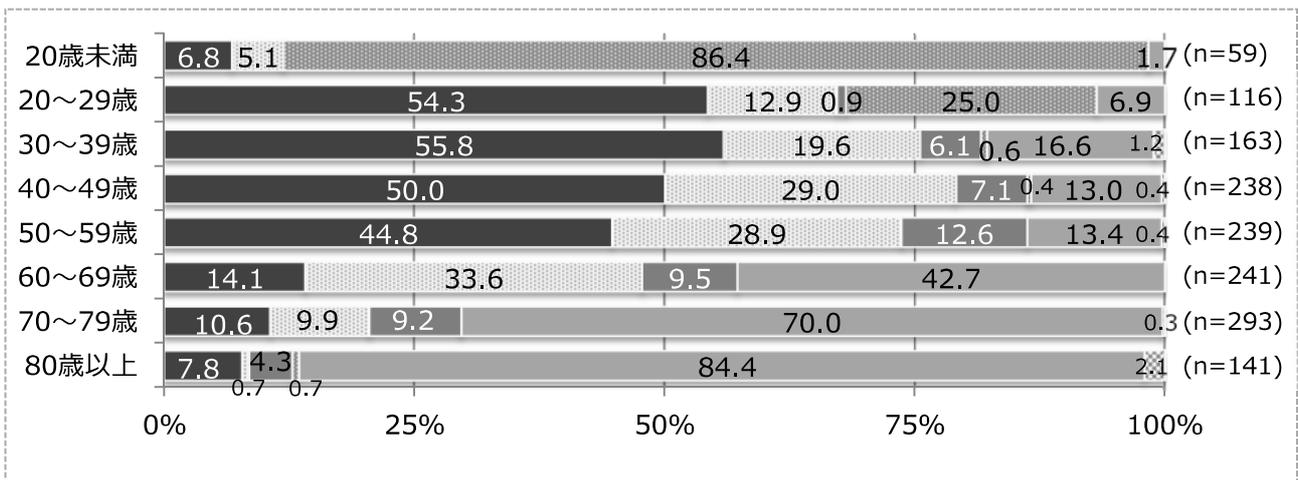
職業別構成をみると、「無職」(35.4%)が最も高く、次いで、「正規雇用者」(30.9%)、「非正規雇用者」(19.9%)となった。

男女別構成とのクロス集計 n=1,483



職業別構成を男女別にみると、男性では「正規雇用者」(43.6%)が最も高く、次いで、「無職」(28.0%)となった。一方で女性では「無職」(40.4%)が最も高く、次いで、「非正規雇用者」(26.5%)となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,490



職業別構成を年齢階層別(「その他」を除く)でみると、「正規雇用者」では「30～39歳」(55.8%)が最も高く、次いで、「20～29歳」(54.3%)、「40～49歳」(50.0%)となった。

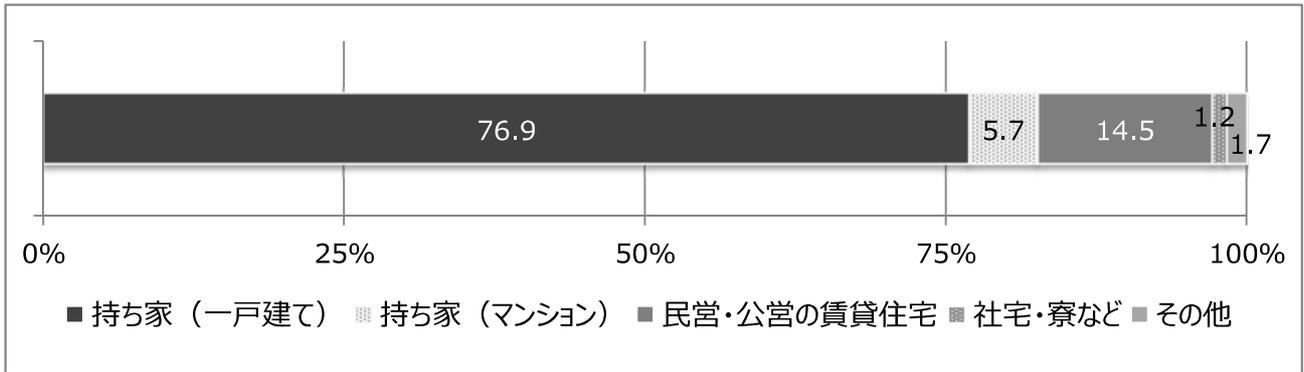
「非正規雇用者」では「60～69歳」(33.6%)が最も高く、次いで、「40～49歳」(29.0%)、「50～59歳」(28.9%)となった。

「その他就業者」では「50～59歳」(12.6%)が最も高く、次いで、「60～69歳」(9.5%)、「70～79歳」(9.2%)となった。

「学生」では「20歳未満」(86.4%)が最も高くなった。

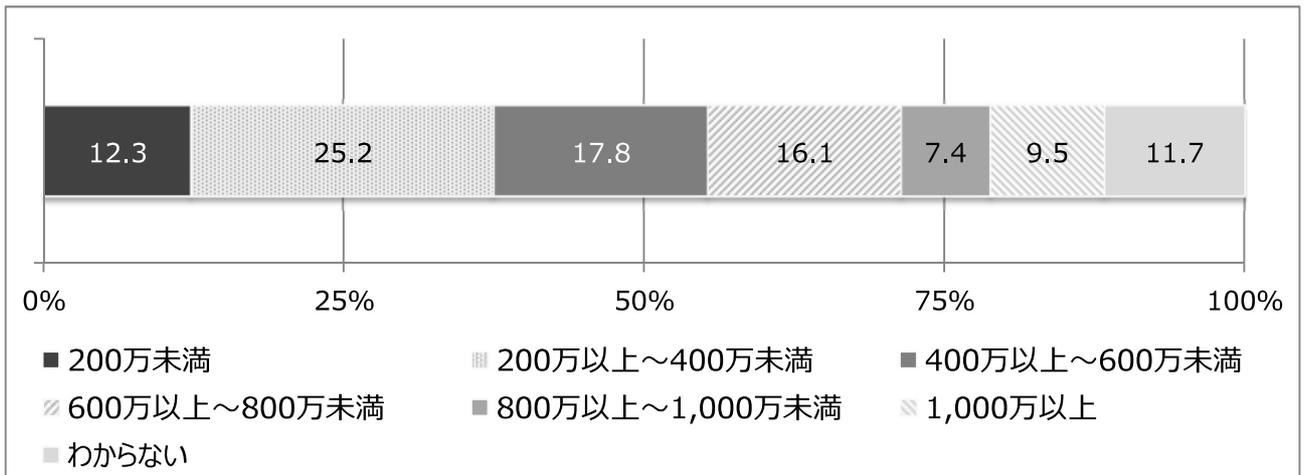
「無職」では「80歳以上」(84.4%)が最も高く、次いで、「70～79歳」(70.0%)、「60～69歳」(42.7%)となった。

ケ 住宅別構成 n=1,543



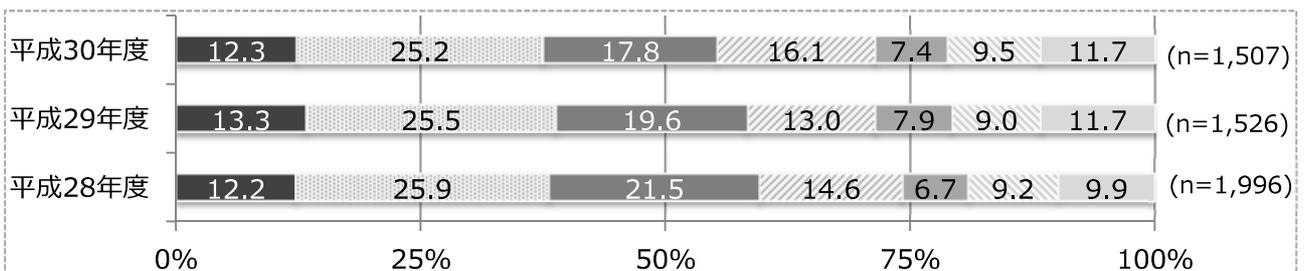
住宅別構成をみると、「持ち家（一戸建て）」(76.9%)が最も高く、次いで、「民営・公営の賃貸住宅」(14.5%)となった。

コ 世帯収入別構成 n=1,507



世帯収入別構成をみると、「200 万以上～400 万未満」(25.2%)が最も高く、次いで、「400 万以上～600 万未満」(17.8%)となった。

平成 28 年度、平成 29 年度調査結果との比較



過去の調査結果と比較すると、「200 万未満」、「200 万以上～400 万未満」と回答した割合の合計(37.5%)は、平成 28 年度(38.1%)、平成 29 年度(38.8%)と比較して減少した。

第2章 主要な設問に関する調査結果

※第2章(設問1~3、43)の単純集計による過去(H28・29)の調査結果比較は、P105、P112にも掲載

1 生活満足度

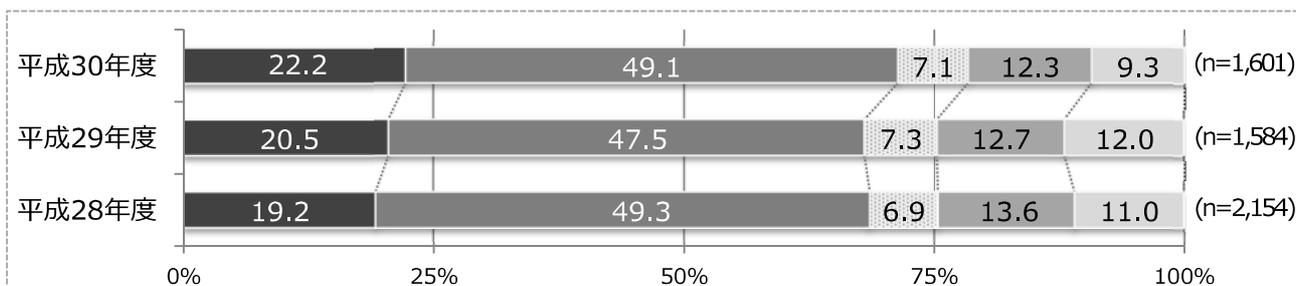
設問1 現在の生活に満足していますか。 n=1,601

■ 満足している ■ どちらかといえば満足している ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえば満足していない ■ 満足していない



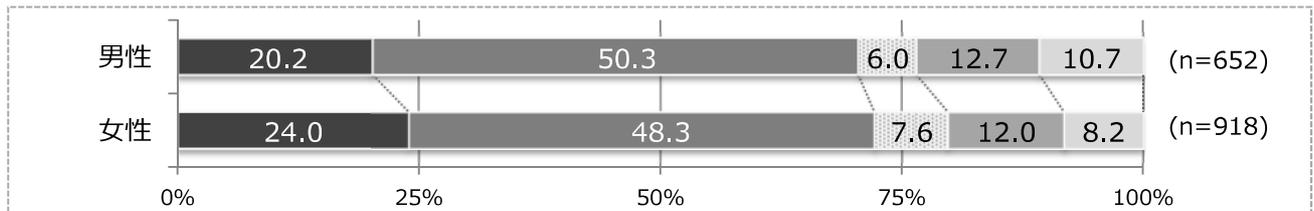
生活満足度については、「満足している」(22.2%)、「どちらかといえば満足している」(49.1%)と回答した割合の合計が71.3%となった。一方で「満足していない」(9.3%)、「どちらかといえば満足していない」(12.3%)と回答した割合の合計は21.6%となった。

平成28年度、平成29年度調査結果との比較



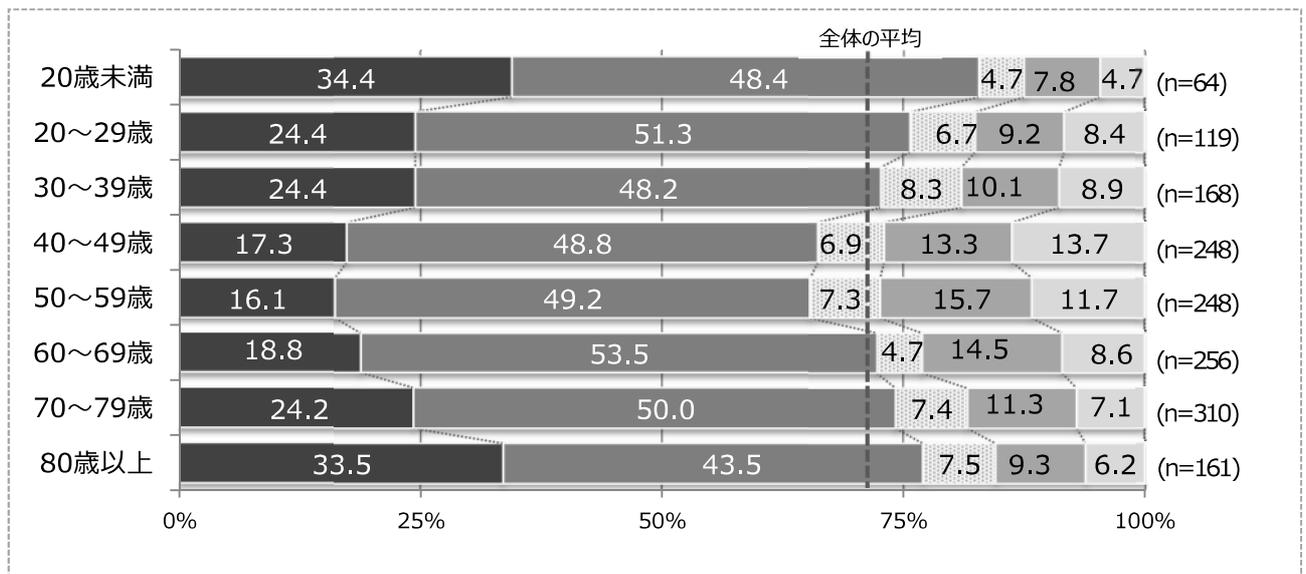
過去の調査結果と比較すると、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計(71.3%)は、平成28年度(68.5%)、平成29年度(68.0%)より増加した。

男女別構成とのクロス集計 n=1,570



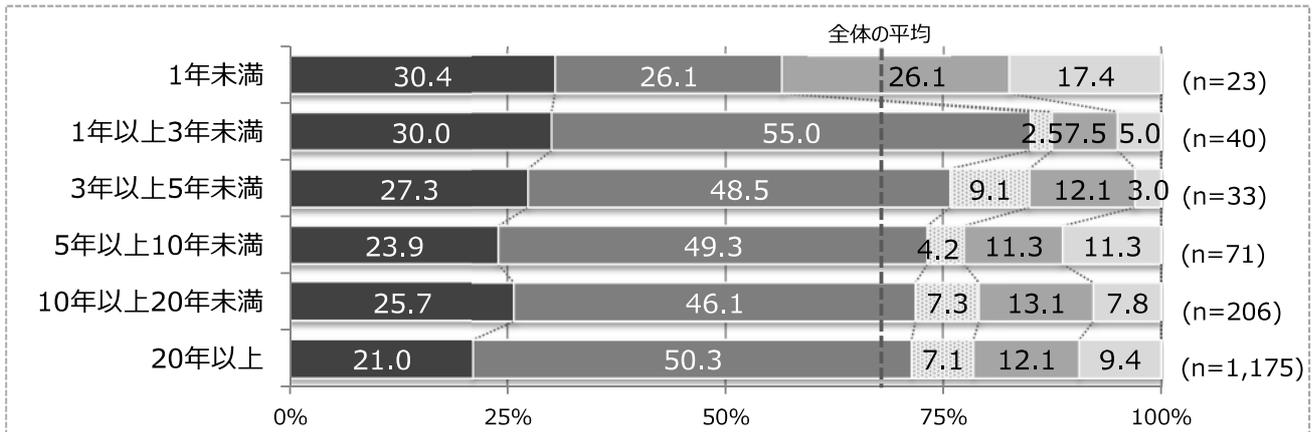
男女別に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(72.3%)が「男性」(70.5%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,574



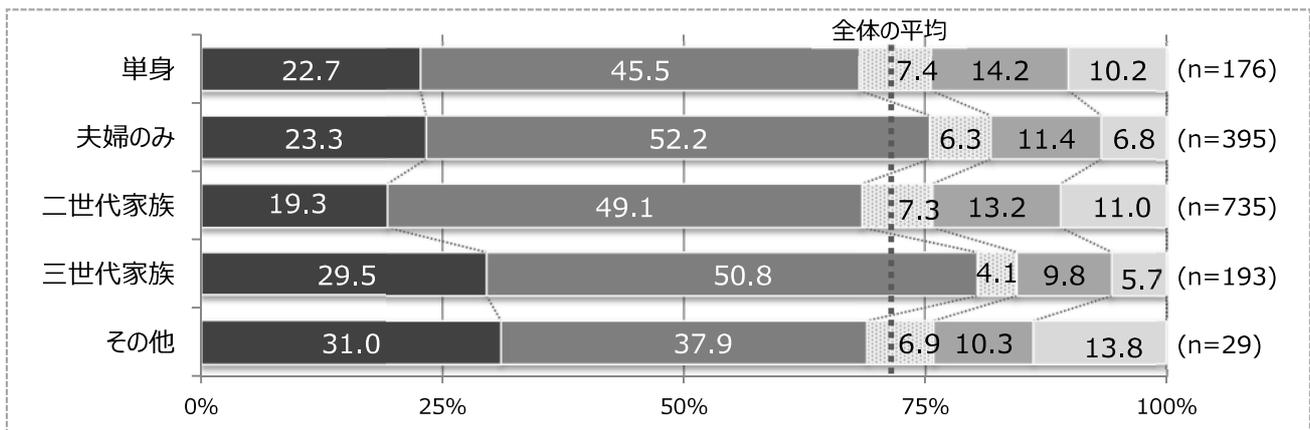
年齢階層別に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均(71.3%)と比較すると、「20歳未満」(82.8%)が平均を大きく上回り、「80歳以上」(77.0%)、「20～29歳」(75.7%)、「70歳～79歳」(74.2%)、「30～39歳」(72.6%)、「60～69歳」(72.3%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「50～59歳」(65.3%)、「40～49歳」(66.1%)では平均を下回った。

居住年数別構成とのクロス集計 n=1,548



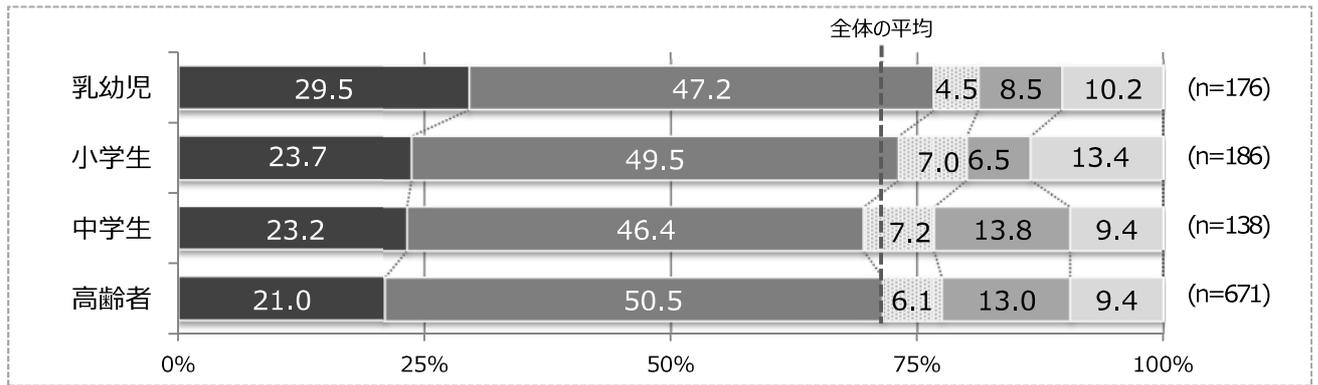
居住年数別に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均(71.3%)と比較すると、「1年以上3年未満」(85.0%)が平均を大きく上回り、「3年以上5年未満」(75.8%)、「5年以上10年未満」(73.2%)、「10年以上20年未満」(71.8%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「1年未満」(56.5%)が平均を大きく下回った。さらに、「20年以上」(71.3%)では平均と同じ値となった。

家族構成とのクロス集計 n=1,528



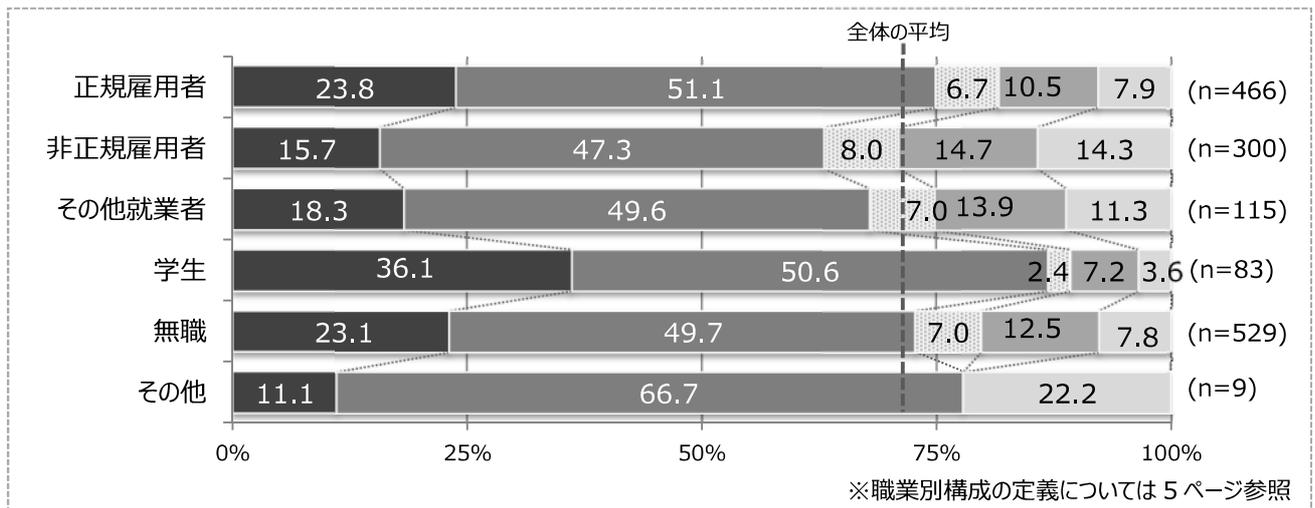
同居家族別(「その他」を除く)に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均(71.3%)と比較すると、「三世世代家族」(80.3%)、「夫婦のみ」(75.5%)が平均を上回った。一方で「単身」(68.2%)、「二世世代家族」(68.4%)では平均を下回った。

乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯とのクロス集計



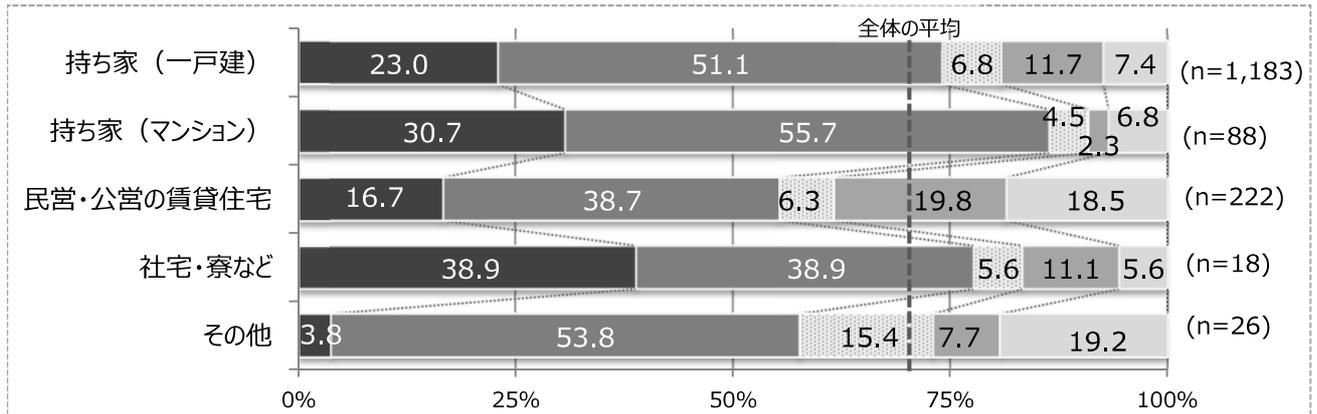
乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯別に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均(71.3%)と比較すると、「乳幼児」のいる世帯(76.7%)、「小学生」のいる世帯(73.2%)、「高齢者」のいる世帯(71.5%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「中学生」のいる世帯(69.6%)では平均を下回った。

職業別構成とのクロス集計 n=1,502



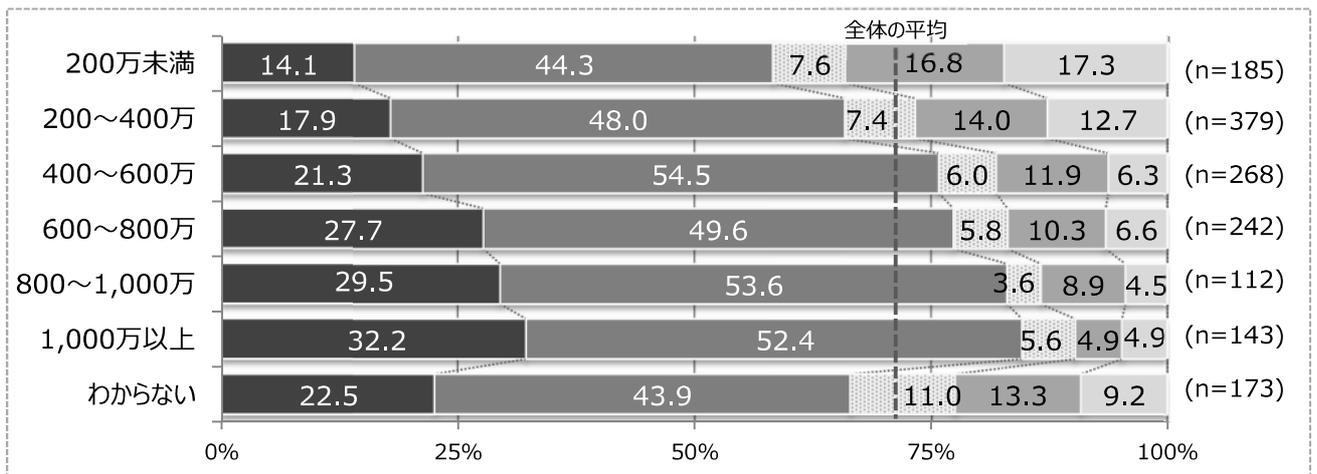
職業別(「その他」を除く)に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均(71.3%)と比較すると、「学生」(86.7%)が平均を大きく上回り、「正規雇用者」(74.9%)、「無職」(72.8%)でも平均を上回った。一方で「非正規雇用者」(63.0%)、「その他就業者」(67.9%)では平均を下回った。

住宅構成とのクロス集計 n=1,537



住宅別（「その他」を除く）に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均（71.3%）と比較すると、「持ち家（マンション）」（86.4%）が平均を大きく上回り、「社宅・寮など」（77.8%）、「持ち家（一戸建て）」（74.1%）でも平均を上回った。一方で「民営・公営の賃貸住宅」（55.4%）では平均を大きく下回った。

世帯収入別構成とのクロス集計 n=1,502

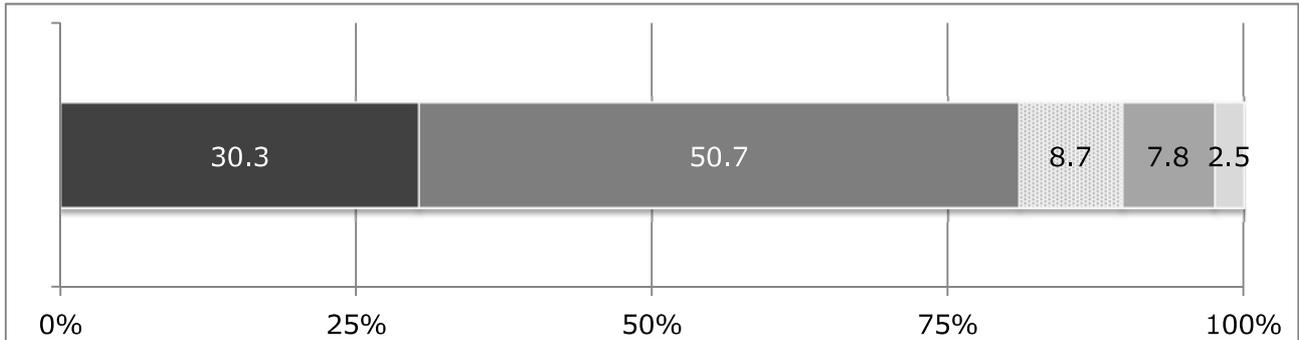


世帯収入別（「わからない」を除く）に、「満足している」、「どちらかといえば満足している」と回答した割合の合計を全体の平均（71.3%）と比較すると、「1,000 万以上」（84.6%）、「800 万以上～1,000 万未満」（83.1%）が平均を大きく上回り、「600 万以上～800 万未満」（77.3%）、「400 万以上～600 万未満」（75.8%）でも平均を上回った。一方で「200 万未満」（58.4%）では平均を大きく下回り、「200 万以上～400 万未満」（65.9%）でも平均を下回った。

2 幸福感

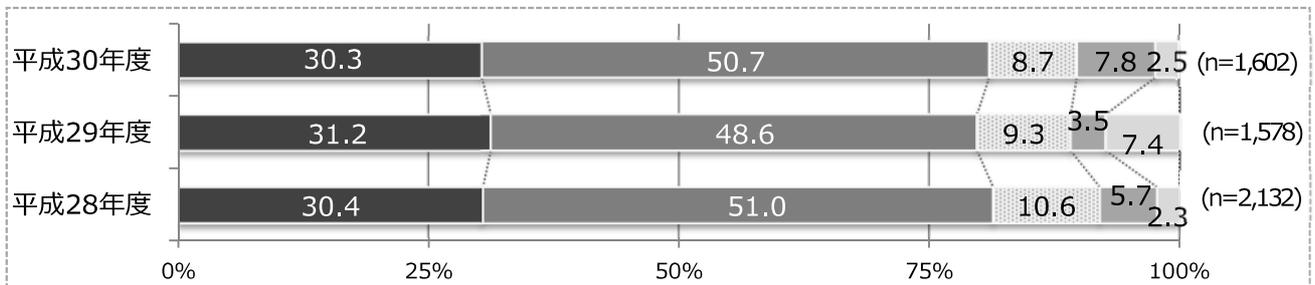
設問 2 現在、あなたは幸せだと感じますか。 n=1,602

■ 幸せだと感じる ■ どちらかといえば幸せだと感じる ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば幸せでないと感じる ■ 不幸せだと感じる



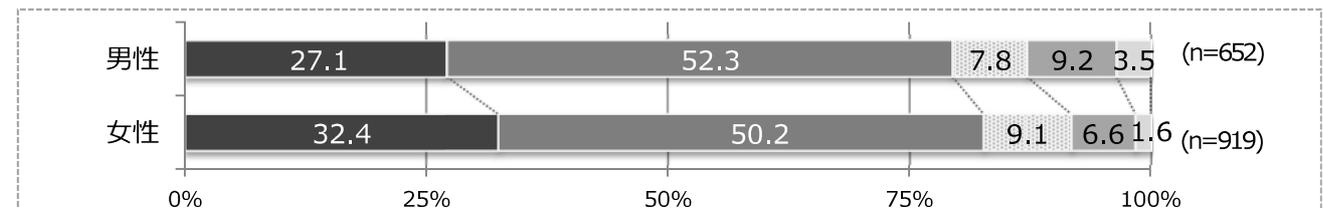
幸福感については、「幸せだと感じる」(30.3%)、「どちらかといえば幸せだと感じる」(50.7%)と回答した割合の合計が 81.0%となった。一方で「不幸せだと感じる」(2.5%)、「どちらかといえば幸せでないと感じる」(7.8%)と回答した割合の合計は 10.3%となった。

平成 28,29 年度調査結果との比較



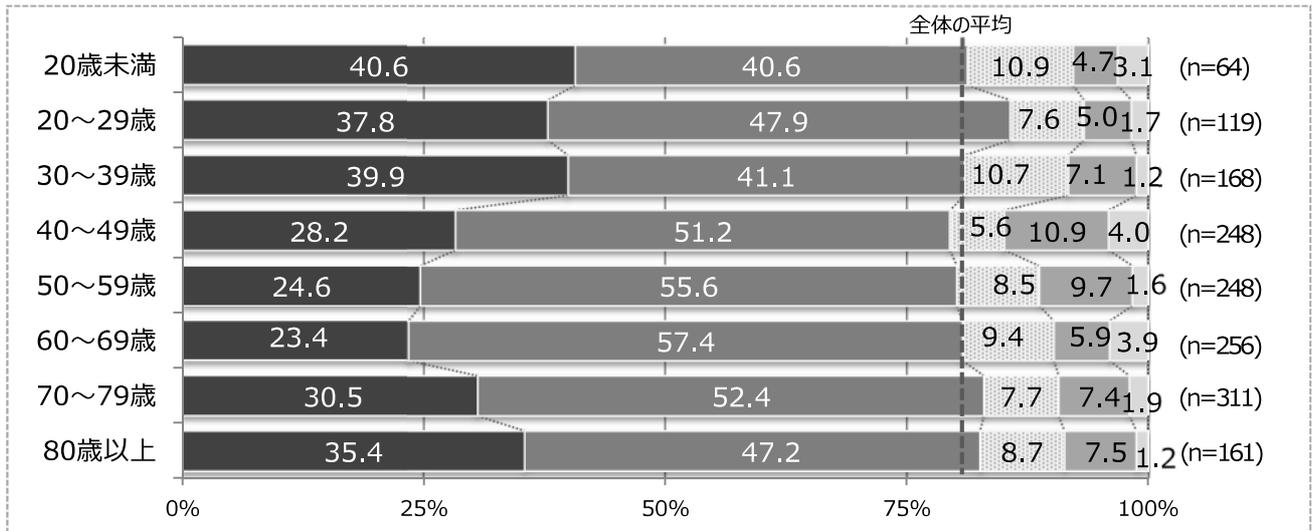
過去の調査結果と比較すると、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計(81.0%)は、平成 28 年度(81.4%)より減少したが、平成 29 年度(79.8%)より増加した。

男女別構成とのクロス集計 n=1,571



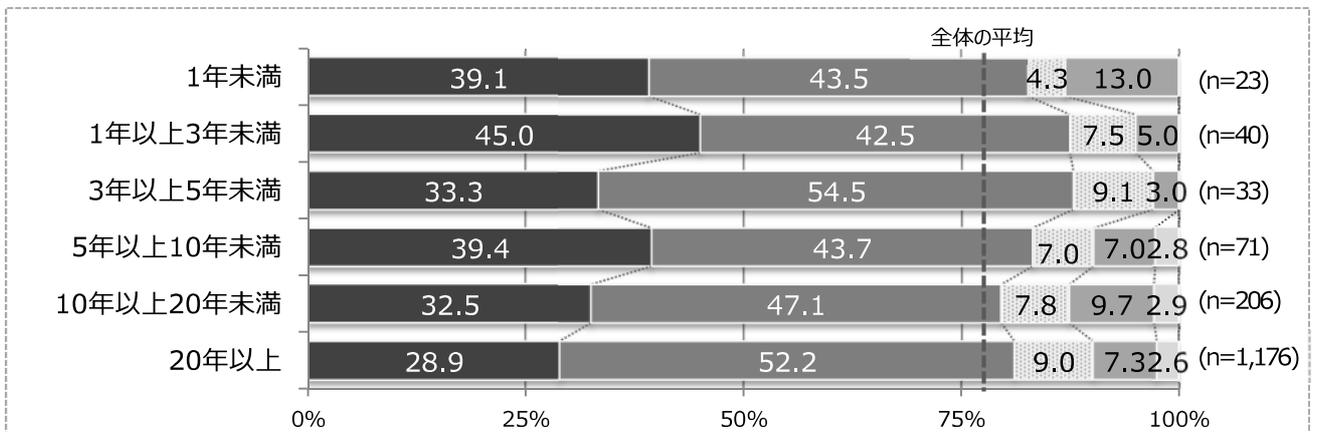
男女別に、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(82.6%)が「男性」(79.4%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,575



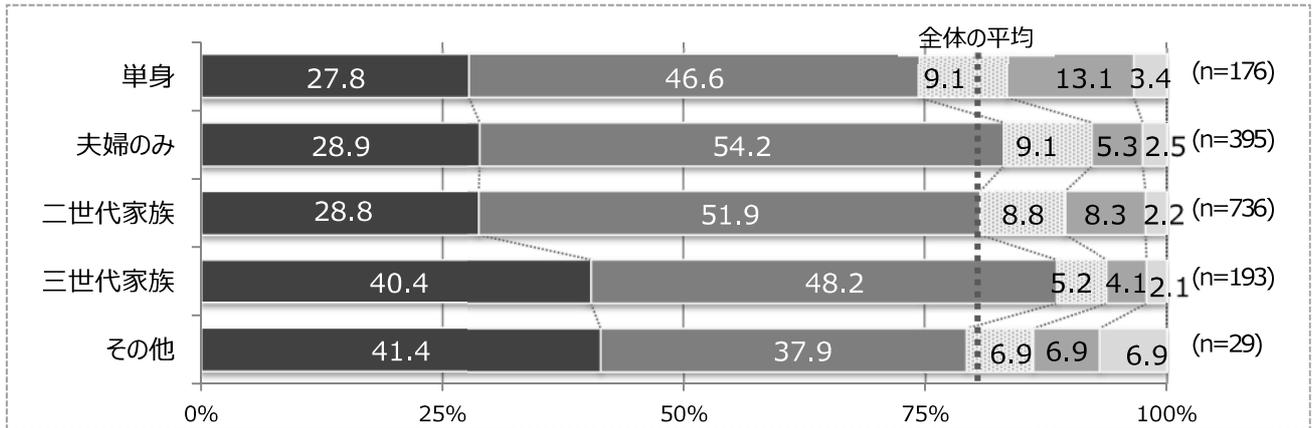
年齢階層別に、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(81.0%)と比較すると、「20～29歳」(85.7%)、「70～79歳」(82.9%)、「80歳以上」(82.6%)、「20歳未満」(81.2%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「40～49歳」(79.4%)、「50～59歳」(80.2%)、「60～69歳」(80.8%)では平均を下回る、または近似した値となった。さらに、「30～39歳」(81.0%)では平均と同じ値になった。

居住年数別構成とのクロス集計 n=1,549



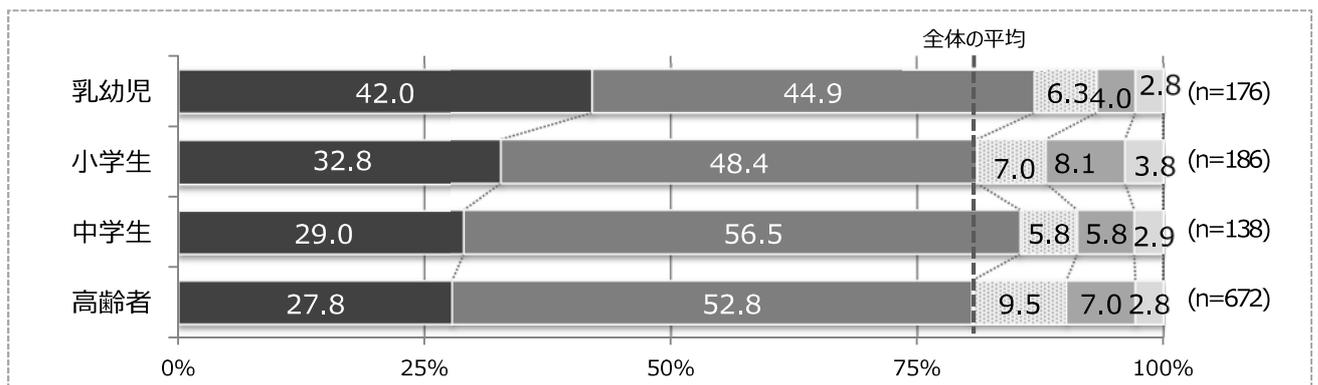
居住年数別に、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(81.0%)と比較すると、「3年以上5年未満」(87.8%)、「1年以上3年未満」(87.5%)、「5年以上10年未満」(83.1%)、「1年未満」(82.6%)、「20年以上」(81.1%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「10年以上20年未満」(79.6%)では平均を下回った。

家族構成とのクロス集計 n=1,529



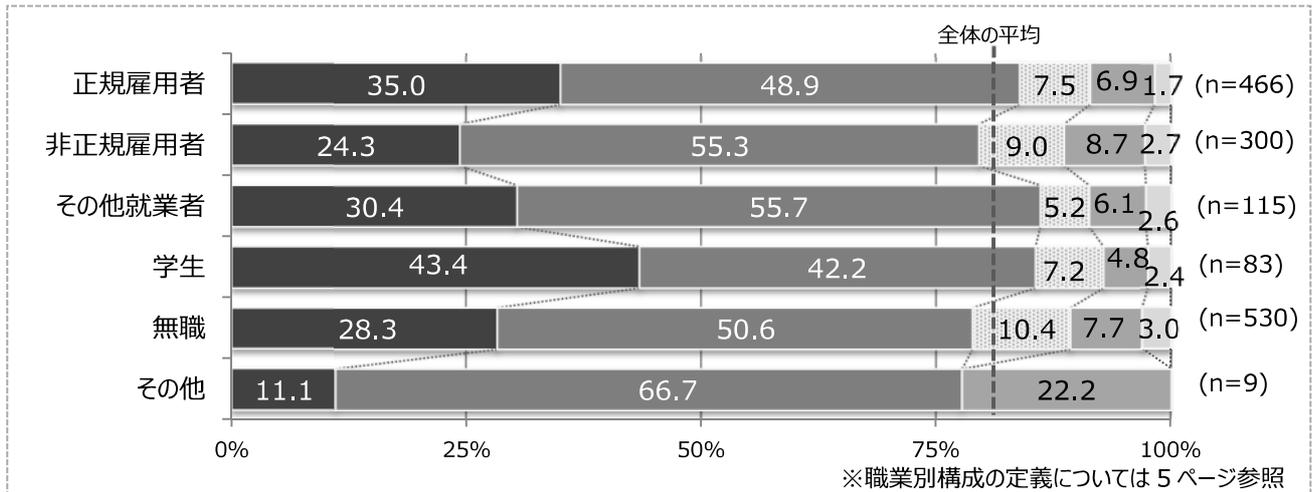
同居家族別（「その他」を除く）に、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計を全体の平均（81.0%）と比較すると、「三世世代家族」（88.6%）、「夫婦のみ」（83.1%）が平均を上回った。一方で「単身」（74.4%）、「二世世代家族」（80.7%）では平均を下回る、または近似した値となった。

乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯とのクロス集計



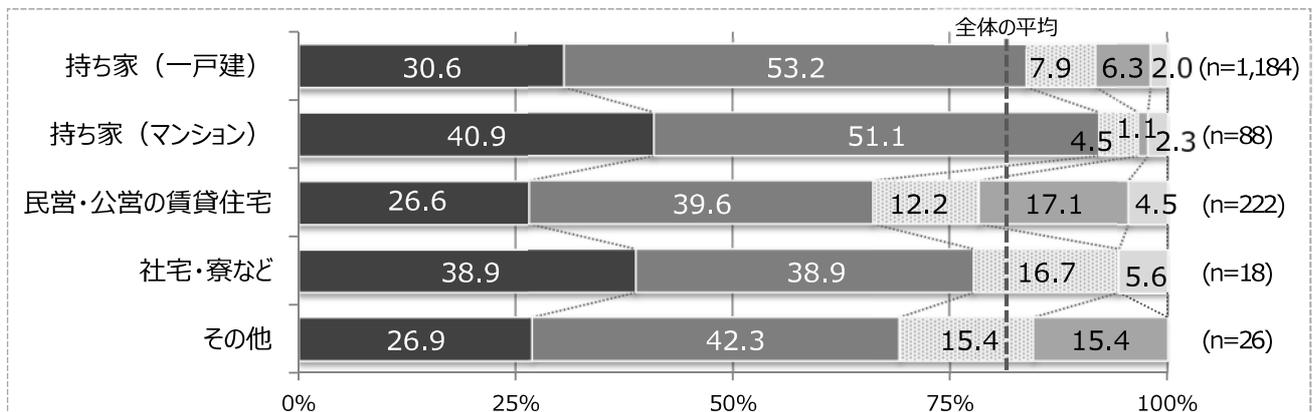
乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯別に、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計を全体の平均（81.0%）と比較すると、「乳幼児」のいる世帯（86.9%）、「中学生」のいる世帯（85.5%）が平均を上回った。また、「小学生」のいる世帯（81.2%）、「高齢者」のいる世帯（80.6%）では平均と近似した値となった。

職業別構成とのクロス集計 n=1,503



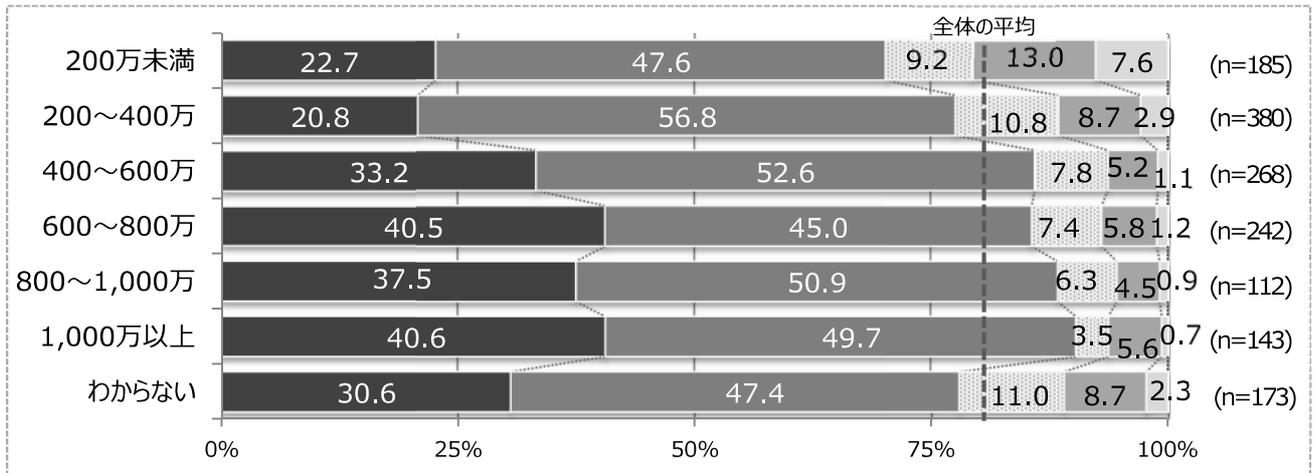
職業別（「その他」を除く）に、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計を全体の平均（81.0%）と比較すると、「その他就業者」（86.1%）、「学生」（85.6%）、「正規雇用者」（83.9%）が平均を上回った。一方で「無職」（78.9%）、「非正規雇用者」（79.6%）では平均を下回った。

住宅構成とのクロス集計 n=1,538



住宅別（「その他」を除く）に、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計を全体の平均（81.0%）と比較すると、「持ち家（マンション）」（92.0%）が平均を大きく上回り、「持ち家（一戸建て）」（83.8%）でも平均を上回った。一方で「民営・公営の賃貸住宅」（66.2%）では平均を大きく下回り、「社宅・寮など」（77.8%）でも平均を下回った。

世帯収入別構成とのクロス集計 n=1,503

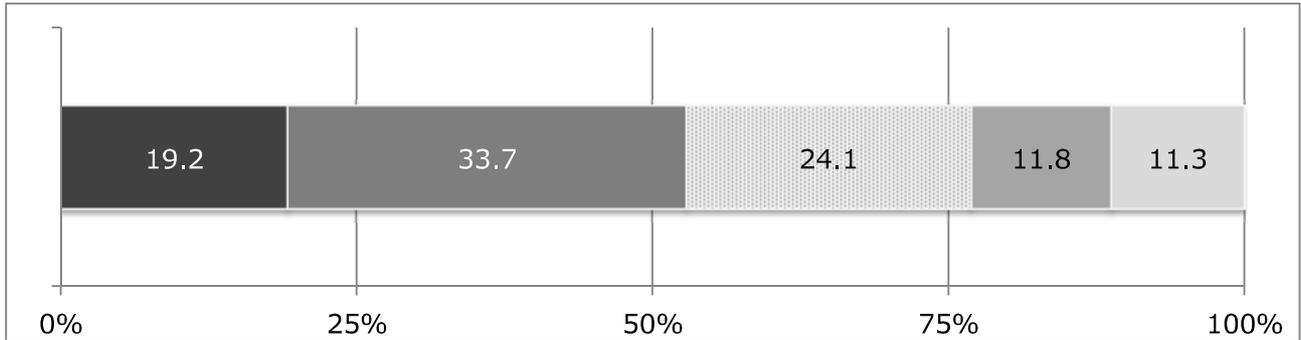


世帯収入別(「わからない」を除く)に、「幸せだと感じる」、「どちらかといえば幸せだと感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(81.0%)と比較すると、「1,000万以上」(90.3%)、「800万以上～1,000万未満」(88.4%)、「400万以上～600万未満」(85.8%)、「600万以上～800万未満」(85.5%)が平均を上回った。一方で「200万未満」(70.3%)では平均を大きく下回り、「200万以上～400万未満」(77.6%)でも平均を下回った。

3 岐阜市民としての誇り

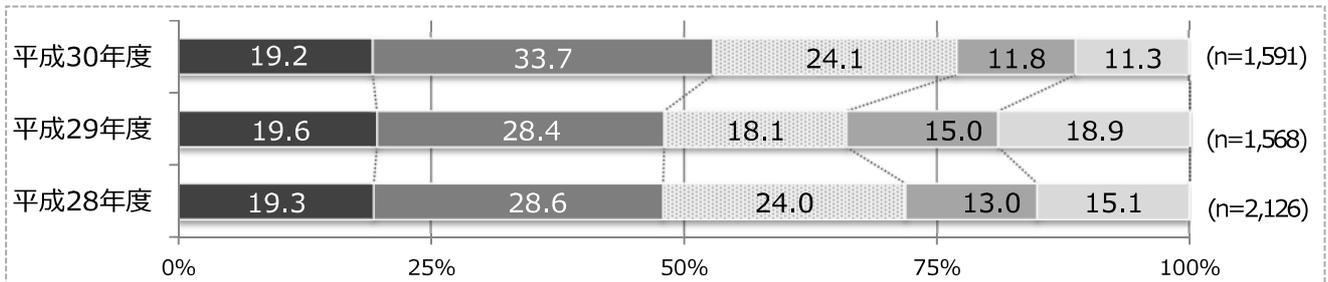
設問 3 岐阜市民であることに誇りを感じますか。 n=1,591

■ 感じる ■ どちらかといえば感じる ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば感じない ■ 感じない



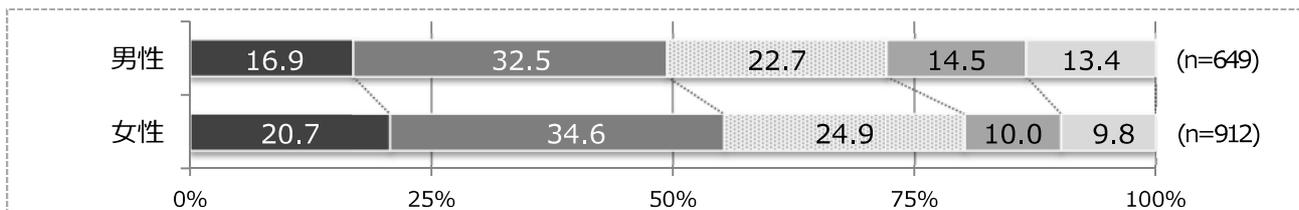
岐阜市民としての誇りについては、「感じる」(19.2%)、「どちらかといえば感じる」(33.7%)と回答した割合の合計が 52.9%となった。一方で「感じない」(11.3%)、「どちらかといえば感じない」(11.8%)と回答した割合の合計は 23.1%となった。

平成 28 年度、平成 29 年度調査結果との比較



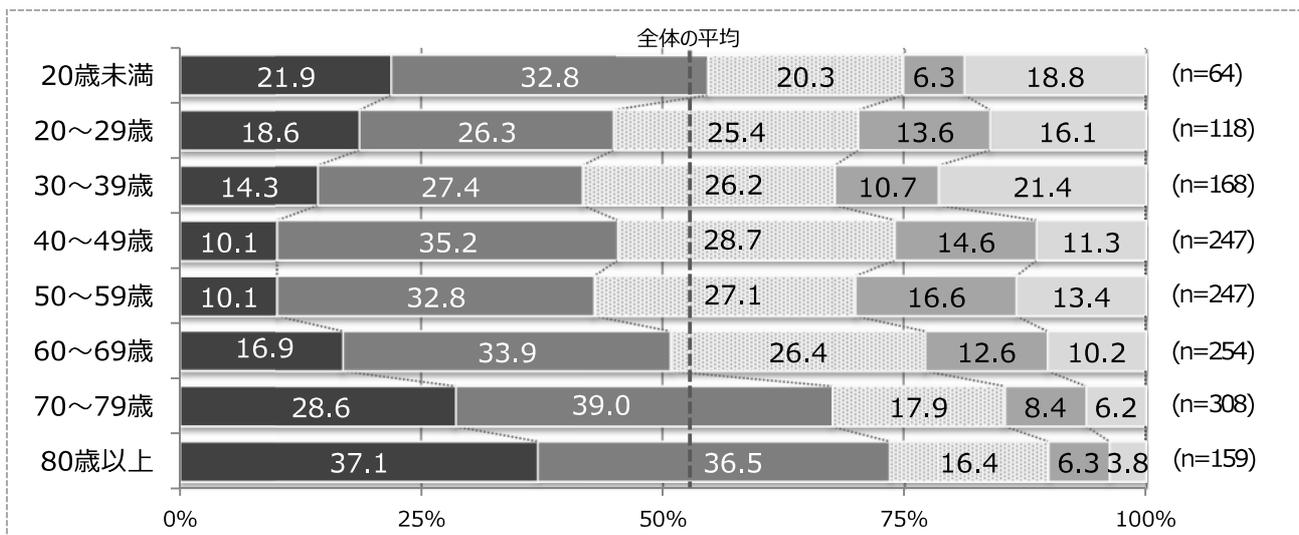
過去の調査結果と比較すると、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計 (52.9%) は、平成 28 年度 (47.9%)、平成 29 年度 (48.0%) より増加した。

男女別構成とのクロス集計 n=1,561



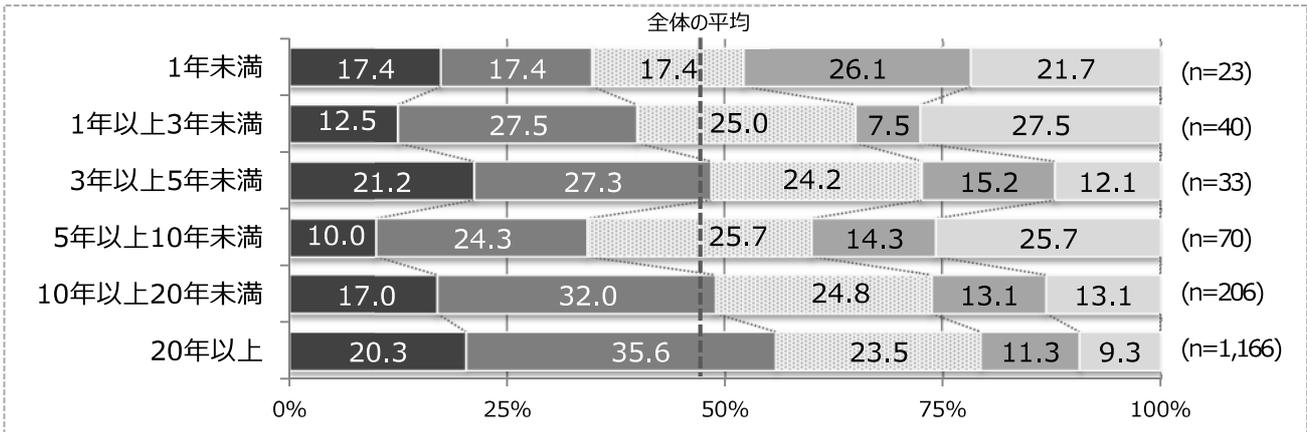
男女別に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(55.3%)が「男性」(49.4%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,565



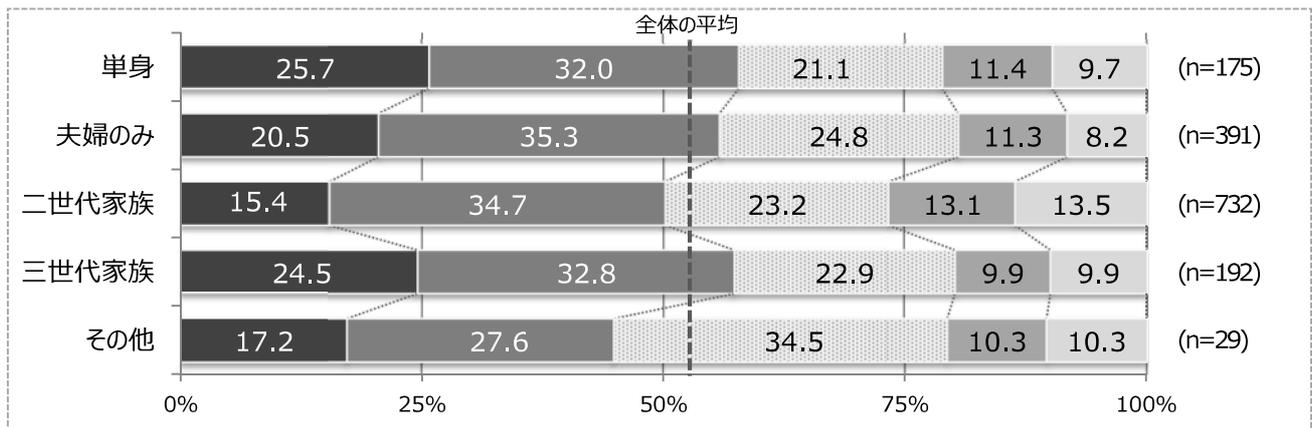
年齢階層別に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(52.9%)と比較すると、「80歳以上」(73.6%)、「70～79歳」(67.6%)が平均を大きく上回り、「20歳未満」(54.7%)でも平均を上回った。一方で「30～39歳」(41.7%)、「50～59歳」(42.9%)では平均を大きく下回り、「20～29歳」(44.9%)、「40～49歳」(45.3%)、「60～69歳」(50.8%)でも平均を下回った。

居住年数別構成とのクロス集計 n=1,538



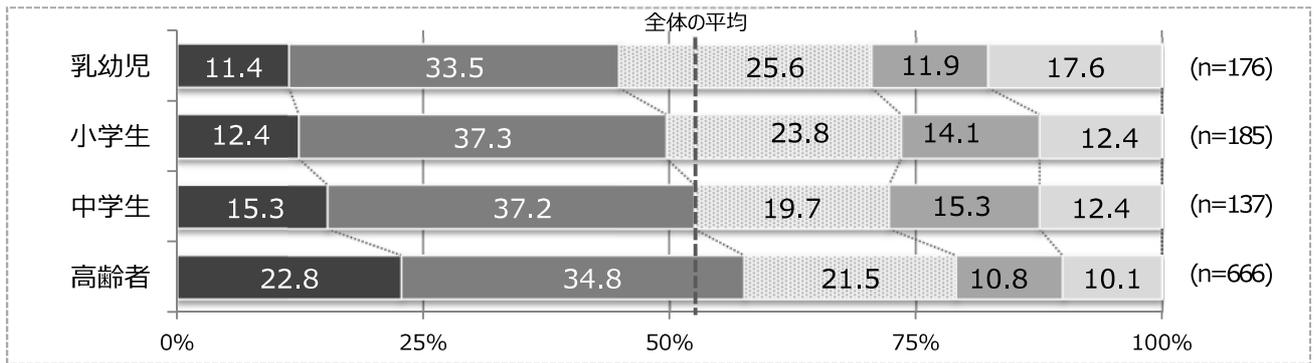
居住年数別に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(52.9%)と比較すると、「20年以上」(55.9%)が平均を上回った。一方で「5年以上10年未満」(34.3%)、「1年未満」(34.8%)、「1年以上3年未満」(40.0%)では平均を大きく下回り、「3年以上5年未満」(48.5%)、「10年以上20年未満」(49.0%)でも平均を下回る、または近似した値となった。

家族構成とのクロス集計 n=1,519



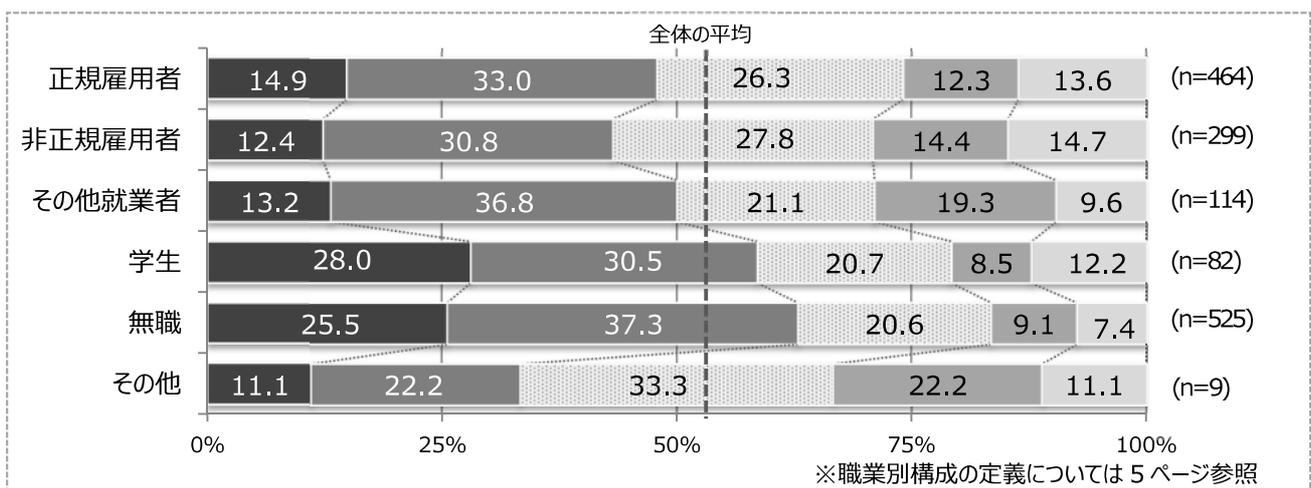
同居家族別(「その他」を除く)に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(52.9%)と比較すると、「単身」(57.7%)、「三世世代家族」(57.3%)、「夫婦のみ」(55.8%)が平均を上回った。一方で「二世世代家族」(50.1%)では平均を下回った。

乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯とのクロス集計



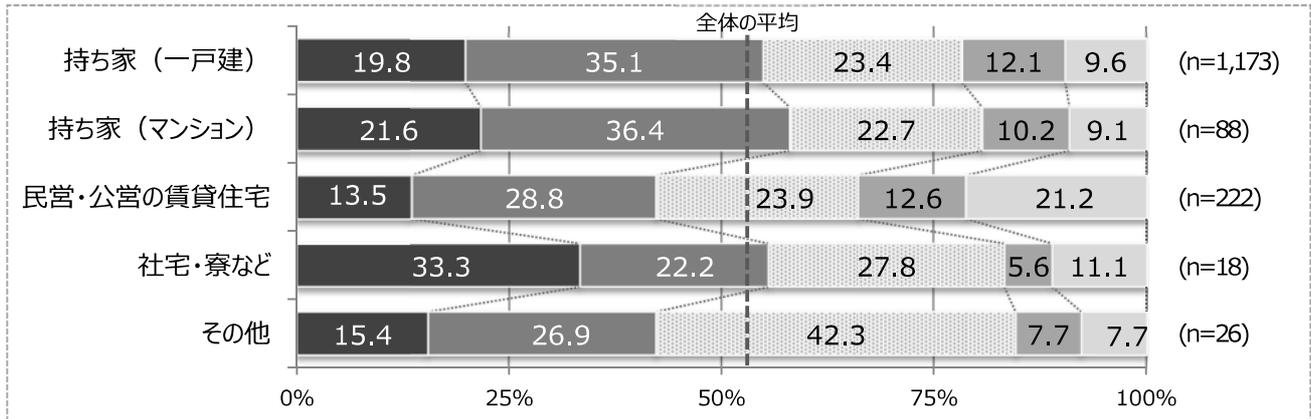
乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯別に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(52.9%)と比較すると、「高齢者」のいる世帯(57.6%)が平均を上回った。一方で「乳幼児」のいる世帯(44.9%)、「小学生」のいる世帯(49.7%)、「中学生」のいる世帯(52.5%)では平均を下回る、または近似した値となった。

職業別構成とのクロス集計 n=1,493



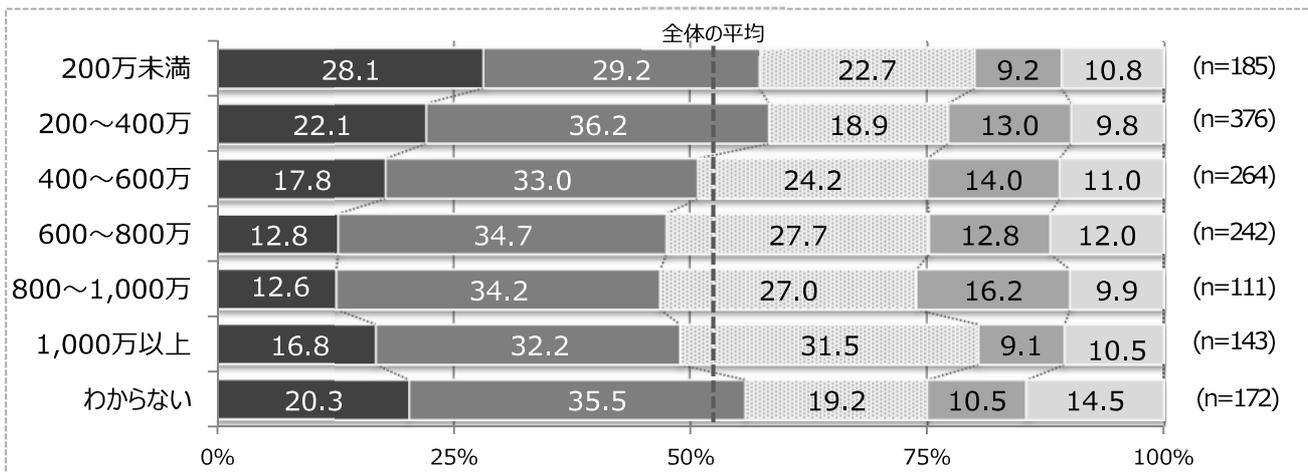
職業別(「その他」を除く)に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(52.9%)と比較すると、「無職」(62.8%)、「学生」(58.5%)が平均を上回った。一方で「非正規雇用者」(43.2%)、「正規雇用者」(47.9%)、「その他就業者」(50.0%)では平均を下回った。

住宅構成とのクロス集計 n=1,527



住宅別（「その他」を除く）に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均（52.9%）と比較すると、「持ち家（マンション）」（58.0%）、「社宅・寮など」（55.5%）、「持ち家（一戸建）」（54.9%）が平均を上回った。一方で「民営・公営の賃貸住宅」（42.3%）では平均を大きく下回った。

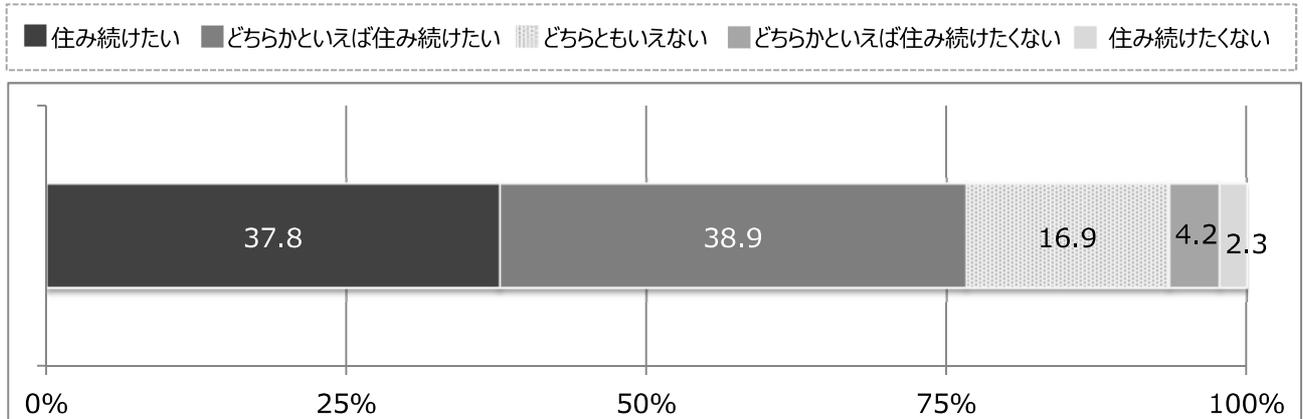
世帯収入別構成とのクロス集計 n=1,493



世帯収入別（「わからない」を除く）に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均（52.9%）と比較すると、「200万円以上～400万円未満」（58.3%）、「200万円未満」（57.3%）が平均を上回った。一方で「800万円以上～1,000万円未満」（46.8%）、「600万円以上～800万円未満」（47.5%）、「1,000万円以上」（49.0%）、「400万円以上～600万円未満」（50.8%）では平均を下回った。

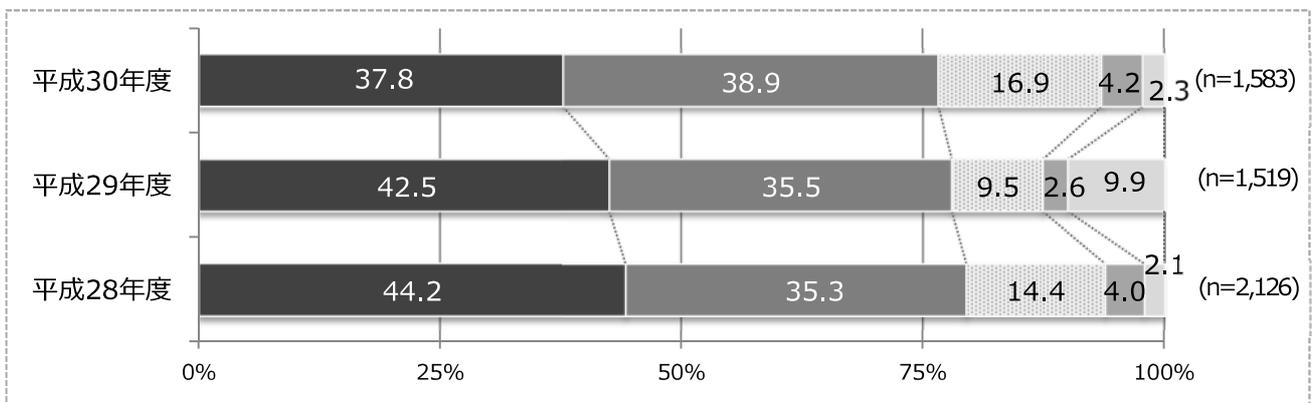
4 定住意向

設問 43 このまちに住み続けたいと思いますか。 n=1,583



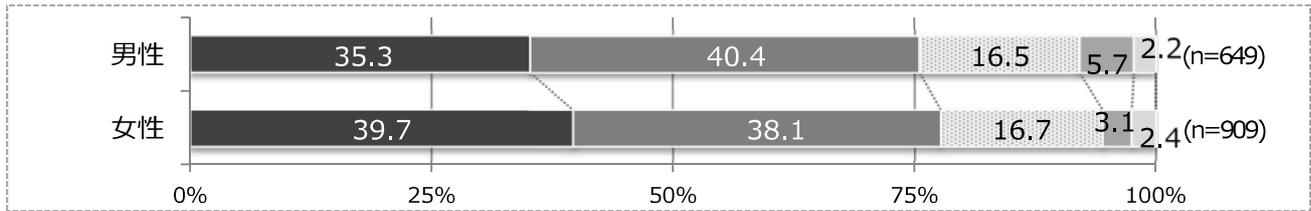
岐阜市への定住意向については、「住み続けたい」(37.8%)、「どちらかといえば住み続けたい」(38.9%)と回答した割合の合計が 76.7%となった。一方で「住み続けたくない」(2.3%)、「どちらかといえば住み続けたくない」(4.2%)と回答した割合の合計は 6.5%となった。

平成 28 年度、平成 29 年度調査結果との比較



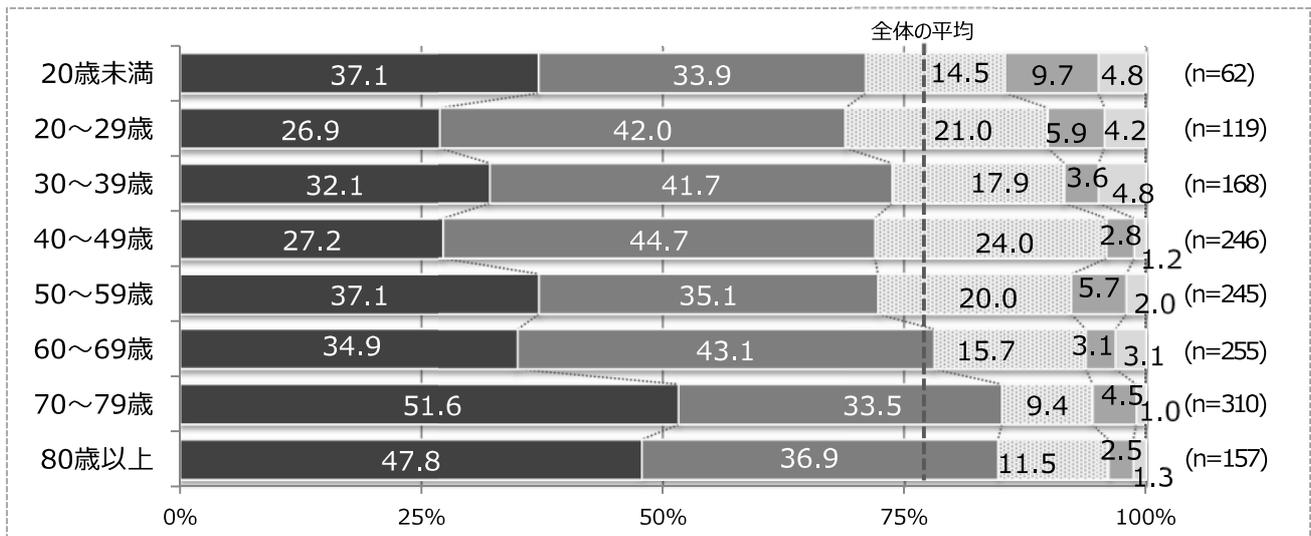
過去の調査結果と比較すると、「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計は(76.7%)は、平成 28 年度(79.5%)、平成 29 年度(78.0%)より減少した。

男女別構成とのクロス集計 n=1,558



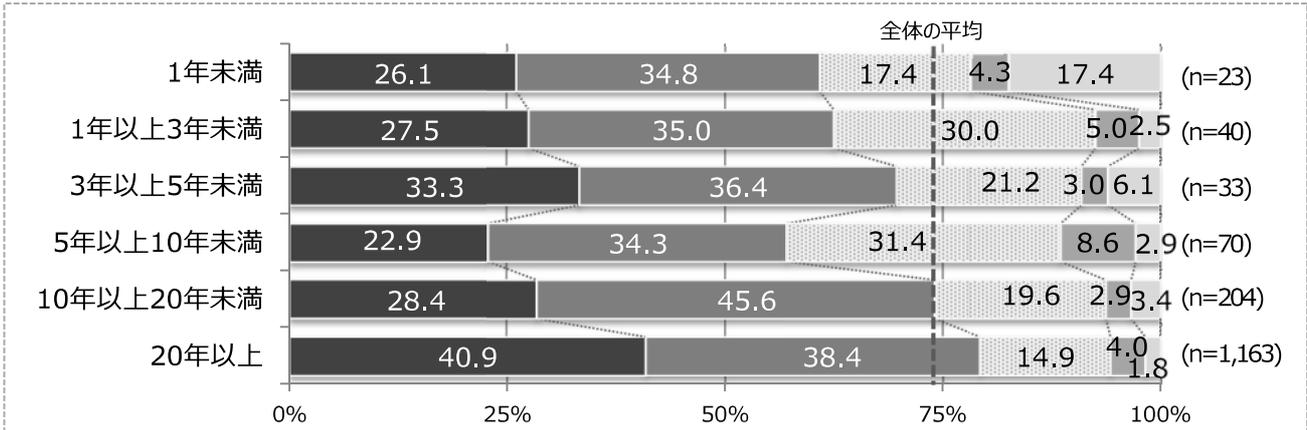
男女別に、「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(77.8%)が「男性」(75.7%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,562



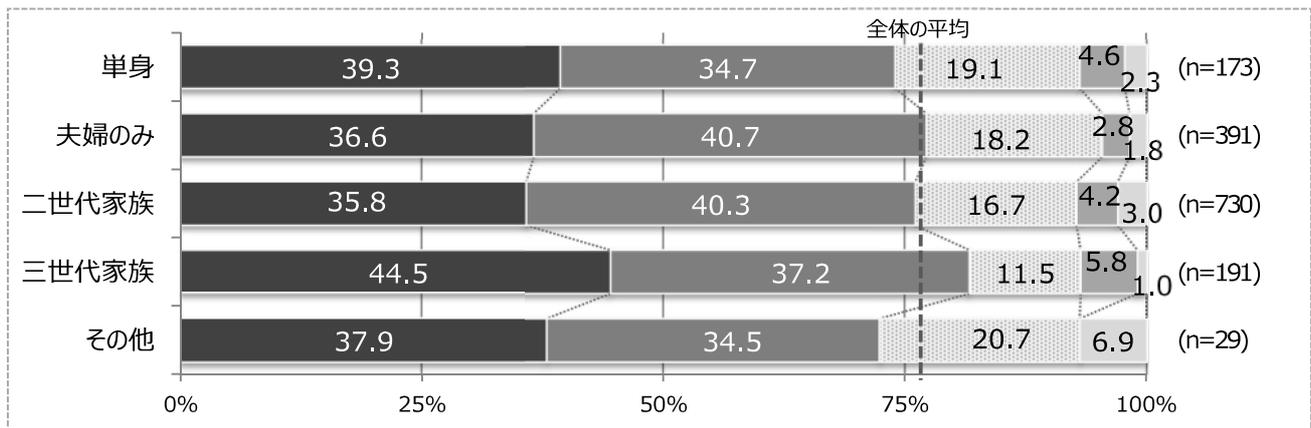
年齢階層別に、「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計を全体の平均(76.7%)と比較すると、「70～79歳」(85.1%)、「80歳以上」(84.7%)、「60～69歳」(78.0%)では平均を上回った。一方で「20～29歳」(68.9%)、「20歳未満」(71.0%)、「40～49歳」(71.9%)、「50～59歳」(72.2%)、「30～39歳」(73.8%)では平均を下回った。

居住年数別構成とのクロス集計 n=1,533



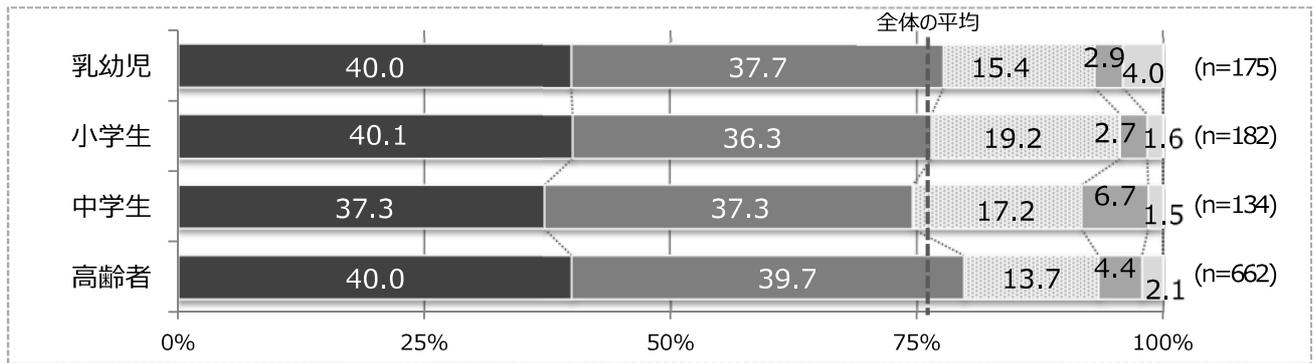
居住年数別に、「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計を全体の平均(76.7%)と比較すると、「20年以上」(79.3%)が平均を上回った。一方で「5年以上10年未満」(57.2%)、「1年未満」(60.9%)、「1年以上3年未満」(62.5%)では平均を大きく下回り、「3年以上5年未満」(69.7%)、「10年以上20年未満」(74.0%)でも平均を下回った。

家族構成とのクロス集計 n=1,514



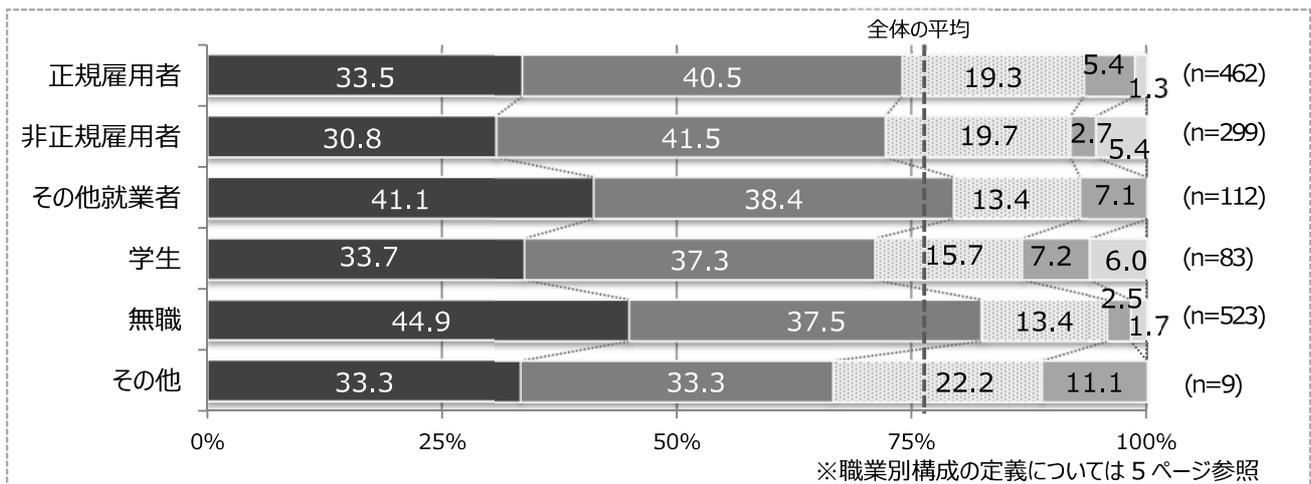
同居家族別(「その他」を除く)に、「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計を全体の平均(76.7%)と比較すると、「三世世代家族」(81.7%)、「夫婦のみ」(77.3%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「単身」(74.0%)、「二世世代家族」(76.1%)では平均を下回る、または近似した値となった。

乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯とのクロス集計



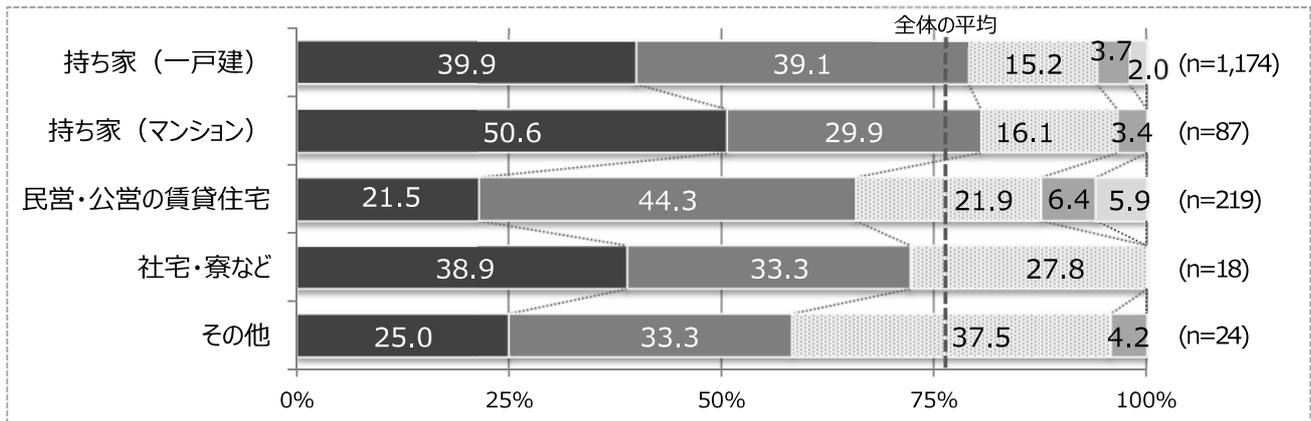
乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯別に、「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計を全体の平均(76.7%)と比較すると、「高齢者」のいる世帯(79.7%)、「乳幼児」のいる世帯(77.7%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「中学生」のいる世帯(74.6%)、「小学生」のいる世帯(76.4%)では平均を下回る、または近似した値となった。

職業別構成とのクロス集計 n=1,488



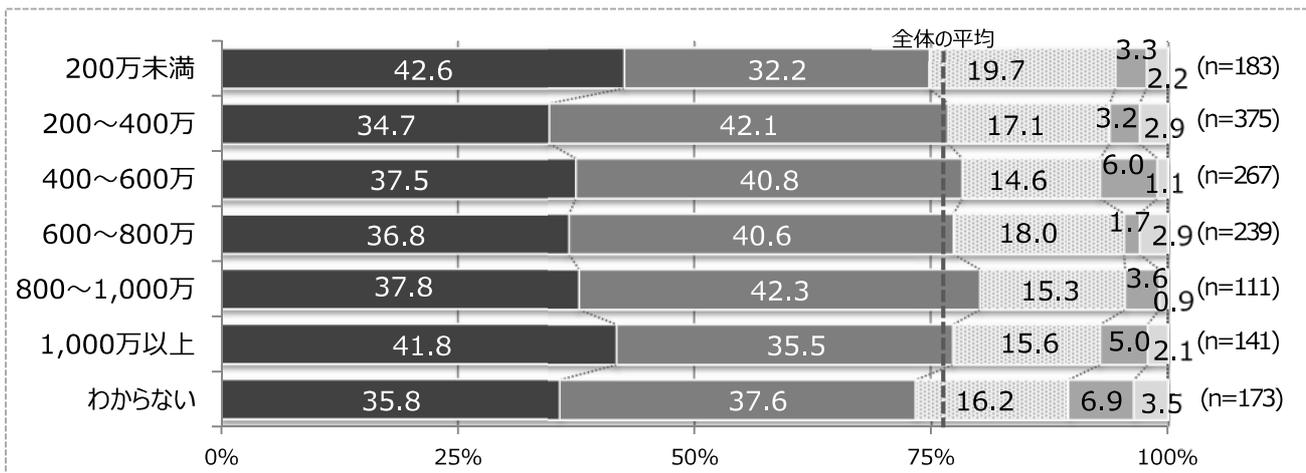
職業別(「その他」を除く)に、「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と回答した割合の合計を全体の平均(76.7%)と比較すると、「無職」(82.4%)、「その他就業者」(79.5%)が平均を上回った。一方で「学生」(71.0%)、「非正規雇用者」(72.3%)、「正規雇用者」(74.0%)では平均を下回った。

住宅構成とのクロス集計 n=1,522



住宅別(「その他」を除く)に、「住みたい」、「どちらかといえば住みたい」と回答した割合の合計を全体の平均(76.7%)と比較すると、「持ち家(マンション)」(80.5%)、「持ち家(一戸建)」(79.0%)が平均を上回った。一方で「民営・公営の賃貸住宅」(65.8%)では平均を大きく下回り、「社宅・寮など」(72.2%)でも平均を下回った。

世帯収入別構成とのクロス集計 n=1,489



世帯収入別(「わからない」を除く)に「住みたい」、「どちらかといえば住みたくない」と回答した割合の合計を全体の平均(76.7%)と比較すると、「800万円以上~1,000万円未満」(80.1%)、「400万円以上~600万円未満」(78.3%)、「600万円以上~800万円未満」(77.4%)、「1,000万円以上」(77.3%)、「200万円以上~400万円未満」(76.8%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「200万円未満」(74.8%)では平均を下回った。

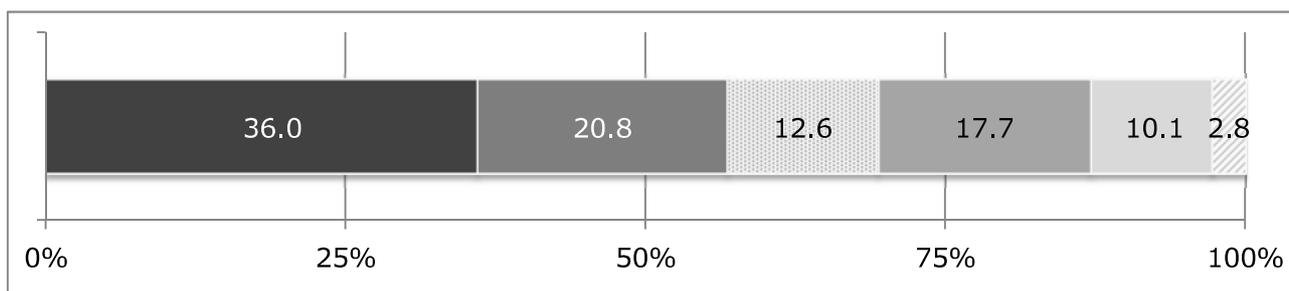
第3章 意識や行動に関する設問の調査結果

※第3章(設問 8、9、11、13)の単純集計による過去(H28・29)の調査結果比較は P 105～106 を参照

1 人権

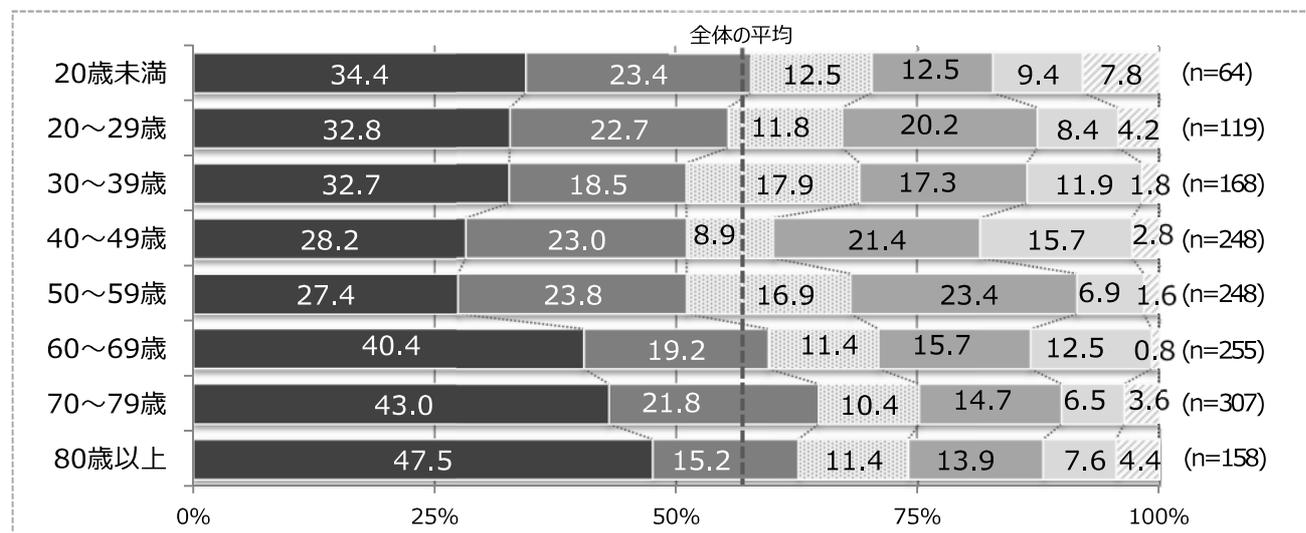
設問 4 身近に人種・障がい・性的少数者に対する差別や偏見、いじめ、虐待などの人権侵害がありますか。 n=1,593

■ 感じない ■ どちらかといえば感じない ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば感じる ■ 感じる ▨ 関心がない



身近にある差別や偏見、いじめ、虐待などの人権侵害については、「感じない」(36.0%)、「どちらかといえば感じない」(20.8%)と回答した割合の合計が 56.8%となった。一方で「感じる」(10.1%)、「どちらかといえば感じる」(17.7%)と回答した割合の合計は 27.8%となった。

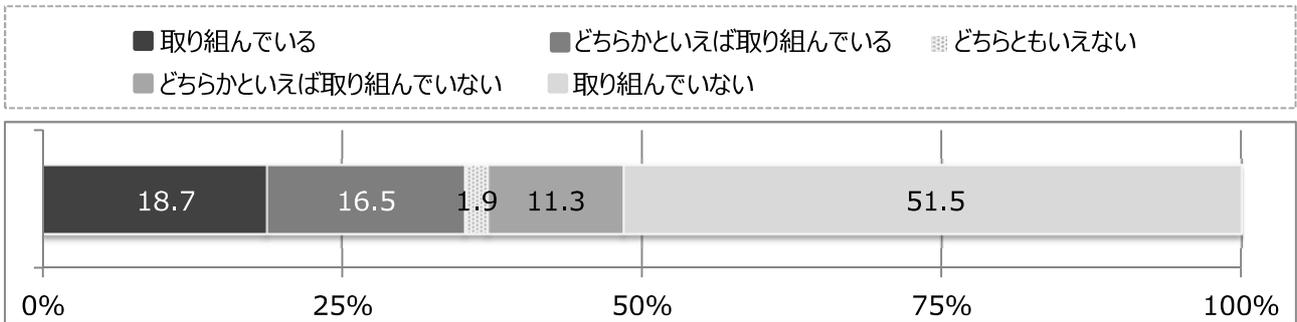
年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,567



年齢階層別に、「感じない」、「どちらかといえば感じない」と回答した割合の合計を全体の平均(56.8%)と比較すると、「70～79歳」(64.8%)、「80歳以上」(62.7%)、「60～69歳」(59.6%)、「20歳未満」(57.8%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「30～39歳」(51.2%)、「40～49歳」(51.2%)、「50～59歳」(51.2%)、「20～29歳」(55.5%)では平均を下回った。

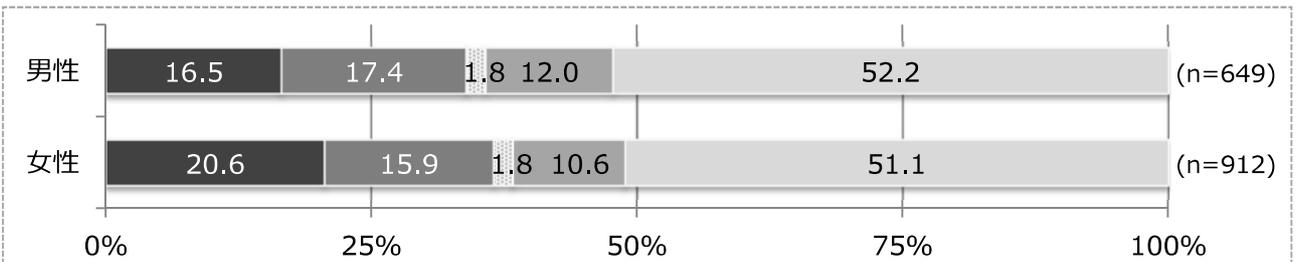
2 生涯学習

設問 5 日々の生活の中で何らかの生涯学習（文化・芸術・スポーツ・ボランティア活動・社会人講座受講など）に取り組んでいますか。 n=1,591



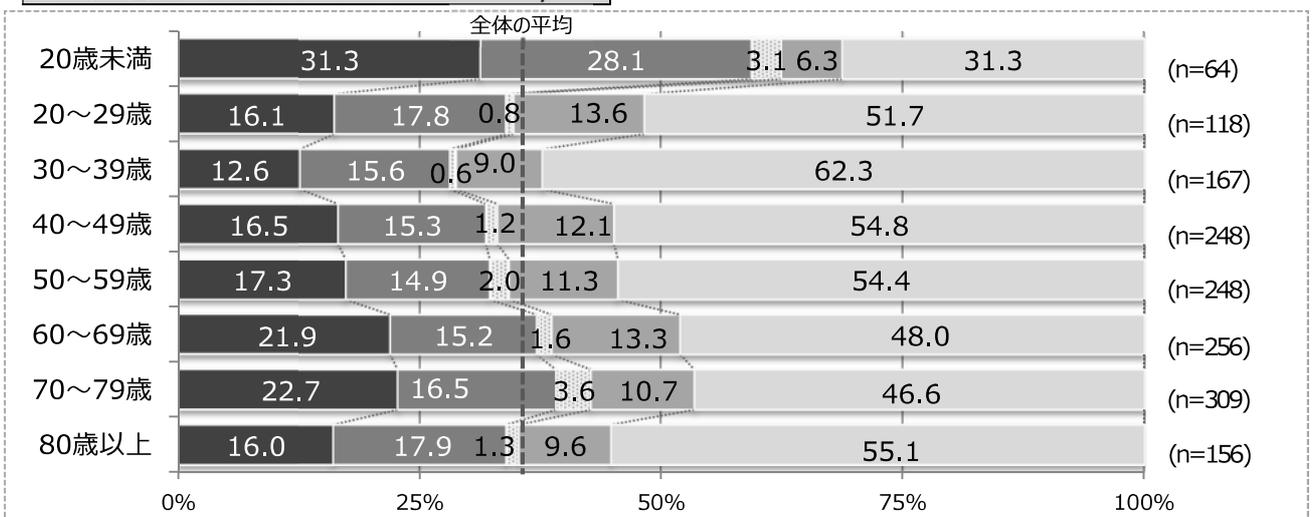
日々の生活における生涯学習への取組状況については、「取り組んでいる」(18.7%)、「どちらかといえば取り組んでいる」(16.5%)と回答した割合の合計が35.2%となった。一方で「取り組んでいない」(51.5%)、「どちらかといえば取り組んでいない」(11.3%)と回答した割合の合計は62.8%となった。

男女別とのクロス集計 n=1,561



男女別に、「取り組んでいる」、「どちらかといえば取り組んでいる」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(36.5%)が「男性」(33.9%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,566

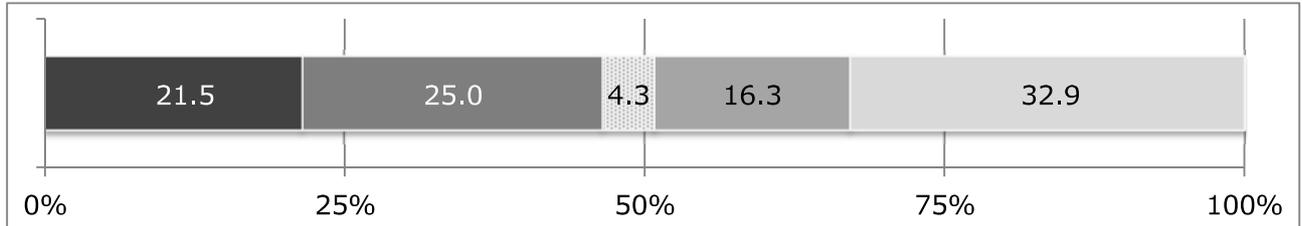


年齢階層別に、「取り組んでいる」、「どちらかといえば取り組んでいる」と回答した割合の合計を全体の平均(35.2%)と比較すると、「20歳未満」(59.4%)が平均を大きく上回り、「70~79歳」(39.2%)、「60~69歳」(37.1%)でも平均を上回った。一方で「30~39歳」(28.2%)、「40~49歳」(31.8%)、「50~59歳」(32.2%)、「20~29歳」(33.9%)、「80歳以上」(33.9%)では平均を下回った。

3 健康

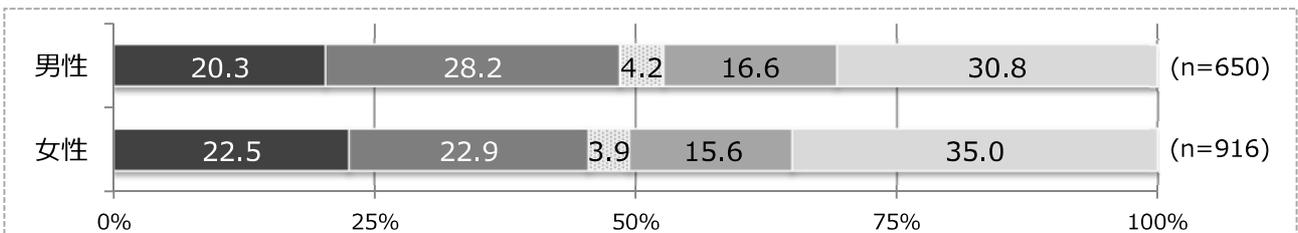
設問 6 健康づくりのために日ごろの運動に取り組んでいますか。 n=1,597

■ 取り組んでいる ■ どちらかといえば取り組んでいる ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば取り組んでいない ■ 取り組んでいない



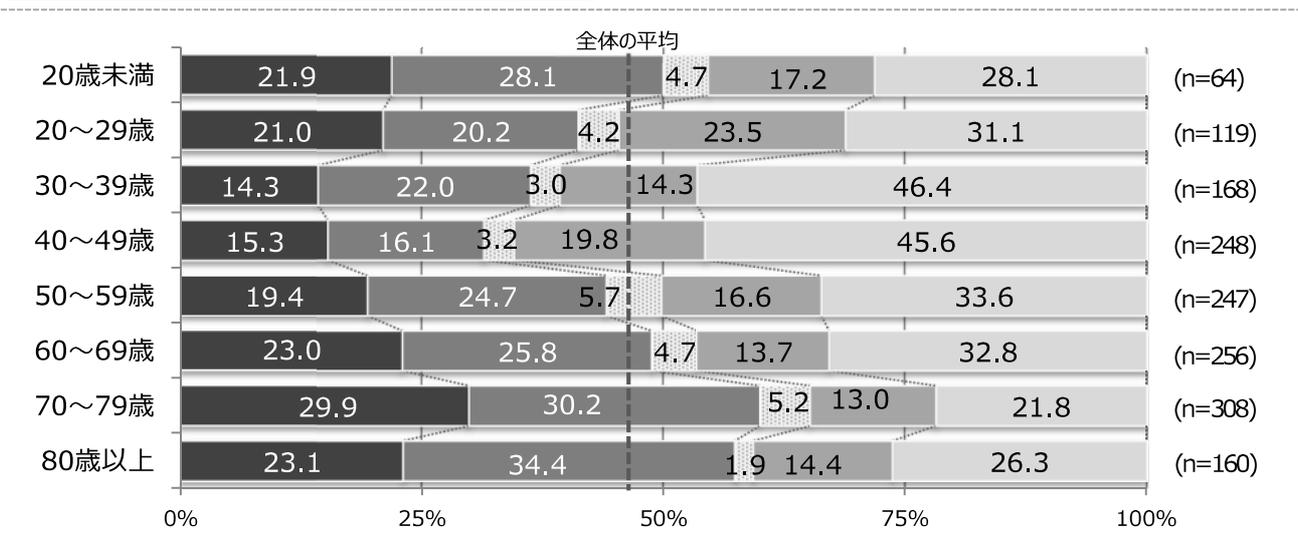
健康への配慮については、「取り組んでいる」(21.5%)、「どちらかといえば取り組んでいる」(25.0%)と回答した割合の合計が 46.5%となった。一方で「取り組んでいない」(32.9%)、「どちらかといえば取り組んでいない」(16.3%)と回答した割合の合計は 49.2%となった。

男女別構成とのクロス集計 n=1,566



男女別に、「取り組んでいる」、「どちらかといえば取り組んでいる」と回答した割合の合計を比較すると、「男性」(48.5%)が「女性」(45.4%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,570



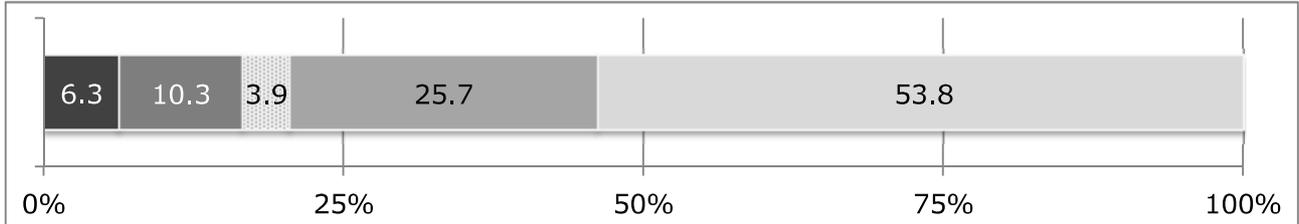
年齢階層別に、「取り組んでいる」、「どちらかといえば取り組んでいる」と回答した割合の合計を全体の平均(46.5%)と比較すると、「70~79歳」(60.1%)、「80歳以上」(57.5%)が平均を大きく上回り、「20歳未満」(50.0%)、「60~69歳」(48.8%)でも平均を上回った。一方で「40~49歳」(31.4%)、「30~39歳」(36.3%)では平均を大きく下回り、「20~29歳」(41.2%)、「50~59歳」(44.1%)でも平均を下回った。

4 将来への不安

設問 7 老後生活について、一人暮らしや老老介護など将来に不安はないですか。

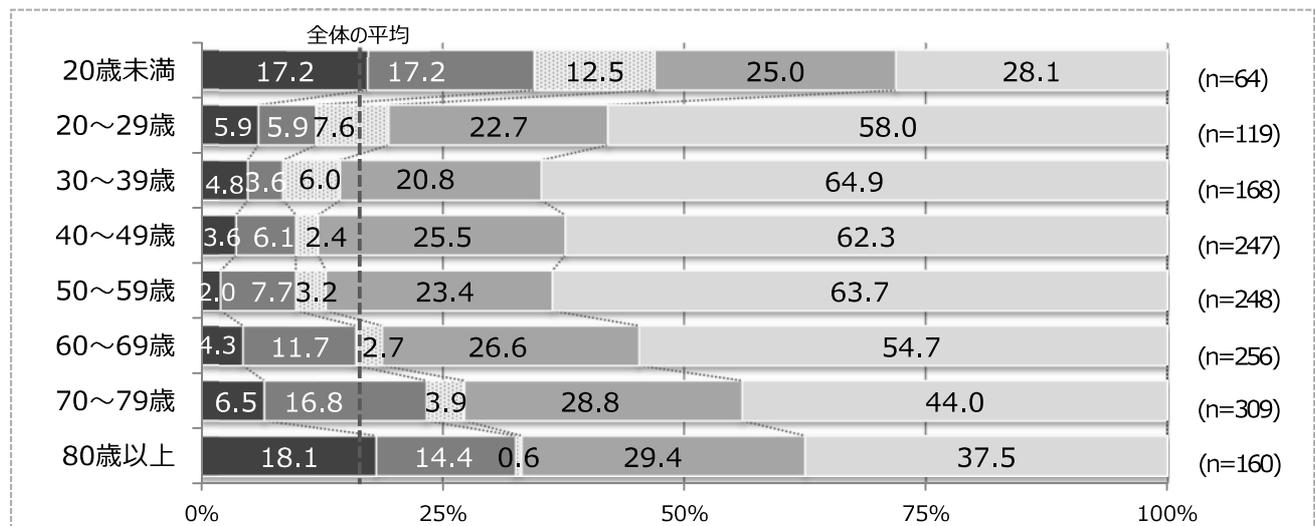
n=1,598

■ 不安はない ■ どちらかといえば不安はない ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば不安はある ■ 不安はある



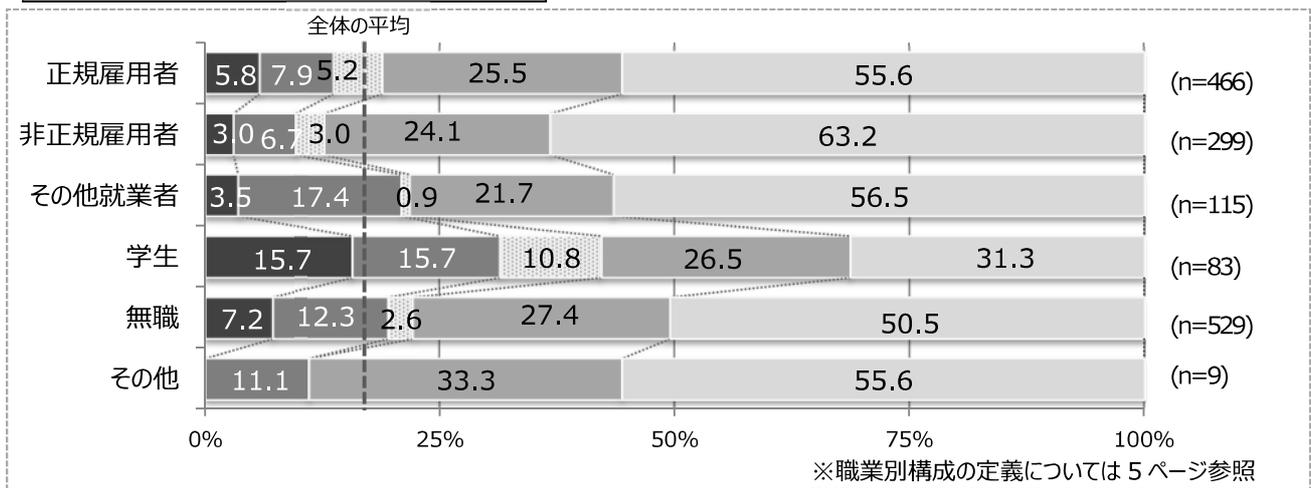
将来への不安については、「不安はない」(6.3%)、「どちらかといえば不安はない」(10.3%)と回答した割合の合計が16.6%となった。一方で「不安はある」(53.8%)、「どちらかといえば不安はある」(25.7%)と回答した割合の合計は79.5%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,571



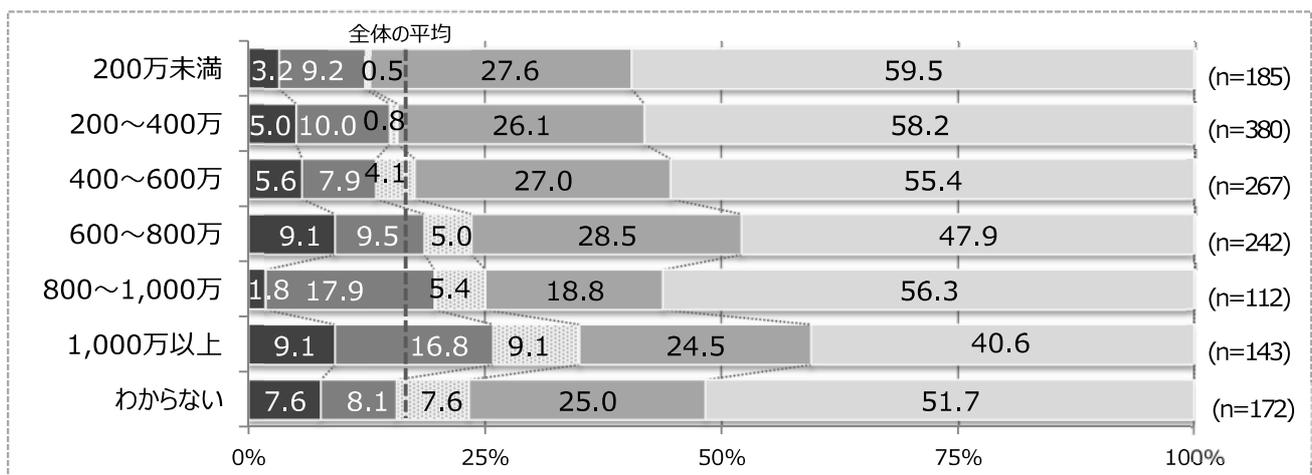
年齢階層別に、「不安はない」、「どちらかといえば不安はない」と回答した割合の合計を全体の平均(16.6%)と比較すると、「20歳未満」(34.4%)、「80歳以上」(32.5%)が平均を大きく上回り、「70～79歳」(23.3%)でも平均を上回った。一方で「30～39歳以上」(8.4%)、「50～59歳」(9.7%)、「40～49歳」(9.7%)、「20～29歳」(11.8%)、「60～69歳」(16.0%)では平均を下回る、または近似した値となった。

職業別構成とのクロス集計 n=1,501



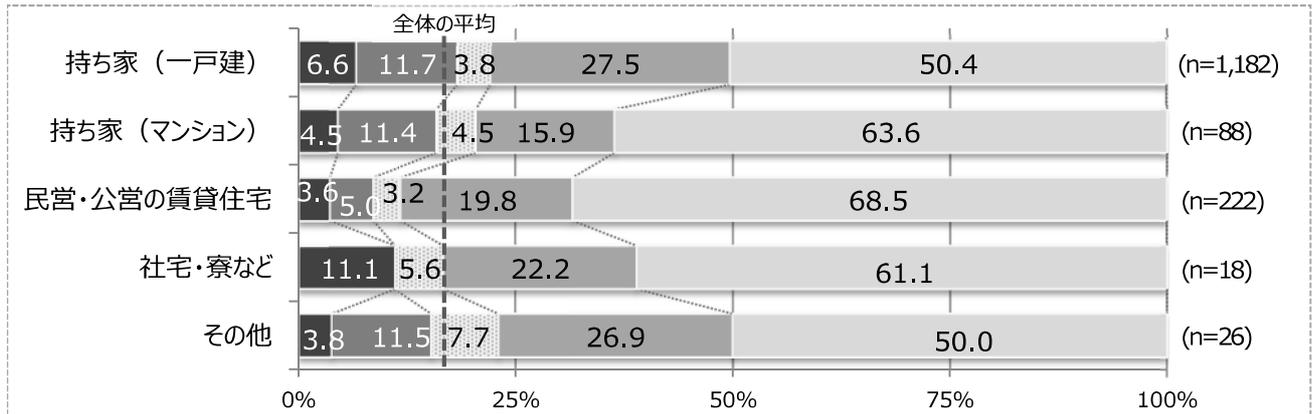
職業別(「その他」を除く)に、「不安はない」、「どちらかといえば不安はない」と回答した割合の合計を全体の平均(16.6%)と比較すると、「学生」(31.4%)が平均を大きく上回り、「その他就業者」(20.9%)、「無職」(19.5%)でも平均を上回った。一方で「非正規雇用者」(9.7%)、「正規雇用者」(13.7%)では平均を下回った。

世帯収入別構成とのクロス集計 n=1,501



世帯収入別(「わからない」を除く)に、「不安はない」、「どちらかといえば不安はない」と回答した割合の合計を全体の平均(16.6%)と比較すると、「1,000 万以上」(25.9%)、「800 万以上～1,000 万未満」(19.7%)、「600 万以上～800 万未満」(18.6%)が平均を上回った。一方で「200 万未満」(12.4%)、「400 万以上～600 万未満」(13.5%)、「200 万円以上～400 万円未満」(15.0%)では平均を下回った。

住宅構成とのクロス集計 n=1,536

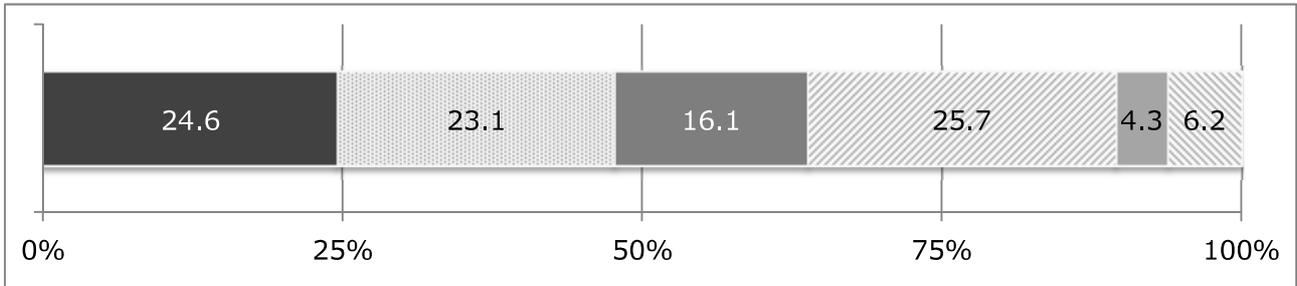


住宅別（「その他」を除く）に、「不安はない」、「どちらかといえば不安はない」と回答した割合の合計を全体の平均（16.6%）と比較すると、「持ち家（一戸建て）」（18.3%）が平均を上回った。一方で「民営・公営の賃貸住宅」（8.6%）、「社宅・寮など」（11.1%）、「持ち家（マンション）」（15.9%）では平均を下回る、または近似した値となった。

5 地域のつながり

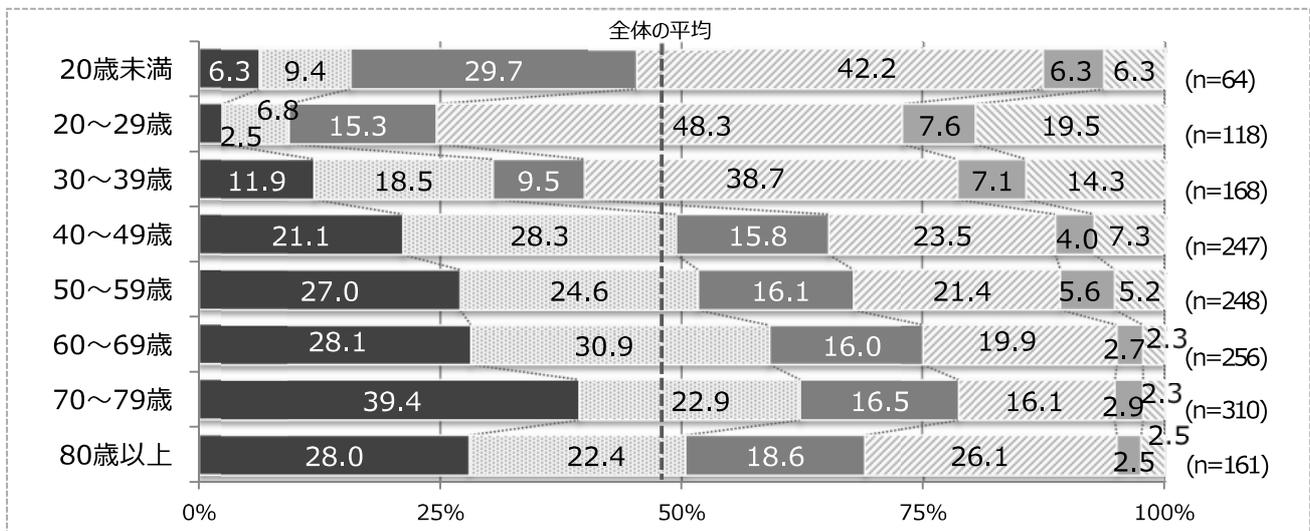
設問 8 自治会などの地域活動に参加していますか。 n=1,599

■ 参加している ■ ときどき参加している ■ あまり参加していない
 ▨ 参加していない ■ 関心はあるが機会がない ▨ 関心がない



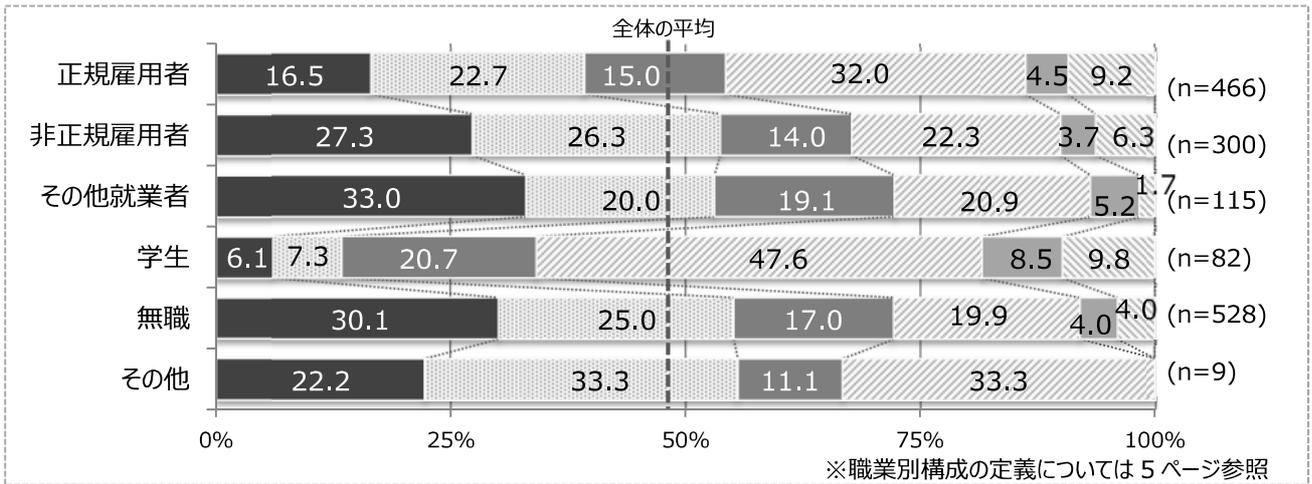
自治会などの地域活動への参加状況については、「参加している」(24.6%)、「ときどき参加している」(23.1%)と回答した割合の合計が47.7%となった。一方で「参加していない」(25.7%)、「関心はあるが機会がない」(4.3%)、「関心がない」(6.2%)と回答した割合の合計は36.2%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,572



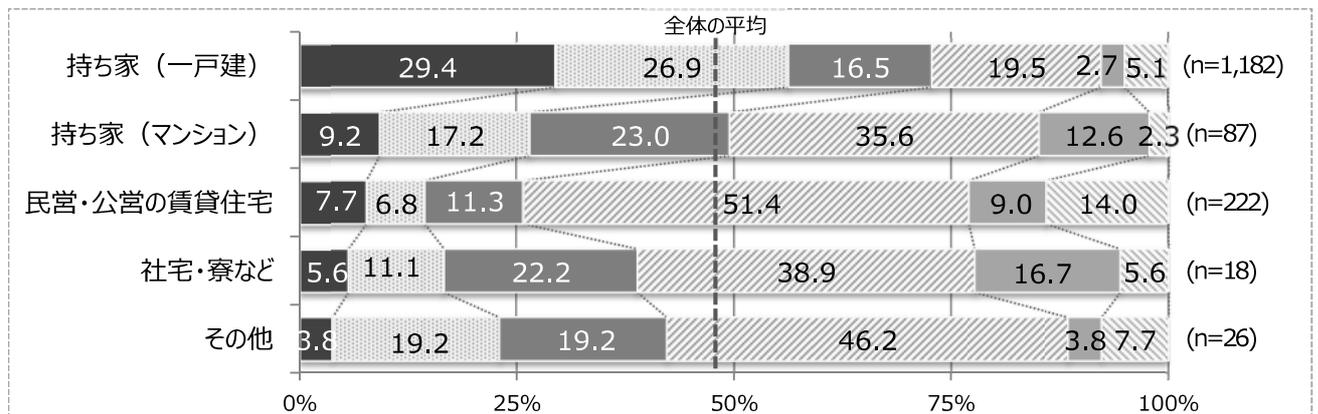
年齢階層別に、「参加している」、「ときどき参加している」と回答した割合の合計を全体の平均(47.7%)と比較すると、「70~79歳」(62.3%)、「60~69歳」(59.0%)が平均を大きく上回り、「50~59歳」(51.6%)、「80歳以上」(50.4%)、「40~49歳」(49.4%)でも平均を上回った。一方で「20~29歳」(9.3%)、「20歳未満」(15.7%)、「30~39歳」(30.4%)では平均を大きく下回った。

職業別構成とのクロス集計 n=1,500



職業別(「その他」を除く)に、「参加している」、「ときどき参加している」と回答した割合の合計を全体の平均(47.7%)と比較すると、「無職」(55.1%)、「非正規雇用者」(53.6%)、「その他就業者」(53.0%)が平均を上回った。一方で「学生」(13.4%)では平均を大きく下回り、「正規雇用者」(39.2%)でも平均を下回った。

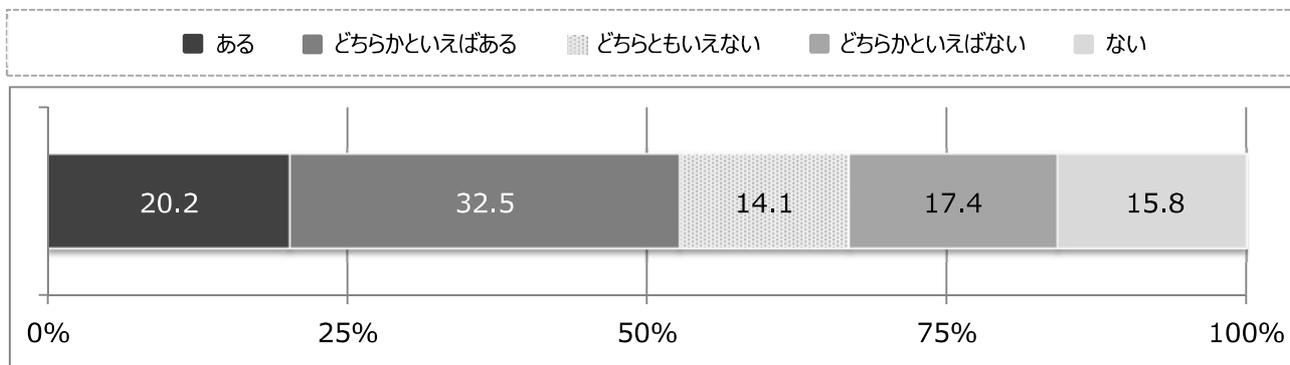
住宅構成とのクロス集計 n=1,535



住宅別(「その他」を除く)に、「参加している」、「ときどき参加している」と回答した割合の合計を全体の平均(47.7%)と比較すると、「持ち家(一戸建)」(56.3%)が平均を上回った。一方で「民営・公営の賃貸住宅」(14.5%)、「社宅・寮など」(16.7%)、「持ち家(マンション)」(26.4%)では平均を大きく下回った。

設問 10 困りごとがあったときに相談したり、災害などの「いざ」というときに助け合える関係がお住まいの地域（自治会連合会地区）にありますか。

n=1,585



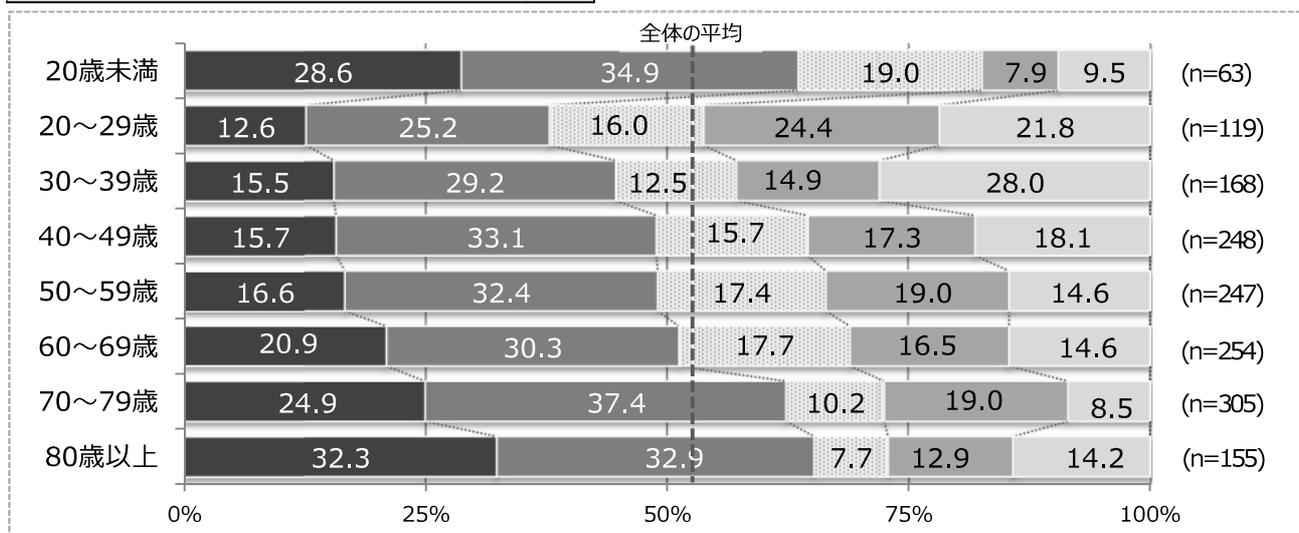
困りごとがあった時の相談や災害時における助け合いの関係については、「ある」(20.2%)、「どちらかといえばある」(32.5%)と回答した割合の合計が 52.7%となった。一方で「ない」(15.8%)、「どちらかといえばない」(17.4%)と回答した割合の合計は 33.2%となった。

男女別とのクロス集計 n=1,554



男女別に、「ある」、「どちらかといえばある」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(55.5%)が「男性」(48.9%)を上回った。

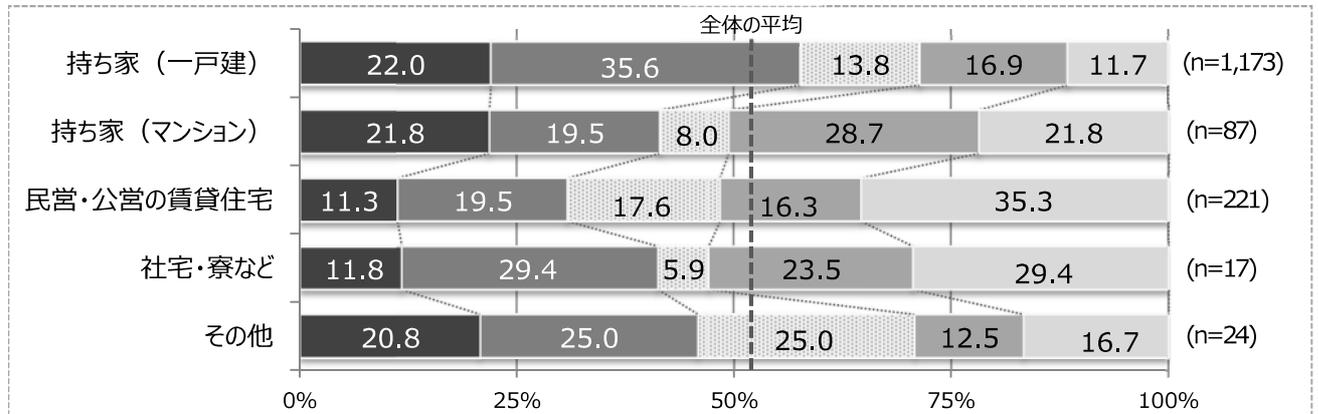
年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,559



年齢階層別に、「ある」、「どちらかといえばある」と回答した割合の合計を全体の平均(52.7%)と比較すると、「80歳以上」(65.2%)、「20歳未満」(63.5%)が平均を大きく上回り、「70～79歳」(62.3%)でも平

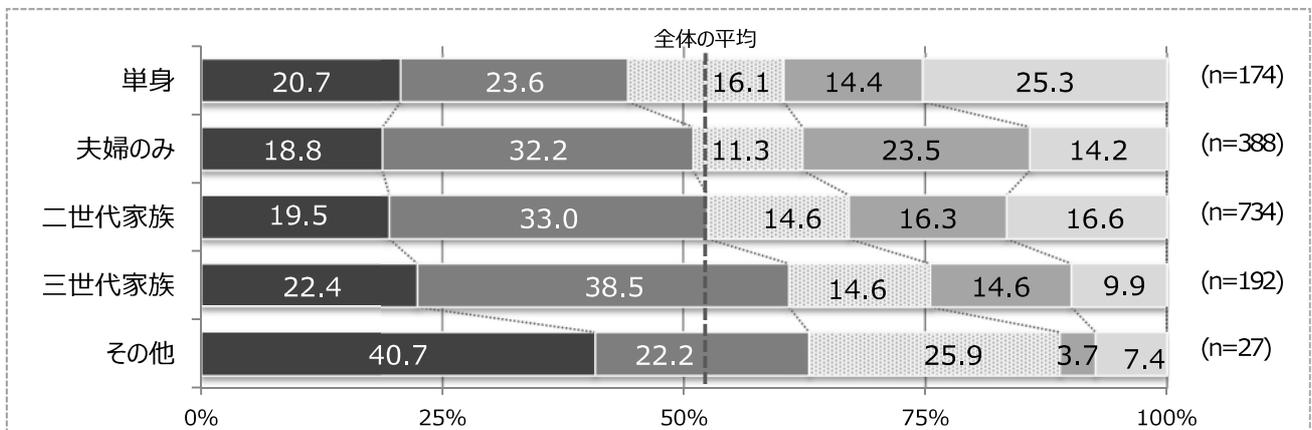
均を上回った。一方で「20～29 歳」(37.8%)では平均を大きく下回り、「30～39 歳」(44.7%)、「40～49 歳」(48.8%)、「50～59 歳」(49.0%)、「60～69 歳」(51.2%)でも平均を下回った。

住宅構成とのクロス集計 n=1,522



住宅別(「その他」を除く)に、「ある」、「どちらかといえばある」と回答した割合の合計を全体の平均(52.7%)と比較すると、「持ち家(一戸建)」(57.6%)が平均を上回った。一方で「民営・公営の賃貸住宅」(30.8%)、「社宅・寮など」(41.2%)、「持ち家(マンション)」(41.3%)では平均を大きく下回った。

家族構成とのクロス集計 n=1,515

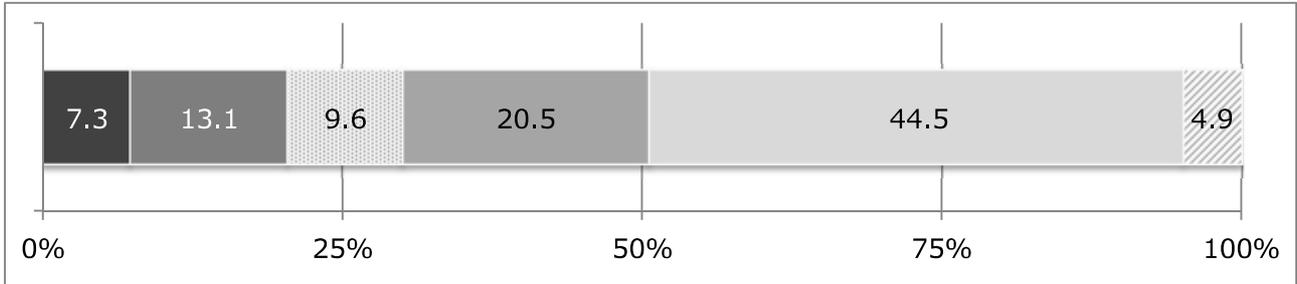


同居家族別(「その他」を除く)に、「ある」、「どちらかといえばある」と回答した割合の合計を全体の平均(52.7%)と比較すると、「三世世代家族」(60.9%)が平均を上回った。一方で「単身」(44.3%)、「夫婦のみ」(51.0%)、「二世世代家族」(52.5%)では平均を下回る、または近似した値となった。

6 国際交流

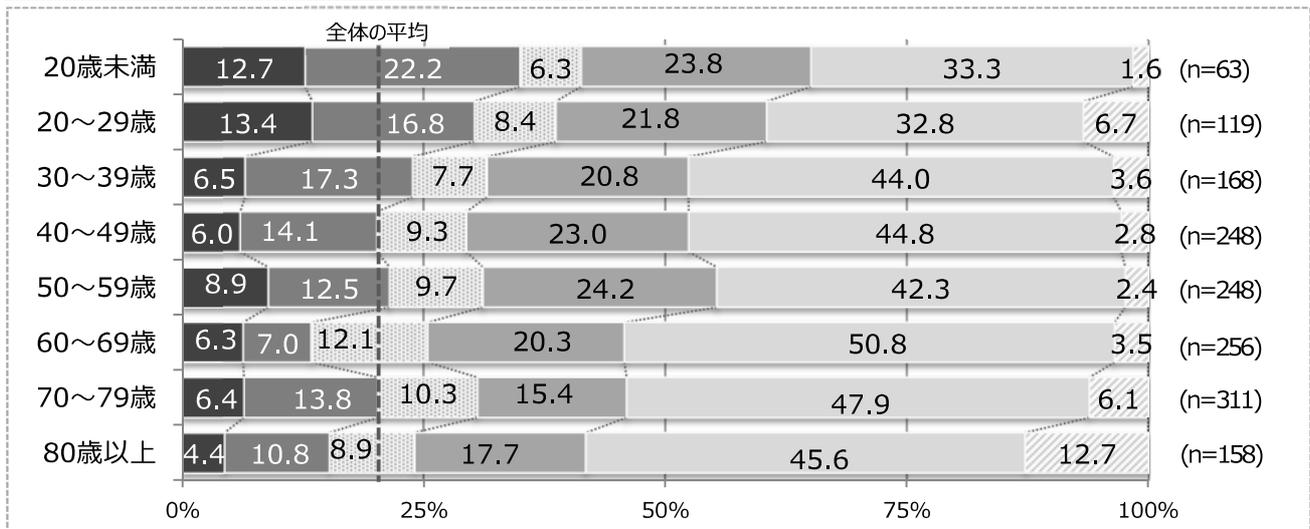
設問 9 身近に日本人と外国人との交流はありますか。 n=1,598

■ 感じる ■ どちらかといえば感じる ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば感じない ■ 感じない ■ 関心がない



身近なところでの外国人と日本人との交流の有無については、「感じる」(7.3%)、「どちらかといえば感じる」(13.1%)と回答した割合の合計が 20.4%となった。一方で「感じない」(44.5%)、「どちらかといえば感じない」(20.5%)と回答した割合の合計は 65.0%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,571

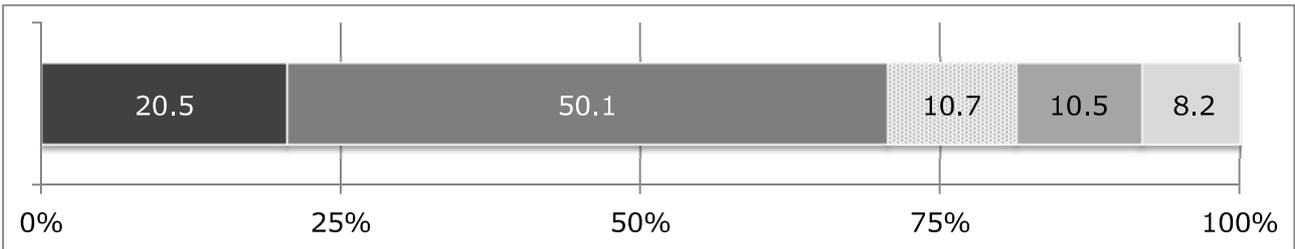


年齢階層別に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均(20.4%)と比較すると、「20歳未満」(34.9%)が平均を大きく上回り、「20~29歳」(30.2%)、「30~39歳」(23.8%)、「50~59歳」(21.4%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「60~69歳」(13.3%)、「80歳以上」(15.2%)、「40~49歳」(20.1%)、「70~79歳」(20.2%)では平均を下回る、または近似した値となった。

7 環境

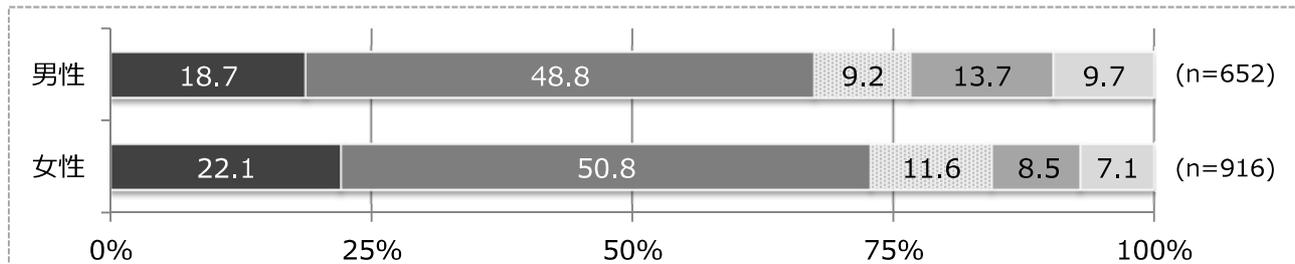
設問 11 お住まいの周辺環境は美しく保たれていると感じますか。 =1,598

■ 感じる ■ どちらかといえば感じる ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば感じない ■ 感じない



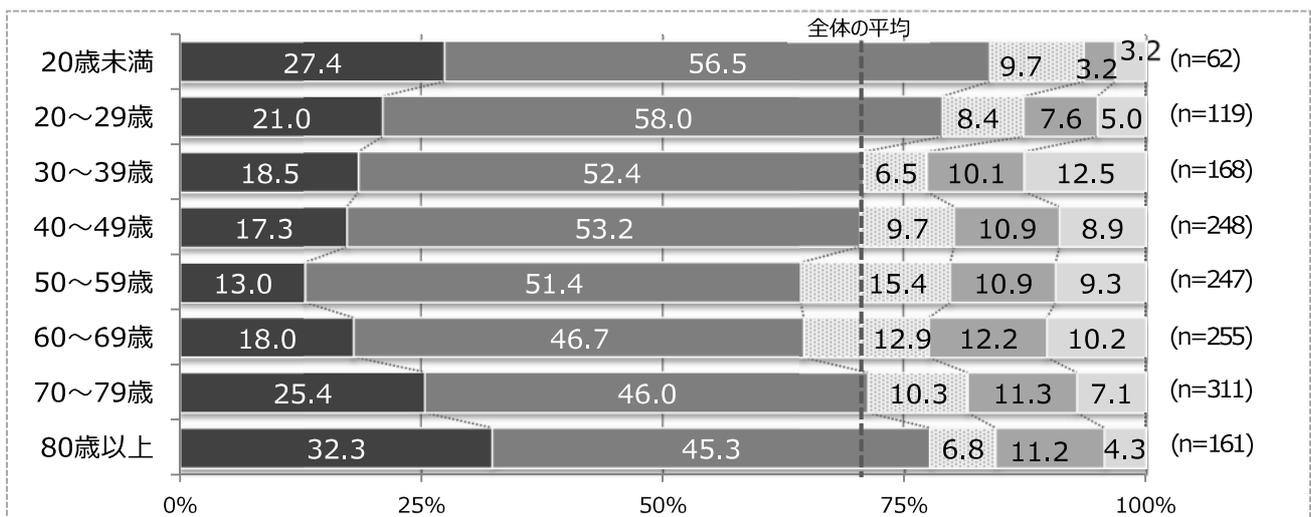
住まいの周辺環境の美しさについては、「感じる」(20.5%)、「どちらかといえば感じる」(50.1%)と回答した割合の合計が 70.6%となった。一方で「感じない」(8.2%)、「どちらかといえば感じない」(10.5%)と回答した割合の合計は 18.7%となった。

男女別とのクロス集計 n=1,568



男女別に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(72.9%)が「男性」(67.5%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,571

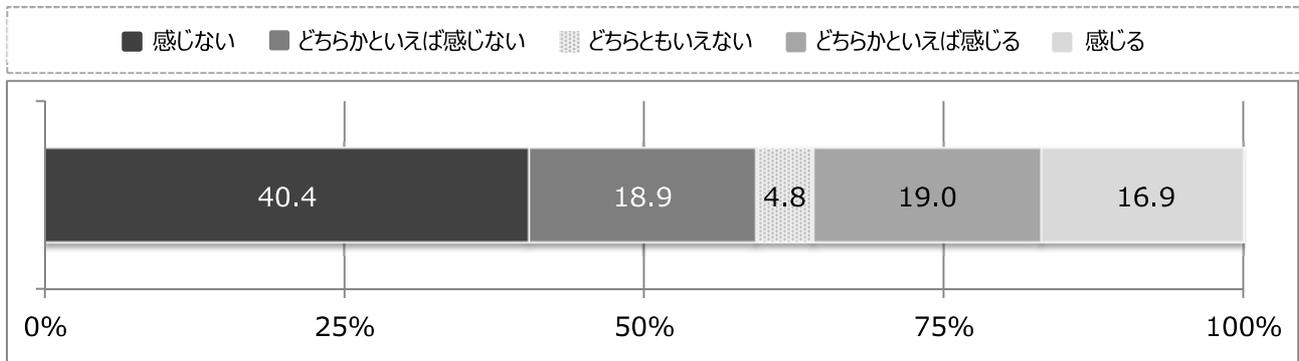


年齢階層別に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均 (70.6%)と比較すると、「20歳未満」(83.9%)が平均を大きく上回り、「20～29歳」(79.0%)、「80歳以上」(77.6%)、「70～79歳」(71.4%)、「30～39歳」(70.9%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「50～59歳」(64.4%)、「60～69歳」(64.7%)、「40～49歳」(70.5%)では平均を下回る、または近似した値となった。

8 日常生活

設問 12 買い物などの日常生活で交通アクセスに不便を感じますか。

n=1,593



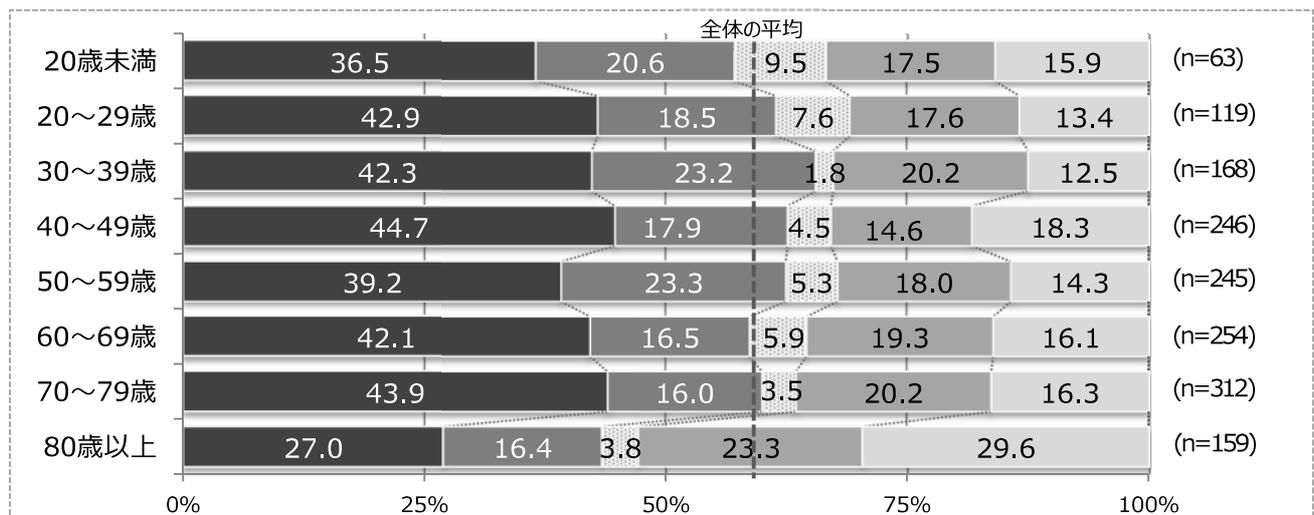
買い物などの日常生活の不便さについては、「感じない」(40.4%)、「どちらかといえば感じない」(18.9%)と回答した割合の合計が 59.3%となった。一方で「感じる」(16.9%)、「どちらかといえば感じる」(19.0%)と回答した割合の合計は 35.9%となった。

男女別構成とのクロス集計 n=1,562



男女別に、「感じない」、「どちらかといえば感じない」と回答した割合の合計を比較すると、「男性」(60.1%)が「女性」(58.8%)を上回った。

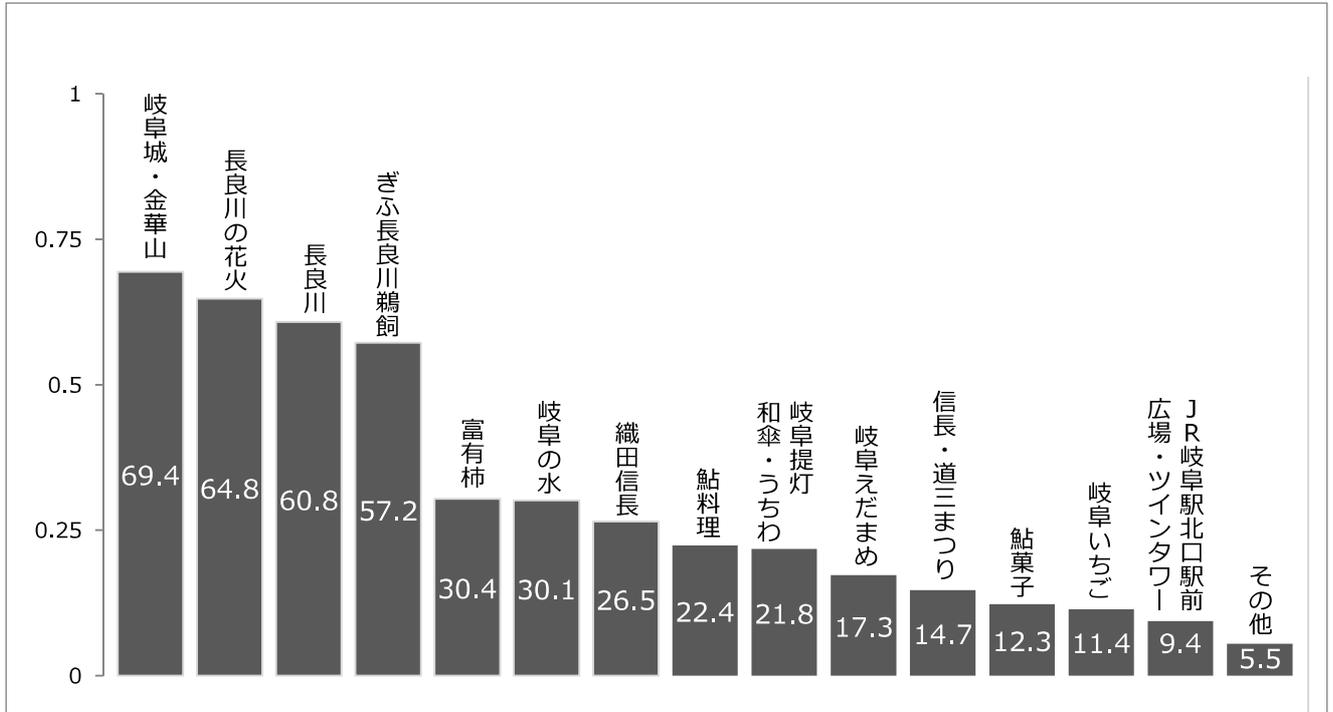
年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,566



年齢階層別に、「感じない」、「どちらかといえば感じない」と回答した割合の合計を全体の平均(59.3%)と比較すると、「30~39歳」(65.5%)、「40~49歳」(62.6%)、「50~59歳」(62.5%)、「20~29歳」(61.4%)、「70~79歳」(59.9%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「80歳以上」(43.4%)が平均を大きく下回り、「20歳未満」(57.1%)、「60~69歳」(58.6%)でも平均を下回る、または近似した値となった。

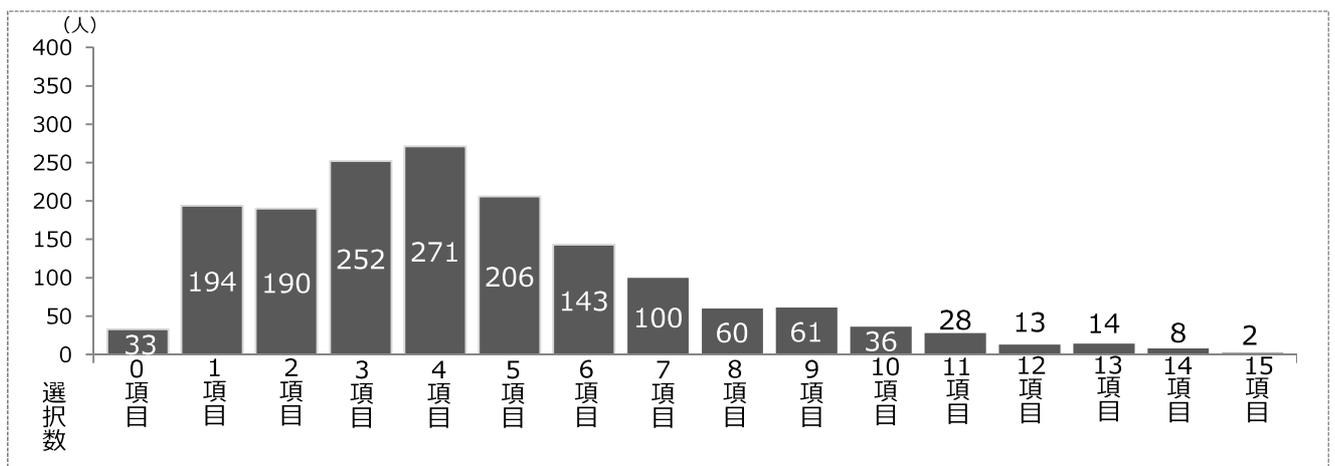
9 岐阜市の魅力

設問 13 岐阜市の魅力は何ですか。 n=1,581 (複数選択可)



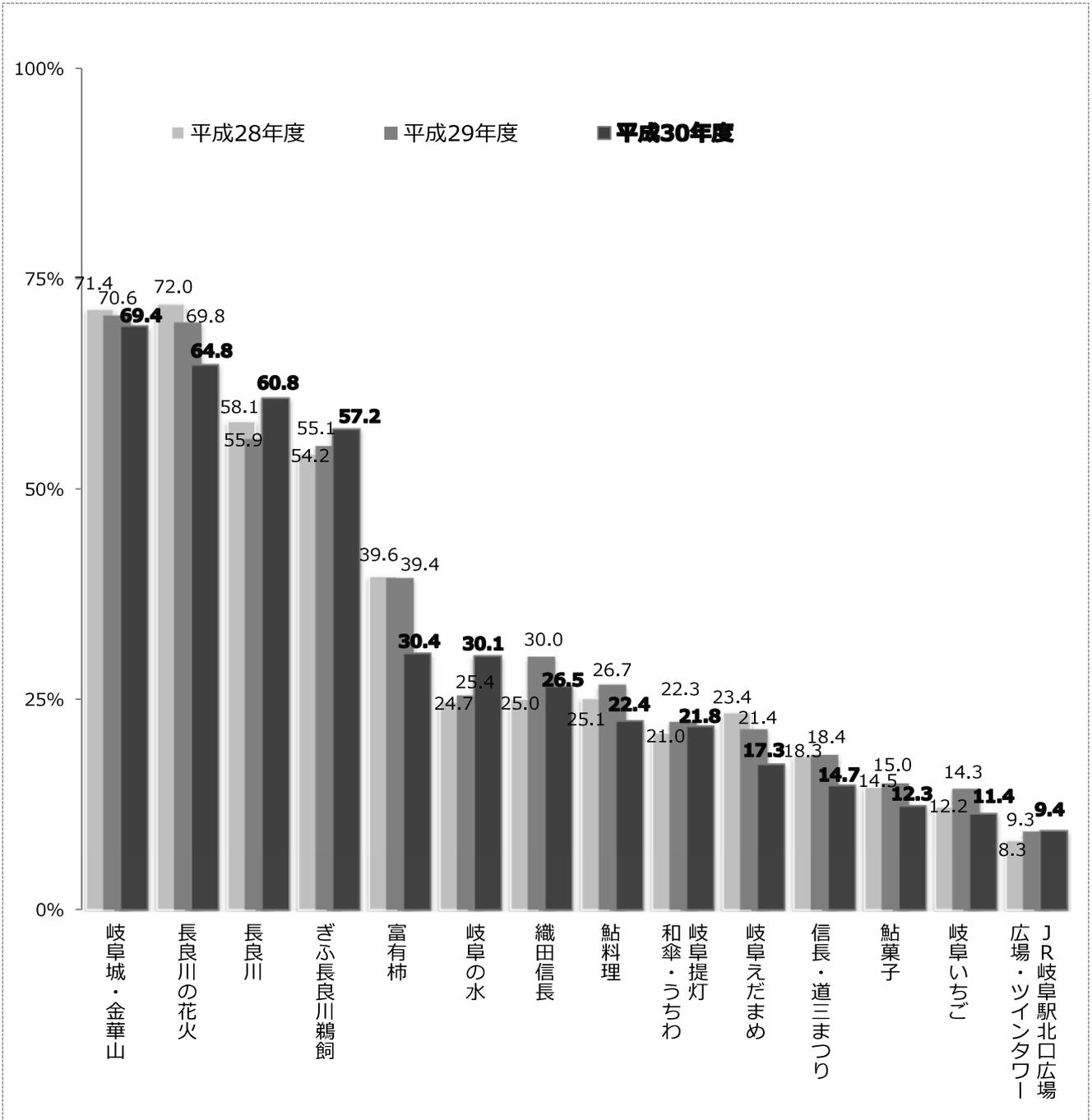
岐阜市の魅力の 14 項目(「その他」を除く)のうち、選択された割合が最も高かったものは「岐阜城・金華山」(69.4%)となり、次いで、「長良川の花火」(64.8%)、「長良川」(60.8%)、「ぎふ長良川鵜飼」(57.2%)、「富有柿」(30.4%)が続いた。

魅力項目の選択数 n=1,611



選択項目数を見ると、「4 項目」(271 人)が最も多く、次いで「3 項目」(252 人)、「5 項目」(206 人)、「1 項目」(194 人)となった。

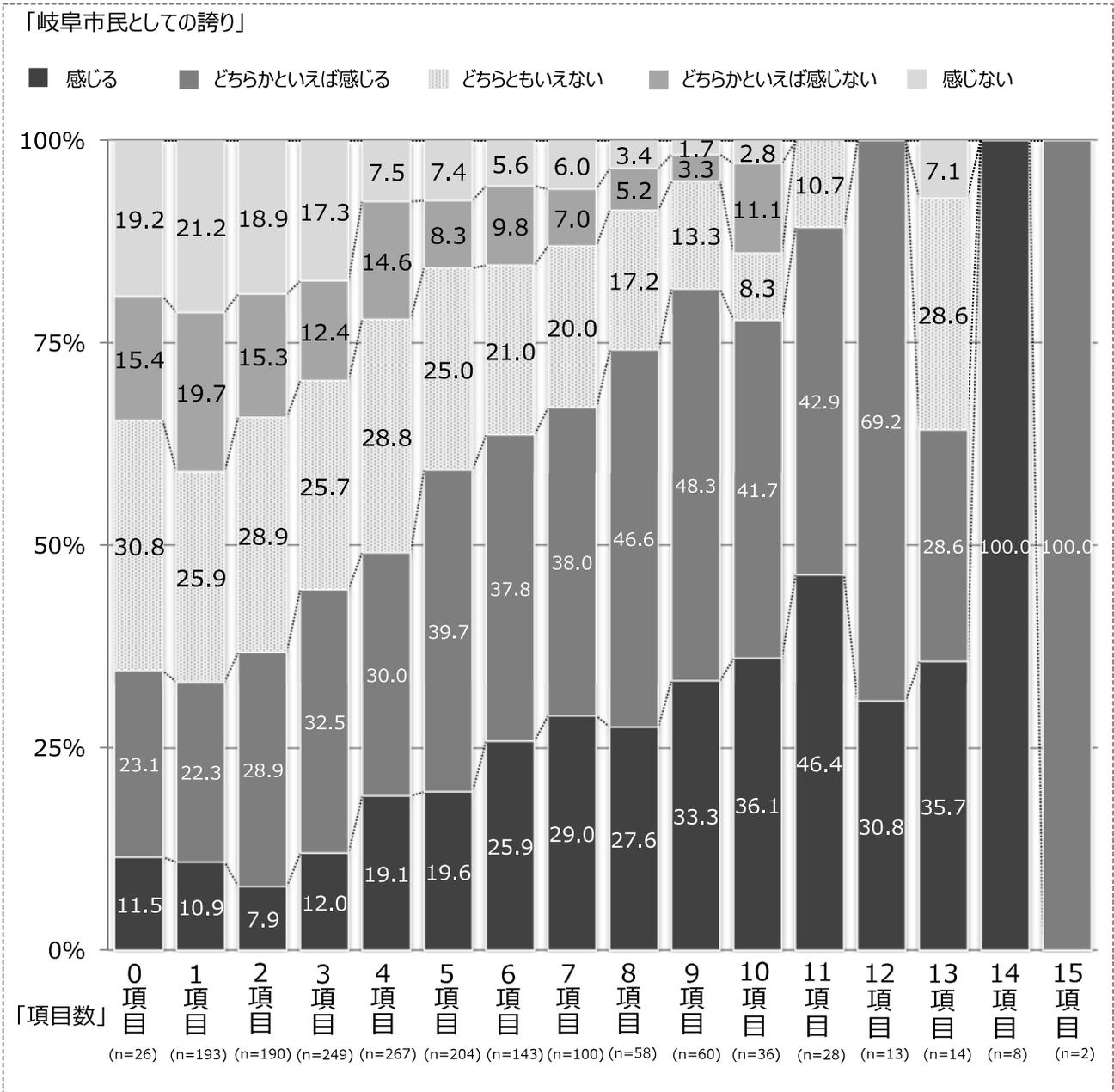
平成 28 年度、平成 29 年度調査結果との比較



平成 29 年度調査結果と比較すると、最も選択した割合が増加した岐阜市の魅力は、「長良川」(4.9 ポイント増(「H29」(55.9%)→「H30」(60.8%))となり、次いで、「岐阜の水」(4.7 ポイント増(「H29」(25.4%)→「H30」(30.1%))が続いた。また、岐阜市の魅力の 14 項目(「その他」を除く)のうち、3 項目において、選択した割合が増加した。

平成 28 年度調査結果との比較では、「岐阜の水」(5.4 ポイント増(「H28」(24.7%)→「H30」(30.1%))となり、次いで、「ぎふ長良川鵜飼」(3.0 ポイント増(「H28」(54.2%)→「H30」(57.2%))が続いた。また、岐阜市の魅力の 14 項目(「その他」を除く)のうち、6 項目において、選択した割合が増加した。

「岐阜市民としての誇り」（設問 3）とのクロス集計 n=1,591



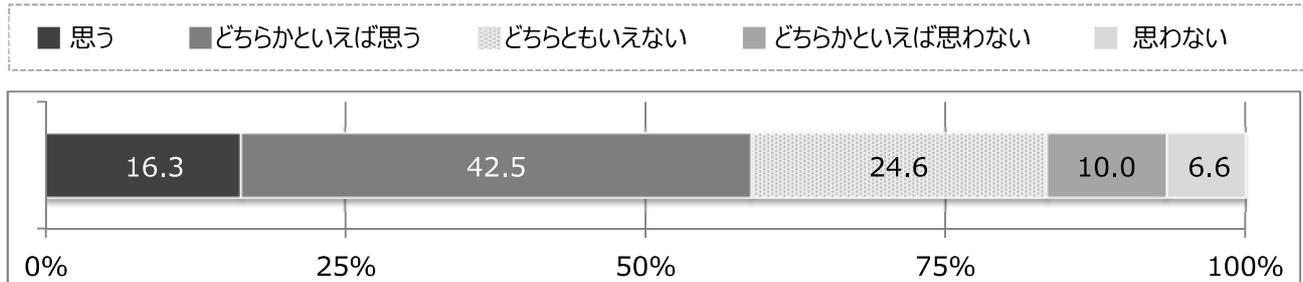
魅力の項目を選択しなかった人(0項目)の中で、岐阜市民としての誇りを「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計は 34.6%となった。一方で、魅力の選択項目数が増えるほど、岐阜市民としての誇りを感じる割合が高くなる傾向がみられた。

第4章 岐阜市のイメージに関する設問の調査結果

※第4章(設問14~42)の単純集計による過去(H28・29)の調査結果比較はP107~112を参照。(設問33・34に限り、P68、70にも掲載)

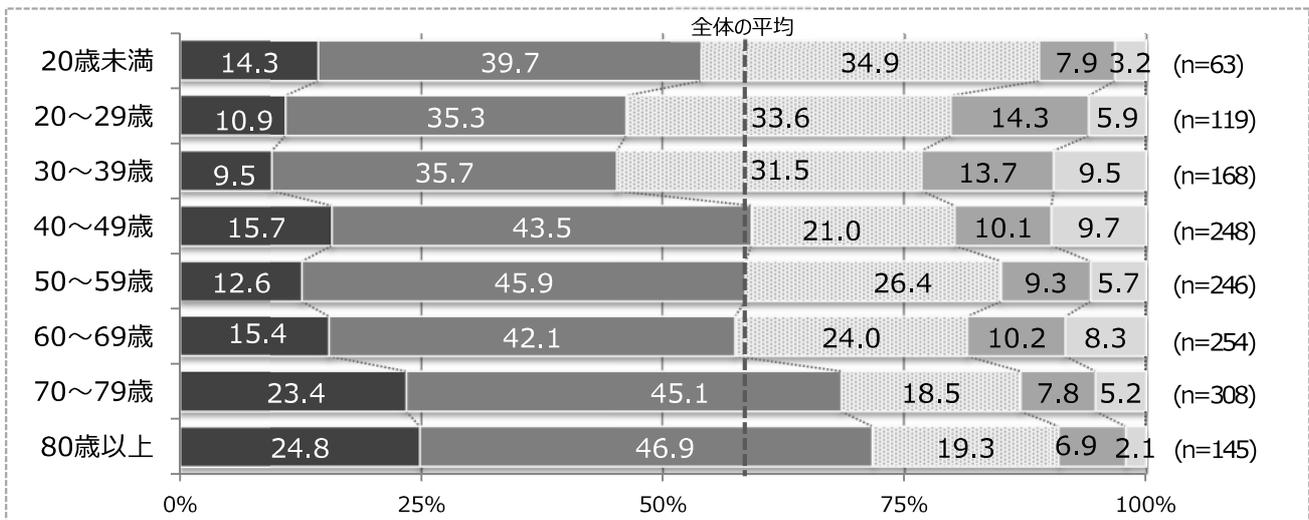
1 子育て

設問14 子育てのしやすいまちだと思いますか。 n=1,576



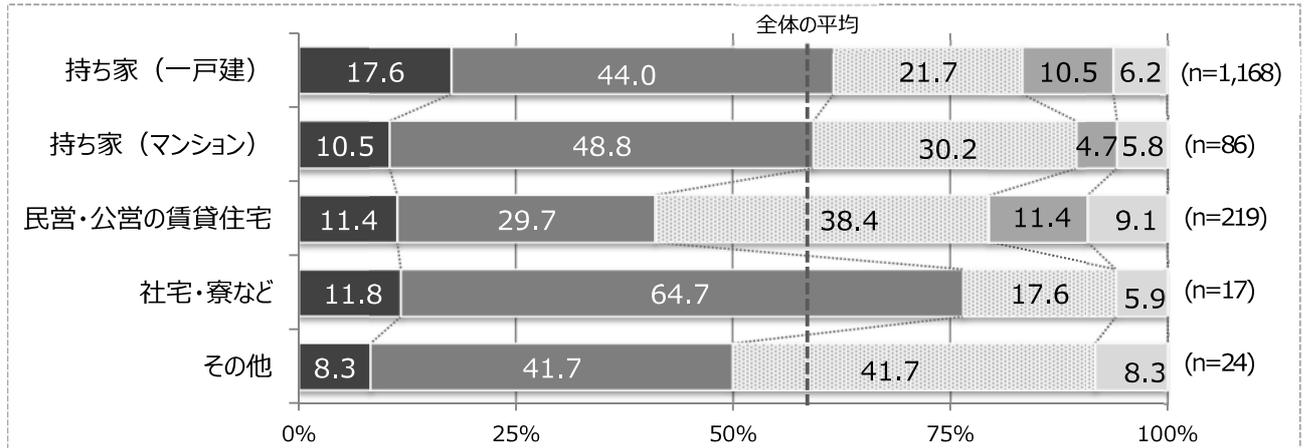
子育てのしやすいまちとしてのイメージについては、「思う」(16.3%)、「どちらかといえば思う」(42.5%)と回答した割合の合計が58.8%となった。一方で「思わない」(6.6%)、「どちらかといえば思わない」(10.0%)と回答した割合の合計は16.6%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,551



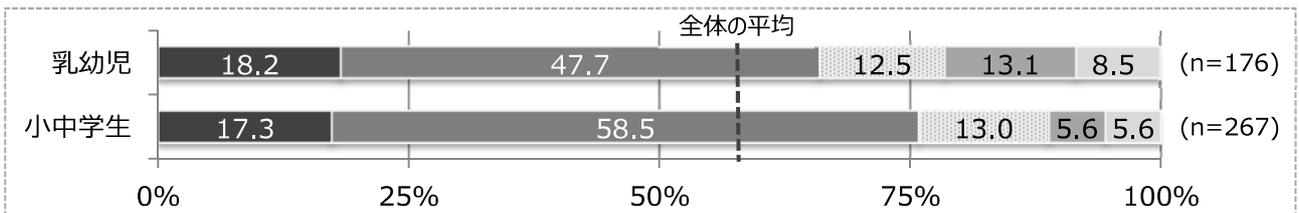
年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(58.8%)と比較すると、「80歳以上」(71.7%)が平均を大きく上回り、「70~79歳」(68.5%)、「40~49歳」(59.2%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「30~39歳」(45.2%)、「20~29歳」(46.2%)では平均を大きく下回り、「20歳未満」(54.0%)、「60~69歳」(57.5%)、「50~59歳」(58.5%)でも平均を下回る、または近似した値となった。

住宅構成とのクロス集計 n=1,514



住宅別(「その他」を除く)に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(58.8%)と比較すると、「社宅・寮など」(76.5%)が平均を大きく上回り、「持ち家(一戸建)」(61.6%)、「持ち家(マンション)」(59.3%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「民営・公営の賃貸住宅」(41.1%)では平均を大きく下回った。

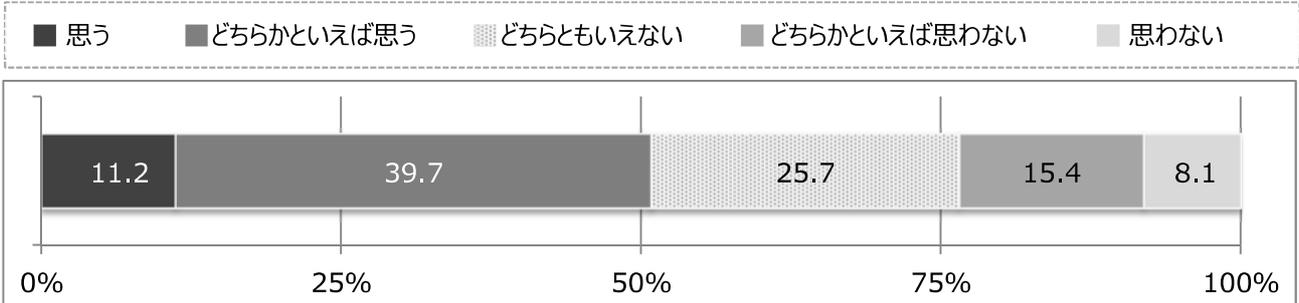
乳幼児、小中学生のいる世帯とのクロス集計



乳幼児、小中学生のいる世帯別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(58.8%)と比較すると、「小中学生」のいる世帯(75.8%)では平均を大きく上回り、「乳幼児」のいる世帯(65.9%)でも平均を上回った。

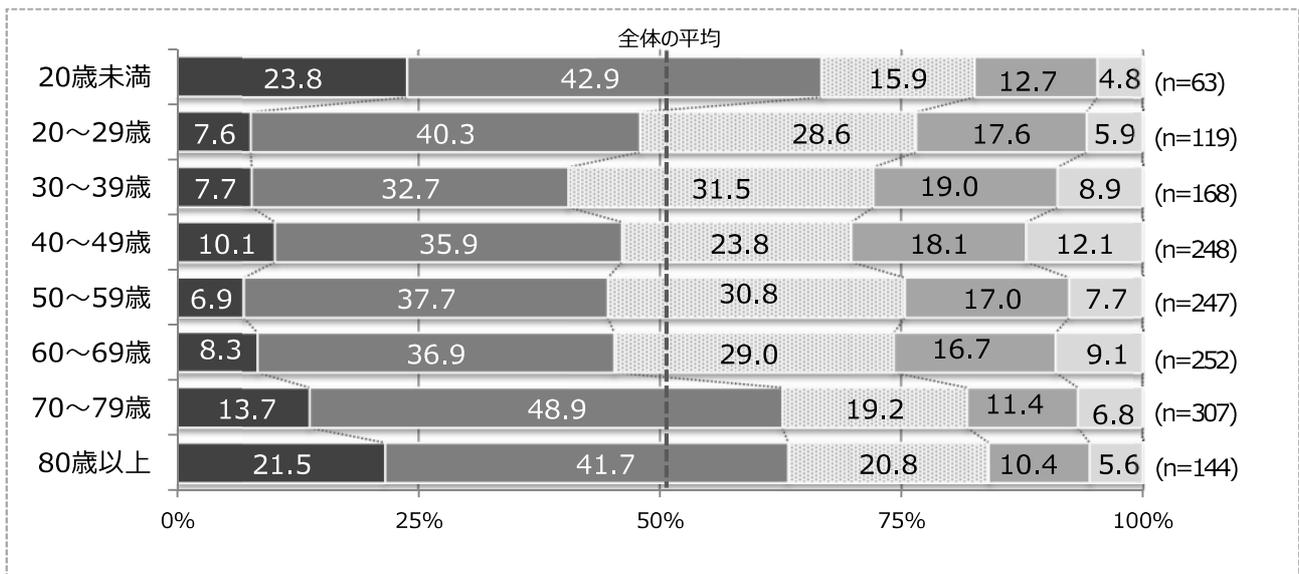
2 学校教育

設問 15 子どもたちにとって教育環境の充実したまちだと思いますか。 n = 1,573



子どもの教育環境の充実したまちとしてのイメージについては、「思う」(11.2%)、「どちらかといえば思う」(39.7%)と回答した割合の合計が 50.9%となった。一方で「思わない」(8.1%)、「どちらかといえば思わない」(15.4%)と回答した割合の合計は 23.5%となった。

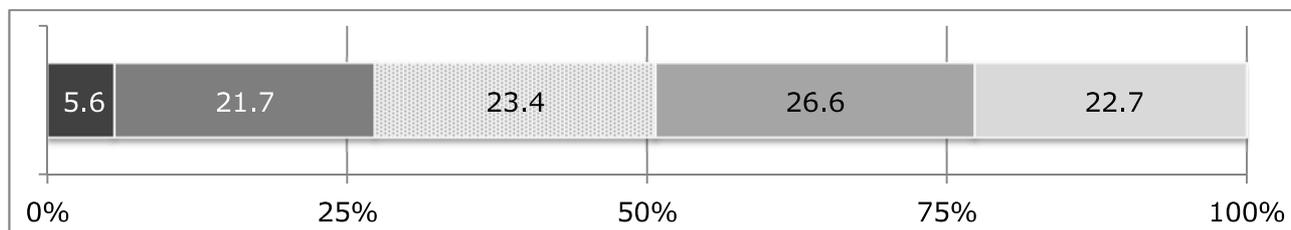
年齢階層別構成とのクロス集計 n = 1,548



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(50.9%)と比較すると、「20歳未満」(66.7%)、「80歳以上」(63.2%)、「70～79歳」(62.6%)が平均を大きく上回った。一方で「30～39歳」(40.4%)、「50～59歳」(44.6%)、「60～69歳」(45.2%)、「40～49歳」(46.0%)、「20～29歳」(47.9%)では平均を下回った。

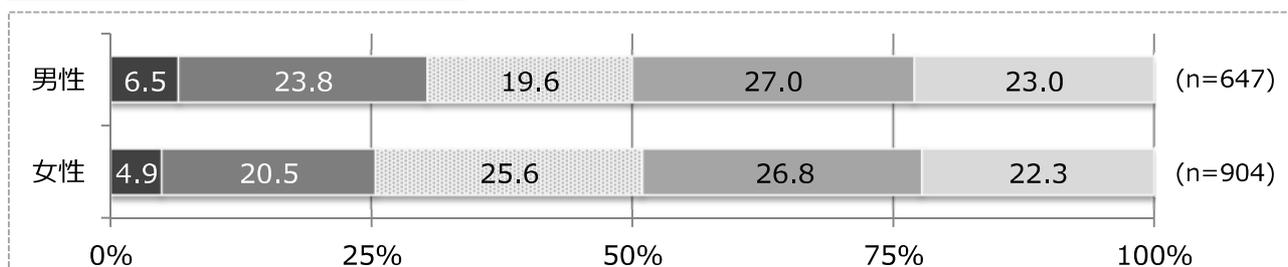
設問 16 大学や専門学校などの教育環境の充実したまちだと思いますか。 n = 1,579

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



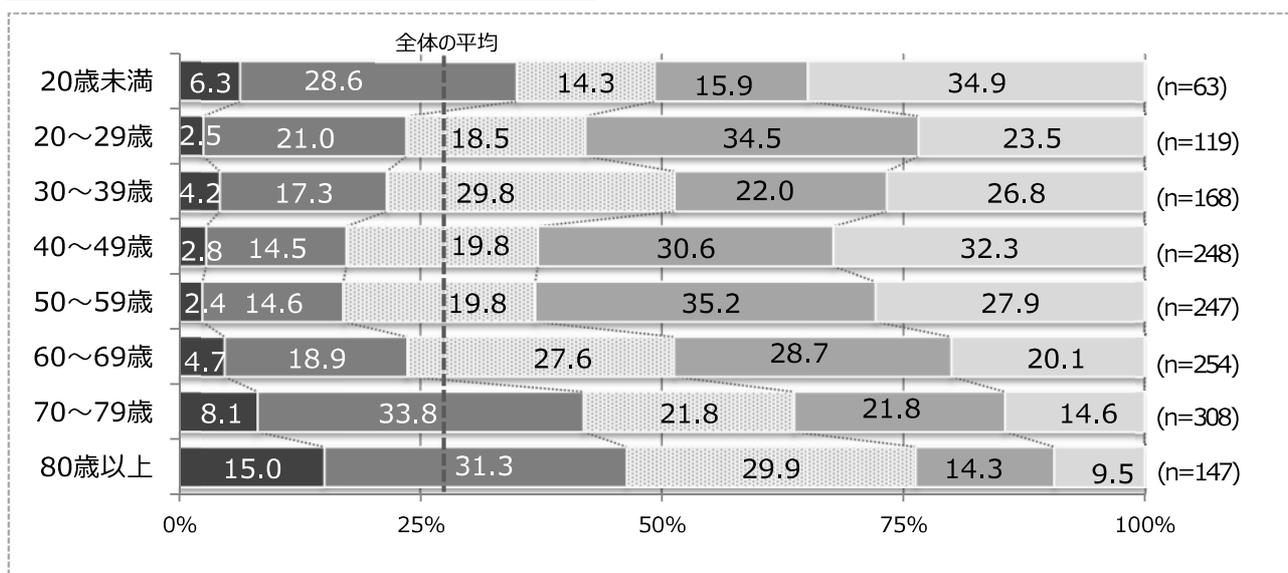
高等教育等の環境の充実したまちとしてのイメージについては、「思う」(5.6%)、「どちらかといえば思う」(21.7%)と回答した割合の合計が 27.3%となった。一方で「思わない」(22.7%)、「どちらかといえば思わない」(26.6%)と回答した割合の合計は 49.3%となった。

男女別とのクロス集計 n=1,551



男女別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を比較すると、「男性」(30.3%)が「女性」(25.4%)を上回った。

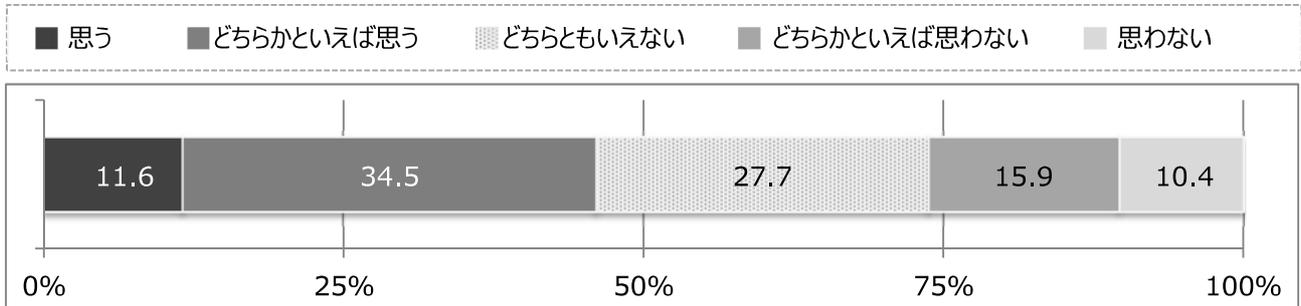
年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,554



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均 (27.3%) と比較すると、「80歳以上」(46.3%)、「70~79歳」(41.9%)が平均を大きく上回り、「20歳未満」(34.9%)でも平均を上回った。一方で「50~59歳」(17.0%)、「40~49歳」(17.3%)では平均を大きく下回り、「30~39歳」(21.5%)、「20~29歳」(23.5%)、「60~69歳」(23.6%)では平均を下回った。

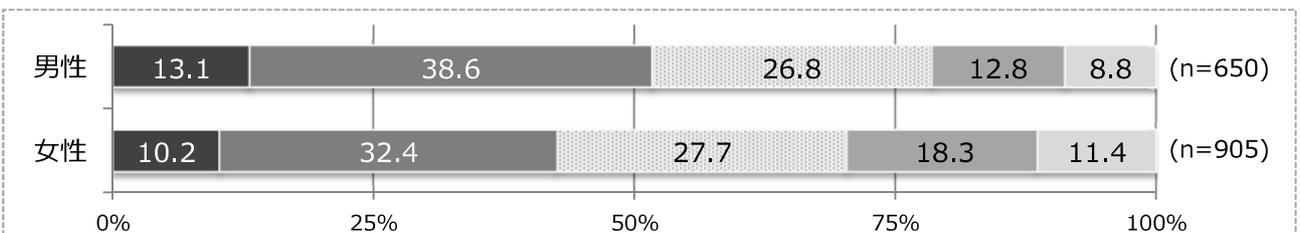
3 男女共同参画

設問 17 男女が平等に生活や活動のできるまちだと思いますか。 n=1,583



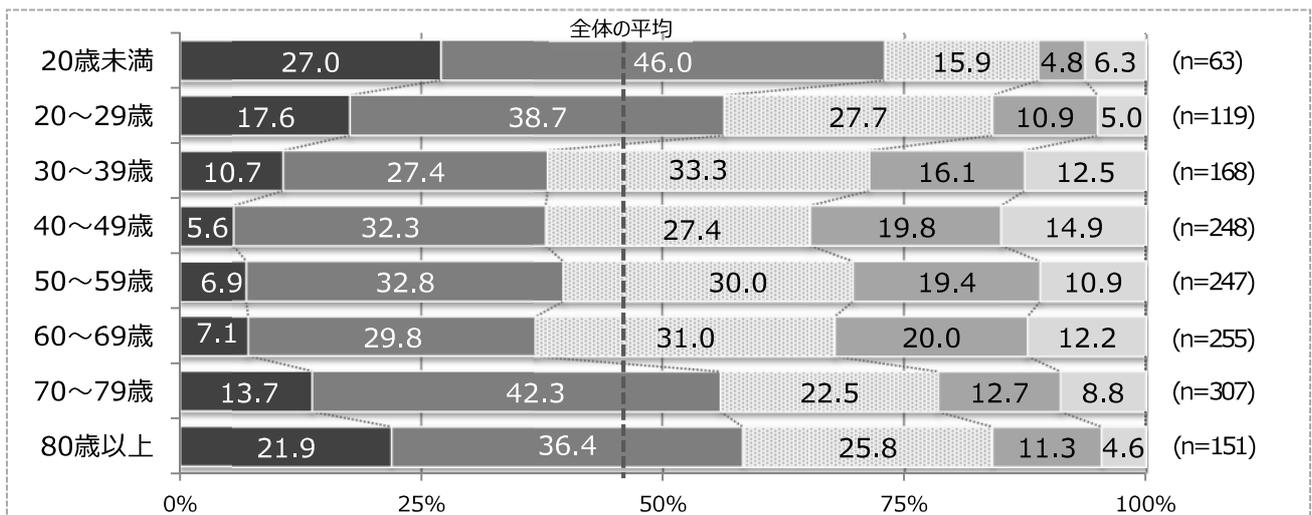
男女が平等に生活や活動のできるまちとしてのイメージについては、「思う」(11.6%)、「どちらかといえば思う」(34.5%)と回答した割合の合計は 46.1%となった。一方で「思わない」(10.4%)、「どちらかといえば思わない」(15.9%)と回答した割合の合計は 26.3%となった。

男女別構成とのクロス集計 n=1,555



男女別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を比較すると、「男性」(51.7%)が「女性」(42.6%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,558

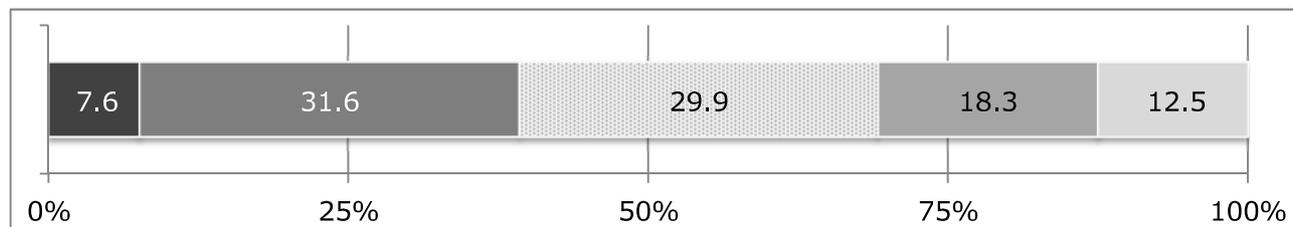


年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(46.1%)と比較すると、「20歳未満」(73.0%)、「80歳以上」(58.3%)、「20~29歳」(56.3%)が平均を大きく上回り、「70~79歳」(56.0%)でも平均を上回った。一方で「60~69歳」(36.9%)、「40~49歳」(37.9%)、「30~39歳」(38.1%)、「50~59歳」(39.7%)では平均を下回った。

4 生涯学習

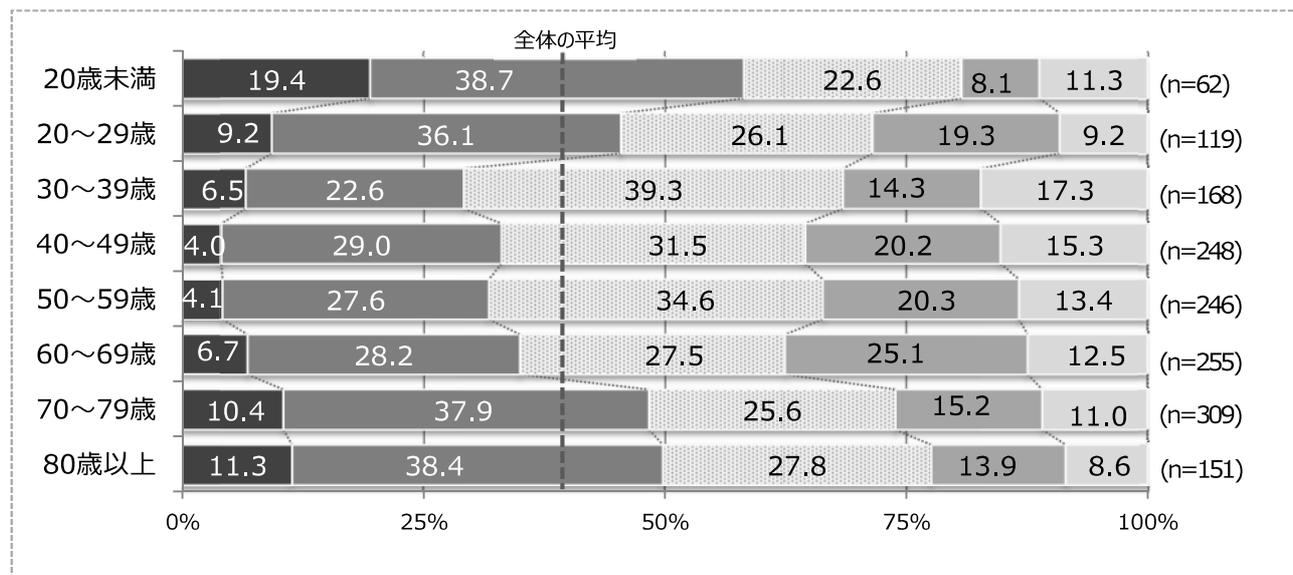
設問 18 生涯にわたり文化・芸術活動やスポーツ活動などに取り組みやすいまちだと思いますか。 n=1,583

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



生涯学習活動に取り組みやすいまちとしてのイメージについては、「思う」(7.6%)、「どちらかといえば思う」(31.6%)と回答した割合の合計が 39.2%となった。一方で「思わない」(12.5%)、「どちらかといえば思わない」(18.3%)と回答した割合の合計は 30.8%となった。

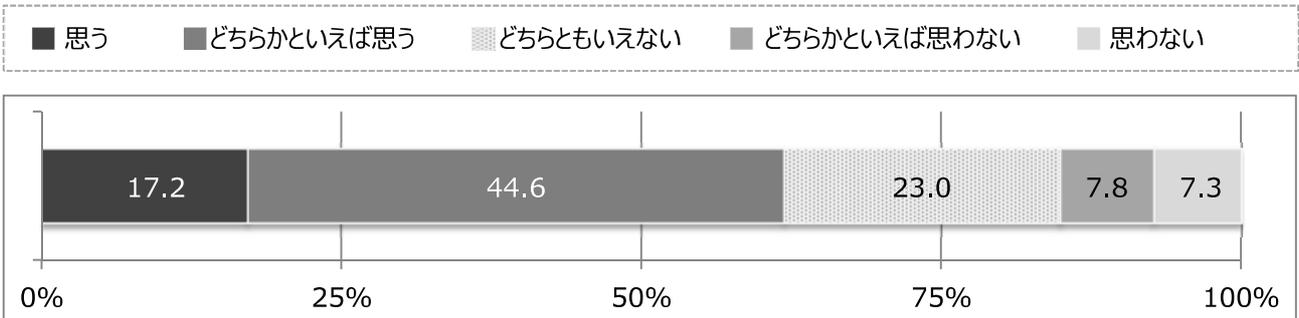
年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,558



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(39.2%)と比較すると、「20歳未満」(58.1%)、「80歳以上」(49.7%)が平均を大きく上回り、「70～79歳」(48.3%)、「20～29歳」(45.3%)でも平均を上回った。一方で「30～39歳」(29.1%)では平均を大きく下回り、「50～59歳」(31.7%)、「40～49歳」(33.0%)、「60～69歳」(34.9%)でも平均を下回った。

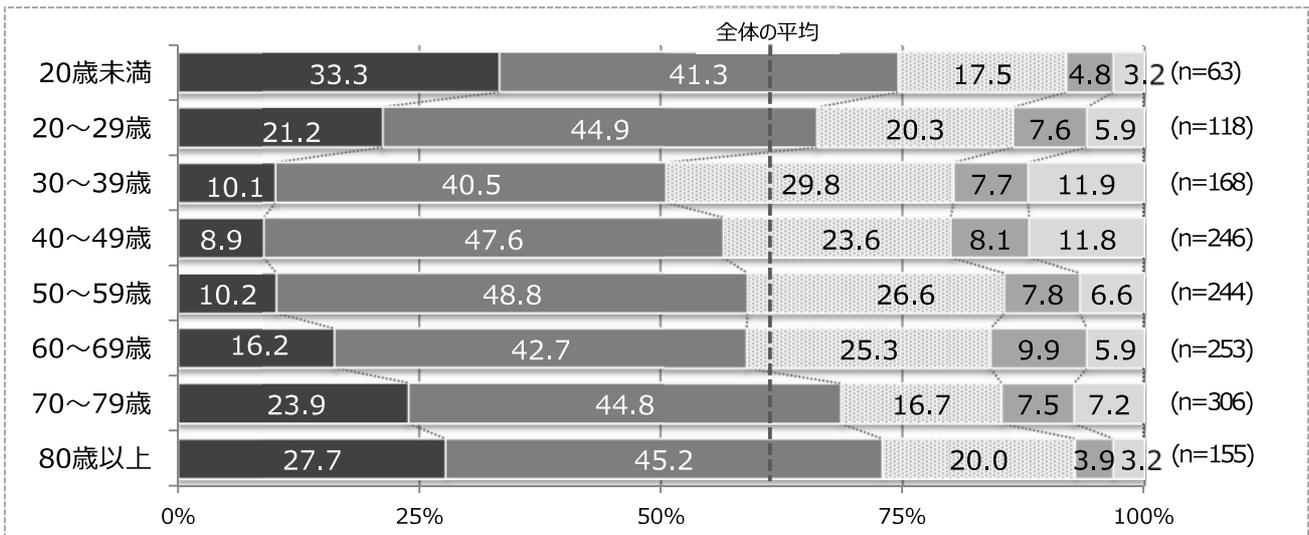
5 健康

設問 19 元気で長生きできるまちだと思いますか。 n=1,579



元気で長生きできるまちとしてのイメージについては、「思う」(17.2%)、「どちらかといえば思う」(44.6%)と回答した割合の合計が 61.8%となった。一方で「思わない」(7.3%)、「どちらかといえば思わない」(7.8%)と回答した割合の合計は 15.1%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,553

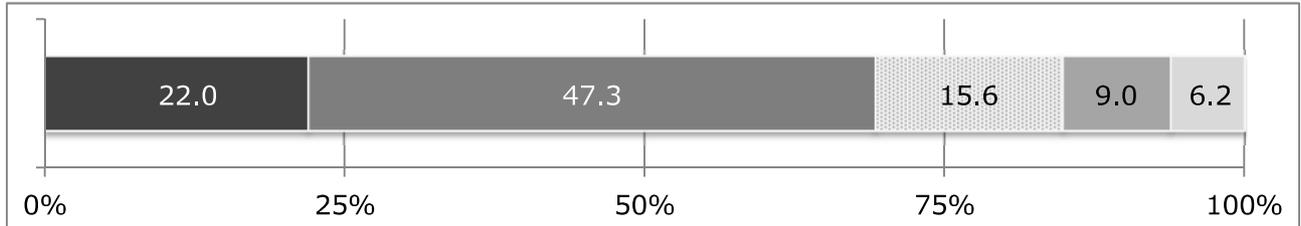


年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(61.8%)と比較すると、「20歳未満」(74.6%)、「80歳以上」(72.9%)が平均を大きく上回り、「70～79歳」(68.7%)、「20～29歳」(66.1%)でも平均を上回った。一方で「30～39歳」(50.6%)では平均を大きく下回り、「40～49歳」(56.5%)、「60～69歳」(58.9%)、「50～59歳」(59.0%)でも平均を下回った。

6 医療

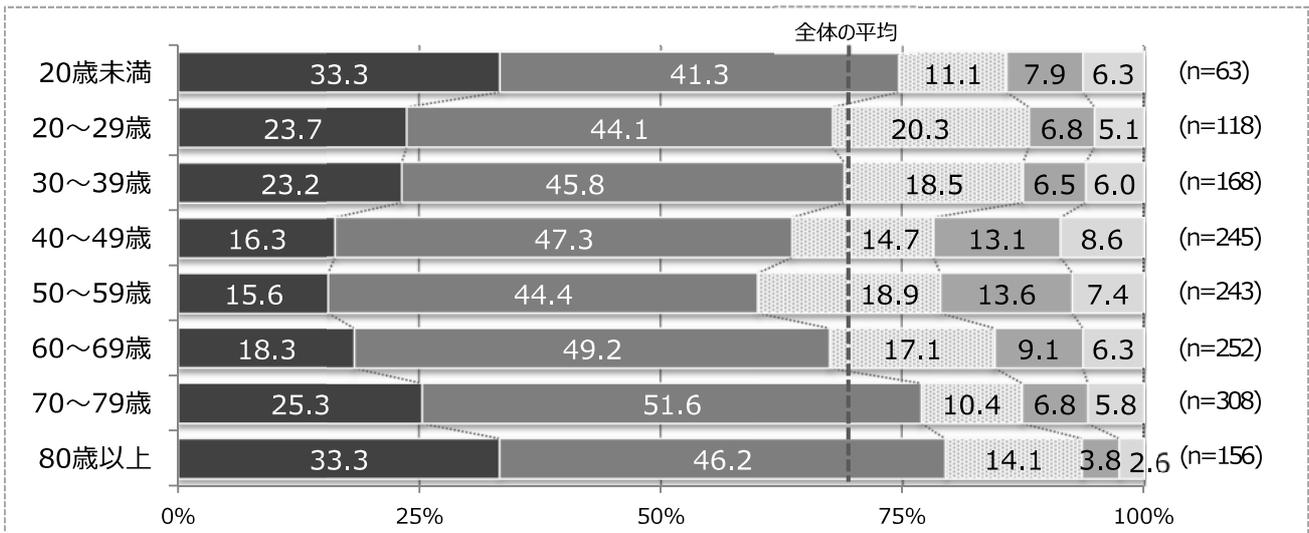
設問 20 医療環境の充実したまちだと思いますか。 n=1,580

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



医療環境の充実したまちとしてのイメージについては、「思う」(22.0%)、「どちらかといえば思う」(47.3%)と回答した割合の合計が 69.3%となった。一方で「思わない」(6.2%)、「どちらかといえば思わない」(9.0%)と回答した割合の合計は 15.2%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,553

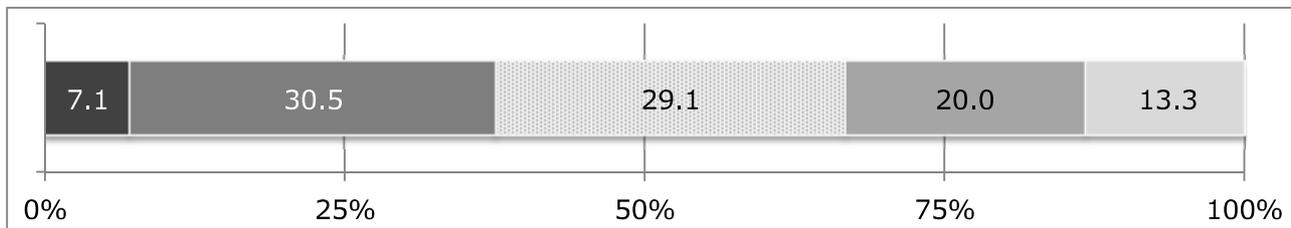


年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(69.3%)と比較すると、「80歳以上」(79.5%)が平均を大きく上回り、「70～79歳」(76.9%)、「20歳未満」(74.6%)でも平均を上回った。一方で「50～59歳」(60.0%)、「40～49歳」(63.6%)、「60～69歳」(67.5%)、「20～29歳」(67.8%)、「30～39歳」(69.0%)では平均を下回る、または近似した値となった。

7 高齢者・障がい者

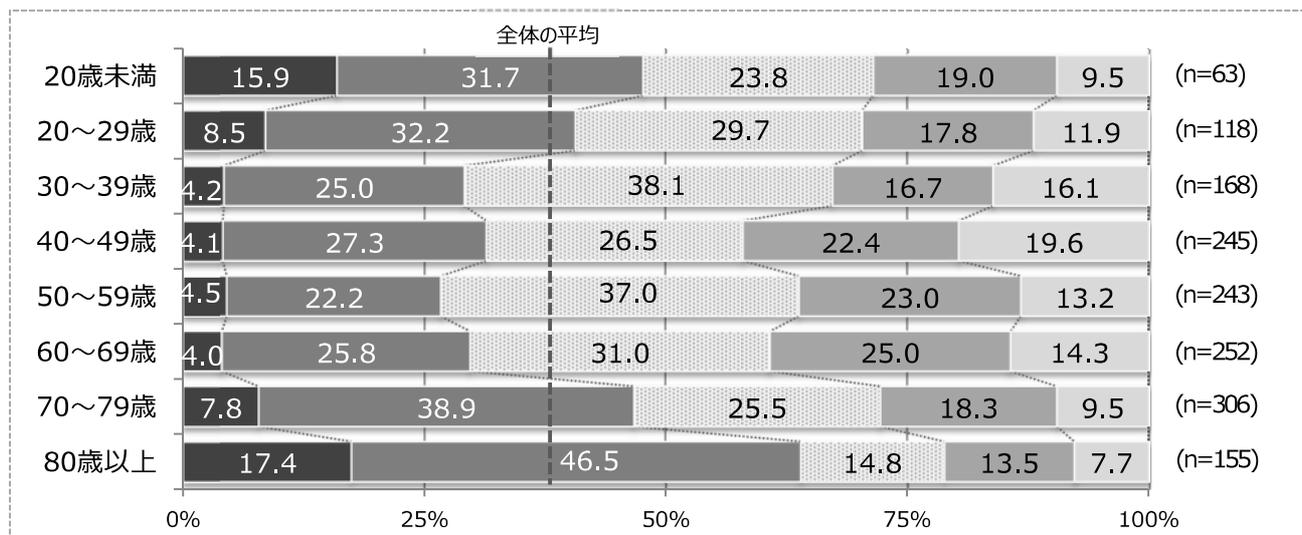
設問 21 高齢者や障がいのある方にとって暮らしやすいまちだと思いますか。 n = 1,577

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



高齢者や障がい者の暮らしやすいまちとしてのイメージについては、「思う」(7.1%)、「どちらかといえば思う」(30.5%)と回答した割合の合計が 37.6%となった。一方で「思わない」(13.3%)、「どちらかといえば思わない」(20.0%)と回答した割合の合計は 33.3%となった。

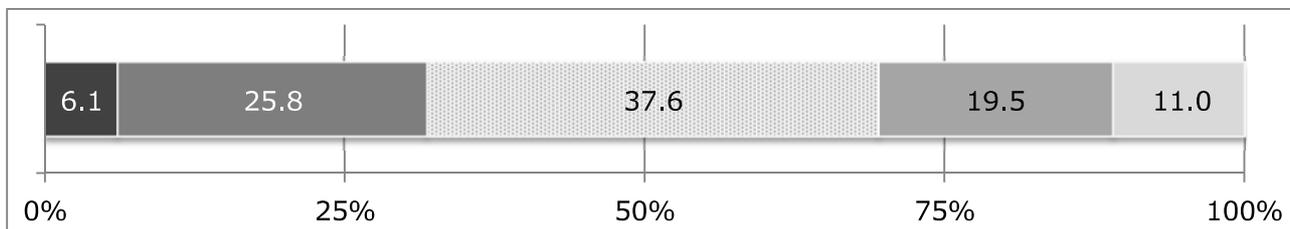
年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,550



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(37.6%)と比較すると、「80歳以上」(63.9%)、「20歳未満」(47.6%)が平均を大きく上回り、「70~79歳」(46.7%)、「20~29歳」(40.7%)でも平均を上回った。一方で「50~59歳」(26.7%)では平均を大きく下回り、「30~39歳」(29.2%)、「60~69歳」(29.8%)、「40~49歳」(31.4%)でも平均を下回った。

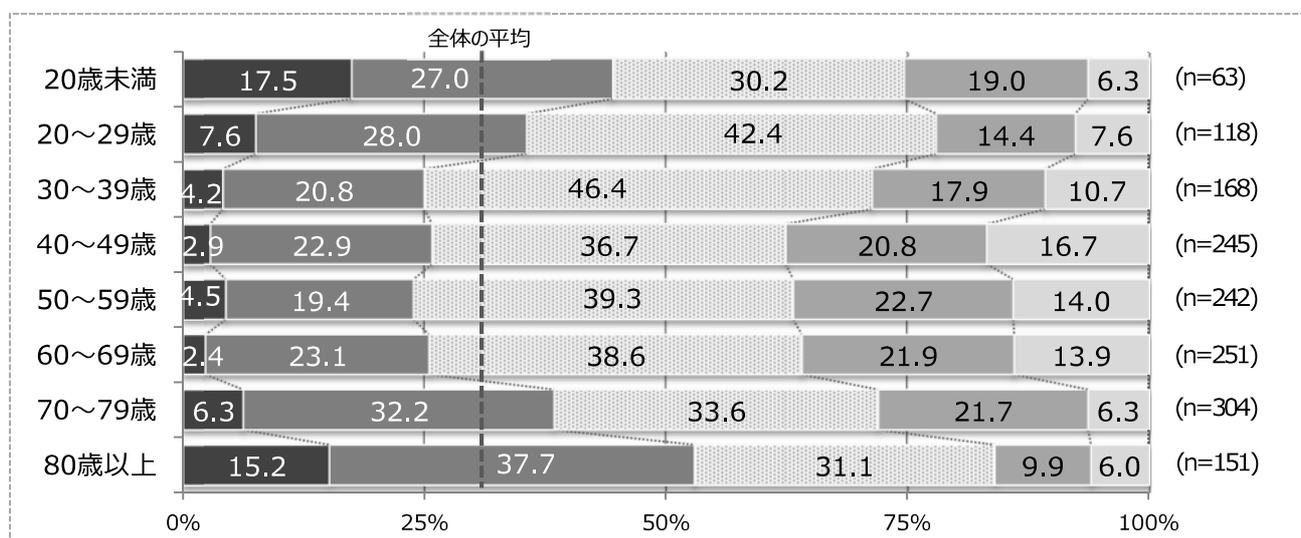
設問 22 障がいのある方への理解や配慮のあるまちだと思いますか。 n = 1,568

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



障がいのある方への理解や配慮のあるまちとしてのイメージについては、「思う」(6.1%)、「どちらかといえば思う」(25.8%)と回答した割合の合計が 31.9%となった。一方で「思わない」(11.0%)、「どちらかといえば思わない」(19.5%)と回答した割合の合計は 30.5%となった。

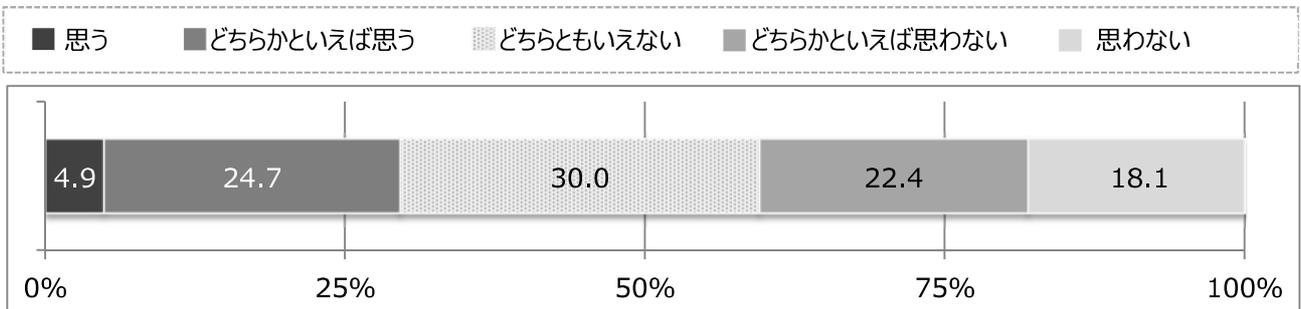
年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,542



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(31.9%)と比較すると、「80歳以上」(52.9%)、「20歳未満」(44.5%)が平均を大きく上回り、「70～79歳」(38.5%)、「20～29歳」(35.6%)でも平均を上回った。一方で「50～59歳」(23.9%)、「30～39歳」(25.0%)、「60～69歳」(25.5%)、「40～49歳」(25.8%)では平均を下回った。

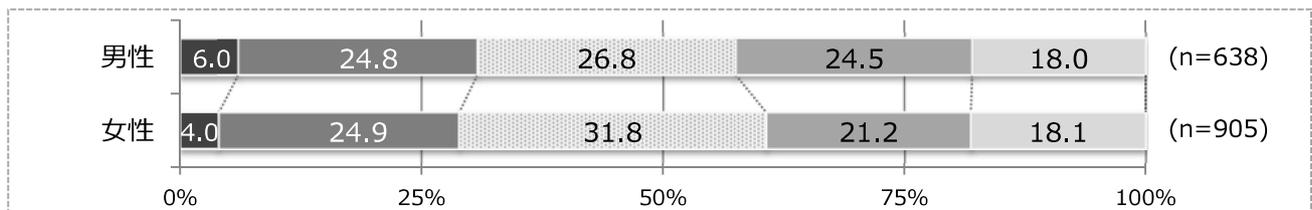
8 就労・労働環境

設問 23 就労環境に恵まれたまぢだと思いませんか。 n=1,574



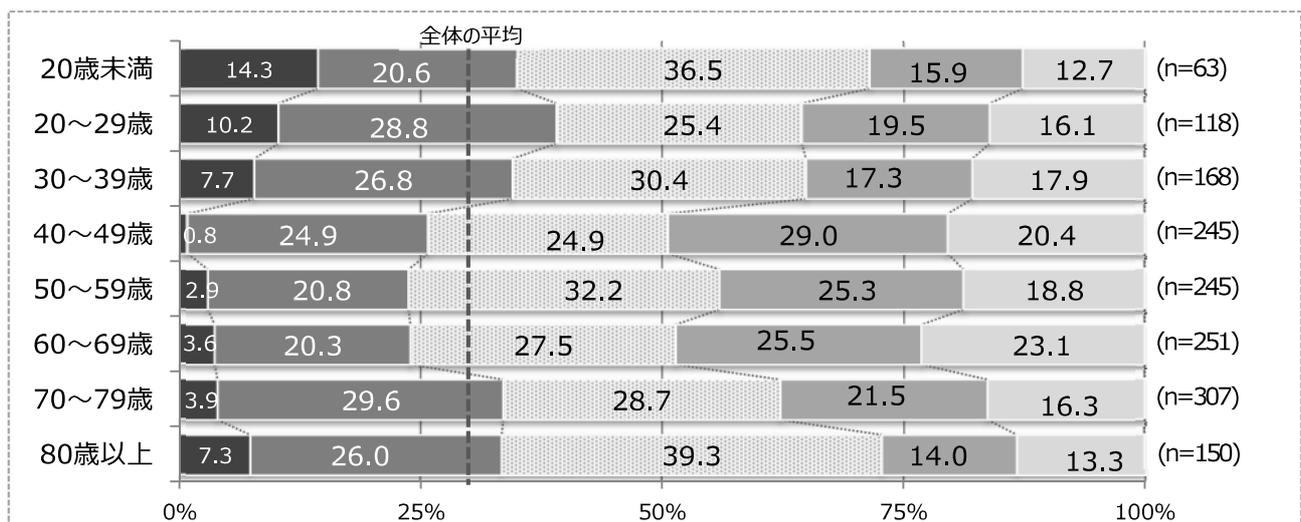
就労環境に恵まれたまぢとしてのイメージについては、「思う」(4.9%)、「どちらかといえば思う」(24.7%)と回答した割合の合計が 29.6%となった。一方で「思わない」(18.1%)、「どちらかといえば思わない」(22.4%)と回答した割合の合計は 40.5%となった。

男女別構成とのクロス集計 n=1,543



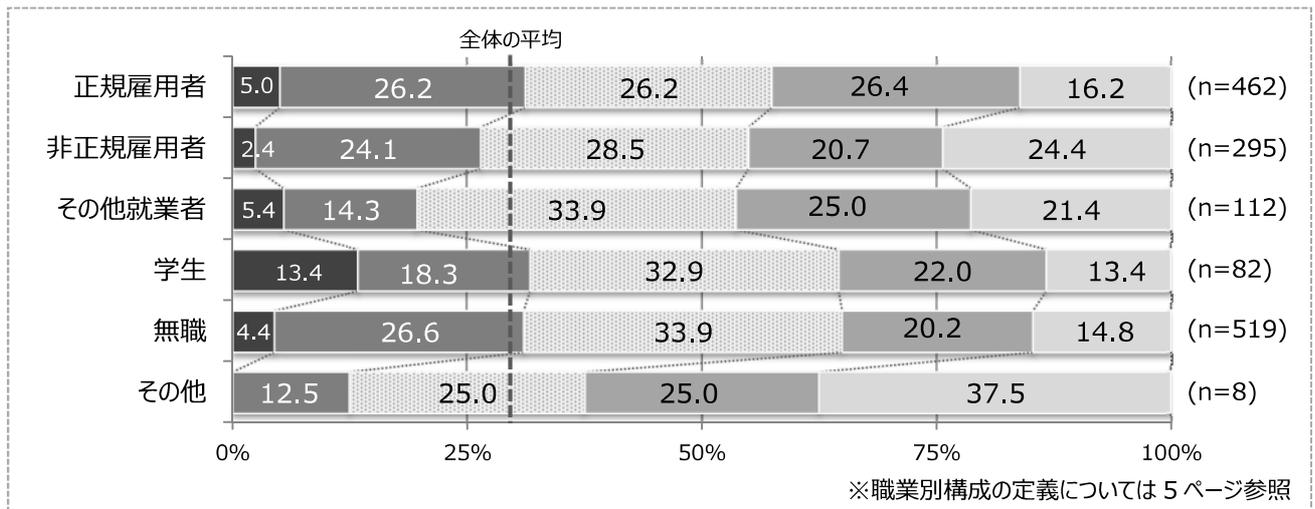
男女別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を比較すると、「男性」(30.8%)が、「女性」(28.9%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,547



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(29.6%)と比較すると、「20~29歳」(39.0%)、「20歳未満」(34.9%)、「30~39歳」(34.5%)、「70~79歳」(33.5%)、「80歳以上」(33.3%)が平均を上回った。一方で「50~59歳」(23.7%)、「60~69歳」(23.9%)、「40~49歳」(25.7%)では平均を下回った。

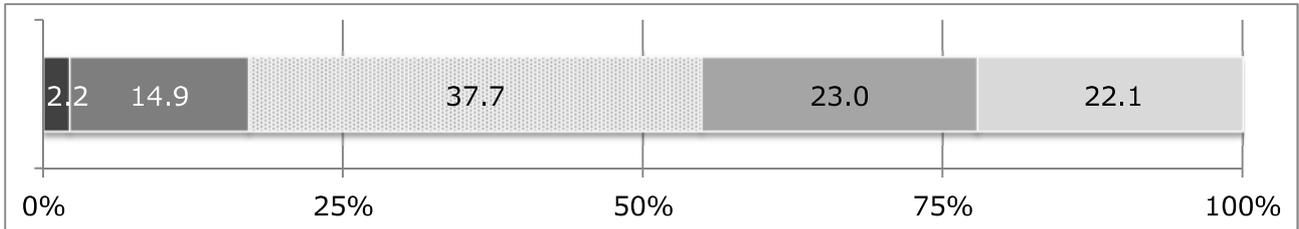
職業別構成とのクロス集計 n=1,478



職業別(「その他」を除く)に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(29.6%)と比較すると、「学生」(31.7%)、「正規雇用者」(31.2%)、「無職」(31.0%)が平均を上回った。一方で「その他就業者」(19.7%)、「非正規雇用者」(26.5%)では平均を下回った。

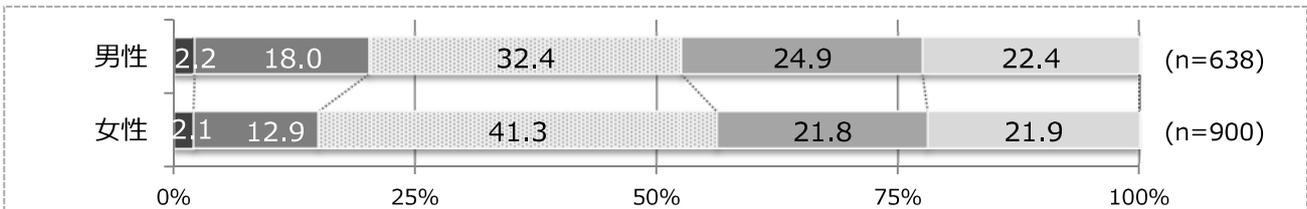
設問 24 企業の労働環境改善が進んでいるまちだと思いますか。 n=1,567

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



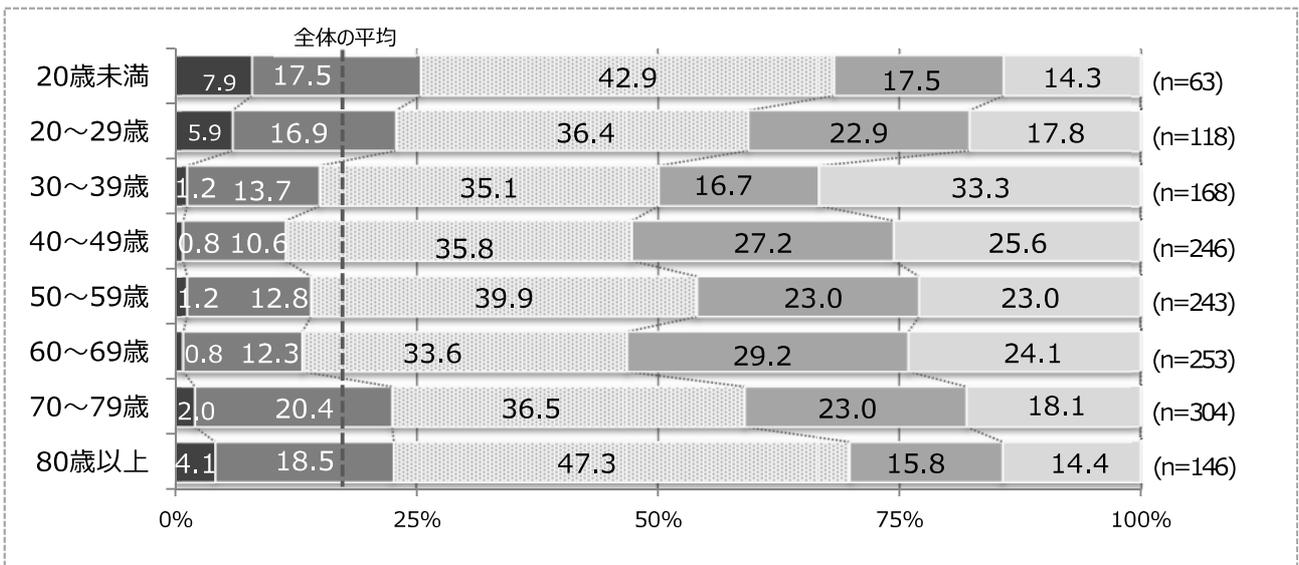
就職や転職、起業などをしたいまちとしてのイメージについては、「思う」(2.2%)、「どちらかといえば思う」(14.9%)と回答した割合の合計が 17.1%となった。一方で「思わない」(22.1%)、「どちらかといえば思わない」(23.0%)と回答した割合の合計は 45.1%となった。

男女別構成とのクロス集計 n=1,538



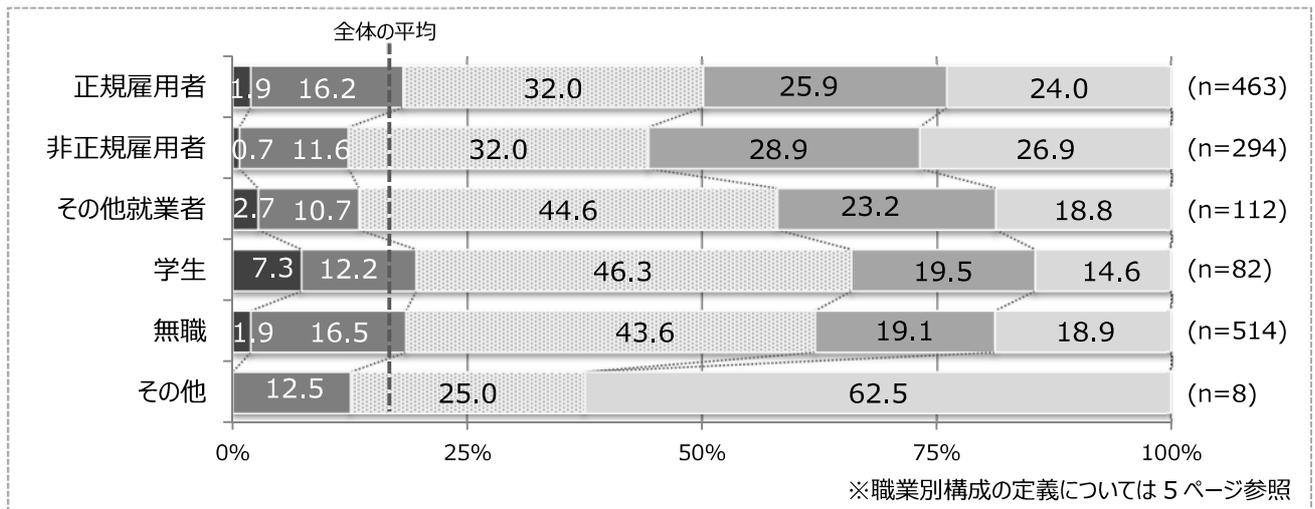
男女別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を比較すると、「男性」(20.2%)が「女性」(15.0%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,541



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(17.1%)と比較すると、「20歳未満」(25.4%)、「20～29歳」(22.8%)、「80歳以上」(22.6%)、「70～79歳」(22.4%)が平均を上回った。一方で「40～49歳」(11.4%)、「60～69歳」(13.1%)、「50～59歳」(14.0%)、「30～39歳」(14.9%)では平均を下回った。

職業別構成とのクロス集計 n=1,473

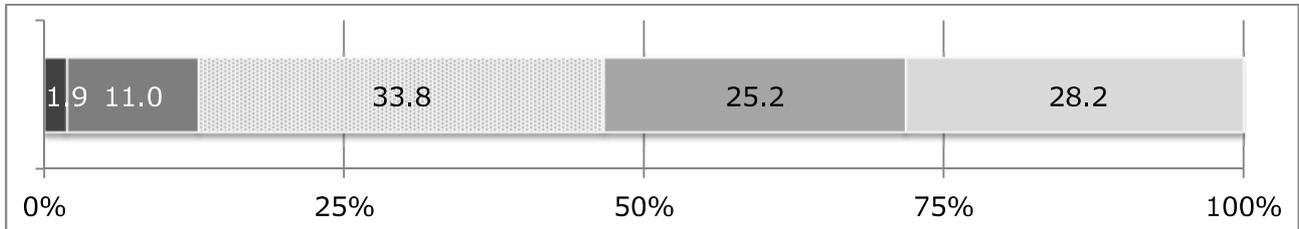


職業別(「その他」を除く)に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(17.1%)と比較すると、「学生」(19.5%)、「無職」(18.4%)、「正規雇用者」(18.1%)、が平均を上回った。一方で「非正規雇用者」(12.3%)、「その他就業者」(13.4%)では平均を下回った。

9 産業

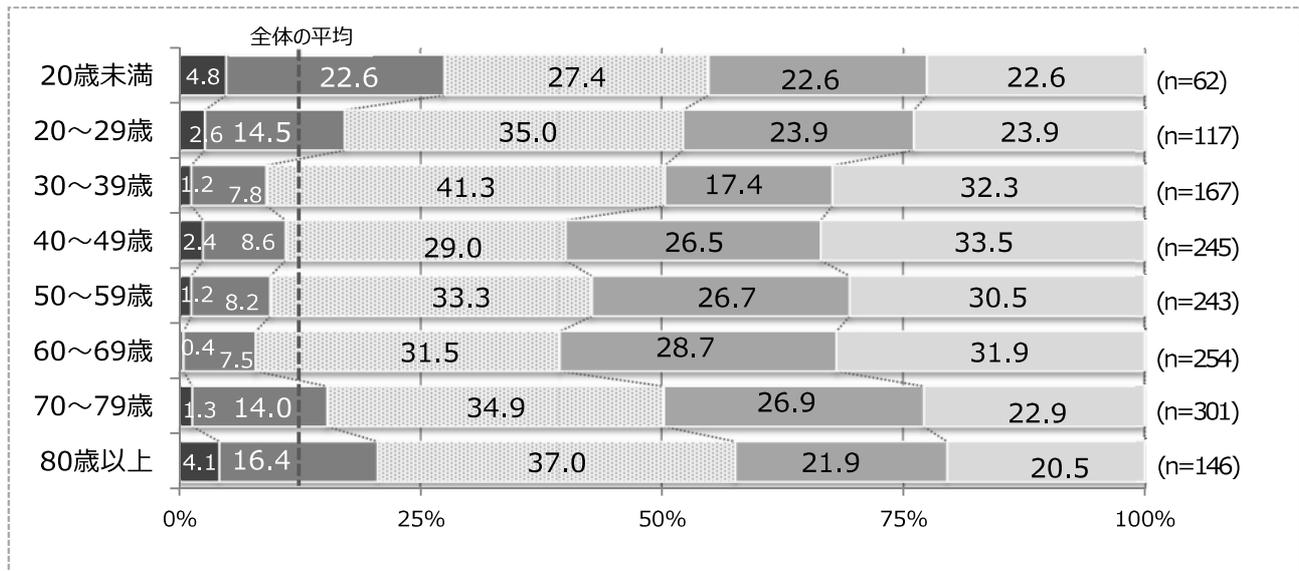
設問 25 企業などが新事業を展開しやすいまちだと思いますか。 n=1,561

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



新事業を展開しやすいまちとしてのイメージについては、「思う」(1.9%)、「どちらかといえば思う」(11.0%)と回答した割合の合計が 12.9%となった。一方で「思わない」(28.2%)、「どちらかといえば思わない」(25.2%)と回答した割合の合計は 53.4%となった。

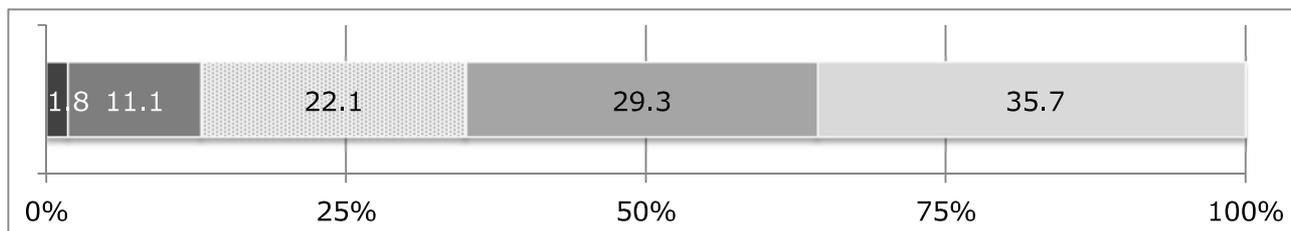
年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,535



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(12.9%)と比較すると、「20歳未満」(27.4%)が平均を大きく上回り、「80歳以上」(20.5%)、「20～29歳」(17.1%)、「70～79歳」(15.3%)でも平均を上回った。一方で「60～69歳」(7.9%)、「30～39歳」(9.0%)、「50～59歳」(9.4%)、「40～49歳」(11.0%)では平均を下回った。

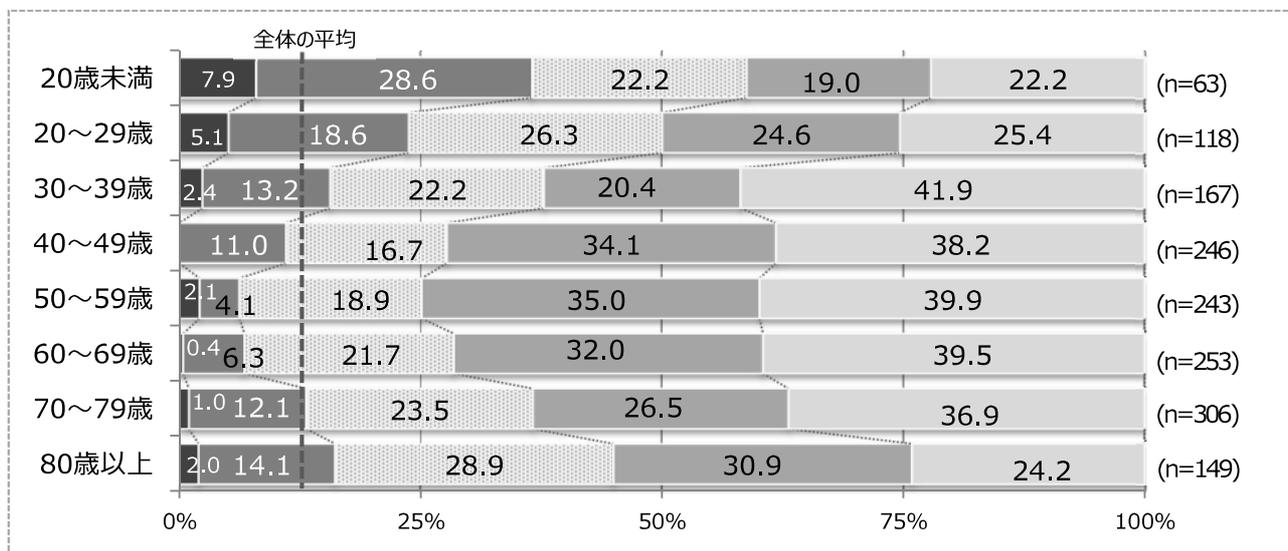
設問 26 商業や工業などの活力のあるまちだと思いますか。 n=1,571

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



商業や工業などの活力のあるまちとしてのイメージについては、「思う」(1.8%)、「どちらかといえば思う」(11.1%)と回答した割合の合計が 12.9%となった。一方で「思わない」(35.7%)、「どちらかといえば思わない」(29.3%)と回答した割合の合計は 65.0%となった。

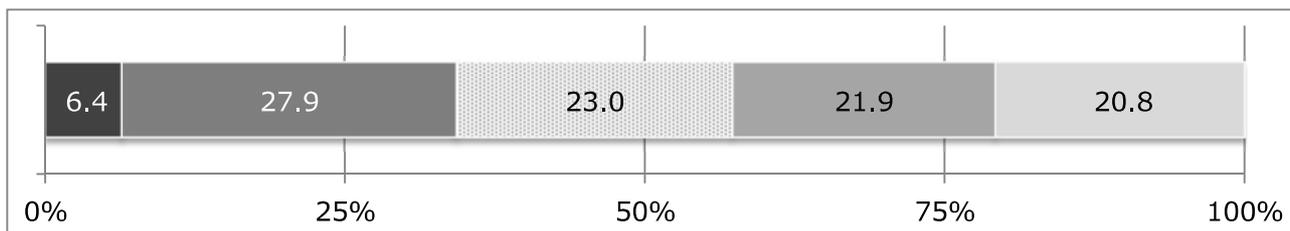
年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,545



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(12.9%)と比較すると、「20歳未満」(36.5%)、「20～29歳」(23.7%)が平均を大きく上回り、「80歳以上」(16.1%)、「30～39歳」(15.6%)、「70～79歳」(13.1%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「50～59歳」(6.2%)、「60～69歳」(6.7%)、「40～49歳」(11.0%)では平均を下回った。

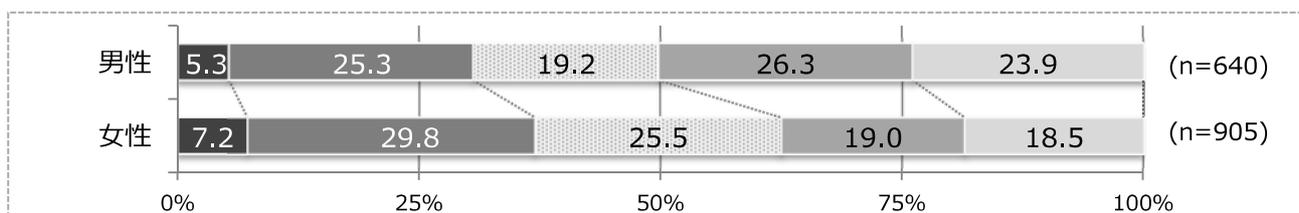
設問 27 農業などの活力のあるまちだと思いますか。 n=1,575

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



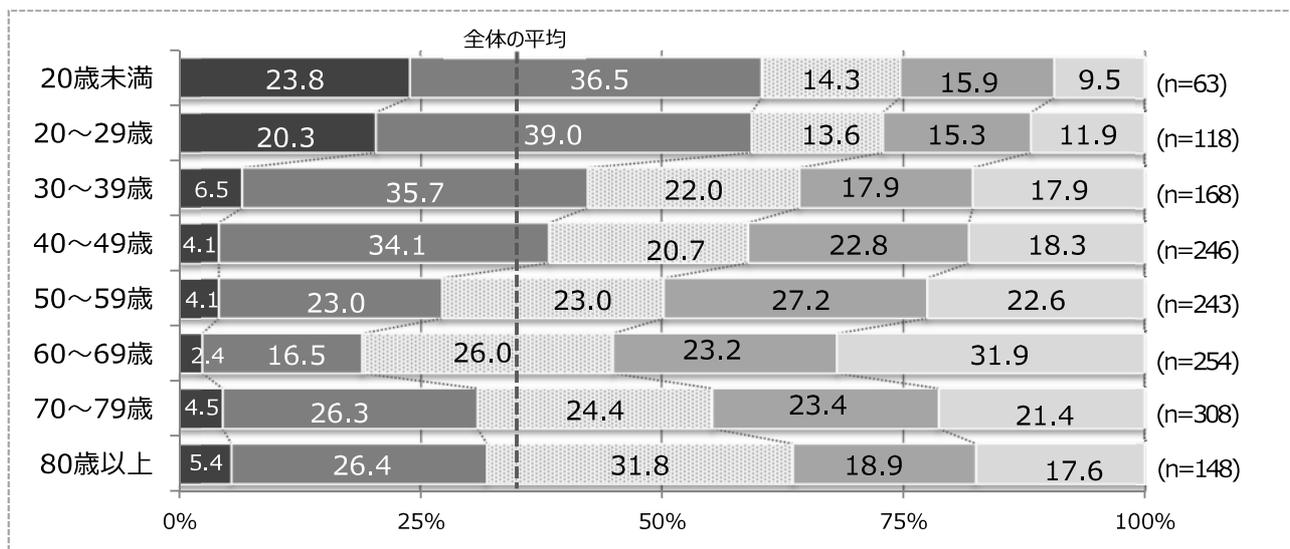
農業などの活力のあるまちとしてのイメージについては、「思う」(6.4%)、「どちらかといえば思う」(27.9%)と回答した割合の合計が 34.3%となった。一方で「思わない」(20.8%)、「どちらかといえば思わない」(21.9%)と回答した割合の合計は 42.7%となった。

男女別構成とのクロス集計 n=1,545



男女別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(37.0%)が、「男性」(30.6%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,548

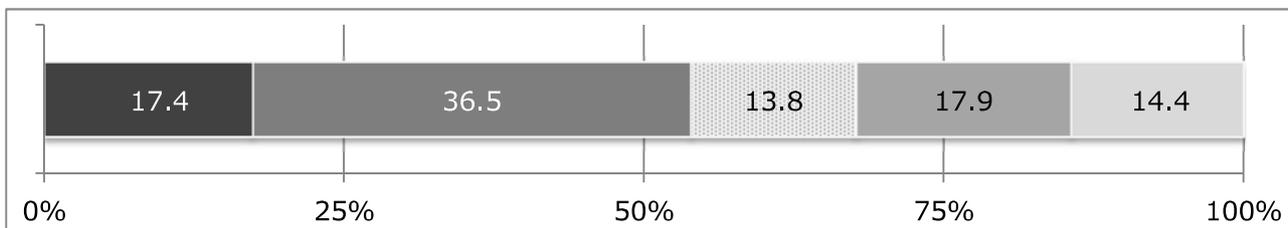


年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(34.3%)と比較すると、「20歳未満」(60.3%)、「20～29歳」(59.3%)が平均を大きく上回り、「30～39歳」(42.2%)、「40～49歳」(38.2%)でも平均を上回った。一方で「60～69歳」(18.9%)では平均を大きく下回り、「50～59歳」(27.1%)、「70～79歳」(30.8%)、「80歳以上」(31.8%)でも平均を下回った。

10 観光

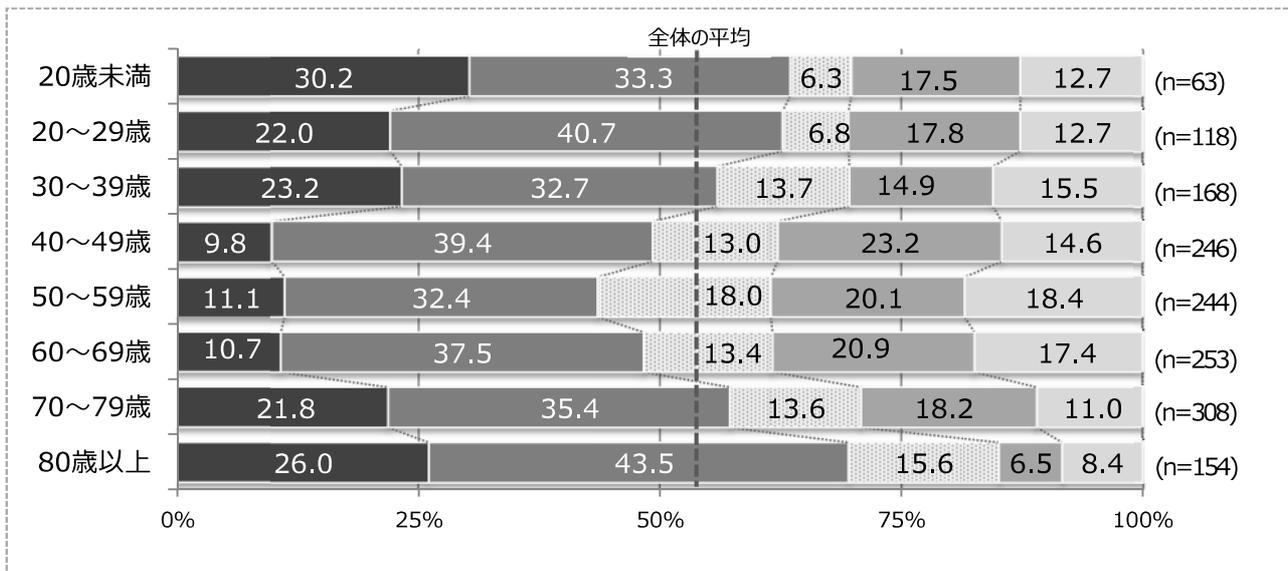
設問 28 織田信長ゆかりの岐阜城やぎふ長良川鶺鴒文化などの観光資源の豊かなまちだと思いますか。 n=1,581

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



岐阜城や長良川鶺鴒文化などの観光資源の豊かなまちとしてのイメージについては、「思う」(17.4%)、「どちらかといえば思う」(36.5%)と回答した割合の合計が 53.9%となった。一方で「思わない」(14.4%)、「どちらかといえば思わない」(17.9%)と回答した割合の合計は 32.3%となった。

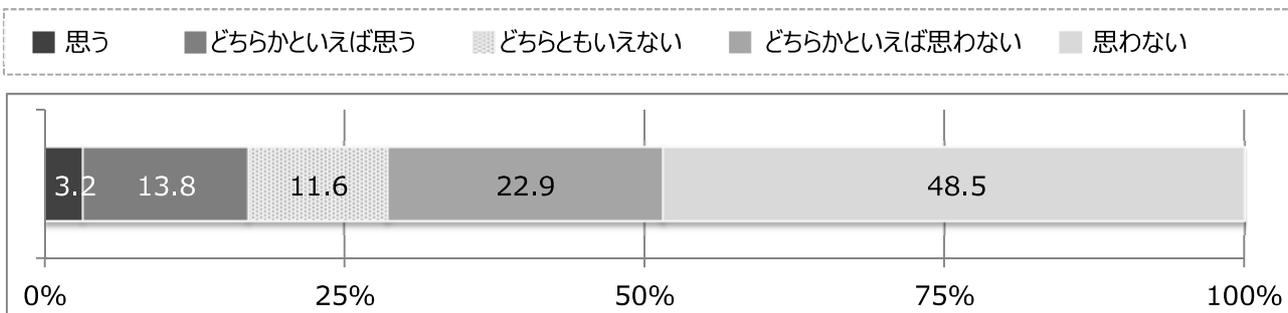
年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,554



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(53.9%)と比較すると、「80歳以上」(69.5%)が平均を大きく上回り、「20歳未満」(63.5%)、「20～29歳」(62.7%)、「70～79歳」(57.2%)、「30～39歳」(55.9%)でも平均を上回った。一方で「50～59歳」(43.5%)では平均を大きく下回り、「60～69歳」(48.2%)、「40～49歳」(49.2%)でも平均を下回った。

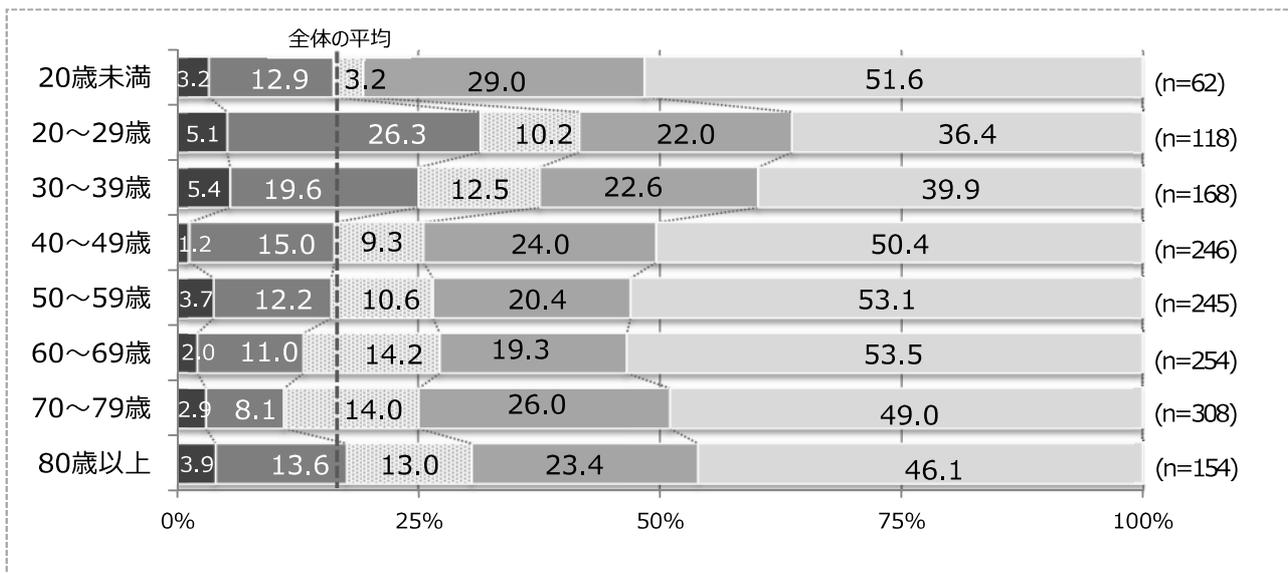
11 中心市街地

設問 29 岐阜駅周辺や柳ヶ瀬などの中心市街地のにぎわいが高まっていると思いますか。 n=1,582



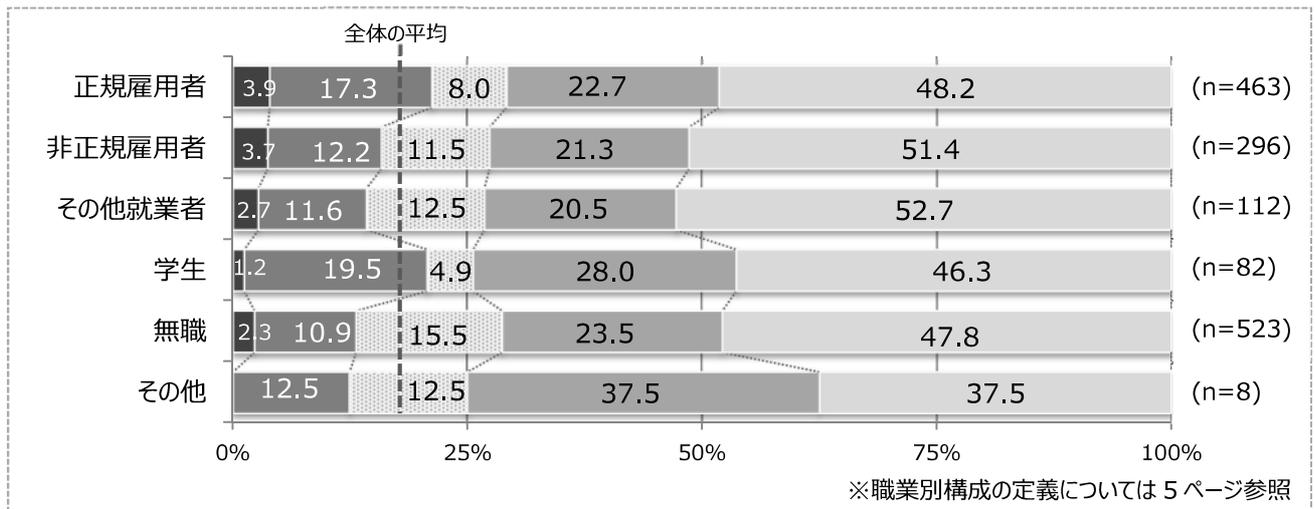
岐阜駅周辺や柳ヶ瀬などの中心市街地のにぎわいについては、「思う」(3.2%)、「どちらかといえば思う」(13.8%)と回答した割合の合計が 17.0%となった。一方で「思わない」(48.5%)、「どちらかといえば思わない」(22.9%)と回答した割合の合計は 71.4%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,555



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(17.0%)と比較すると、「20～29歳」(31.4%)が平均を大きく上回り、「30～39歳」(25.0%)、「80歳以上」(17.5%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「70～79歳」(11.0%)、「60～69歳」(13.0%)、「50～59歳」(15.9%)、「20歳未満」(16.1%)、「40～49歳」(16.2%)では平均を下回る、または近似した値となった。

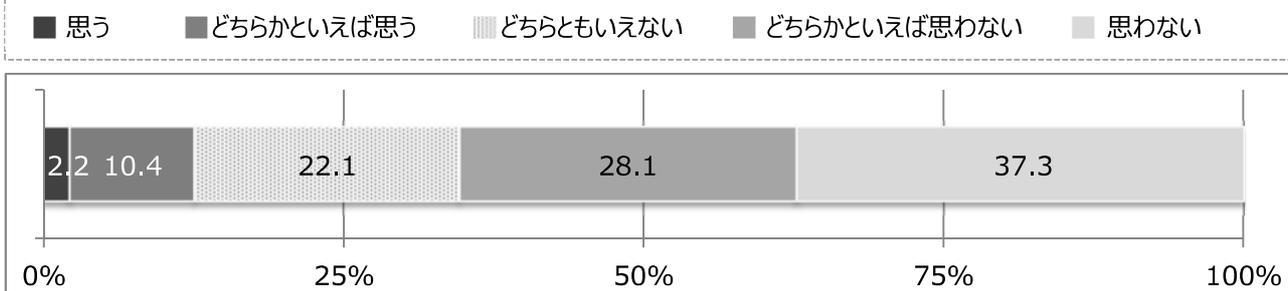
職業別構成とのクロス集計 n=1,484



職業別(「その他」を除く)に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(17.0%)と比較すると、「正規雇用者」(21.2%)、「学生」(20.7%)が平均を上回った。一方で「無職」(13.2%)、「その他就業者」(14.3%)、「非正規雇用者」(15.9%)では平均を下回った。

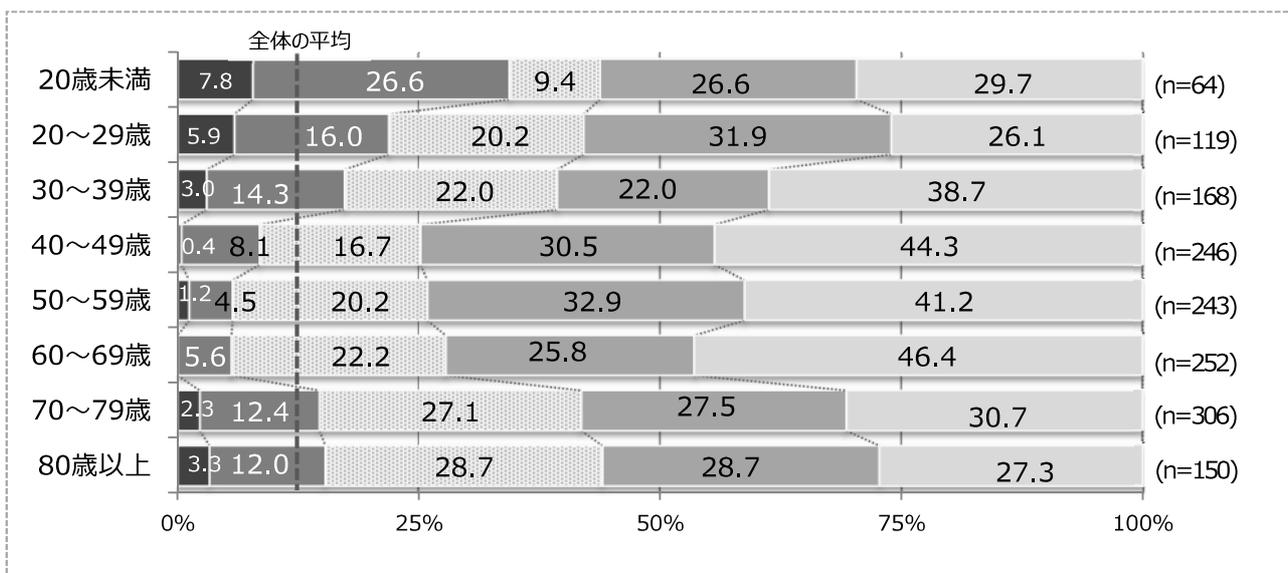
12 若者

設問 30 学生などの若者による活力のあるまちだと思いますか。 n=1,573



学生などの若者による活力のあるまちとしてのイメージについては、「思う」(2.2%)、「どちらかといえば思う」(10.4%)と回答した割合の合計が 12.6%となった。一方で「思わない」(37.3%)、「どちらかといえば思わない」(28.1%)と回答した割合の合計は 65.4%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,548

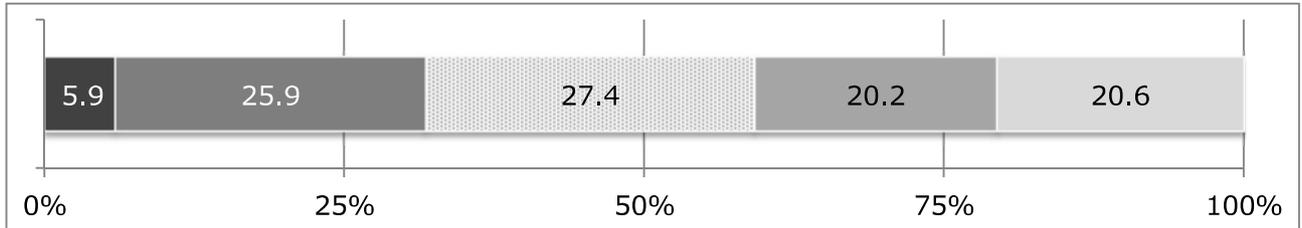


年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(12.6%)と比較すると、「20歳未満」(34.4%)が平均を大きく上回り、「20～29歳」(21.9%)、「30～39歳」(17.3%)、「80歳以上」(15.3%)、「70～79歳」(14.7%)でも平均を上回った。一方で「60～69歳」(5.6%)、「50～59歳」(5.7%)、「40～49歳」(8.5%)では平均を下回った。

13 地域づくり

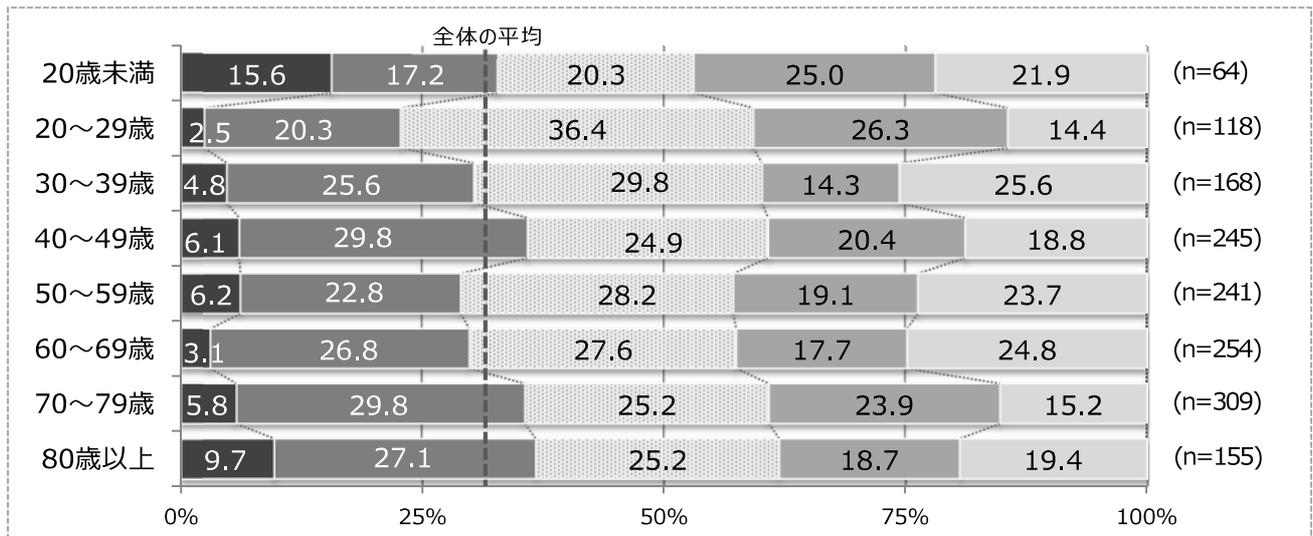
設問 31 自治会などの地域活動の盛んなまちだと思いますか。 n=1,579

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



自治会などの地域活動の盛んなまちとしてのイメージについては、「思う」(5.9%)、「どちらかといえば思う」(25.9%)と回答した割合の合計が 31.8%となった。一方で「思わない」(20.6%)、「どちらかといえば思わない」(20.2%)と回答した割合の合計は 40.8%となった。

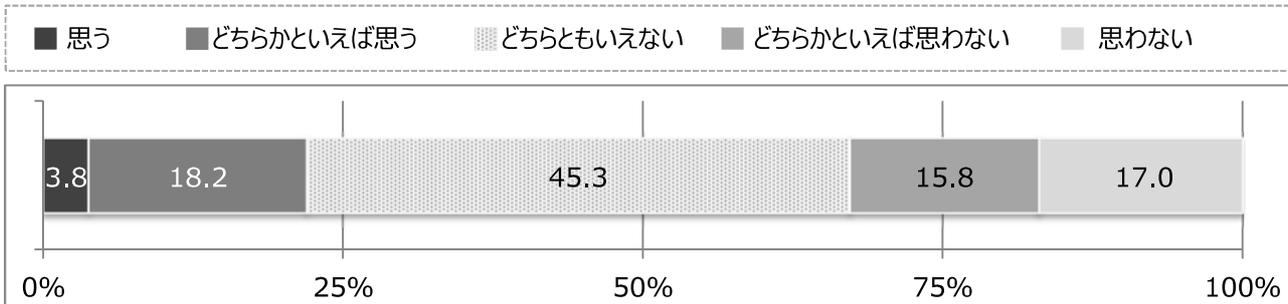
年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,554



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均 (31.8%)と比較すると、「80歳以上」(36.8%)、「40~49歳」(35.9%)、「70~79歳」(35.6%)、「20歳未満」(32.8%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「20~29歳」(22.8%)、「50~59歳」(29.0%)、「60~69歳」(29.9%)、「30~39歳」(30.4%)では平均を下回った。

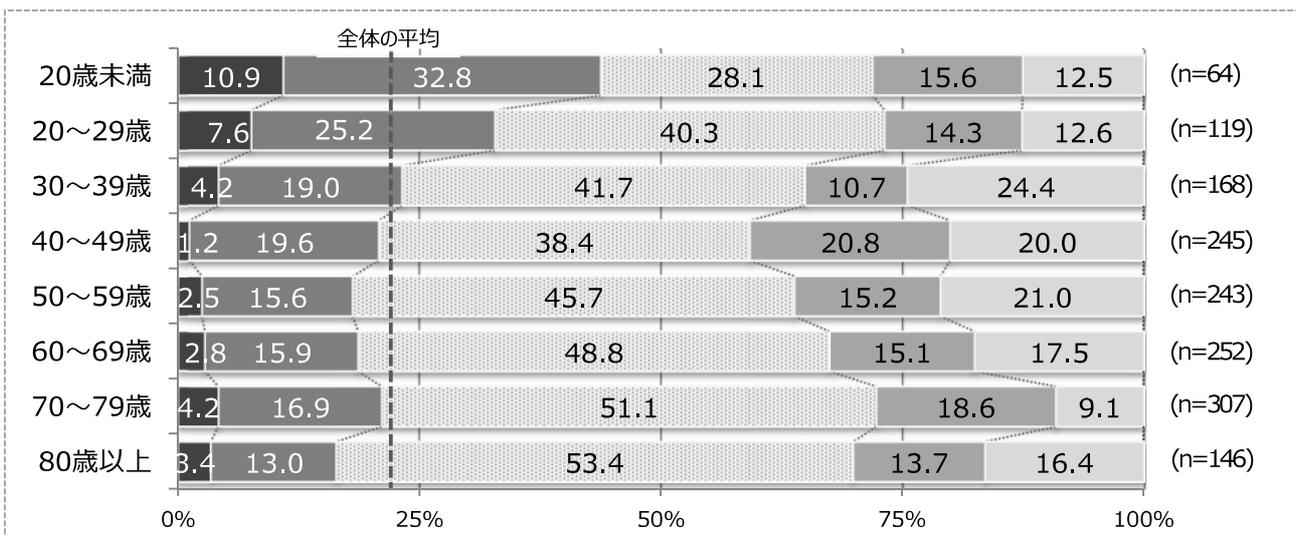
14 多文化共生

設問 32 外国人の方にとって住みやすいまちだと思いますか。 n = 1,568



外国人にとって住みやすいまちとしてのイメージについては、「思う」(3.8%)、「どちらかといえば思う」(18.2%)と回答した割合の合計が 22.0%となった。一方で「思わない」(17.0%)、「どちらかといえば思わない」(15.8%)と回答した割合の合計は 32.8%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,544

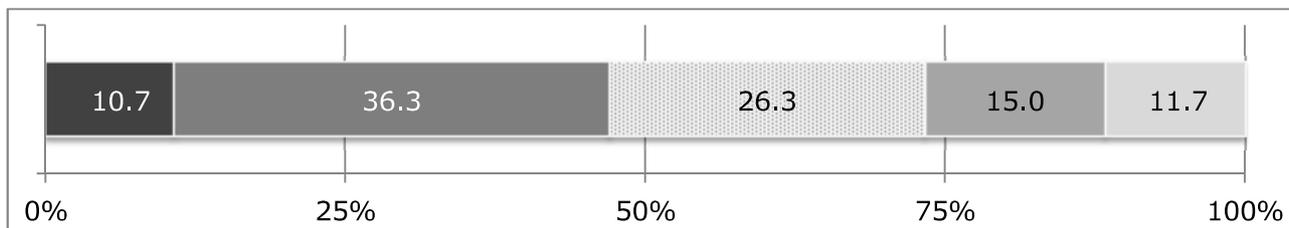


年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(22.0%)と比較すると、「20歳未満」(43.7%)、「20~29歳」(32.8%)が平均を大きく上回り、「30~39歳」(23.2%)でも平均を上回った。一方で「80歳以上」(16.4%)、「50~59歳」(18.1%)、「60~69歳」(18.7%)、「40~49歳」(20.8%)、「70~79歳」(21.1%)では平均を下回る、または近似した値となった。

15 災害、事故・犯罪

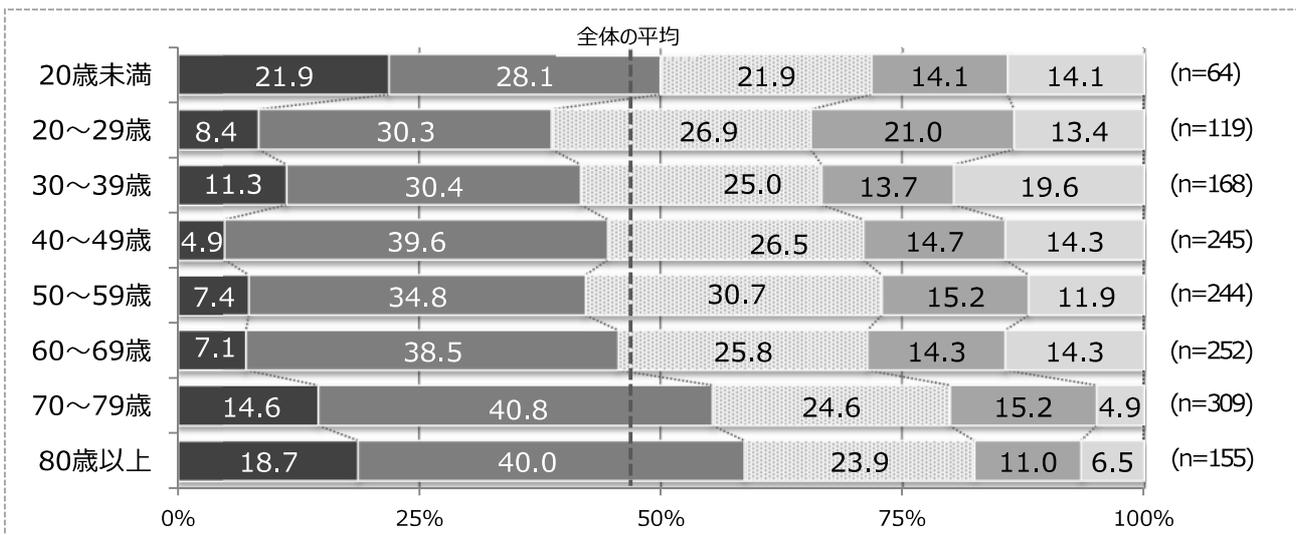
設問 33 災害に対して安全なまちだと思いますか。 n=1,581

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



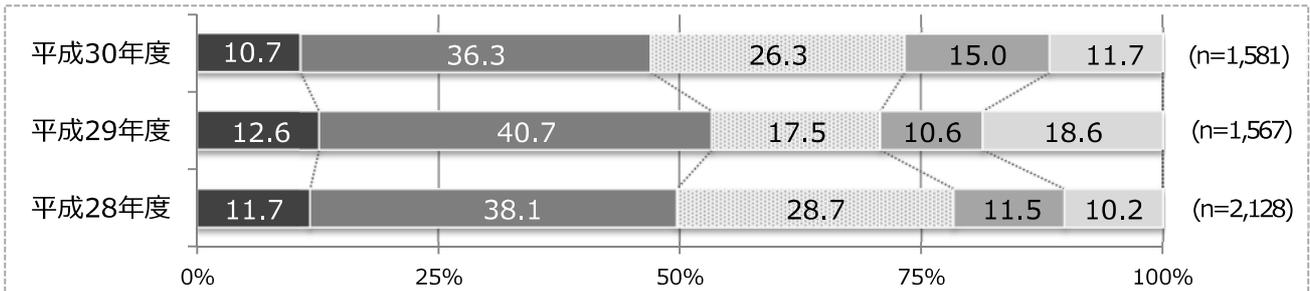
災害に対する安全なまちとしてのイメージについては、「思う」(10.7%)、「どちらかといえば思う」(36.3%)と回答した割合の合計が 47.0%となった。一方で「思わない」(11.7%)、「どちらかといえば思わない」(15.0%)と回答した割合の合計は 26.7%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,556



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(47.0%)と比較すると、「80歳以上」(58.7%)が平均を大きく上回り、「70～79歳」(55.4%)、「20歳未満」(50.0%)でも平均を上回った。一方で「20～29歳」(38.7%)、「30～39歳」(41.7%)、「50～59歳」(42.2%)、「40～49歳」(44.5%)、「60～69歳」(45.6%)では平均を下回った。

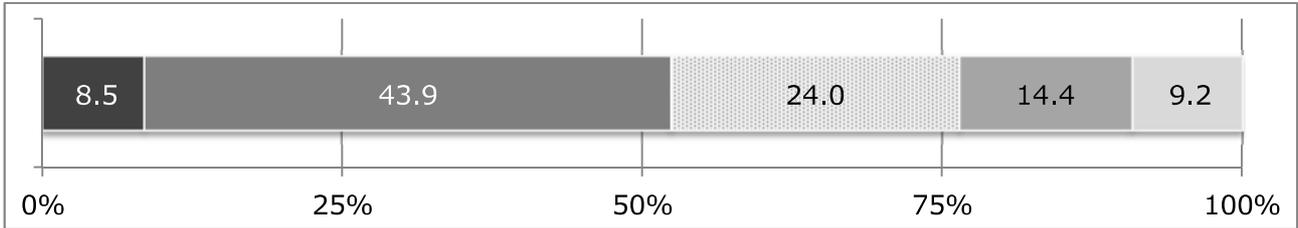
平成 28 年度、平成 29 年度調査結果との比較



過去の調査結果と比較すると、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計(47.0%)は、平成 28 年度(49.8%)、平成 29 年度(53.3%)より減少した。

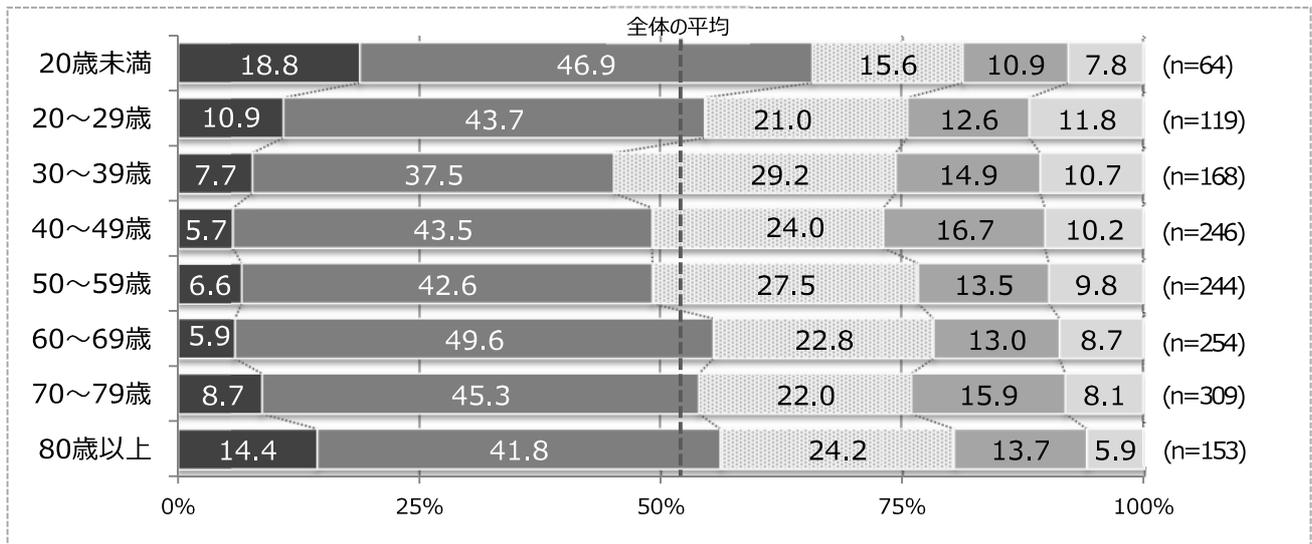
設問 34 交通事故や犯罪などに対して安全なまちだと思いますか。n=1,582

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



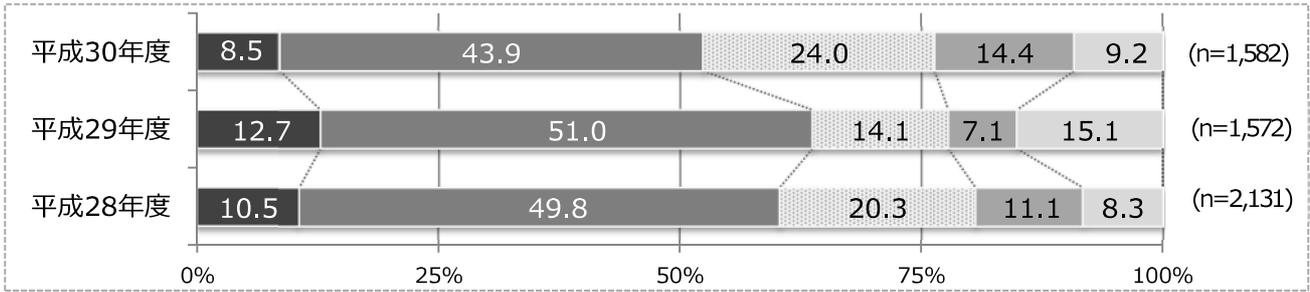
交通事故や犯罪などに対する安全なまちとしてのイメージについては、「思う」(8.5%)、「どちらかといえば思う」(43.9%)と回答した割合の合計が 52.4%となった。一方で「思わない」(9.2%)、「どちらかといえば思わない」(14.4%)と回答した割合の合計は 23.6%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,557



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(52.4%)と比較すると、「20歳未満」(65.7%)が平均を大きく上回り、「80歳以上」(56.2%)、「60～69歳」(55.5%)、「20～29歳」(54.6%)、「70～79歳」(54.0%)でも平均を上回った。一方で「30～39歳」(45.2%)、「40～49歳」(49.2%)、「50～59歳」(49.2%)では平均を下回った。

平成 28 年度、平成 29 年度調査結果との比較

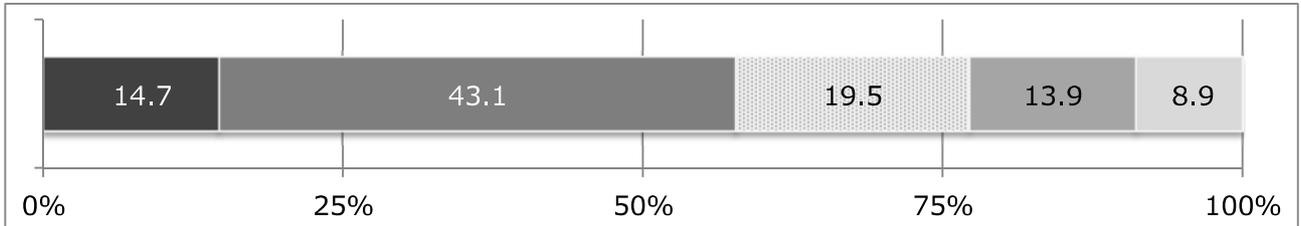


過去の調査結果と比較すると、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計(52.4%)は、平成 28 年度(60.3%)、平成 29 年度(63.7%)より減少した。

16 景観・自然・環境

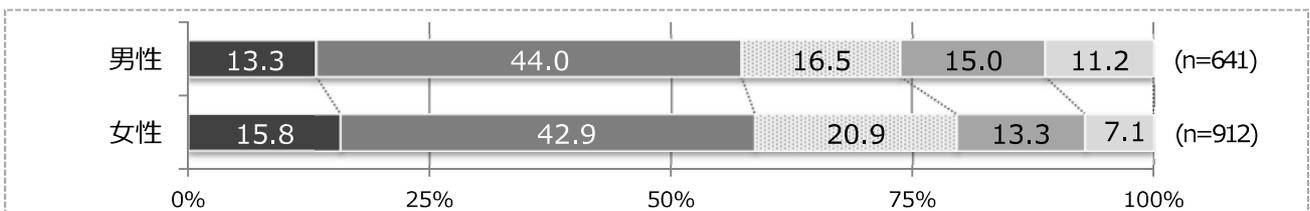
設問 35 まちなみや景観の美しいまちだと思いますか。 n=1,583

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



まちなみや景観の美しいまちとしてのイメージについては、「思う」(14.7%)、「どちらかといえば思う」(43.1%)と回答した割合の合計が 57.8%となった。一方で「思わない」(8.9%)、「どちらかといえば思わない」(13.9%)と回答した割合の合計は 22.8%となった。

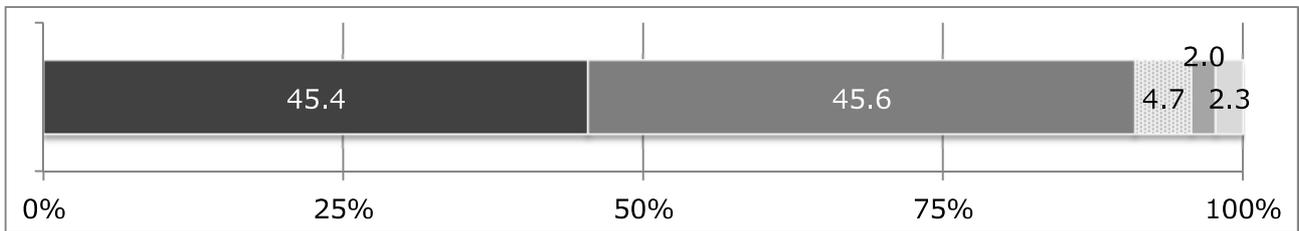
男女別構成とのクロス集計 n=1,553



男女別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(58.7%)が「男性」(57.3%)を上回った。

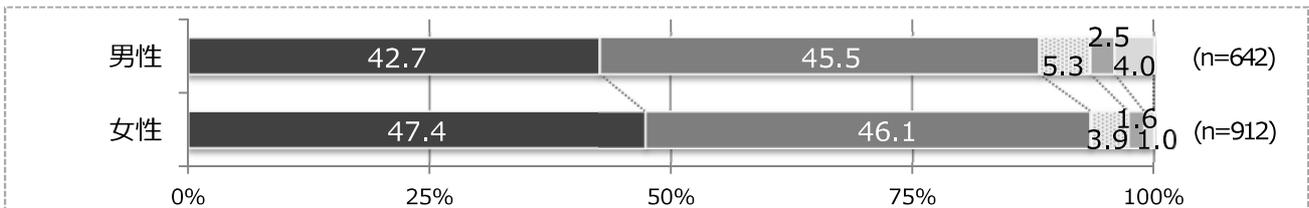
設問 37 金華山や長良川などの自然の豊かなまちだと思いますか。 n=1,584

■ 思う ■ どちらかといえば思う ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



金華山や長良川などの自然の豊かなまちとしてのイメージについては、「思う」(45.4%)、「どちらかといえば思う」(45.6%)と回答した割合の合計が91.0%となった。一方で「思わない」(2.3%)、「どちらかといえば思わない」(2.0%)と回答した割合の合計は4.3%となった。

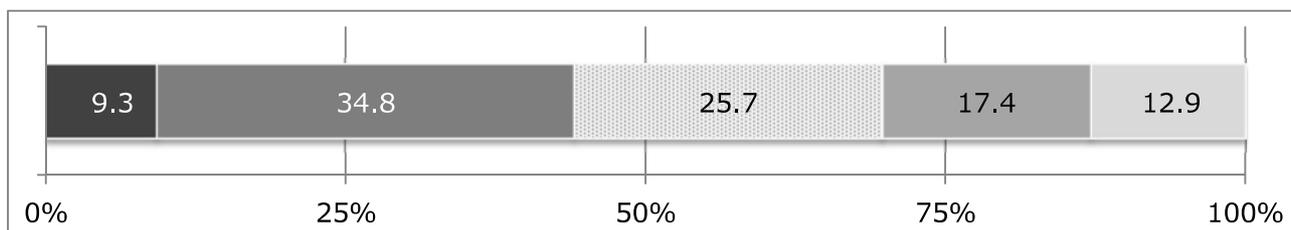
男女別構成とのクロス集計 n=1,554



男女別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(93.5%)が「男性」(88.2%)を上回った。

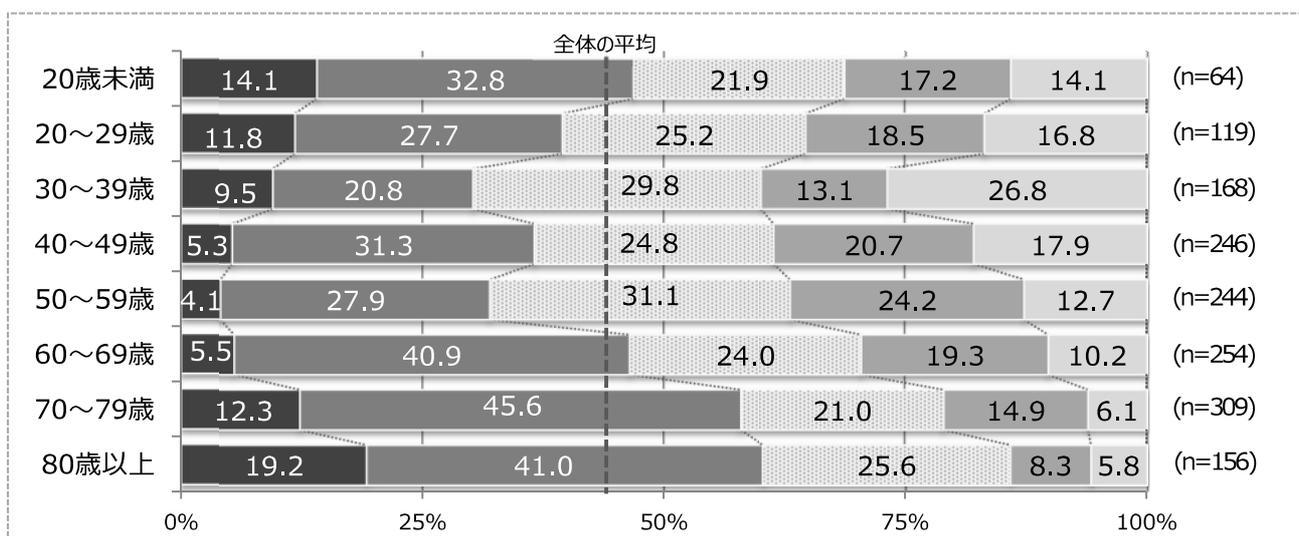
設問 38 省エネやごみの減量などの環境に配慮したまちだと思いますか。 n=1,585

■ 思う ■ どちらかといえば思う ▨ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



省エネやごみの減量などの環境に配慮したまちとしてのイメージについては、「思う」(9.3%)、「どちらかといえば思う」(34.8%)と回答した割合の合計が 44.1%となった。一方で「思わない」(12.9%)、「どちらかといえば思わない」(17.4%)と回答した割合の合計は 30.3%となった。

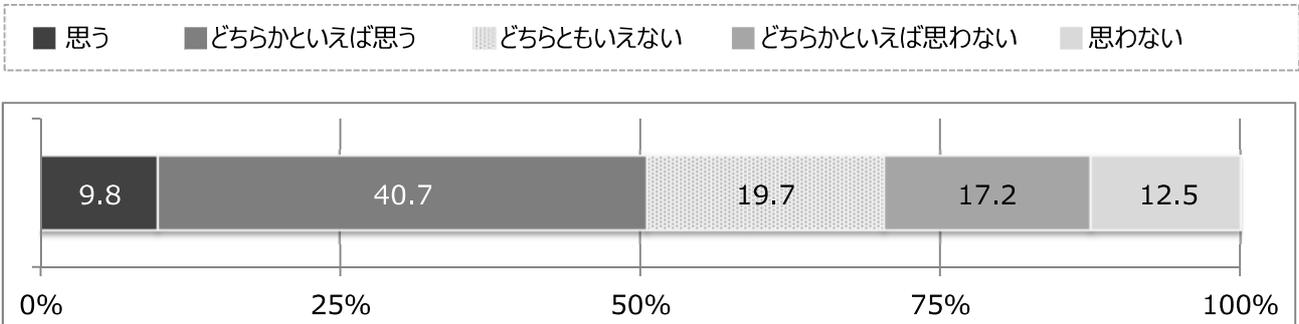
年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,560



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(44.1%)と比較すると、「80歳以上」(60.2%)、「70～79歳」(57.9%)が平均を大きく上回り、「20歳未満」(46.9%)、「60～69歳」(46.4%)でも平均を上回った。一方で「30～39歳」(30.3%)、「50～59歳」(32.0%)では平均を大きく下回り、「40～49歳」(36.6%)、「20～29歳」(39.5%)でも平均を下回った。

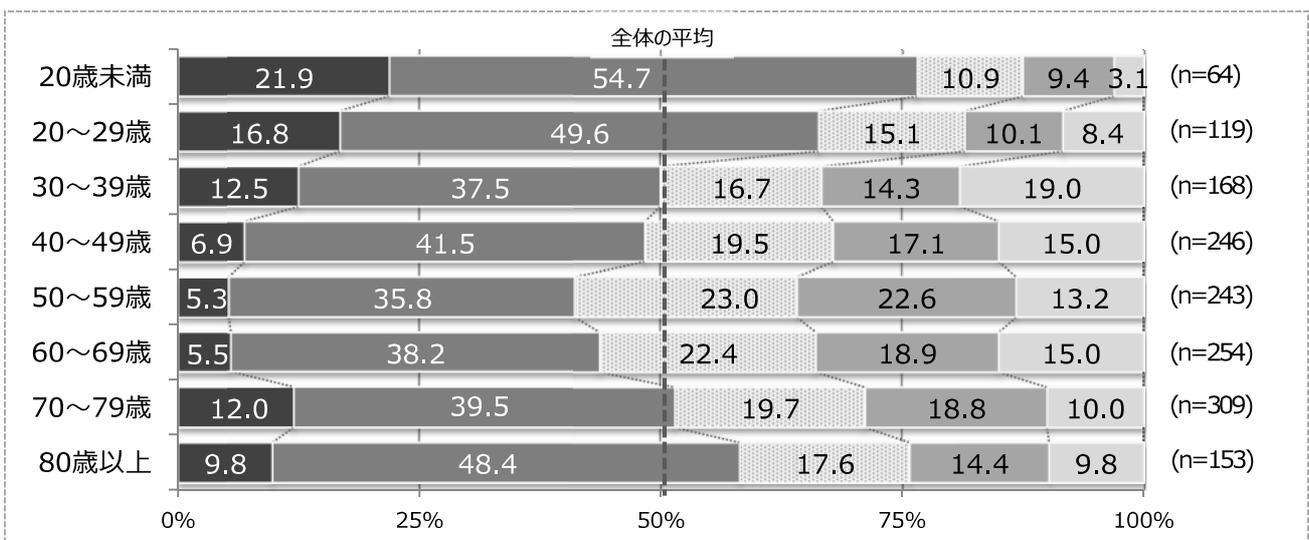
17 都市基盤・交通

設問 36 道路や公園などの都市基盤の整ったまちだと思いますか。n=1,581



道路や公園などの都市基盤の整ったまちとしてのイメージについては、「思う」(9.8%)、「どちらかといえば思う」(40.7%)と回答した割合の合計が 50.5%となった。一方で「思わない」(12.5%)、「どちらかといえば思わない」(17.2%)と回答した割合の合計は 29.7%となった。

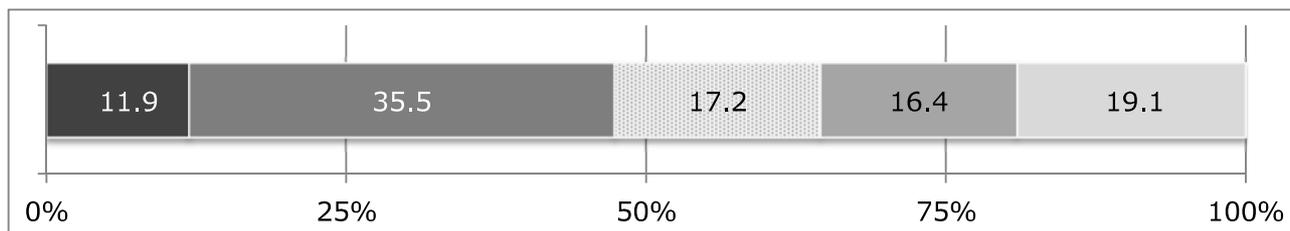
年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,556



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(50.5%)と比較すると、「20歳未満」(76.6%)、「20～29歳」(66.4%)が平均を大きく上回り、「80歳以上」(58.2%)、「70～79歳」(51.5%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「50～59歳」(41.1%)、「60～69歳」(43.7%)、「40～49歳」(48.4%)、「30～39歳」(50.0%)でも平均を下回る、または近似した値となった。

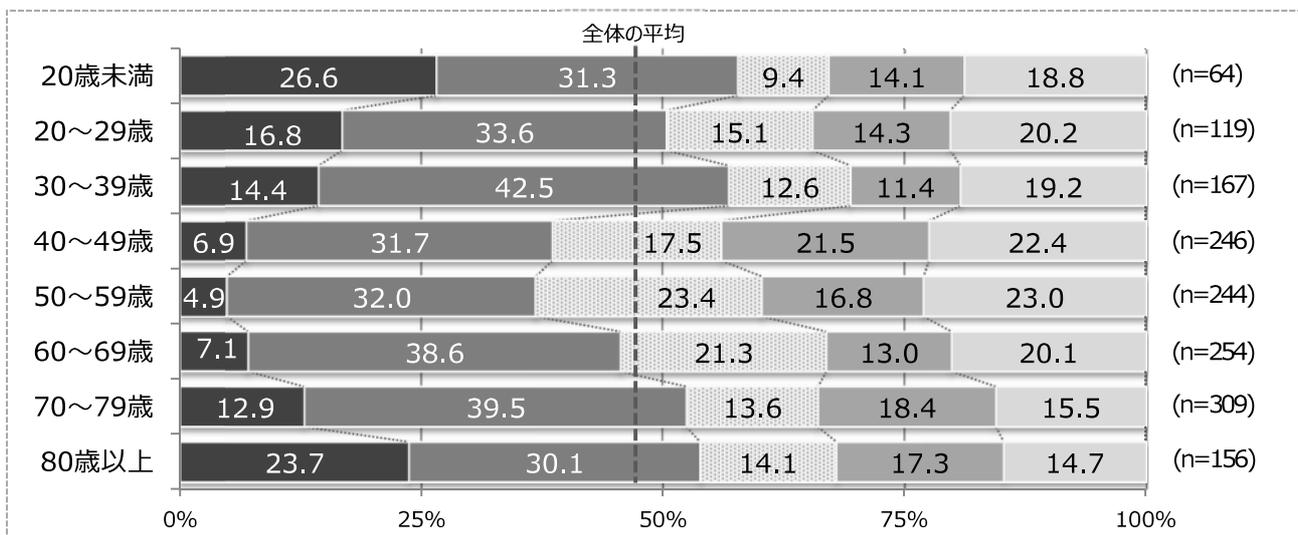
設問 39 コミュニティバスなどの公共交通の便利なまちだと思いますか。 n=1,584

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



コミュニティバスなどの公共交通の便利なまちとしてのイメージについては、「思う」(11.9%)、「どちらかといえば思う」(35.5%)と回答した割合の合計が 47.4%となった。一方で「思わない」(19.1%)、「どちらかといえば思わない」(16.4%)と回答した割合の合計は 35.5%となった。

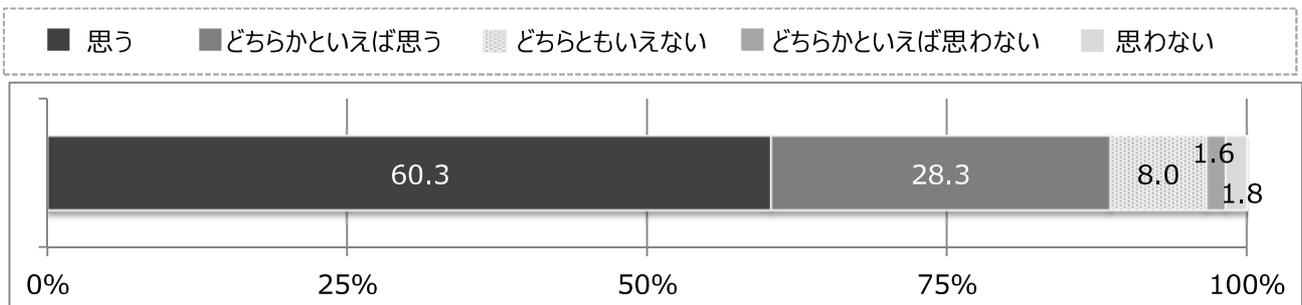
年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,559



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(47.4%)と比較すると、「20歳未満」(57.9%)が平均を大きく上回り、「30～39歳」(56.9%)、「80歳以上」(53.8%)、「70～79歳」(52.4%)、「20～29歳」(50.4%)でも平均を上回った。一方で「50～59歳」(36.9%)では平均を大きく下回り、「40～49歳」(38.6%)、「60～69歳」(45.7%)でも平均を下回った。

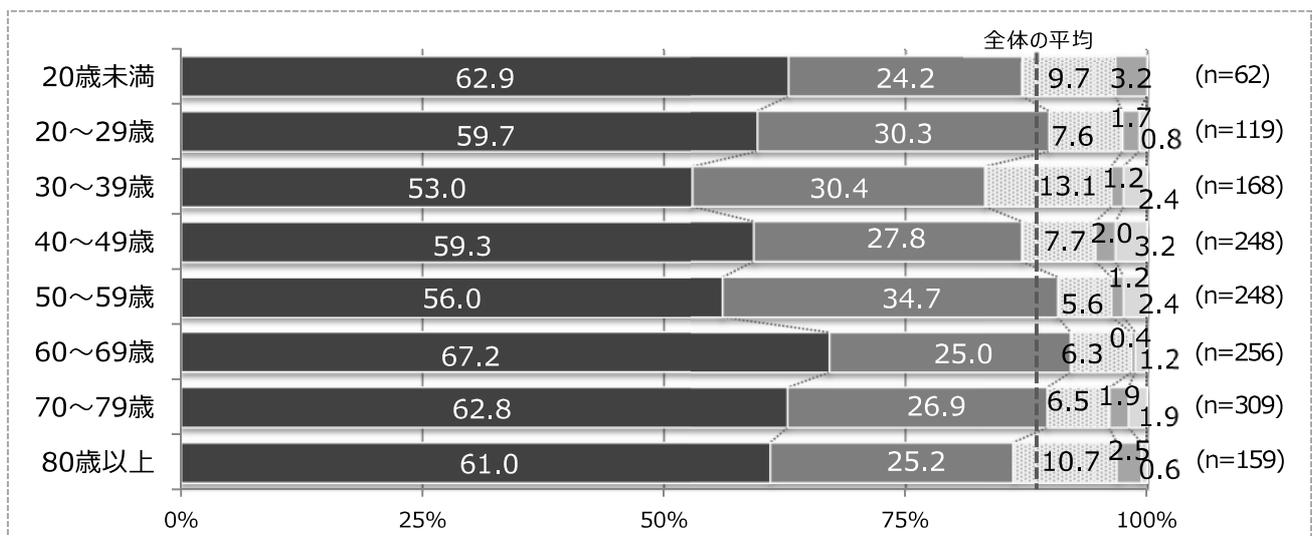
18 広域連携

設問 40 岐阜市と近隣市町が教育や産業などさまざまな分野で協力していくべきだと思いますか。 n=1,591



岐阜市と近隣市町が教育や産業などさまざまな分野で協力していくべきかについては、「思う」(60.3%)、「どちらかといえば思う」(28.3%)と回答した割合の合計が88.6%となった。一方で「思わない」(1.8%)、「どちらかといえば思わない」(1.6%)と回答した割合の合計は3.4%となった。

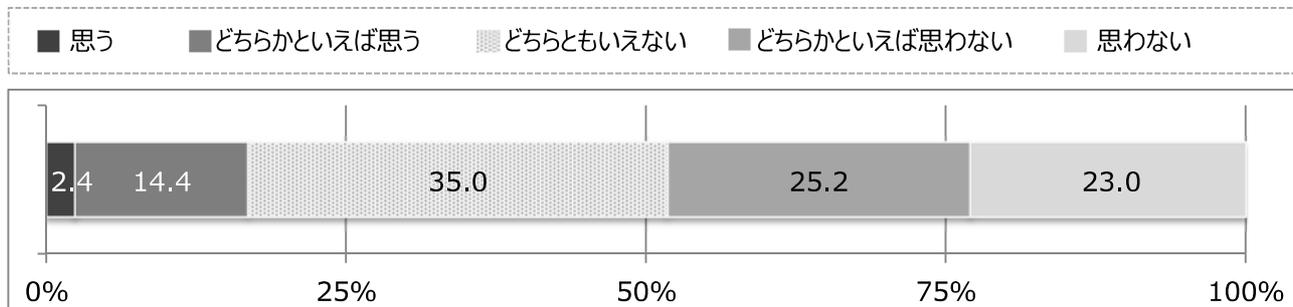
年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,569



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(88.6%)と比較すると、「60～69歳」(92.2%)、「50～59歳」(90.7%)、「20～29歳」(90.0%)、「70～79歳」(89.7%)が平均を上回った。一方で「30～39歳」(83.4%)、「80歳以上」(86.2%)、「20歳未満」(87.1%)、「40～49歳」(87.1%)では平均を下回った。

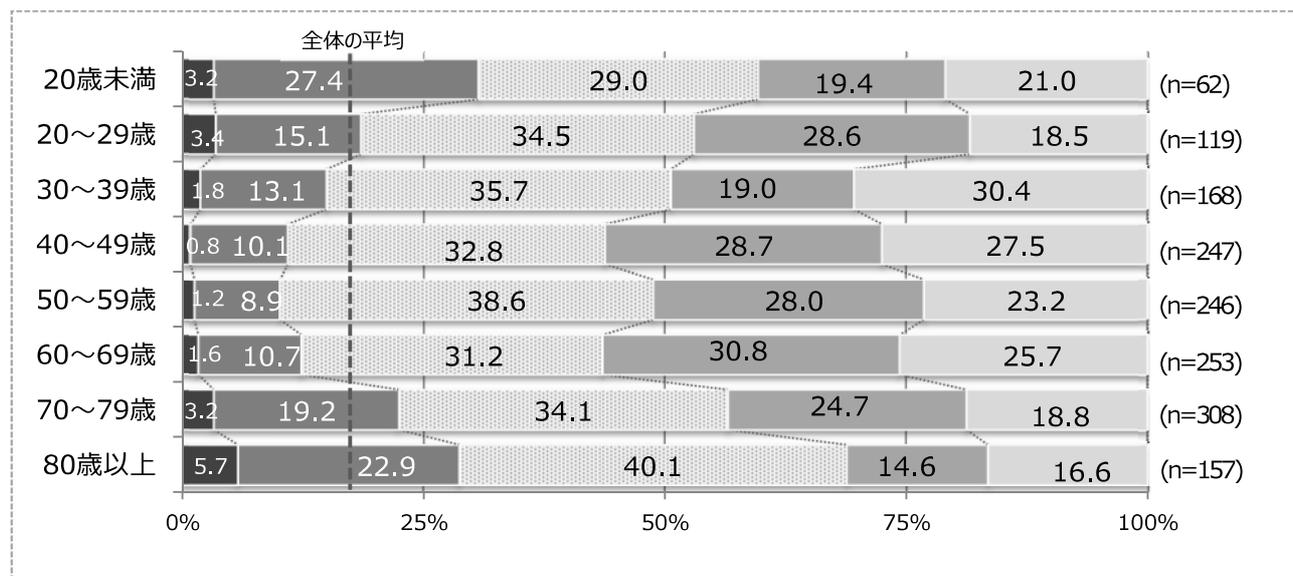
19 市民参画

設問 41 市民が市政へ参画しやすいまちだと思いますか。 n=1,582



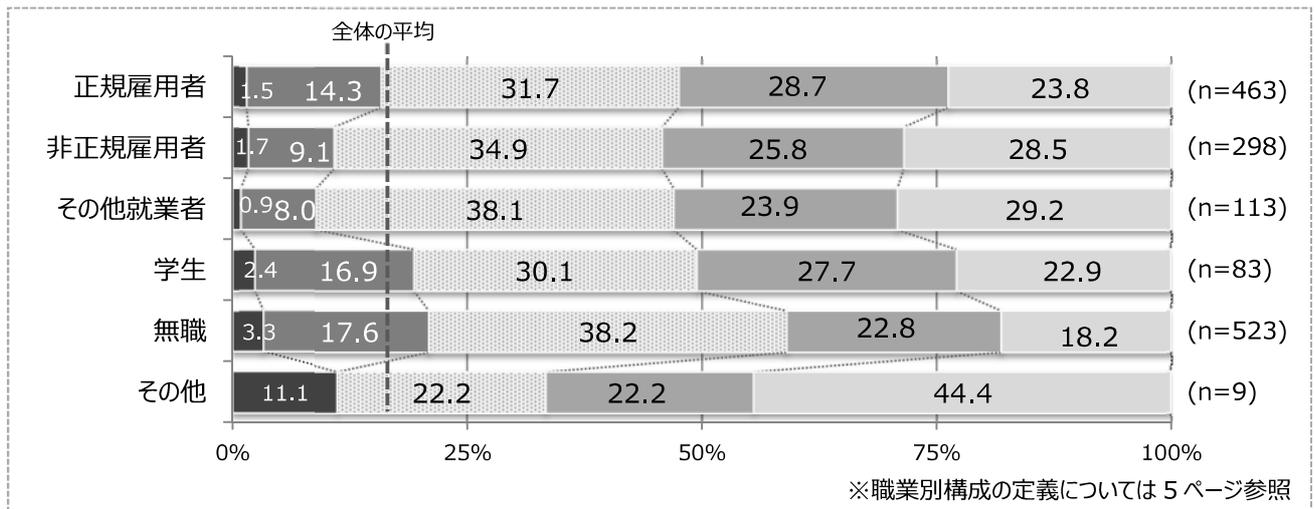
市民が市政へ参画しやすいまちとしてのイメージについては、「思う」(2.4%)、「どちらかといえば思う」(14.4%)と回答した割合の合計が 16.8%となった。一方で「思わない」(23.0%)、「どちらかといえば思わない」(25.2%)と回答した割合の合計は 48.2%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,560



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(16.8%)と比較すると、「20歳未満」(30.6%)、「80歳以上」(28.6%)が平均を大きく上回り、「70～79歳」(22.4%)、「20～29歳」(18.5%)でも平均を上回った。一方で「50～59歳」(10.1%)、「40～49歳」(10.9%)、「60～69歳」(12.3%)、「30～39歳」(14.9%)では平均を下回った。

職業別構成とのクロス集計 n=1,489

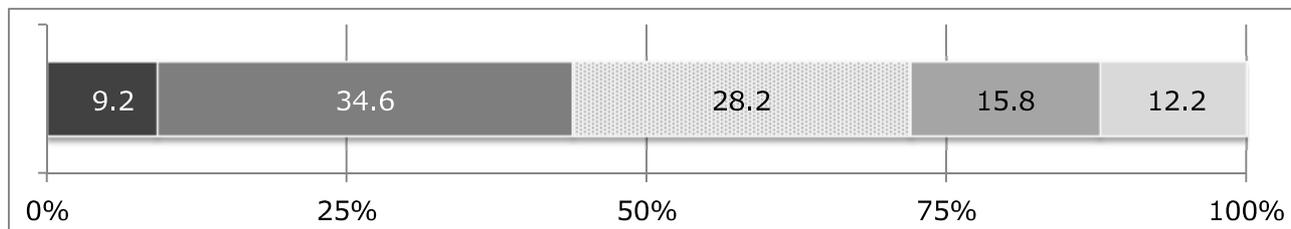


職業別(「その他」を除く)に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(16.8%)と比較すると、「無職」(20.9%)、「学生」(19.3%)が平均を上回った。一方で「その他就業者」(8.9%)、「非正規雇用者」(10.8%)、「正規雇用者」(15.8%)では平均を下回る、または近似した値となった。

20 公共施設

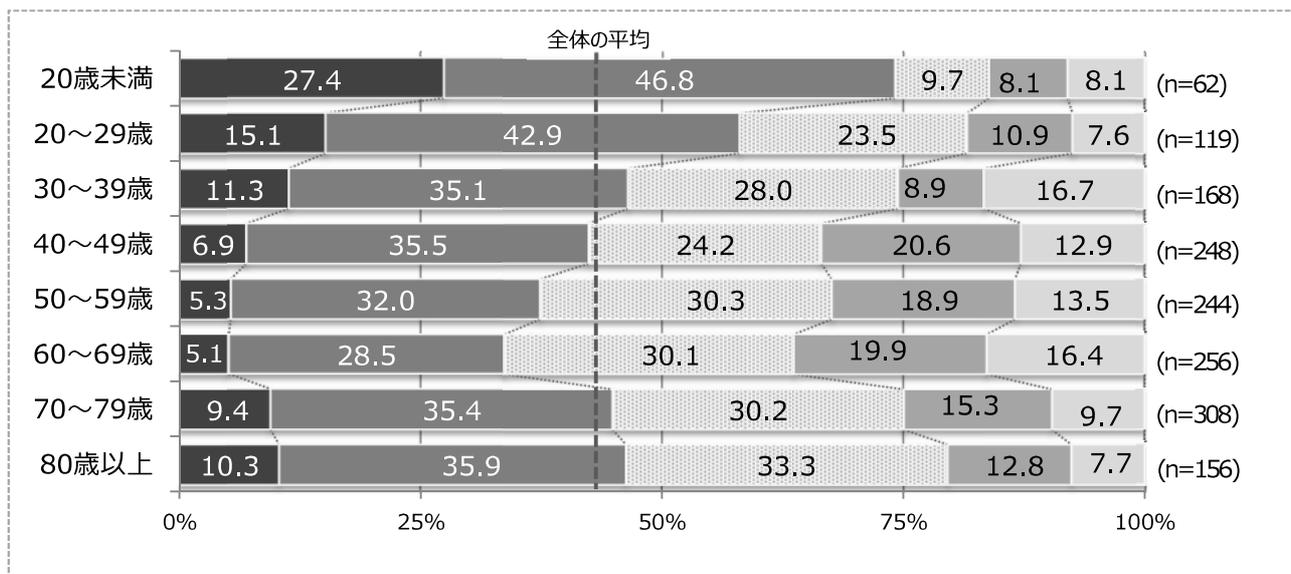
設問 42 学校や社会教育施設などの公共施設が利用しやすいまちだと思いますか。 n=1,583

■ 思う ■ どちらかといえば思う ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば思わない ■ 思わない



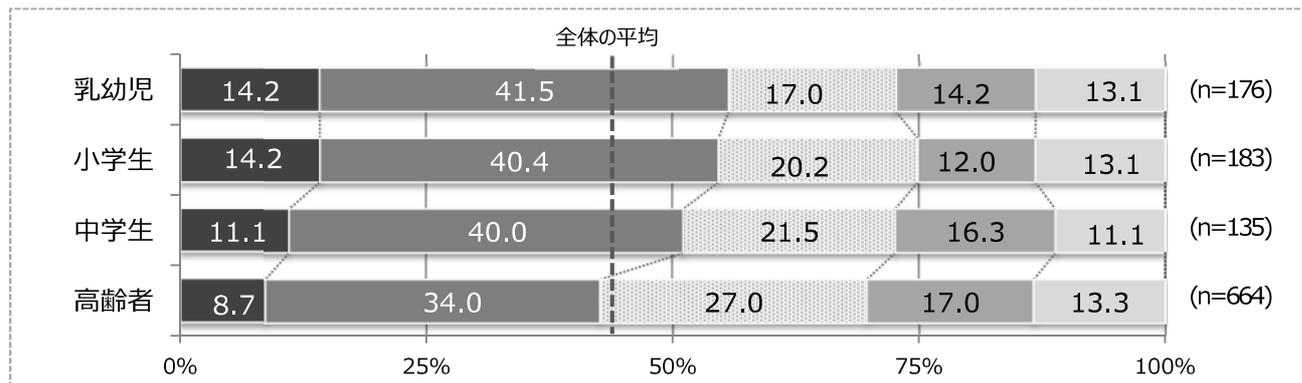
学校や社会教育施設などの公共施設が利用しやすいまちとしてのイメージについては、「思う」(9.2%)、「どちらかといえば思う」(34.6%)と回答した割合の合計が 43.8%となった。一方で「思わない」(12.2%)、「どちらかといえば思わない」(15.8%)と回答した割合の合計は 28.0%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,561



年齢階層別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(43.8%)と比較すると、「20歳未満」(74.2%)、「20~29歳」(58.0%)が平均を大きく上回り、「30~39歳」(46.4%)、「80歳以上」(46.2%)、「70~79歳」(44.8%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「60~69歳」(33.6%)では平均を大きく下回り、「50~59歳」(37.3%)、「40~49歳」(42.4%)でも平均を下回った。

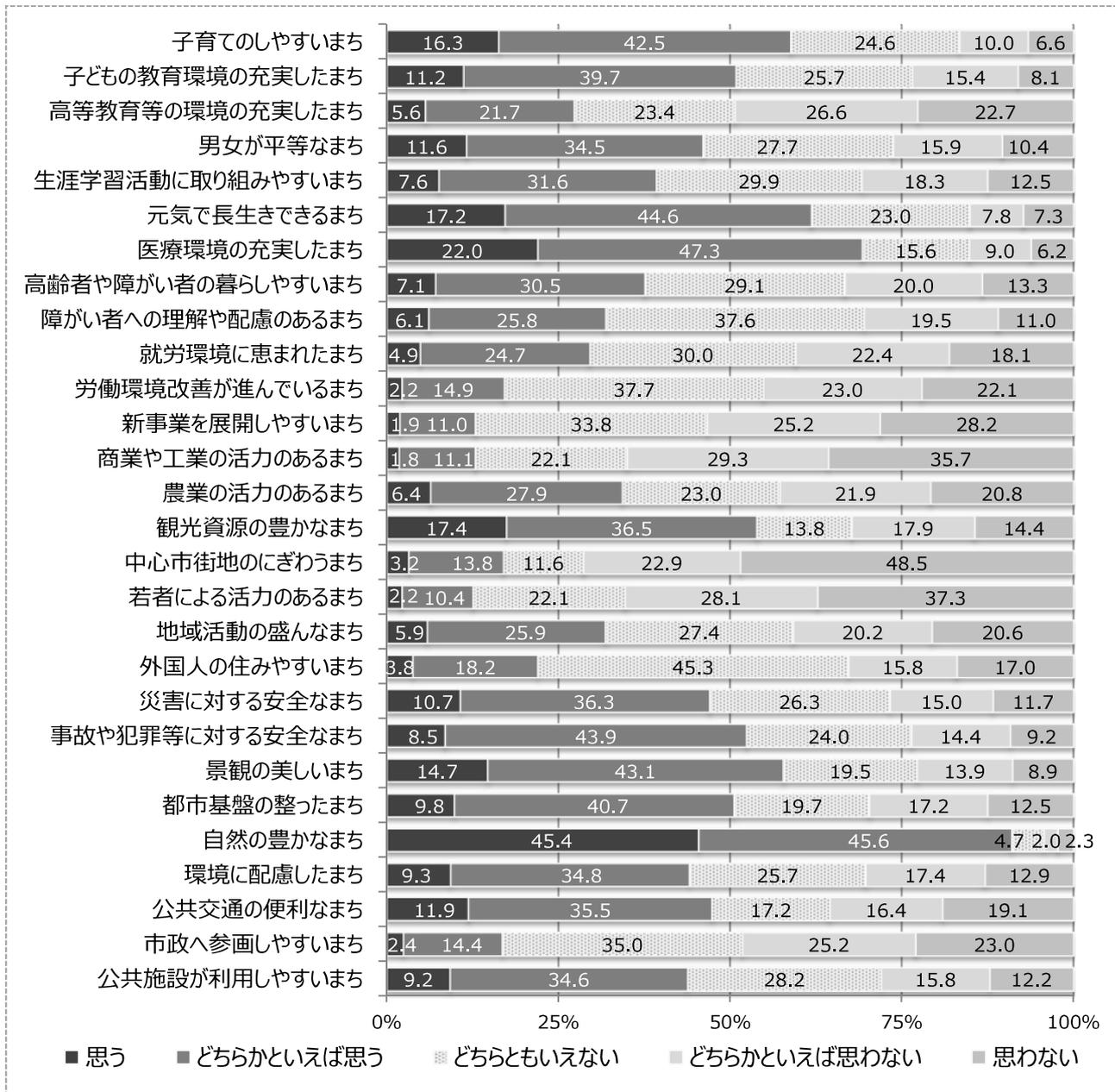
乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯とのクロス集計



乳幼児、小学生、中学生、高齢者のいる世帯別に、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計を全体の平均(43.8%)と比較すると、「乳幼児」のいる世帯(55.7%)、「小学生」のいる世帯(54.6%)が大きく上回り、「中学生」のいる世帯(51.1%)でも平均を上回った。一方で「高齢者」のいる世帯(42.7%)では平均を下回った。

21 岐阜市に対するイメージ（設問 14～39、41、42）間の比較

岐阜市のイメージ同士の比較（設問 14～39、41、42）



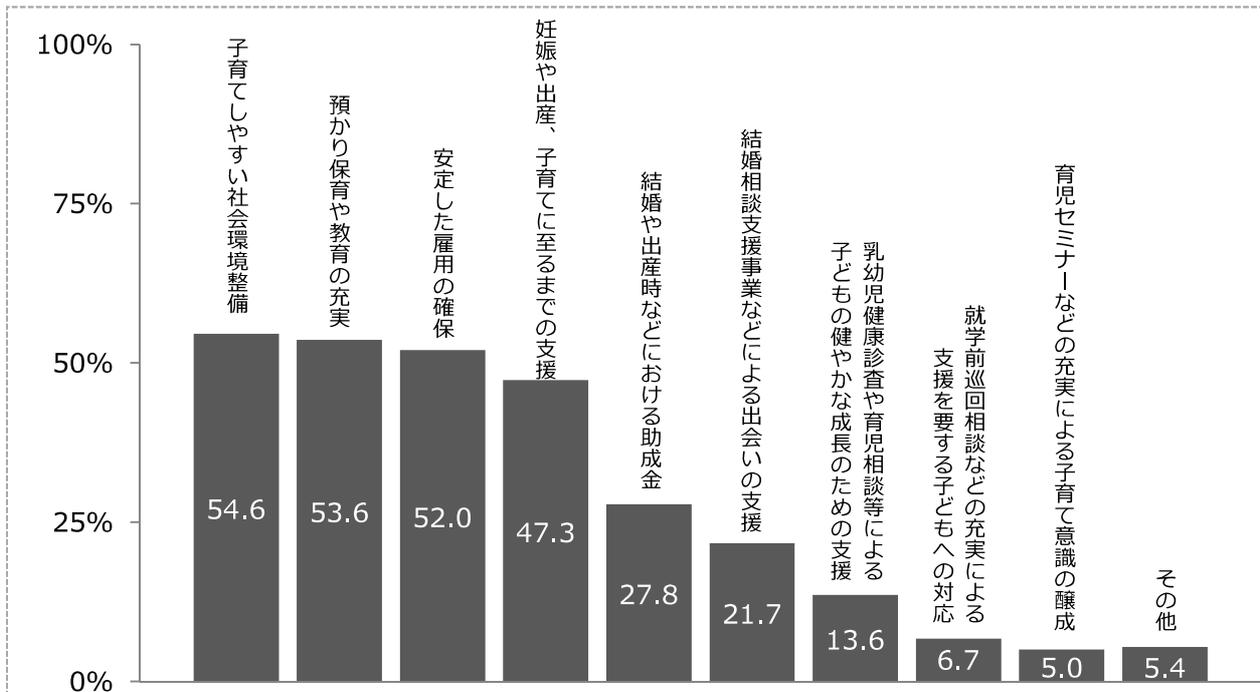
岐阜市のイメージ全体について、「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した割合の合計で比較すると、「自然の豊かなまち」(91.0%)が最も高く、次いで、「医療環境の充実したまち」(69.3%)、「元気で長生きできるまち」(61.8%)、「子育てのしやすいまち」(58.8%)、「景観の美しいまち」(57.8%)となった。

一方で「思わない」、「どちらかといえば思わない」と回答した割合の合計で比較すると、「中心市街地のにぎわうまち」(71.4%)が最も高く、次いで、「若者による活力のあるまち」(65.4%)、「商業や工業の活力あるまち」(65.0%)、「新事業を展開しやすいまち」(53.4%)、「高等教育等の環境の充実したまち」(49.3%)となった。

第5章 個別の政策課題の設問

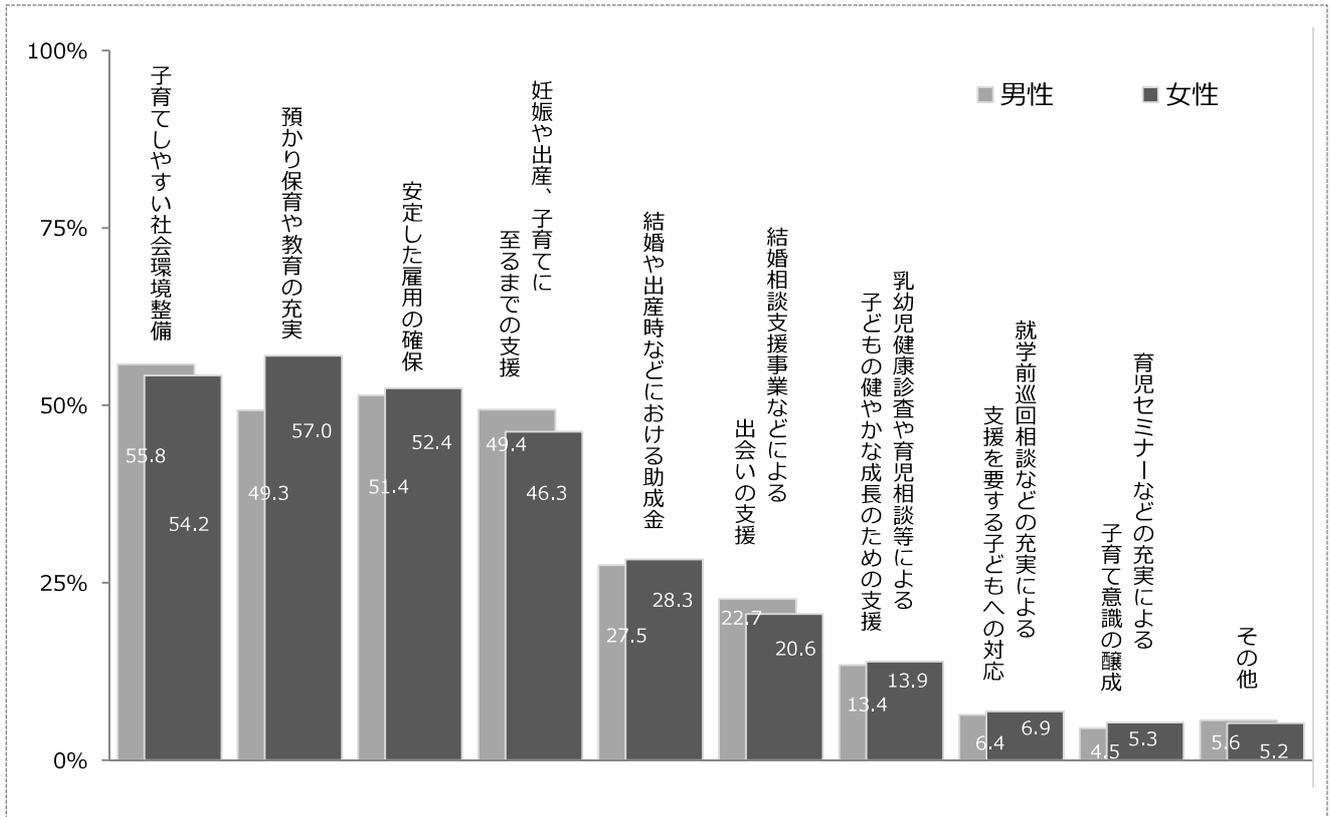
1 子どもの数を増やすために必要なこと

設問 44 どのような支援や対策があれば、子どもの数は増えると思いますか。
(3つまで選択可) n=1,530



子どもの数が増える支援や対策について、選択された割合が最も高かったのは「子育てしやすい社会環境整備」(54.6%)となり、次いで、「預かり保育や教育の充実」(53.6%)、「安定した雇用の確保」(52.0%)が続いた。

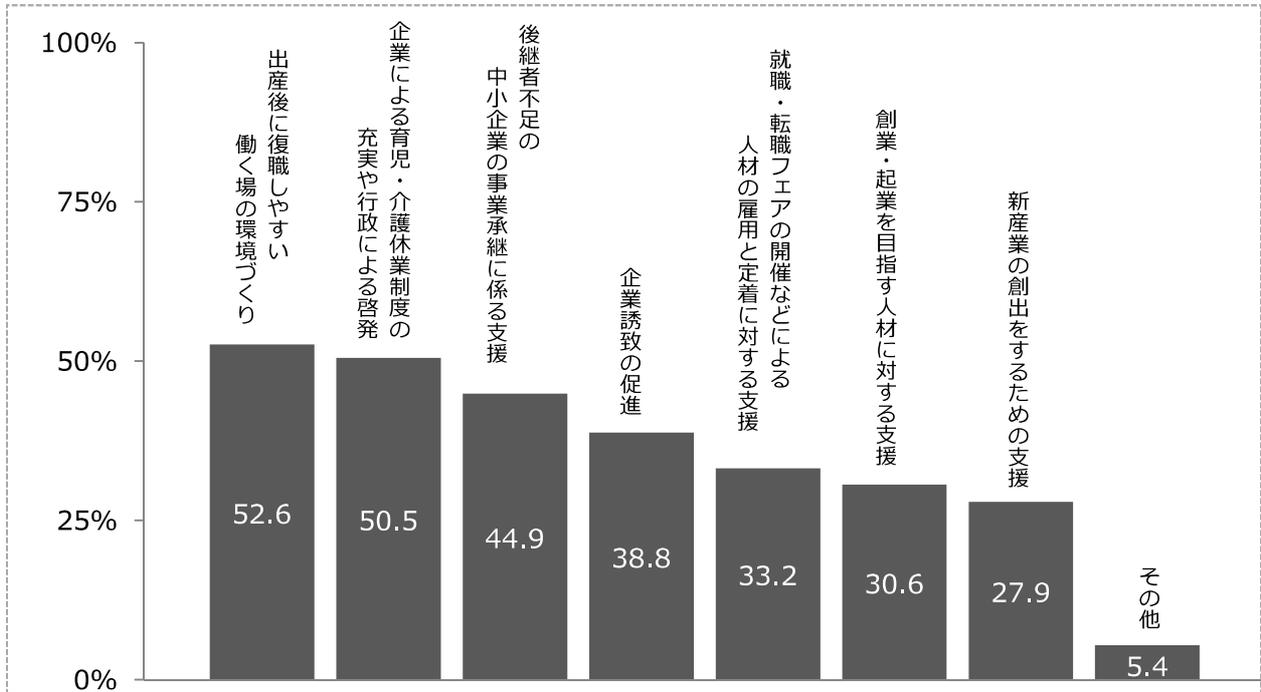
男女別構成とのクロス集計 n=1,509



男女別に比較してみると、男性で最も選択した割合が大きい子どもの数が増える支援や対策は、「子育てしやすい社会環境整備」(55.8%)となり、次いで、「安定した雇用の確保」(51.4%)、「妊娠や出産、子育てに至るまでの支援」(49.4%)が続いた。また、女性で最も選択した割合が大きい子どもの数が増える支援や対策は、「預かり保育や教育の充実」(57.0%)となり、次いで、「子育てしやすい社会環境整備」(54.2%)、「安定した雇用の確保」(52.4%)が続いた。

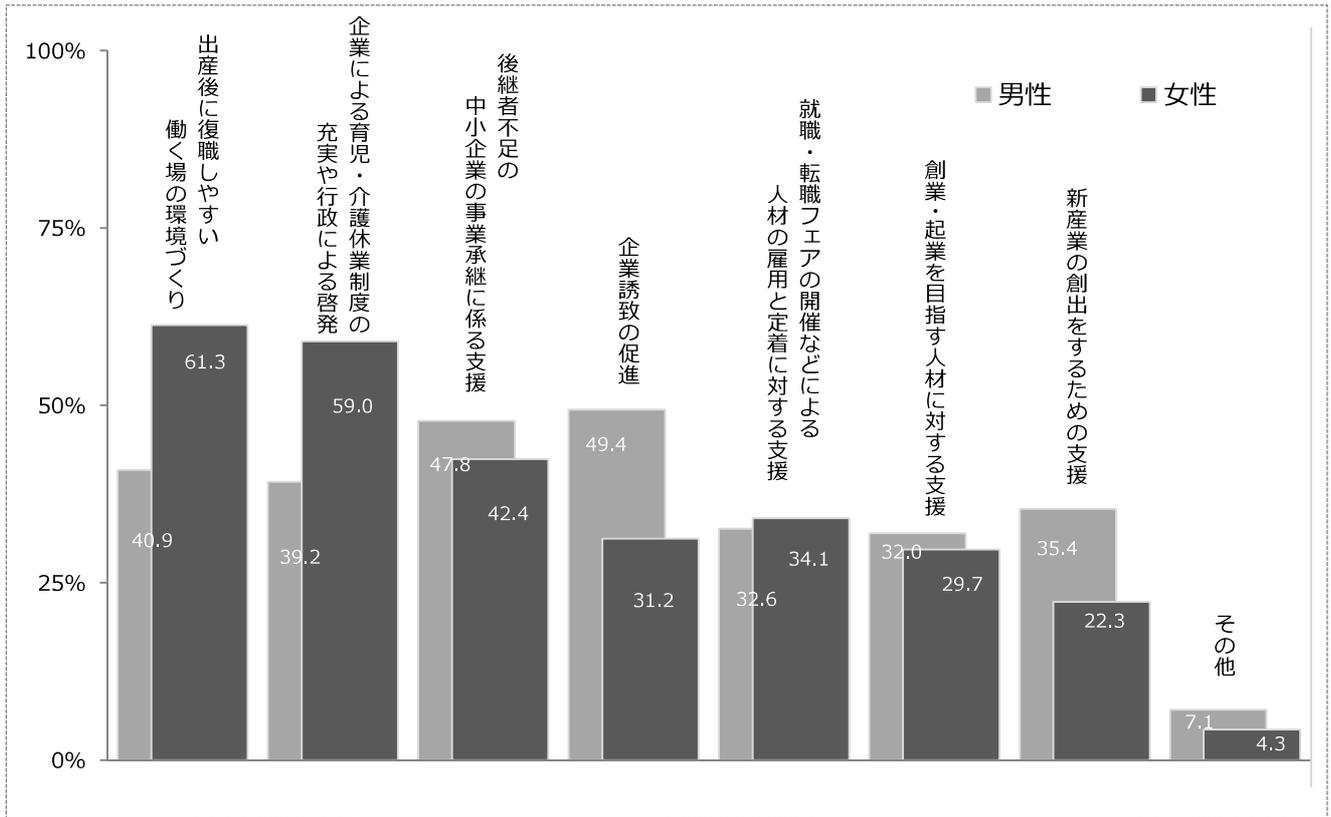
2 岐阜市で働いてもらうために必要なこと

設問 45 本市で働いてもらうために必要な事は何だと思いませんか。
(3 つまで選択可) n = 1,540



本市で働いてもらうために必要なことについて、選択された割合が最も高かったのは「出産後に復職しやすい働く場の環境づくり」(52.6%)となり、次いで、「企業による育児・介護休業制度の充実や行政による啓発」(50.5%)、「後継者不足の中小企業の事業承継に係る支援」(44.9%)が続いた。

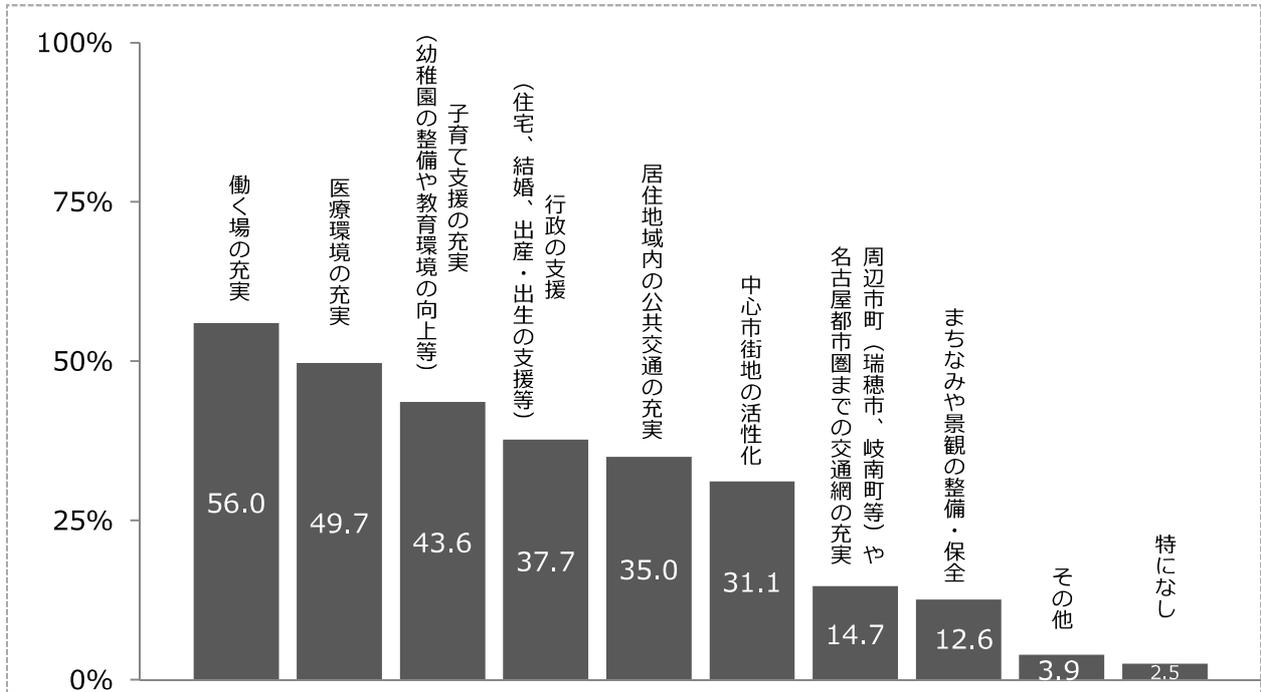
男女別構成とのクロス集計 n=1,520



男女別に比較してみると、男性で最も選択した割合が大きい本市で働いてもらうために必要なことは、「企業誘致の促進」(49.4%)となり、次いで、「後継者不足の中小企業の事業承継に係る支援」(47.8%)、「出産後に復職しやすい働く場の環境づくり」(40.9%)が続いた。また、女性で最も選択した割合が大きい本市で働いてもらうために必要なことは、「出産後に復職しやすい働く場の環境づくり」(61.3%)となり、次いで、「企業による育児・介護休業制度の充実や行政による啓発」(59.0%)、「後継者不足の中小企業の事業承継に係る支援」(42.4%)が続いた。

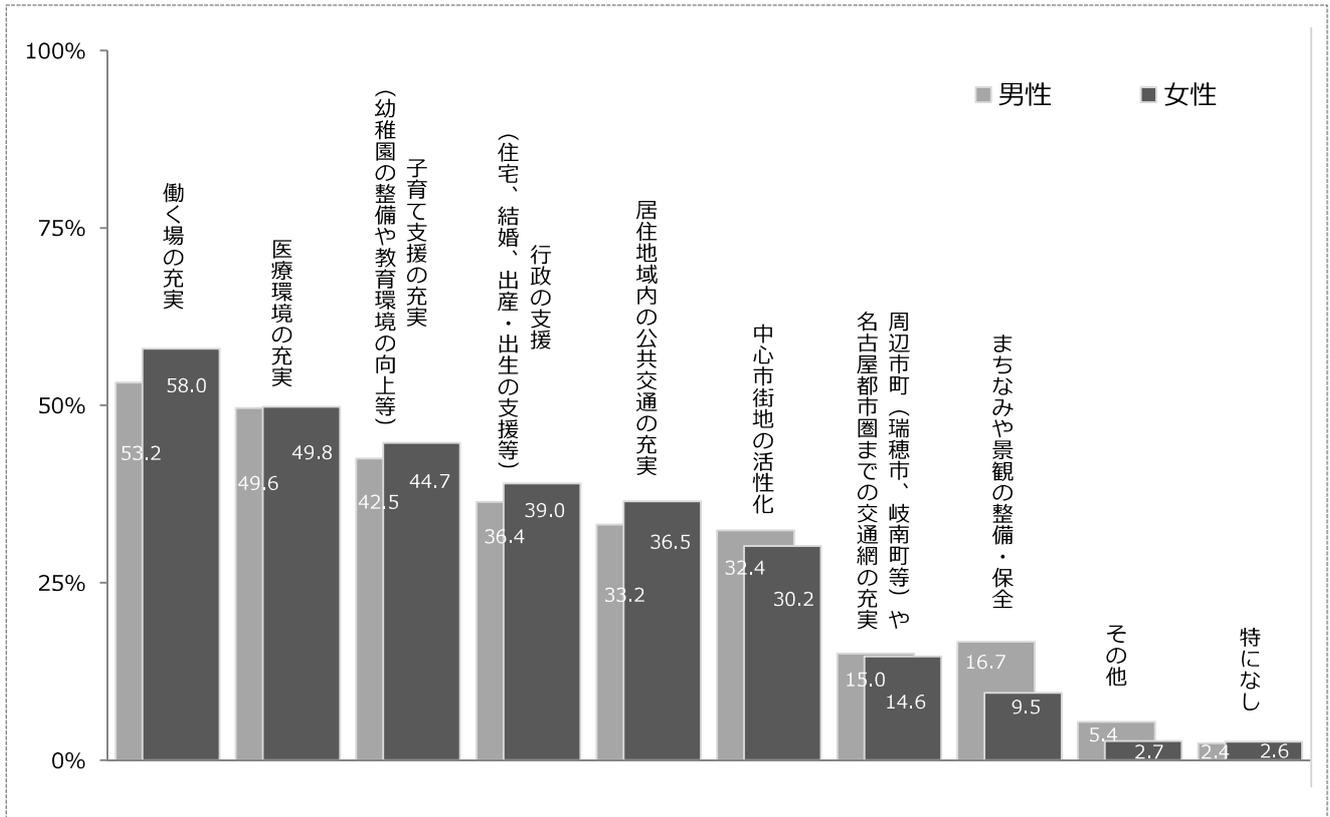
3 岐阜市に住み続けるために必要なこと

設問 46 岐阜市に住み続けるために必要な事は何だと思いますか。
(3 つまで選択可) n = 1,552



岐阜市に住み続けるために必要な事について、選択された割合が最も高かったのは「働く場の充実」(56.0%)となり、次いで、「医療環境の充実」(49.7%)、「子育て支援の充実(幼稚園の整備や教育環境の向上等)」(43.6%)が続いた。

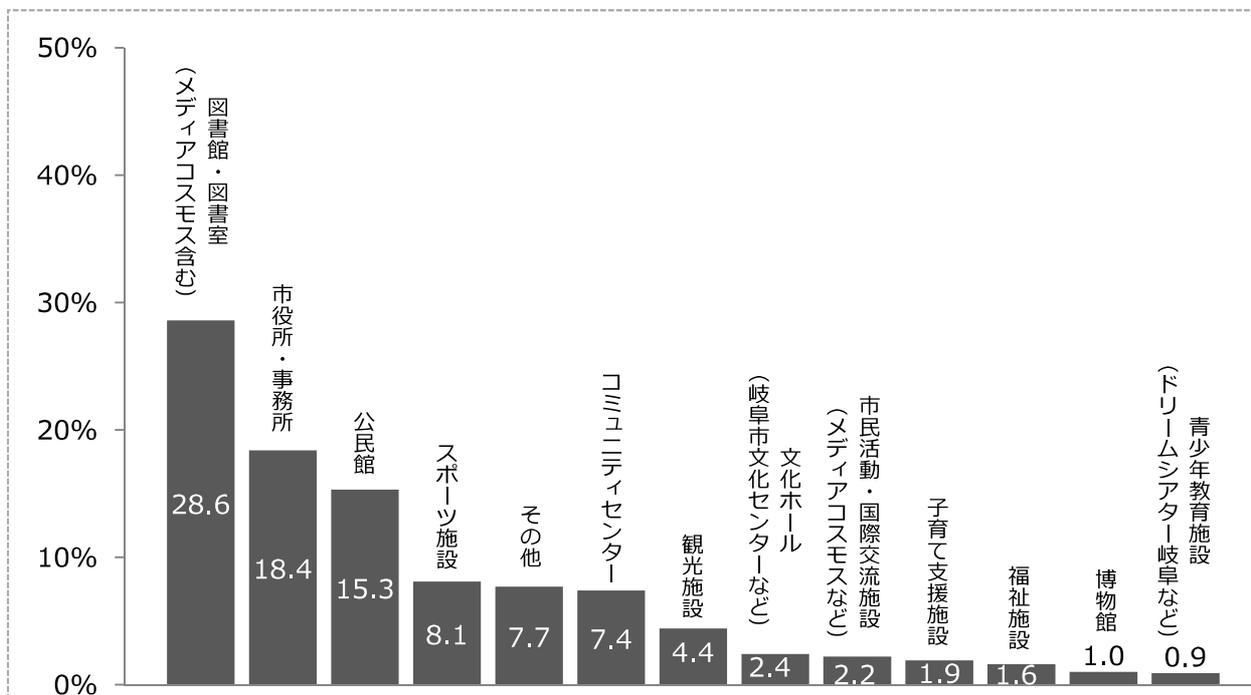
男女別構成とのクロス集計 n=1,530



男女別に比較してみると、男性で最も選択した割合が大きい本市で働いてもらうために必要な事は、「働く場の充実」(53.2%)となり、次いで、「医療環境の充実」(49.6%)、「子育て支援の充実(幼稚園の整備や教育環境の向上等)」(42.5%)が続いた。また、女性においても最も選択した割合が大きい本市で働いてもらうために必要な事は、「働く場の充実」(58.0%)となり、次いで、「医療環境の充実」(49.8%)、「子育て支援の充実(幼稚園の整備や教育環境の向上等)」(44.7%)が続いた。

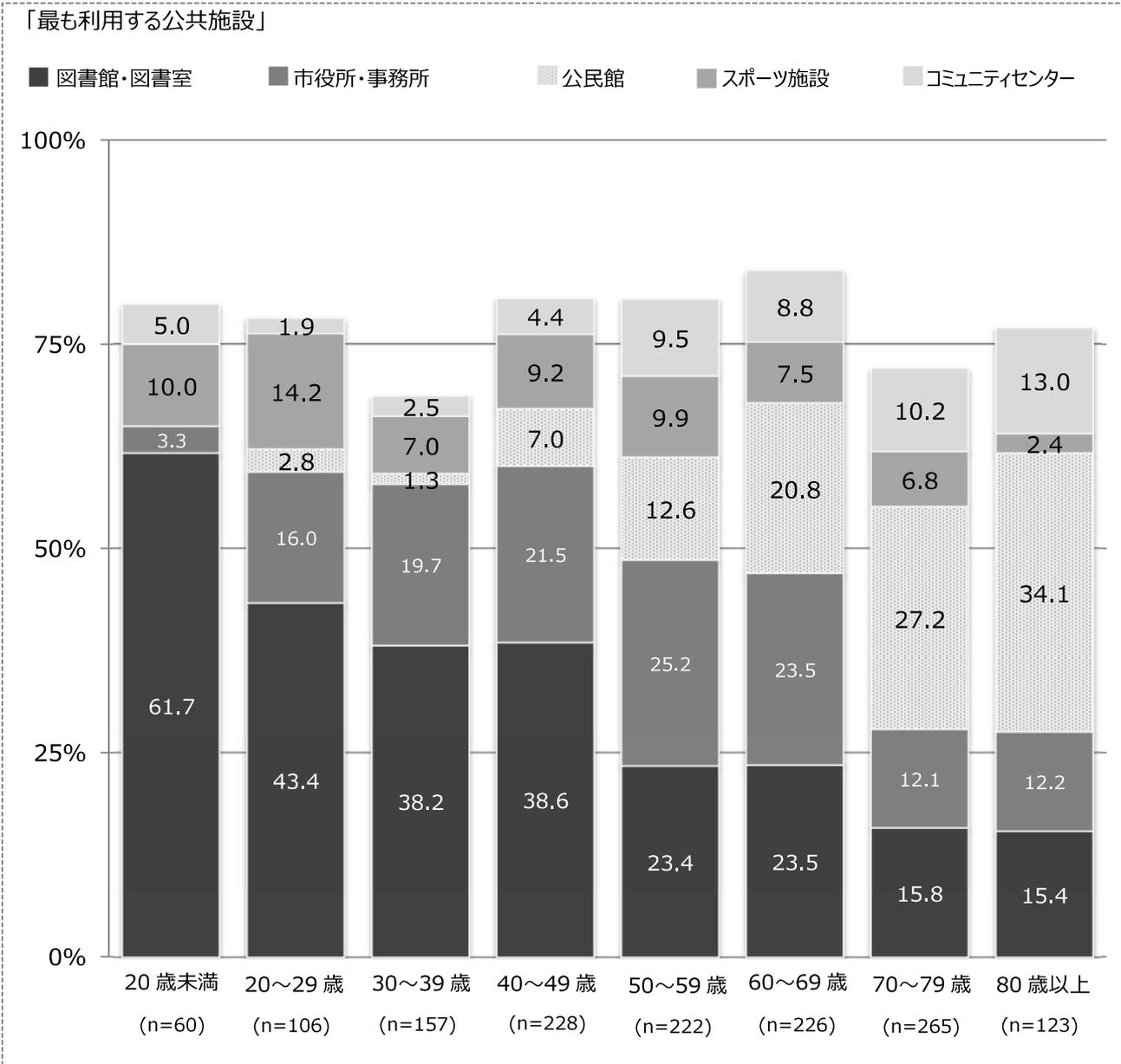
4 最も利用する公共施設

設問 47 普段最も利用する公共施設を教えてください。 n=1,396



最も利用する公共施設について、選択された割合が最も高かったのは「図書館・図書室(メディアアコスモス)」(28.6%)となり、次いで、「市役所・事務所」(18.4%)、「公民館」(15.3%)が続いた。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,387



最も利用する公共施設として選択された割合が高かった上位 5 項目（「その他」を除く）を年齢階層別でみると、「図書館・図書室（メディアコスモス含む）」では「20歳未満」（61.7%）が最も高く、次いで、「20～29歳」（43.4%）、「40～49歳」（38.6%）となった。

「市役所・事務所」では「50～59歳」（25.2%）が最も高く、次いで、「60～69歳」（23.5%）、「40～49歳」（21.5%）となった。

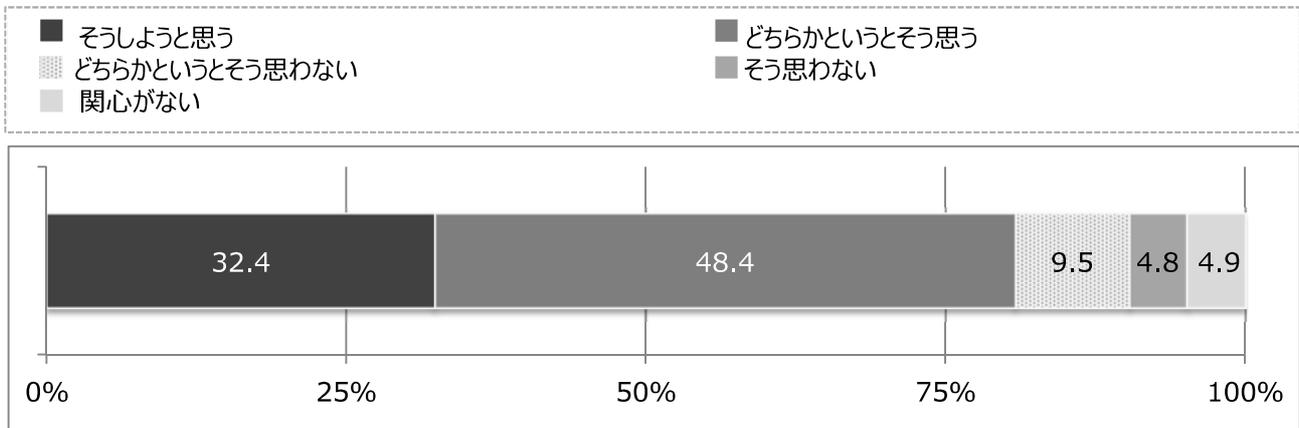
「公民館」では「80歳以上」（34.1%）が最も高く、次いで、「70～79歳」（27.2%）、「60～69歳」（20.8%）となった。

「スポーツ施設」では「20～29歳」（14.2%）が最も高く、次いで、「20歳未満」（10.0%）、「50～59歳」（9.9%）となった。

「コミュニティセンター」では「80歳以上」（13.0%）が最も高く、次いで、「70～79歳」（10.2%）、「50～59歳」（9.5%）となった。

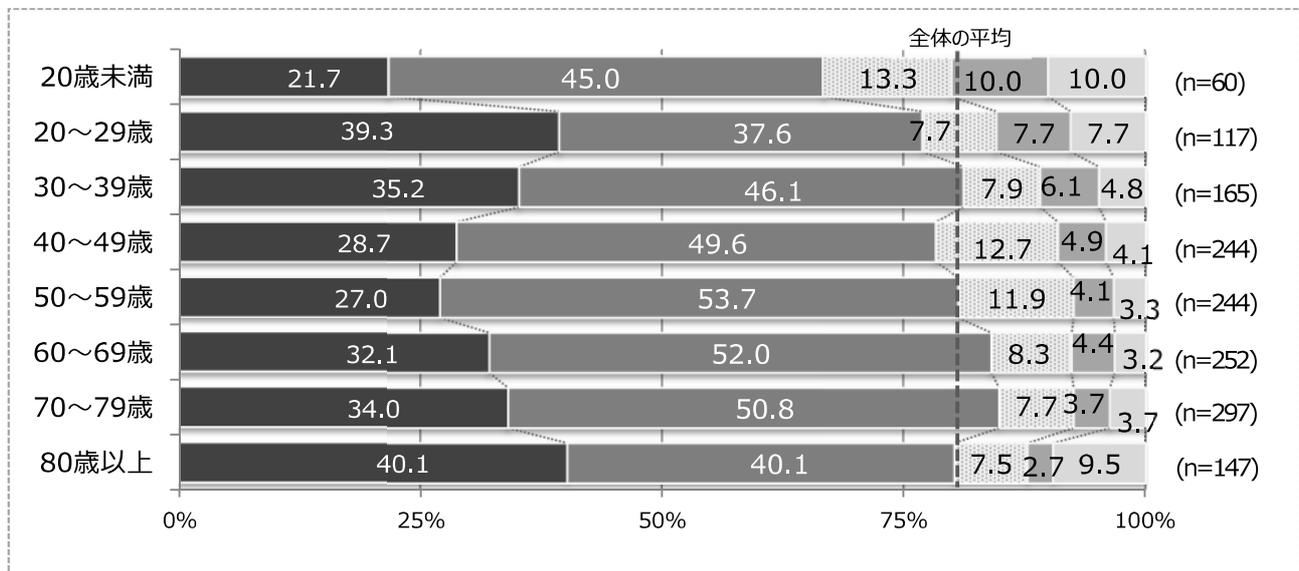
5 ゲートキーパーに関する意識調査

設問 48 身近な人がいつもの様子と違い深く悩んでいるように見えた時、あなたは、進んでその理由を聞いたり相談できる場所へ行くようすすめますか。
n = 1,537



身近な人が深く悩んでいる時に適切な対応を図る意識については、「そうしようと思う」(32.4%)、「どちらかというと思う」(48.4%)と回答した割合の合計が 80.8%となった。一方で「そう思わない」(4.8%)、「どちらかというと思わない」(9.5%)、「関心がない」(4.9%)と回答した割合の合計は 19.2%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,526



年齢階層別に、「そうしようと思う」、「どちらかというと思う」と回答した割合の合計を全体の平均(80.8%)と比較すると、「70～79歳」(84.8%)、「60～69歳」(84.1%)、「30～39歳」(81.3%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「20歳未満」(66.7%)では平均を大きく下回り、「20～29歳」(76.9%)、「40～49歳」(78.3%)、「80歳以上」(80.2%)、「50～59歳」(80.7%)でも平均を下回る、または近似した値となった。



～設問間の相関関係について～

《相関関係とは》

年齢と収入のように、1つのデータの変化に伴って、もう1つのデータも変化するような関係を**相関関係**といい、1つのデータが増えるとき、もう1つのデータも増えるような関係を**正の相関関係**という。

《設問間の相関関係》

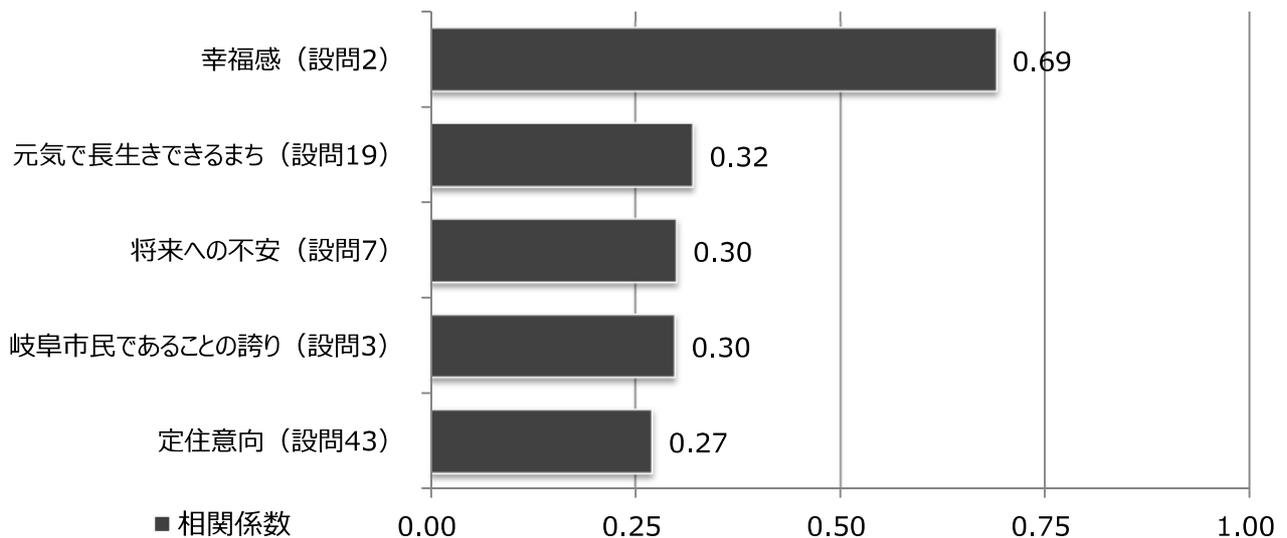
そこで、本調査の設問1から43のうち、ぎふし未来地図の10年後の3つの数値目標に掲げている、「生活満足度」、「幸福感」、「岐阜市民としての誇り」について、他の設問との相関関係を把握するため、**相関係数**（係数は-1から+1の間の値をとり、その**値が1に近いほど正の相関関係が強い**ことを示す。）を算出して、分析を試み、その結果を次ページ以降に示している。

（注意事項）

- 相関係数はいくつかの方法により算出することができるが、ここでは、通常用いられるピアソンの相関係数により算出している。
- 設問における選択肢は順位尺度となるが、その値の差が等しい間隔尺度として仮定した上で、相関係数を算出している。
※例えば、設問1の「生活満足度」については、選択肢を、1)満足している、2)どちらかといえば満足している、3)どちらともいえない、4)どちらかといえば満足していない、5)満足していない、に並び替え、その間隔が等しいと仮定し算出している。
- すべての相関係数は、1%水準で有意（偶然に相関関係がみられてしまう確率が1%未満であるということ、すなわち、99%以上の確率で偶然ではないということ。）なものを示している。

生活満足度との相関関係

「生活満足度」（設問1）と各設問（設問2～43）との相関係数を算出した結果、上位5項目は以下のとおりとなった。

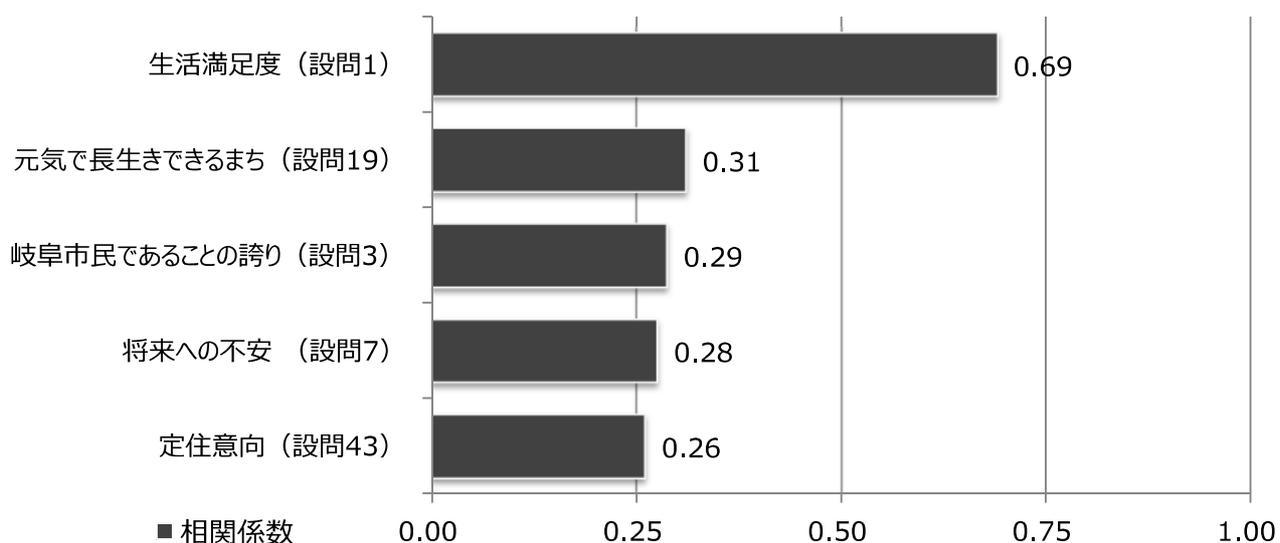


相関係数の一番高いものは、「幸福感」の0.69となり、次いで、「元気で長生きできるまち」の0.32、「将来への不安」と「岐阜市民であることの誇り」の0.30、「定住意向」の0.27となった。

このことは、健康で長生きできるまちを実感しながら将来への不安を解消し、岐阜市民であることの誇りを感じることで、生活満足度をより効果的に高められることを示唆しているものと考えられる。

幸福感との相関関係

「幸福感」（設問 2）と各設問（設問 1、3～43）との相関係数を算出した結果、上位 5 項目は以下のとおりとなった。

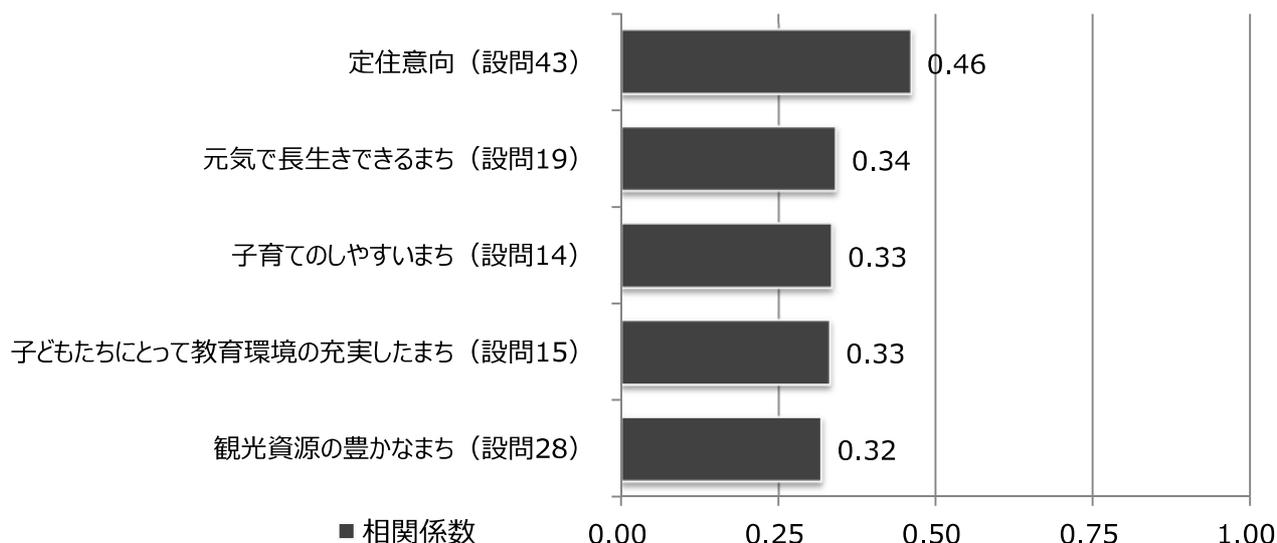


相関係数の一番高いものは、「生活満足度」の 0.69 となり、次いで、「元気で長生きできるまち」の 0.31、「岐阜市民であることの誇り」の 0.29、「将来への不安」の 0.28、「定住意向」の 0.26 などとなった。

このことは、生活満足度の場合と同様に、元気で長生きできるまちや岐阜市民としての誇りを実感するとともに、将来への不安を解消することで、幸福感をより効果的に高められることを示唆しているものと考えられる。

岐阜市民の誇りとの相関関係

「岐阜市民としての誇り」（設問 3）と各設問（設問 1～2、4～43）との相関係数を算出した結果、上位 5 項目は以下のとおりとなった。



相関係数の一番高いものは、「定住意向」の 0.46 となり、次いで、「元気で長生きできるまち」の 0.34、「子育てのしやすいまち」と「子どもたちにとって教育環境の充実したまち」の 0.33、「観光資源の豊かなまち」の 0.32 となった。

このことは、長く住み続けたい気持ちを持ちながら、元気で長生きできるまちを実感し、子育てや教育環境が充実することで、岐阜市民としての誇りをより効果的に高められることを示唆しているものと考えられる。

資料編

1 平成 30 年度 市民意識調査 集計結果

平成 30 年度 市民意識調査	96
-----------------------	----

2 平成 30 年度 市民意識調査と平成 28・29 年度調査との比較

平成 30 年度 市民意識調査と平成 28・29 年度調査との比較	105
---	-----

3 平成 30 年度 市民意識調査 調査票

平成 30 年度 市民意識調査	115
-----------------------	-----

1 平成30年度 市民意識調査 集計結果

※自由記述以外を記載

1) 現在の生活に満足していますか。(n=1,601)				
1	満足している	356	4 満足していない	149
2	どちらかといえば満足している	786	5 どちらともいえない	113
3	どちらかといえば満足していない	197		
2) 現在、あなたは幸せだと感じますか。(n=1,602)				
1	幸せだと感じる	485	4 不幸せだと感じる	40
2	どちらかといえば幸せだと感じる	812	5 どちらともいえない	140
3	どちらかといえば幸せでないと感じる	125		
3) 岐阜市民であることに誇りを感じますか。(n=1,591)				
1	感じる	305	4 感じない	179
2	どちらかといえば感じる	536	5 どちらともいえない	383
3	どちらかといえば感じない	188		
4) 身近に人種・障がい・性的少数者に対する差別や偏見、いじめ、虐待などの人権侵害を感じますか。(n=1,593)				
1	感じる	161	4 感じない	573
2	どちらかといえば感じる	282	5 どちらともいえない	201
3	どちらかといえば感じない	332	6 関心がない	44
5) 日々の生活の中で何らかの生涯学習（文化・芸術・スポーツ・ボランティア活動・社会人講座受講など）に取り組んでいますか。(n=1,591)				
1	取り組んでいる	298	4 取り組んでいない	820
2	どちらかといえば取り組んでいる	262	5 どちらともいえない	31
3	どちらかといえば取り組んでいない	180		
6) 健康づくりのために日ごろの運動に取り組んでいますか。(n=1,597)				
1	取り組んでいる	343	4 取り組んでいない	526
2	どちらかといえば取り組んでいる	400	5 どちらともいえない	68
3	どちらかといえば取り組んでいない	260		
7) 老後生活について、一人暮らしや老老介護など将来に不安はないですか。(n=1,598)				
1	不安はない	101	4 不安はある	860
2	どちらかといえば不安はない	164	5 どちらともいえない	62
3	どちらかといえば不安はある	411		
8) 自治会などの地域活動に参加していますか。(n=1,599)				
1	参加している	393	4 参加していない	411
2	ときどき参加している	369	5 関心はあるが機会がない	69
3	あまり参加していない	258	6 関心がない	99

9) 身近に日本人と外国人との交流はありますか。(n=1,598)			
1 感じる	117	4 感じない	711
2 どちらかといえば感じる	210	5 どちらともいえない	154
3 どちらかといえば感じない	328	6 関心がない	78
10) 困りごとがあったときに相談したり、災害などの「いざ」というときに助け合える関係がお住まいの地域にありますか。(n=1,585)			
1 ある	320	4 ない	250
2 どちらかといえばある	515	5 どちらともいえない	224
3 どちらかといえばない	276		
11) お住まいの周辺の環境は美しく保たれていると感じますか。(n=1,598)			
1 感じる	328	4 感じない	131
2 どちらかといえば感じる	800	5 どちらともいえない	171
3 どちらかといえば感じない	168		
12) 買い物などの日常生活で交通アクセスに不便を感じますか。(n=1,593)			
1 感じる	270	4 感じない	644
2 どちらかといえば感じる	302	5 どちらともいえない	76
3 どちらかといえば感じない	301		
13) 岐阜市の魅力は何ですか。(該当する番号すべて選択) (n=1,581)			
1 織田信長	419	9 富有柿	480
2 岐阜城・金華山	1,097	10 岐阜えだまめ	274
3 J R 岐阜駅北口駅前広場・ツインタワー	149	11 岐阜いちご	181
4 長良川	962	12 岐阜提灯・和傘・うちわ	345
5 ぎふ長良川鶴飼	904	13 信長・道三まつり	232
6 岐阜の水	476	14 長良川の花火	1025
7 鮎料理	354	15 その他	87
8 鮎菓子	194		
14) 子育てのしやすいまちだと思いますか。(n=1,576)			
1 思う	257	4 思わない	104
2 どちらかといえば思う	670	5 どちらともいえない	388
3 どちらかといえば思わない	157		
15) 子どもたちにとって教育環境の充実したまちだと思いますか。(n=1,573)			
1 思う	176	4 思わない	127
2 どちらかといえば思う	624	5 どちらともいえない	404
3 どちらかといえば思わない	242		
16) 大学や専門学校などの教育環境の充実したまちだと思いますか。(n=1,579)			
1 思う	88	4 思わない	359
2 どちらかといえば思う	343	5 どちらともいえない	369
3 どちらかといえば思わない	420		

17) 男女が平等に生活や活動のできるまちだと思いますか。(n=1,583)				
1	思う	183	4 思わない	164
2	どちらかといえば思う	546	5 どちらともいえない	439
3	どちらかといえば思わない	251		
18) 生涯にわたり文化・芸術活動やスポーツ活動などに組みやすいまちだと思いますか。(n=1,583)				
1	思う	121	4 思わない	198
2	どちらかといえば思う	501	5 どちらともいえない	473
3	どちらかといえば思わない	290		
19) 元気で長生きできるまちだと思いますか。(n=1,579)				
1	思う	272	4 思わない	116
2	どちらかといえば思う	705	5 どちらともいえない	363
3	どちらかといえば思わない	123		
20) 医療環境の充実したまちだと思いますか。(n=1,580)				
1	思う	347	4 思わない	98
2	どちらかといえば思う	747	5 どちらともいえない	246
3	どちらかといえば思わない	142		
21) 高齢者や障がいのある方にとって暮らしやすいまちだと思いますか。(n=1,577)				
1	思う	112	4 思わない	209
2	どちらかといえば思う	481	5 どちらともいえない	459
3	どちらかといえば思わない	316		
22) 障がいのある方への理解や配慮のあるまちだと思いますか。(n=1,568)				
1	思う	95	4 思わない	173
2	どちらかといえば思う	405	5 どちらともいえない	590
3	どちらかといえば思わない	305		
23) 就労環境に恵まれたまちだと思いますか。(n=1,574)				
1	思う	77	4 思わない	285
2	どちらかといえば思う	388	5 どちらともいえない	472
3	どちらかといえば思わない	352		
24) 企業の労働環境改善が進んでいるまちだと思いますか。(n=1,567)				
1	思う	35	4 思わない	347
2	どちらかといえば思う	234	5 どちらともいえない	591
3	どちらかといえば思わない	360		
25) 企業などが新事業を展開しやすいまちだと思いますか。(n=1,561)				
1	思う	29	4 思わない	440
2	どちらかといえば思う	171	5 どちらともいえない	528
3	どちらかといえば思わない	393		

26) 商業や工業など活力のあるまちだと思いますか。(n=1,571)				
1	思う	29	4 思わない	561
2	どちらかといえば思う	174	5 どちらともいえない	347
3	どちらかといえば思わない	460		
27) 農業などの活力のあるまちだと思いますか。(n=1,575)				
1	思う	101	4 思わない	327
2	どちらかといえば思う	440	5 どちらともいえない	362
3	どちらかといえば思わない	345		
28) 織田信長ゆかりの岐阜城やぎふ長良川鶺鴒文化などの観光資源の豊かなまちだと思いますか。(n=1,581)				
1	思う	275	4 思わない	228
2	どちらかといえば思う	577	5 どちらともいえない	218
3	どちらかといえば思わない	283		
29) 岐阜駅周辺や柳ヶ瀬などの中心市街地のにぎわいが高まっていると思いますか。(n=1,582)				
1	思う	51	4 思わない	767
2	どちらかといえば思う	219	5 どちらともいえない	183
3	どちらかといえば思わない	362		
30) 学生などの若者による活力のあるまちだと思いますか。(n=1,573)				
1	思う	34	4 思わない	586
2	どちらかといえば思う	163	5 どちらともいえない	348
3	どちらかといえば思わない	442		
31) 自治会などの地域活動の盛んなまちだと思いますか。(n=1,579)				
1	思う	93	4 思わない	325
2	どちらかといえば思う	409	5 どちらともいえない	433
3	どちらかといえば思わない	319		
32) 外国人の方にとって住みやすいまちだと思いますか。(n=1,568)				
1	思う	59	4 思わない	266
2	どちらかといえば思う	285	5 どちらともいえない	710
3	どちらかといえば思わない	248		
33) 災害に対して安全なまちだと思いますか。(n=1,581)				
1	思う	169	4 思わない	185
2	どちらかといえば思う	574	5 どちらともいえない	416
3	どちらかといえば思わない	237		
34) 交通事故や犯罪などに対して安全なまちだと思いますか。(n=1,582)				
1	思う	135	4 思わない	146
2	どちらかといえば思う	694	5 どちらともいえない	379
3	どちらかといえば思わない	228		

35) まちなみや景観の美しいまちだと思いますか。(n=1,583)					
1	思う	232	4	思わない	141
2	どちらかといえば思う	682	5	どちらともいえない	308
3	どちらかといえば思わない	220			
36) 道路や公園などの都市基盤の整ったまちだと思いますか。(n=1,581)					
1	思う	155	4	思わない	198
2	どちらかといえば思う	644	5	どちらともいえない	312
3	どちらかといえば思わない	272			
37) 金華山や長良川などの自然の豊かなまちだと思いますか。(n=1,584)					
1	思う	719	4	思わない	36
2	どちらかといえば思う	722	5	どちらともいえない	75
3	どちらかといえば思わない	32			
38) 省エネやごみの減量などの環境に配慮したまちだと思いますか。(n=1,585)					
1	思う	147	4	思わない	205
2	どちらかといえば思う	551	5	どちらともいえない	407
3	どちらかといえば思わない	275			
39) コミュニティバスなどの公共交通の便利なまちだと思いますか。(n=1,584)					
1	思う	189	4	思わない	302
2	どちらかといえば思う	562	5	どちらともいえない	272
3	どちらかといえば思わない	259			
40) 岐阜市と近隣市町が教育や産業などさまざまな分野で協力していくべきだと思いますか。(n=1,591)					
1	思う	959	4	思わない	29
2	どちらかといえば思う	451	5	どちらともいえない	127
3	どちらかといえば思わない	25			
41) 市民が市政へ参画しやすいまちだと思いますか。(n=1,582)					
1	思う	38	4	思わない	364
2	どちらかといえば思う	228	5	どちらともいえない	554
3	どちらかといえば思わない	398			
42) 学校や社会教育施設などの公共施設が利用しやすいまちだと思いますか。(n=1,583)					
1	思う	146	4	思わない	193
2	どちらかといえば思う	547	5	どちらともいえない	447
3	どちらかといえば思わない	250			
43) このまちに住み続けたいと思いますか。(n=1,583)					
1	思う	598	4	思わない	37
2	どちらかといえば思う	615	5	どちらともいえない	267
3	どちらかといえば思わない	66			

44) どのような支援や対策があれば、子どもの数は増えると思いますか。(1~10から3つ選択) (n=1,530)					
1	妊娠や出産、子育てに至るまでの支援	724	6	結婚や出産時などにおける助成金	426
2	結婚相談支援事業などによる出会いの支援	332	7	子育てしやすい社会環境整備	836
3	預かり保育や教育の充実	820	8	就学前巡回相談などの充実による支援を要する子どもへの対応	102
4	育児セミナーなどの充実による子育て意識の醸成	77	9	安定した雇用の確保	796
5	乳幼児健康診査や育児相談等による子どもの健やかな成長のための支援	208	10	その他	83
45) 本市で働いてもらうために必要な事は何だと思えますか。(1~8から3つ選択) (n=1,540)					
1	新産業の創出をするための支援	430	5	企業による育児・介護休業制度の充実や行政による啓発	778
2	創業・起業を目指す人材に対する支援	471	6	企業誘致の促進	598
3	後継者不足の中小企業の事業継承に係る支援	691	7	出産後に復職しやすい働く場の環境づくり	810
4	就職・転職フェアの開催などによる人材の雇用と定着に対する支援	511	8	その他	83
46) 岐阜市に住み続けるために必要な事は何だと思えますか。(1~10から3つ選択) (n=1,552)					
1	子育て支援の充実(幼稚園の整備や教育環境の向上等)	676	6	居住地域内の公共交通の充実	543
2	医療環境の充実	771	7	周辺市町(瑞穂市、岐南町当)や名古屋都市圏までの交通網の充実	228
3	働く場の充実	869	8	行政の支援(住宅、結婚、出産・出生の支援等)	585
4	中心市街地の活性化	483	9	特になし	39
5	まちなみや景観の整備・保全	195	10	その他	60
47) 普段最も利用する公共施設を教えてください。(n=1,396)					
1	公民館	213	8	スポーツ施設	113
2	コミュニティセンター	103	9	福祉施設	22
3	文化ホール(岐阜市文化センターなど)	34	10	子育て支援施設	27
4	図書館・図書室(メディアコスモス含む)	399	11	市役所・事務所	257
5	市民活動・国際交流施設(メディアコスモスなど)	31	12	観光施設	62
6	博物館	14	その他		108
7	青少年教育施設(ドリームシアター岐阜など)	13			

48) 身近な人がいつもの様子と違い深く悩んでいるように見えた時、あなたは、進んでその理由を聞いたり相談できる場所へ行くようすすめますか。(n=1,537)					
1	そうしようと思う	498	4	そう思わない	74
2	どちらかというと思う	744	5	関心がない	75
3	どちらかというと思わない	146			

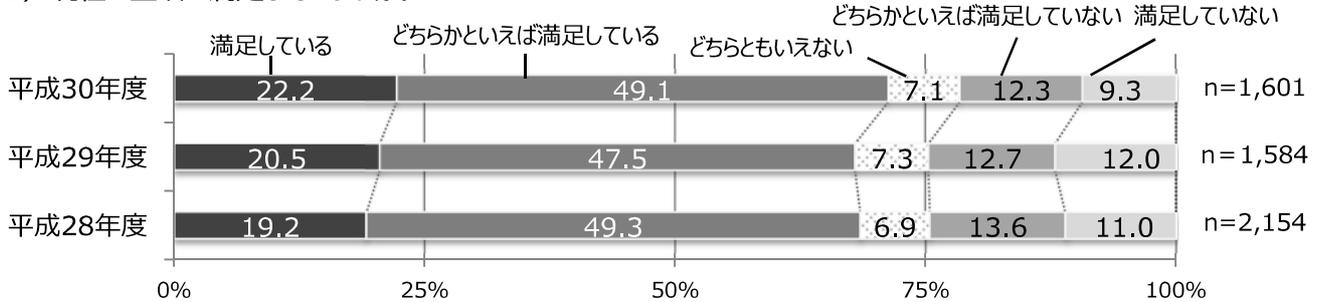
ア) 性別 (n=1,575)			
1	男性	653	2 女性 922
イ) 年齢 (n=1,580)			
1	18歳未満	29	9 50～54歳 134
2	18～19歳	35	10 55～59歳 114
3	20～24歳	56	11 60～64歳 106
4	25～29歳	63	12 65～69歳 150
5	30～34歳	80	13 70～74歳 169
6	35～39歳	88	14 75～79歳 145
7	40～44歳	112	15 80～84歳 103
8	45～49歳	136	16 85歳以上 60
ウ) 居住地区 (自治会連合会地区または小学校区) (n=1,565)			
1	金華 (旧金華小)	23	27 長森東 26
2	京町 (旧京町小)	14	28 木田 9
3	明德 (旧明德小)	18	29 岩野田 33
4	徹明	21	30 岩野田北 21
5	白山	24	31 黒野 50
6	梅林	29	32 方県 11
7	本郷 (旧本郷小)	31	33 茜部 43
8	華陽	26	34 鶉 41
9	木之本	22	35 西郷 33
10	本荘	41	36 七郷 36
11	日野	34	37 市橋 48
12	長良	39	38 岩 12
13	長良西	45	39 鏡島 50
14	長良東	25	40 厚見 44
15	島	35	41 日置江 (目格小) 15
16	早田	40	42 芥見 38
17	城西	31	43 芥見東 28
18	三里	48	44 芥見南 (旧芥見南小) 10
19	鷺山	34	45 藍川 29
20	加納東 (加納小)	37	46 合渡 20
21	加納西	31	47 三輪南 40
22	則武	32	48 三輪北 14
23	常磐	23	49 網代 8
24	長森南	57	50 柳津町 46
25	長森北	33	51 わからない 37
26	長森西	30	

工) 岐阜市での居住年数 (通算) (n=1,553)					
1	1年未満	23	4	5年以上10年未満	71
2	1年以上3年未満	40	5	10年以上20年未満	206
3	3年以上5年未満	33	6	20年以上	1,180
オ) 岐阜市以外での居住経験 (n=1,536) (1,2は該当する番号すべて選択)					
1	ある(県内)	483	3	ない	536
2	ある(県外)	629			
カ) 家族(同居)構成 (n=1,534)					
1	単身	177	4	三世帯家族(親と子と孫)	193
2	夫婦のみ	398	5	その他	29
3	二世帯家族(親と子)	737			
キ) (あなた以外の)同居家族の中で、下記の区分に該当する方の有無					
<乳幼児> (n=1,446)					
1	いる	176	2	いない	1,270
<小学生> (n=1,444)					
1	いる	186	2	いない	1,258
<中学生> (n=1,443)					
1	いる	138	2	いない	1,305
<高齢者> ※65歳以上 (n=1,451)					
1	いる	675	2	いない	776
ク) 職業など (n=1,507)					
1	正規雇用者(会社員・役員、公務員など)	466	4	学生(大学生、専門学校生、高校生など)	83
2	非正規雇用者(派遣・契約社員、嘱託社員、アルバイト、パートタイマーなど)	300	5	無職(専業主婦(主夫)、年金生活者、失業中の方など)	534
3	その他就業者(会社経営者、自営業者、家族従事者、農業従事者など)	115	6	その他	9
ケ) お住まいの住宅の種別 (n=1,543)					
1	持ち家(一戸建)	1,187	4	社宅・寮など	18
2	持ち家(マンション)	88	5	その他	27
3	民営・公営の賃貸住宅	223			
コ) 家族(同居)全員の収入の合計(昨年) (n=1,507)					
1	200万円未満	186	5	800万円以上~1,000万円未満	112
2	200万円以上~400万円未満	380	6	1,000万円以上	143
3	400万円以上~600万円未満	268	7	わからない	176
4	600万円以上~800万円未満	242			

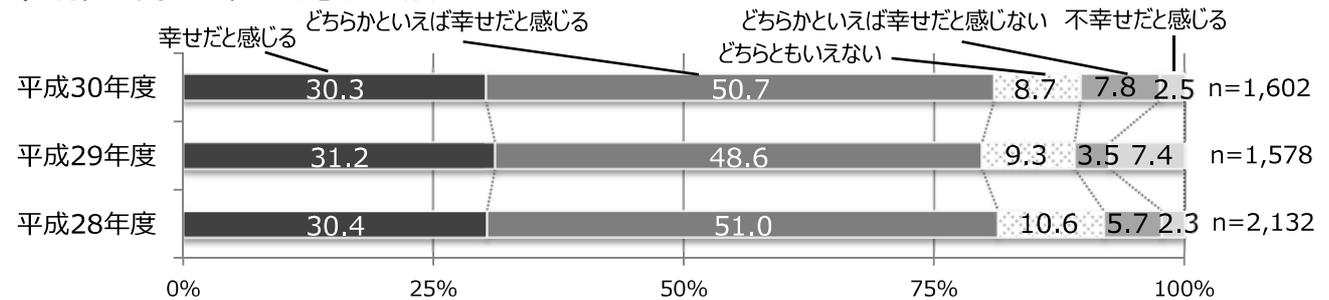
2 平成30年度 市民意識調査と平成28・29年度調査との比較

※平成28～30年度共通の調査項目のみを掲載
 ※設問番号は平成30年度市民意識調査

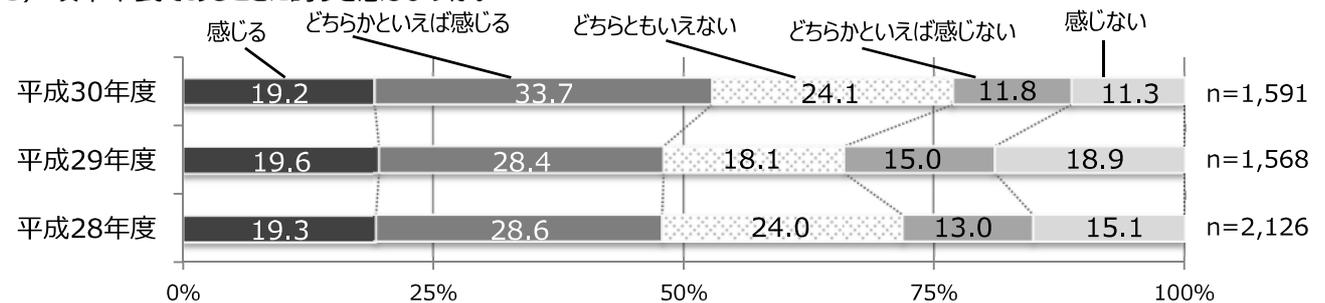
1) 現在の生活に満足していますか。



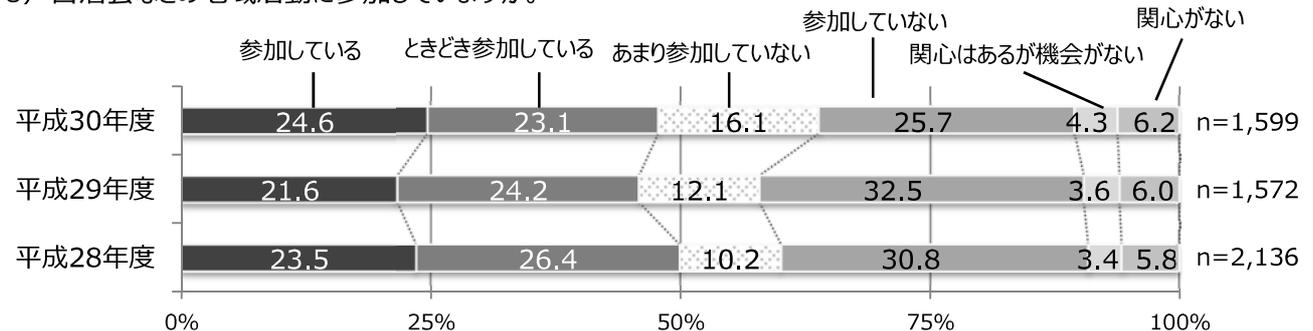
2) 現在、あなたは幸せだと感じますか。



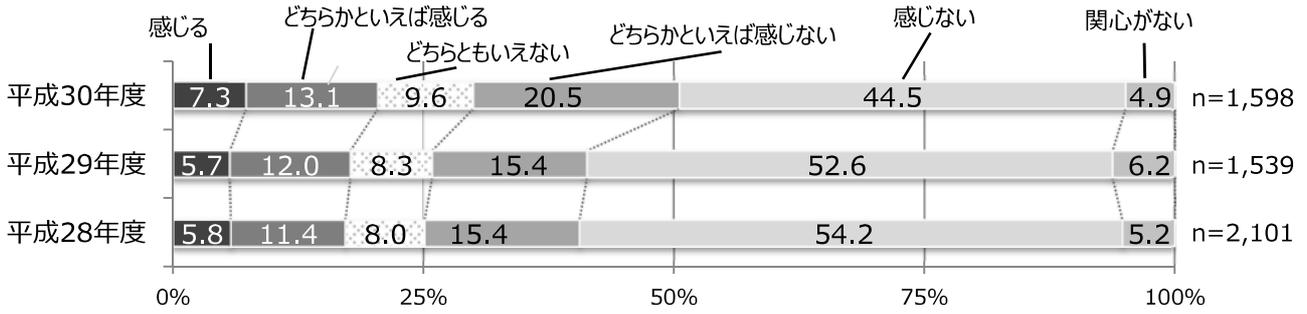
3) 岐阜市民であることに誇りを感じますか。



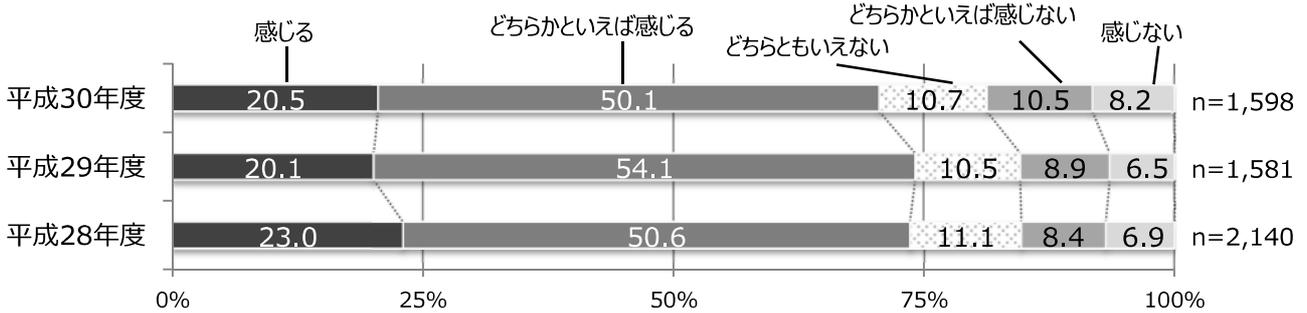
8) 自治会などの地域活動に参加していますか。



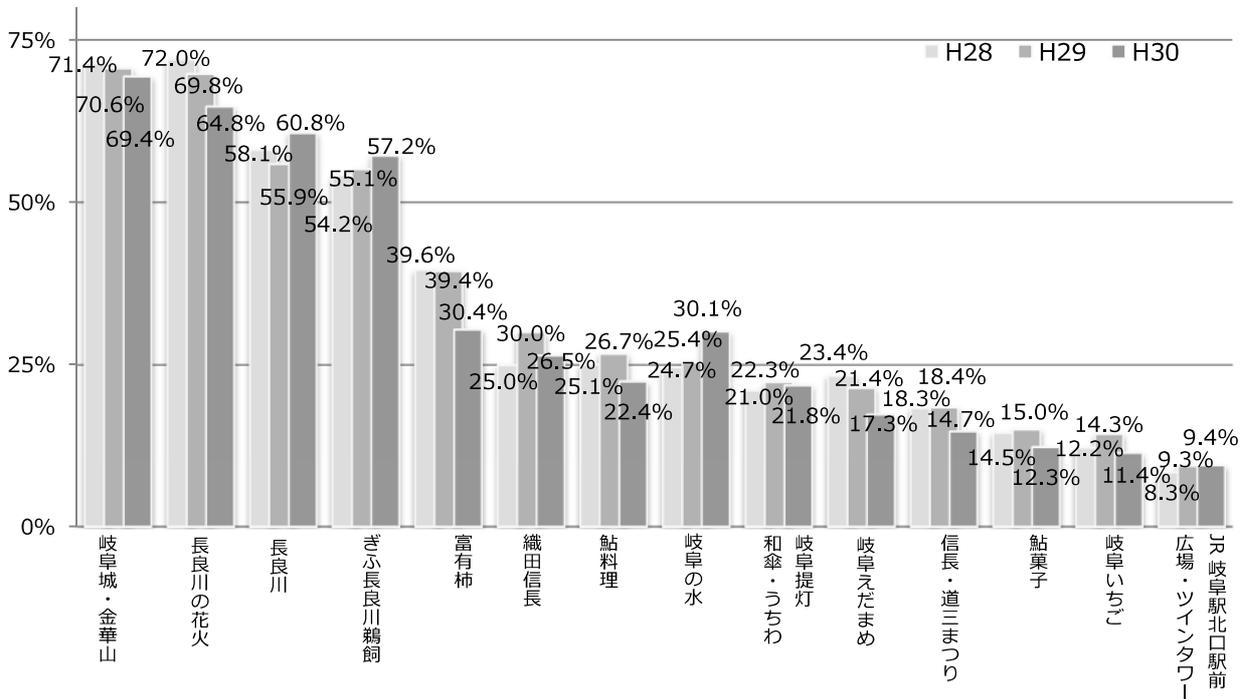
9) 身近に日本人と外国人の方との交流はあると感じますか。



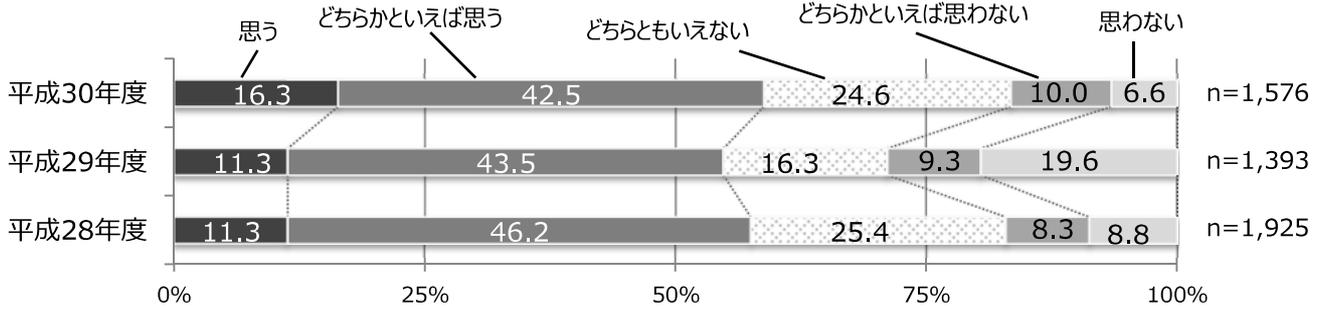
11) お住まいの周辺の環境は美しく保たれていると感じますか。



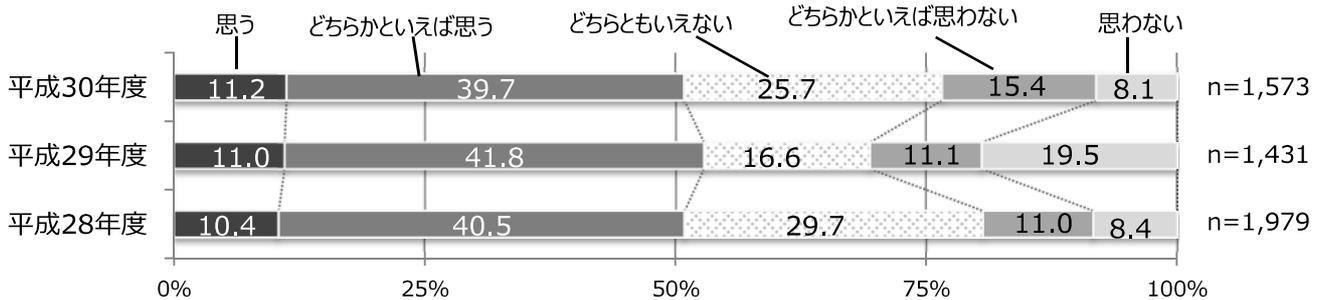
13) 岐阜市の魅力は何ですか。(複数選択可)



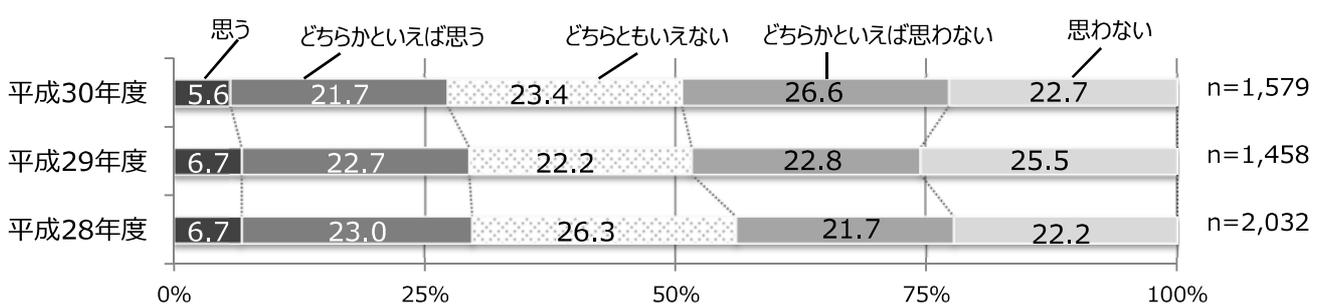
14) 子育てのしやすいまちだと思いますか。



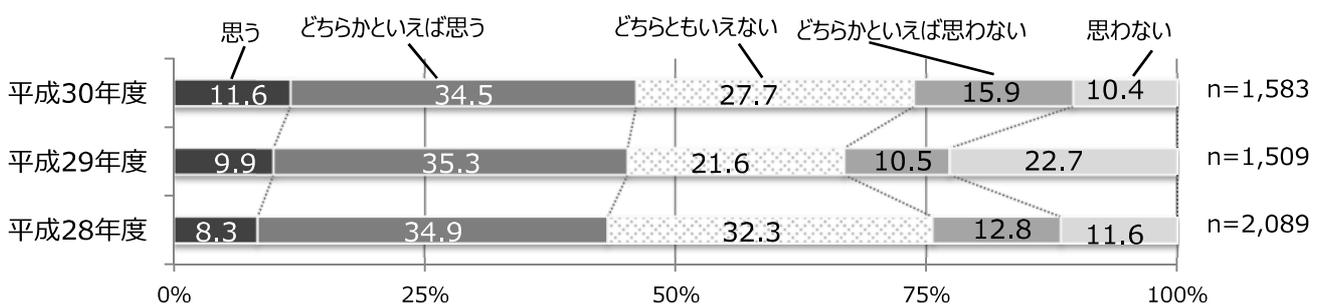
15) 子どもたちにとって教育環境の充実したまちだと思いますか。



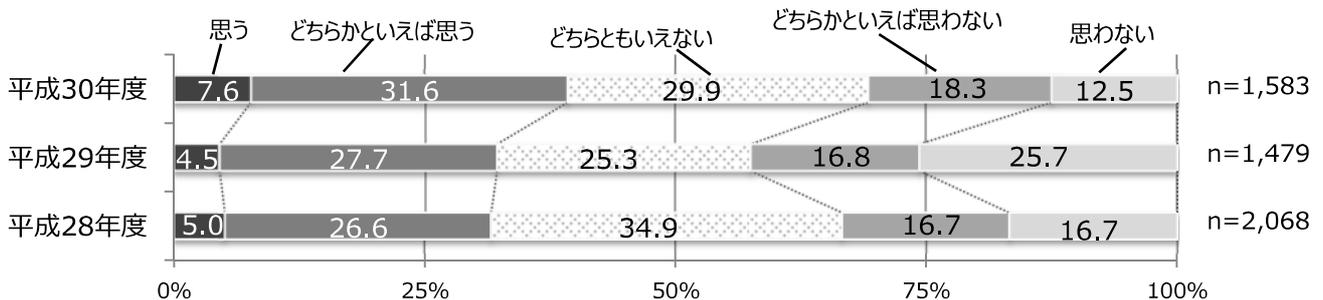
16) 大学や専門学校などの教育環境の充実したまちだと思いますか。



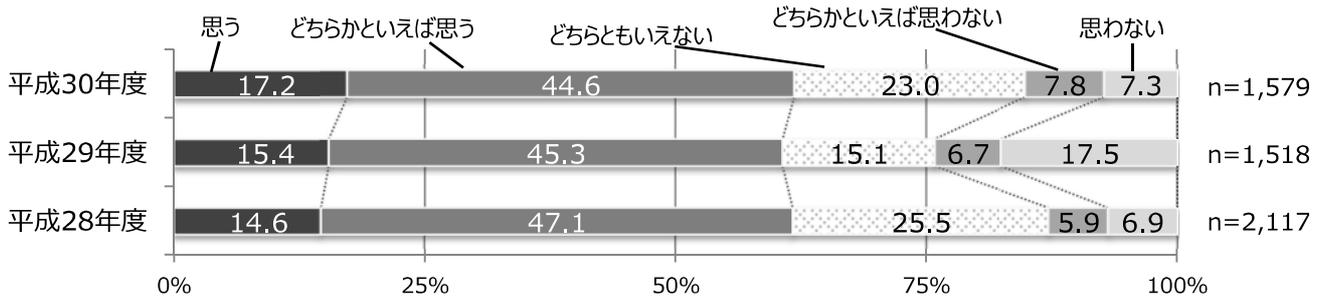
17) 男女が平等に生活や活動のできるまちだと思いますか。



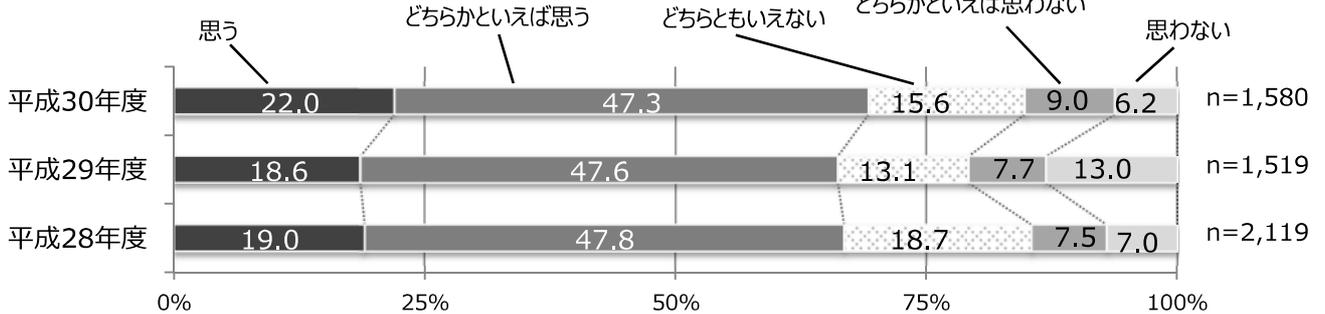
18) 生涯にわたり文化・芸術活動やスポーツ活動などに取り組みやすいまちだと思いますか。



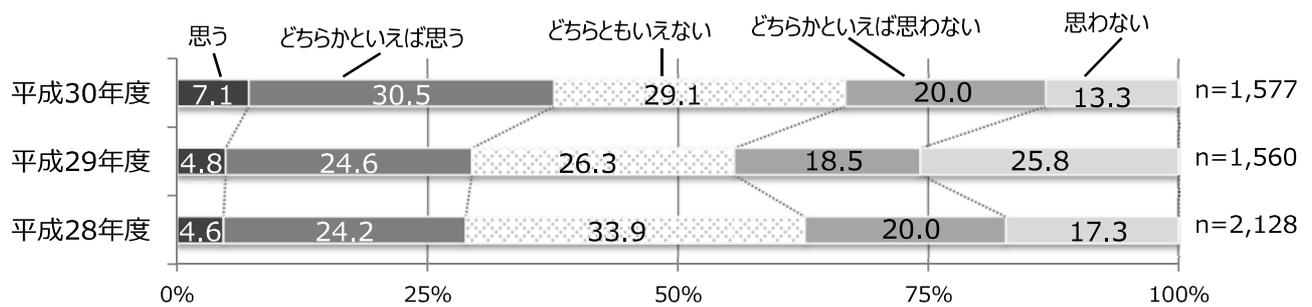
19) 元気で長生きできるまちだと思いますか。



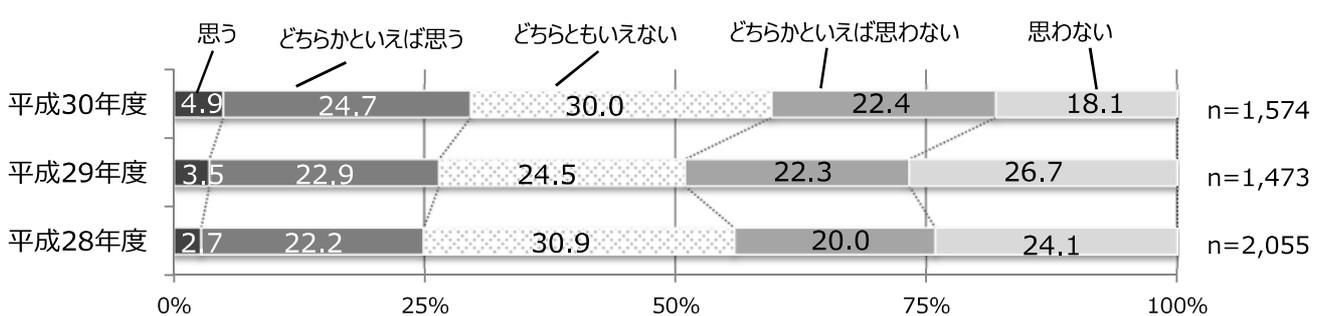
20) 医療環境の充実したまちだと思いますか。



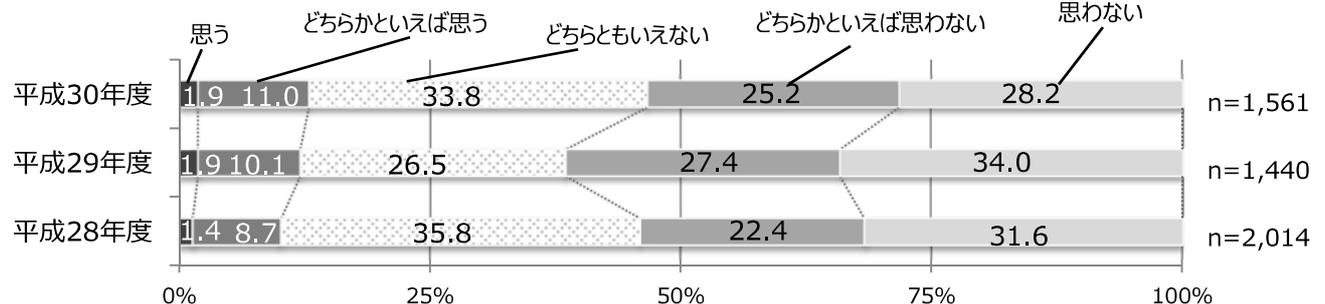
21) 高齢者や障がいのある方にとって暮らしやすいまちだと思いますか。



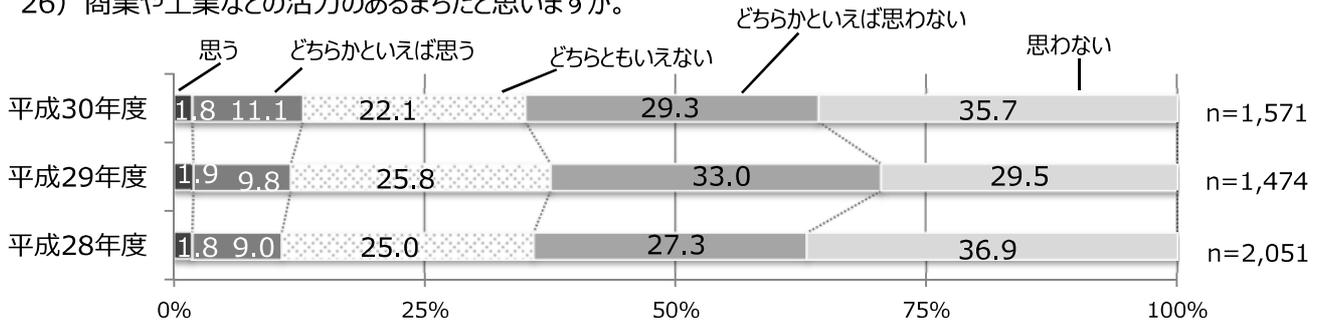
23) 就労環境に恵まれたまちだと思いますか。



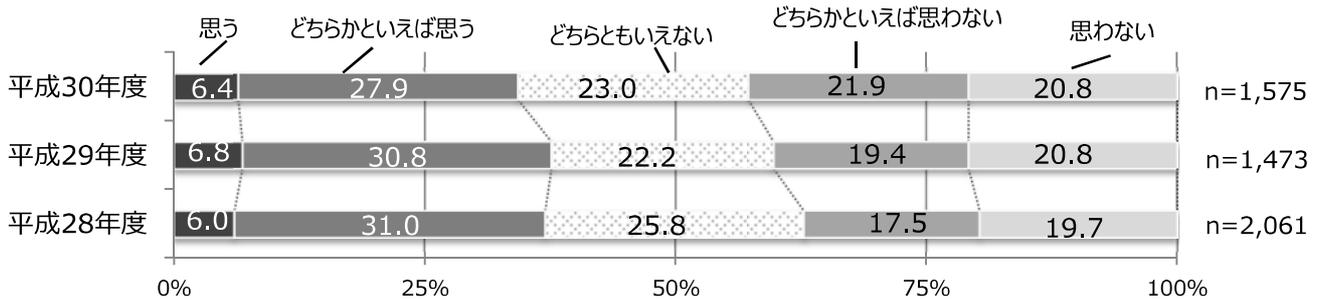
25) 企業などが新事業を展開しやすいまちだと思いますか。



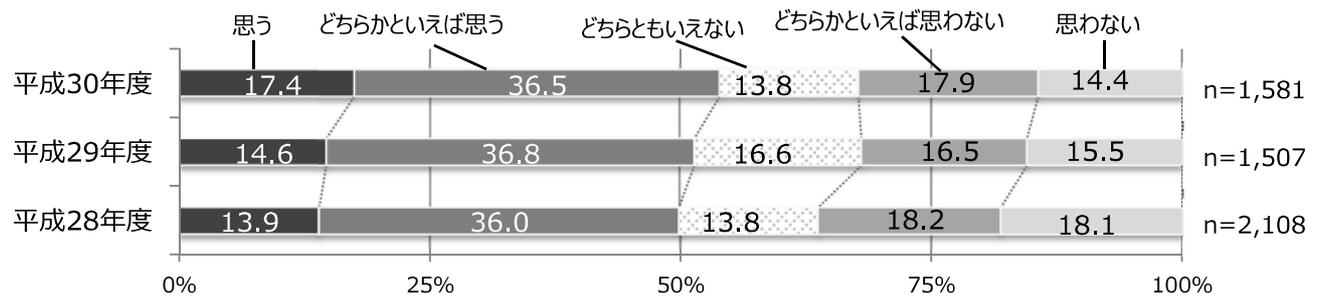
26) 商業や工業などの活力のあるまちだと思いますか。



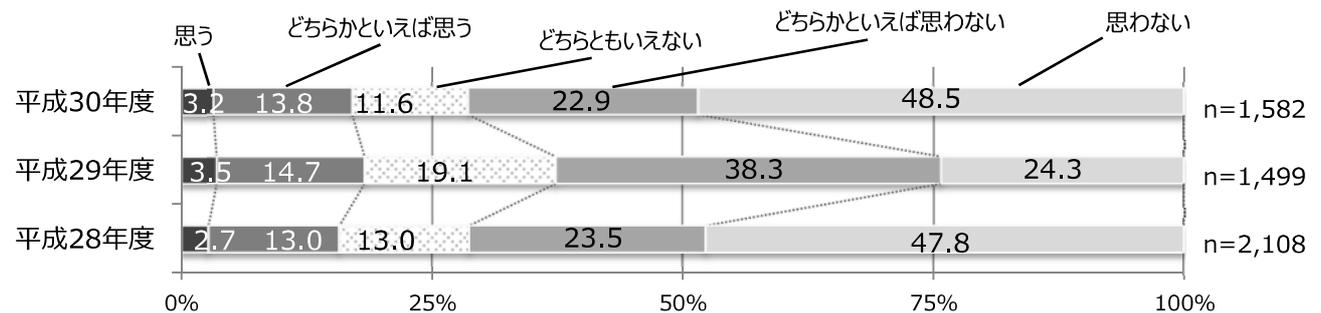
27) 農業などの活力のあるまちだと思いますか。



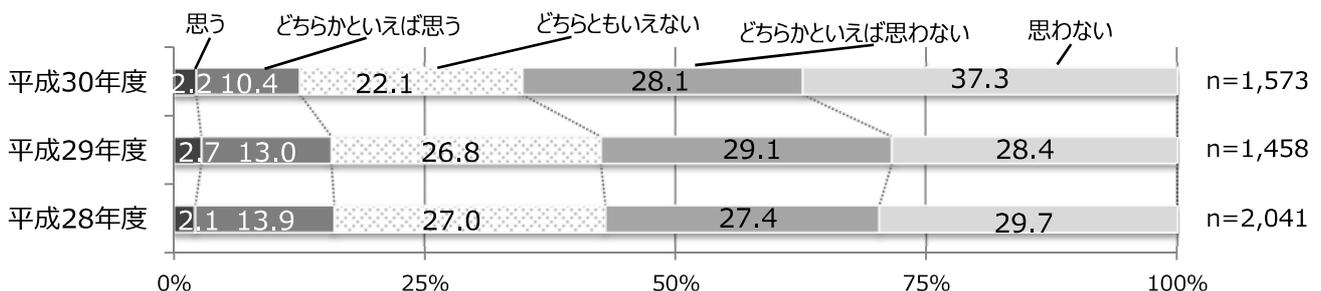
28) 織田信長ゆかりの岐阜城やぎふ長良川鶴飼文化などの観光資源の豊かなまちだと思いますか。



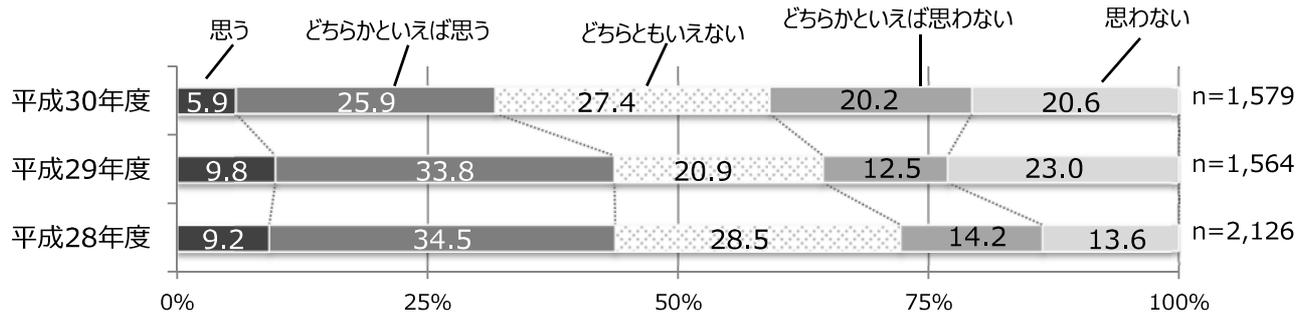
29) 岐阜駅周辺や柳ヶ瀬などの中心市街地のにぎわいが高まっていると思いますか。



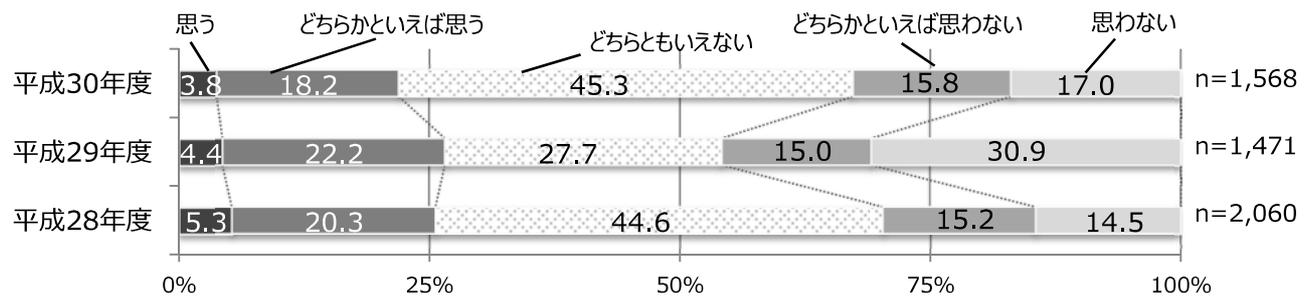
30) 学生などの若者による活力のあるまちだと思いますか。



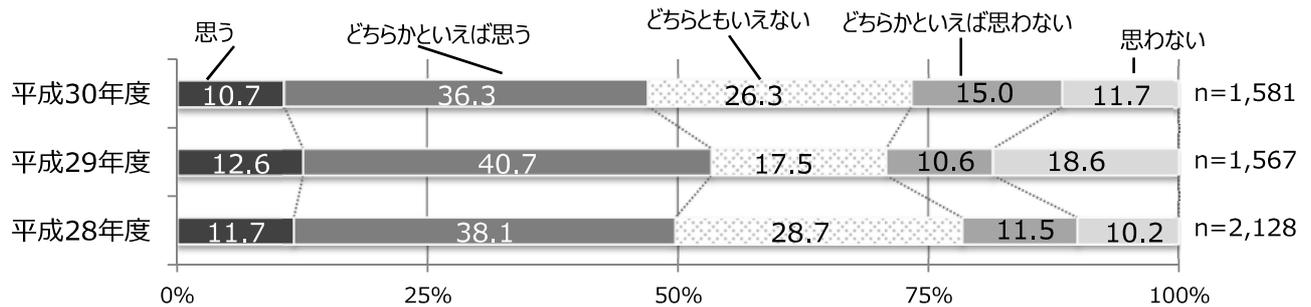
31) 自治会などの地域活動の盛んなまちだと思いますか。



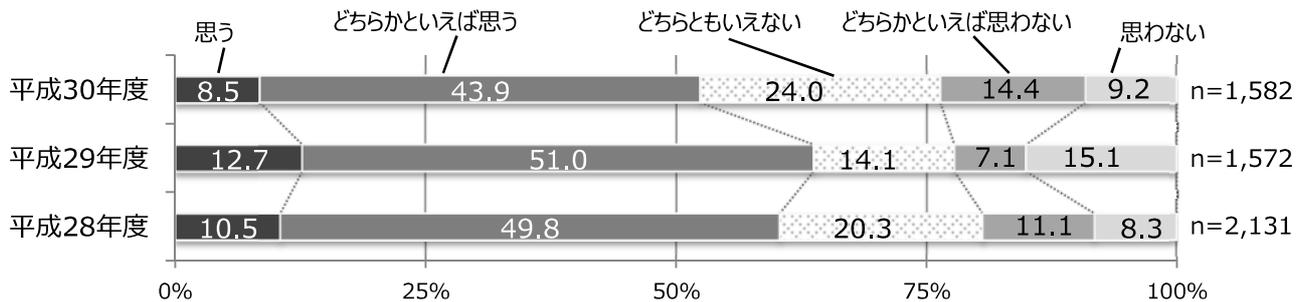
32) 外国人の方にとって住みやすいまちだと思いますか。



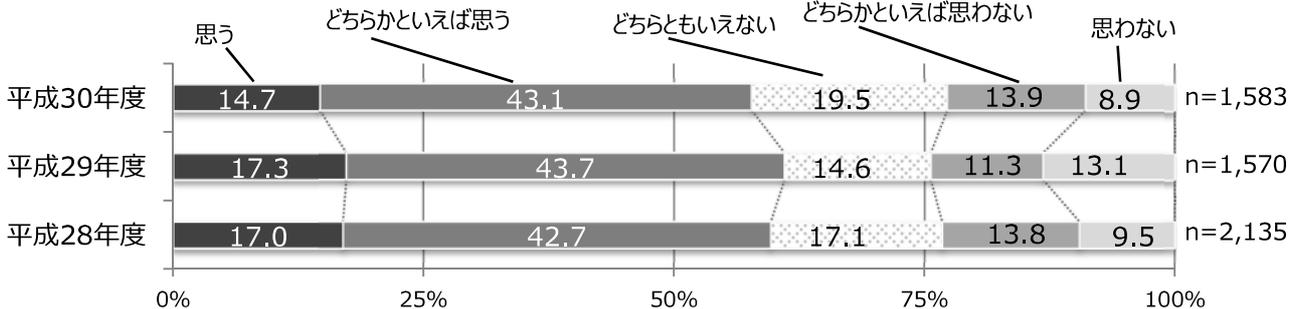
33) 災害に対して安全なまちだと思いますか。



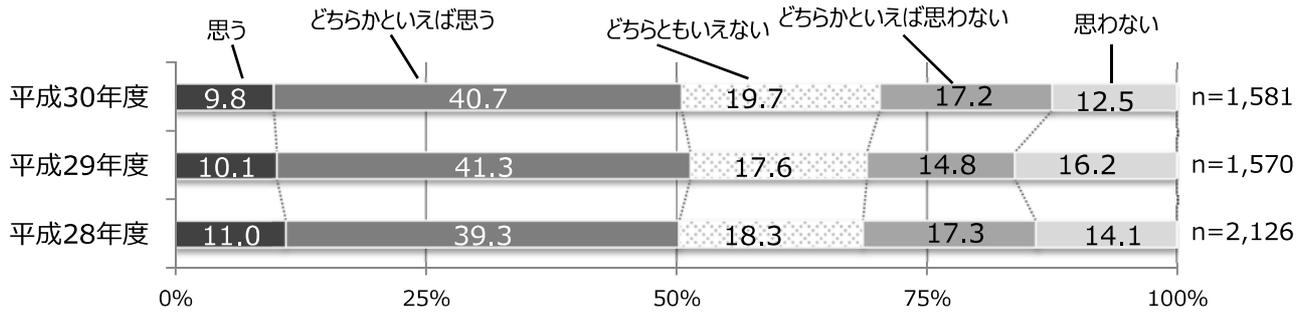
34) 交通事故や犯罪などに対して安全なまちだと思いますか。



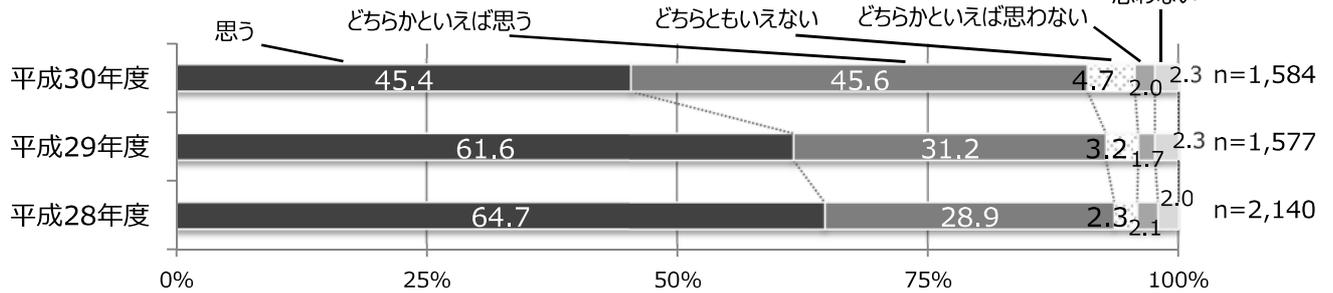
35) まちなみや景観の美しいまちだと思いますか。



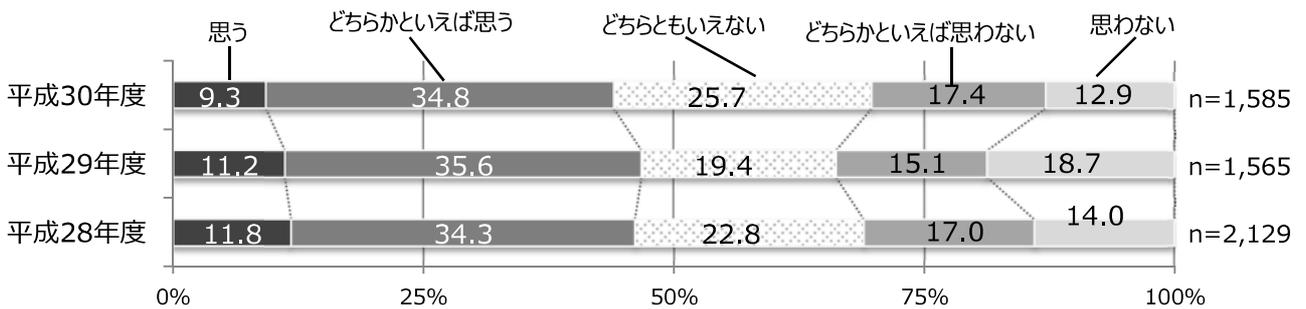
36) 道路や公園などの都市基盤の整ったまちだと思いませんか。



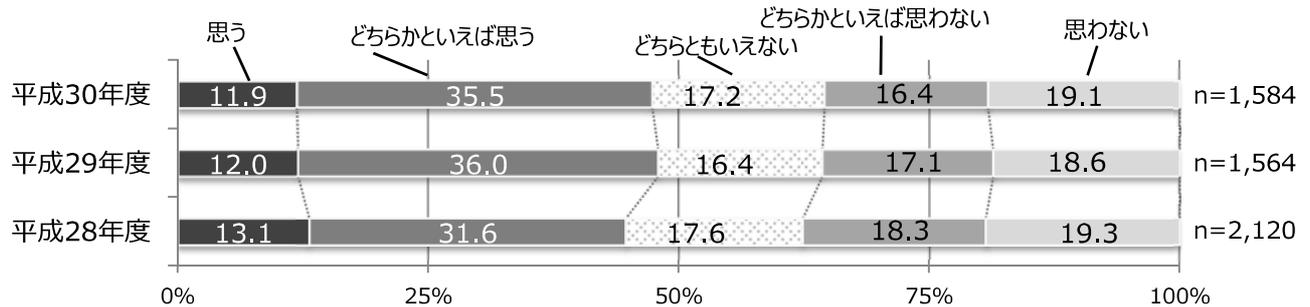
37) 金華山や長良川などの自然の豊かなまちだと思いませんか。



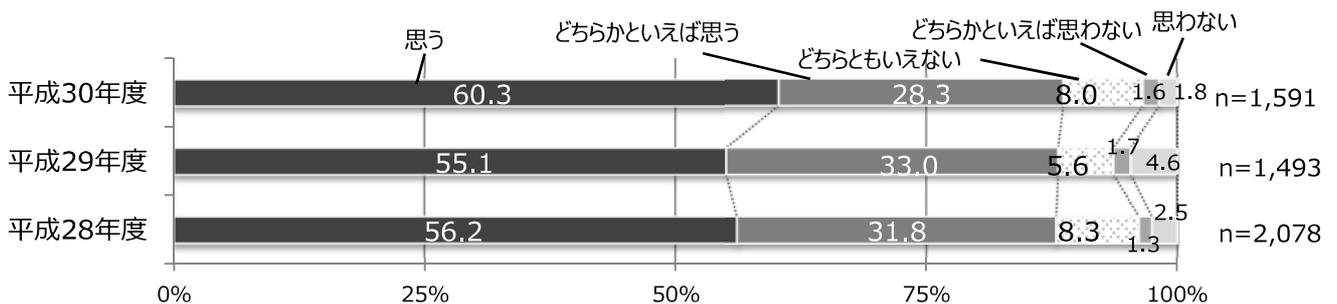
38) 省エネやごみの減量などの環境に配慮したまちだと思いませんか。



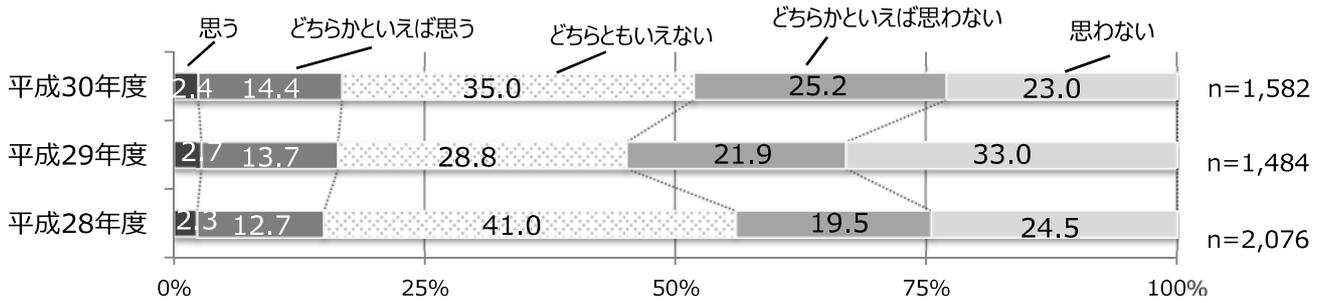
39) コミュニティバスなどの公共交通の便利なまちだと思いませんか。



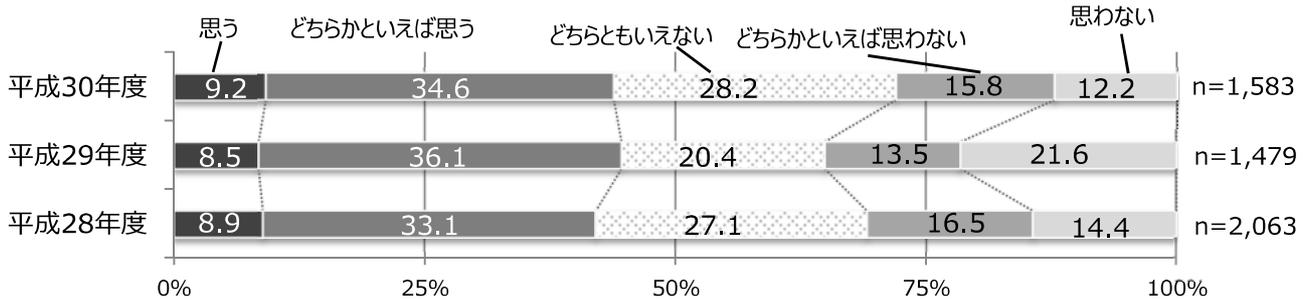
40) 岐阜市と近隣市町が教育や産業などさまざまな分野で協力していくべきだと思いませんか。



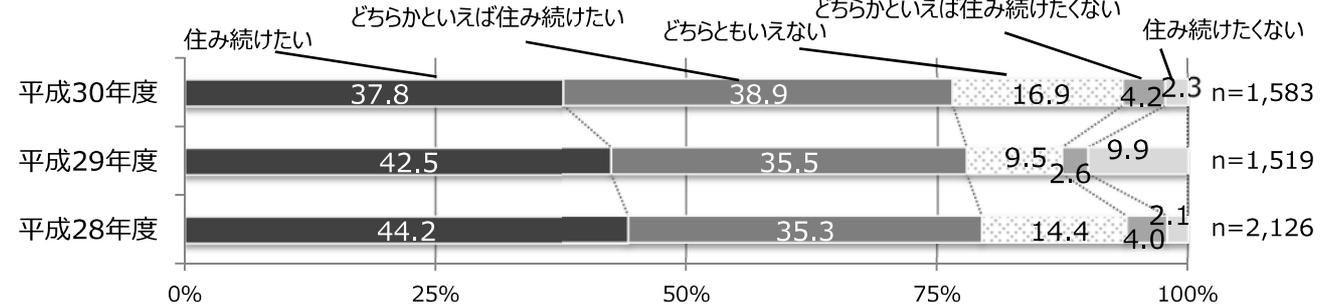
41) 市民が市政へ参画しやすいまちだと思いますか。



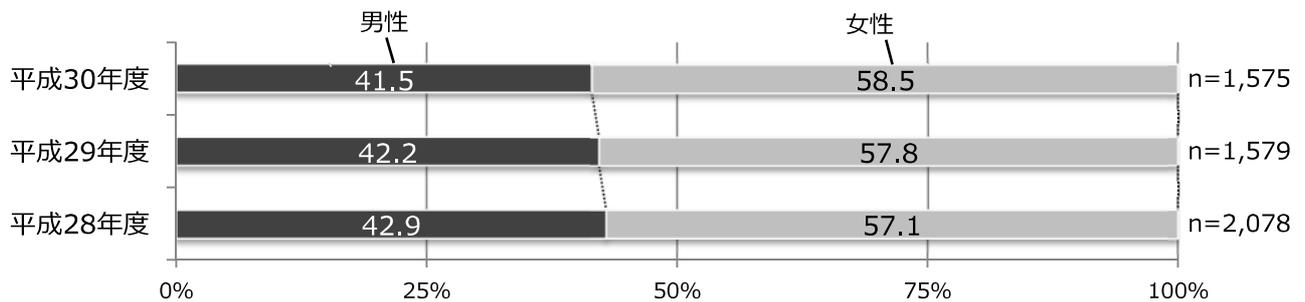
42) 学校や社会教育施設などの公共施設が利用しやすいまちだと思いますか。



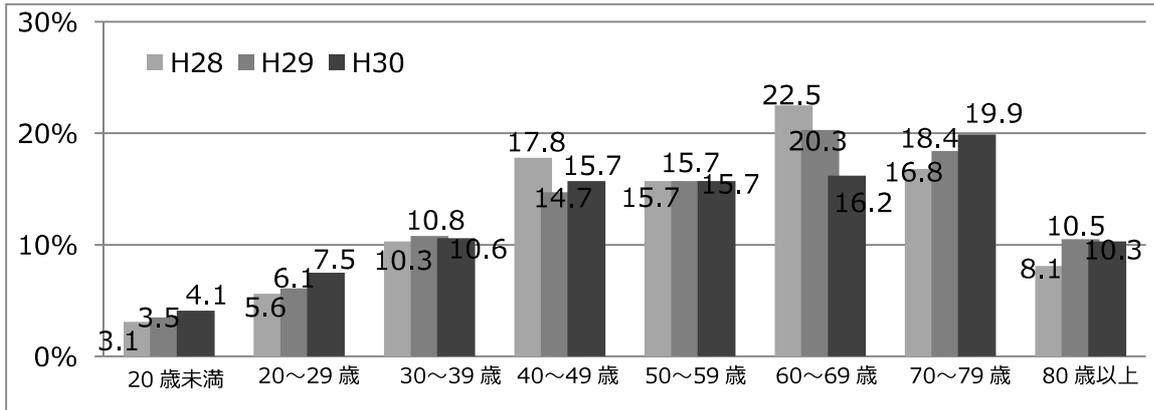
43) このまちに住み続けたいと思いますか。



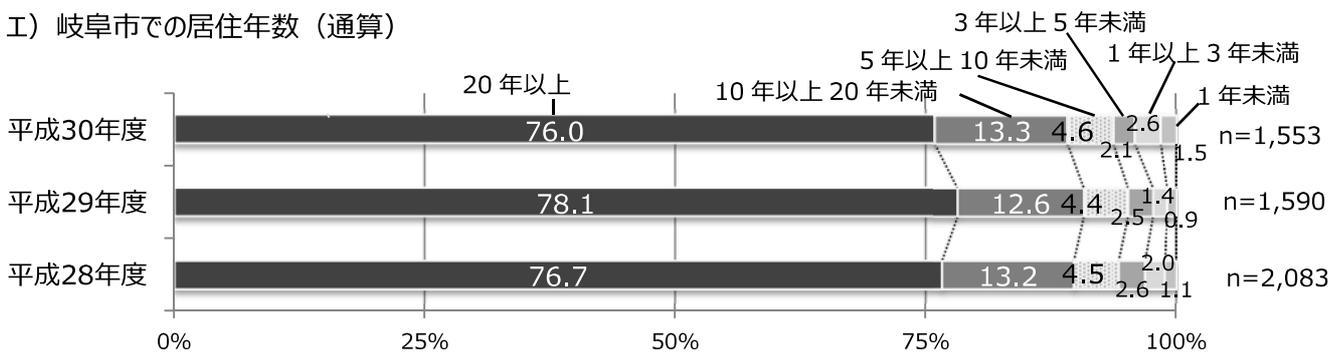
ア) 性別



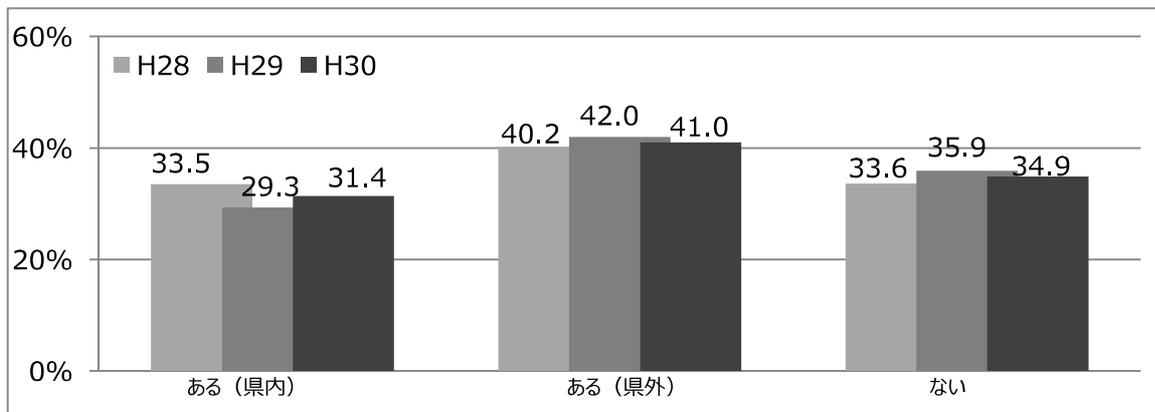
イ) 年齢



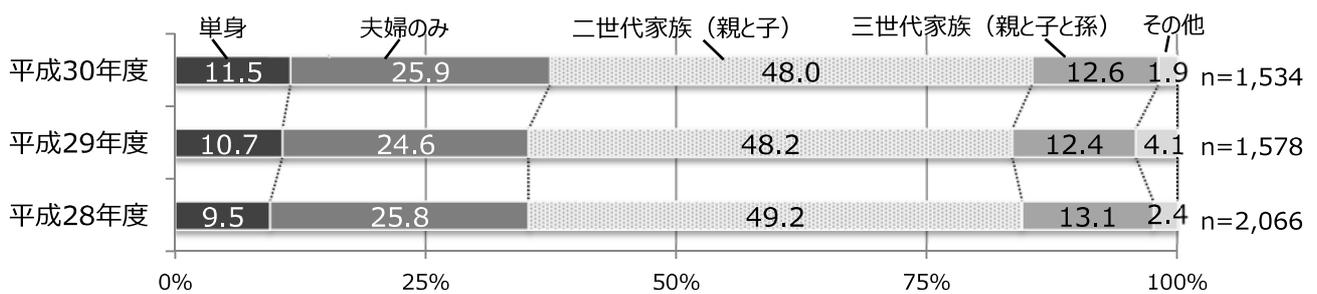
工) 岐阜市での居住年数 (通算)



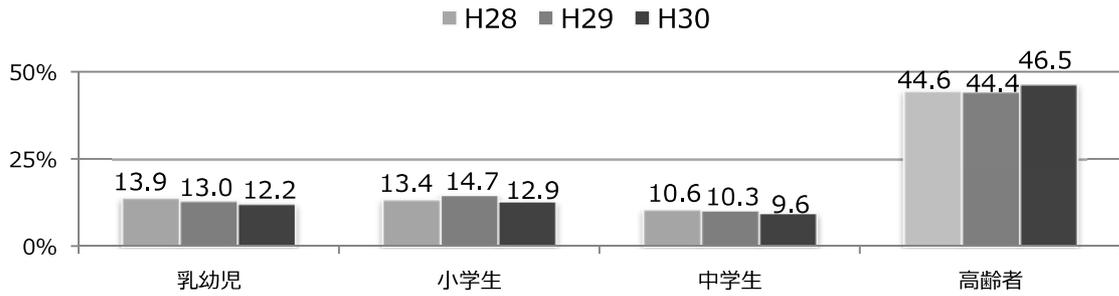
オ) 岐阜市以外での居住経験



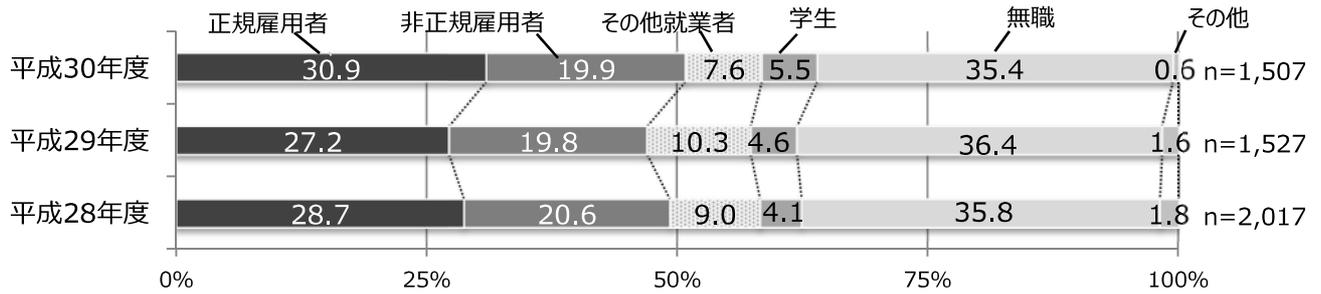
カ) 家族 (同居) 構成



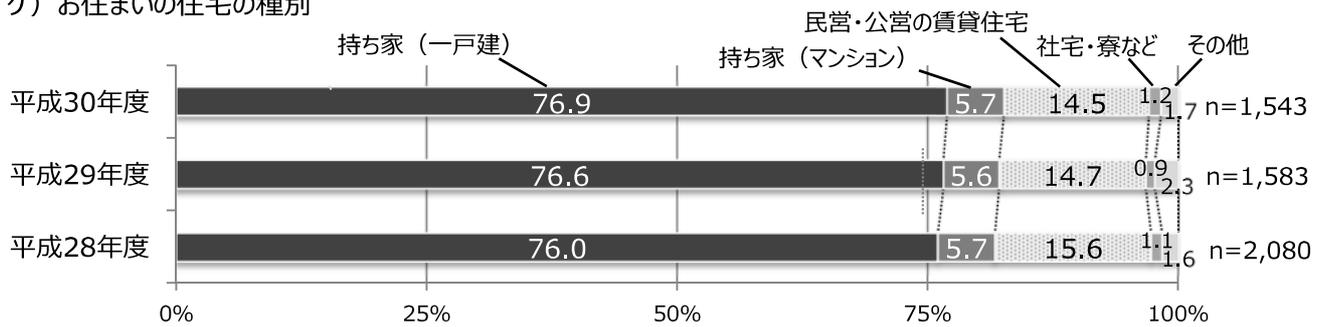
キ) 同居家族の内訳（該当する割合）



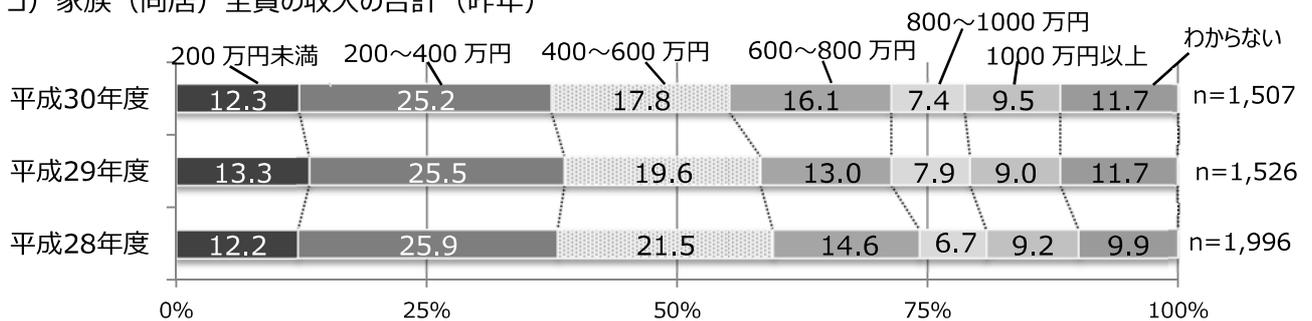
ク) 職業など



ケ) お住まいの住宅の種別



コ) 家族（同居）全員の収入の合計（昨年）





平成30年度 市民意識調査

— ご協力のお願い —

日頃より市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

岐阜市では、市民の皆様と岐阜市の方向性を共有する、都市づくりの総合的な方針である「ぎふし未来地図」に基づき、『ひととまち、集い交わる活力と笑顔あふれる成長都市ぎふ』のまちづくりに取り組んでいます。

この調査は、市民の皆さまの意識や行動などについてお聞きし、今後のまちづくりの基礎資料とさせていただきますため、平成25年度より実施しております。

お忙しいところ、誠に恐れ入りますが、調査を通じた市政へのご参画とご協力のほど、よろしくごお願い申し上げます。

平成30年11月

岐阜市長 柴橋 正直

— ご回答にあたって —

- ・この調査は、満15歳以上の市民の皆さまの中から 3,000人の方を無作為でお選びし、ご回答をお願いするものです。封筒の宛名の方がお答えください。
- ・ご記入いただいた調査票は、12月3日(月)までに、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストにご投函(切手不要)ください。
- ・調査結果の公表にあたり、個人情報公表されることはありません。
- ・ご不明な点などありましたら下記までお問い合わせください。

岐阜市役所 企画部 総合政策課 計画担当

TEL : 058-214-2019 FAX : 058-264-1719

E-mail : seisaku@city.gifu.gifu.jp

あなたの意識や行動についてお聞きします。

該当する番号 1 つに○をつけてください。

※ご回答を補足するご意見等につきましては、7 ページに自由記入欄がありますので、そちらにご記入ください。

1) 現在の生活に満足していますか。

- 1 満足している 2 どちらかといえば満足している
3 どちらかといえば満足していない 4 満足していない 5 どちらともいえない

2) 現在、あなたは幸せだと感じますか。

- 1 幸せだと感じる 2 どちらかといえば幸せだと感じる
3 どちらかといえば幸せでないと感じる 4 不幸せだと感じる 5 どちらともいえない

3) 岐阜市民であることに誇りを感じますか。

- 1 感じる 2 どちらかといえば感じる 3 どちらかといえば感じない
4 感じない 5 どちらともいえない

4) 身近に人種・障がい・性的少数者に対する差別や偏見、いじめ、虐待などの人権侵害があると感じますか。

- 1 感じる 2 どちらかといえば感じる 3 どちらかといえば感じない
4 感じない 5 どちらともいえない 6 関心がない

5) 日々の生活の中で何らかの生涯学習(文化・芸術・スポーツ・ボランティア活動・社会人講座受講など)に取り組んでいますか。

- 1 取り組んでいる 2 どちらかといえば取り組んでいる
3 どちらかといえば取り組んでいない 4 取り組んでいない 5 どちらともいえない

6) 健康づくりのために日ごろの運動に取り組んでいますか。

- 1 取り組んでいる 2 どちらかといえば取り組んでいる
3 どちらかといえば取り組んでいない 4 取り組んでいない 5 どちらともいえない

7) 老後生活について、一人暮らしや老老介護など将来に不安はないですか。

- 1 不安はない 2 どちらかといえば不安はない
3 どちらかといえば不安はある 4 不安はある 5 どちらともいえない

8) 自治会などの地域活動に参加していますか。

- 1 参加している 2 ときどき参加している 3 あまり参加していない
4 参加していない 5 関心はあるが機会がない 6 関心がない

9) 身近に日本人と外国人との交流はありますか。

- 1 感じる 2 どちらかといえば感じる 3 どちらかといえば感じない
4 感じない 5 どちらともいえない 6 関心がない

10) 困りごとがあったときに相談したり、災害などの「いざ」というときに助け合える関係がお住まいの地域（自治会連合会地区：7ページのウ参照）にありますか。

- 1 ある 2 どちらかといえばある 3 どちらかといえない
4 ない 5 どちらともいえない

11) お住まいの周辺の環境は美しく保たれていると感じますか。

- 1 感じる 2 どちらかといえば感じる
3 どちらかといえば感じない 4 感じない 5 どちらともいえない

12) 買い物などの日常生活で交通アクセスに不便を感じますか。

- 1 感じる 2 どちらかといえば感じる
3 どちらかといえば感じない 4 感じない 5 どちらともいえない

13) 岐阜市の魅力は何ですか。（該当する番号すべてに○をつけてください。）

- 1 織田信長 2 岐阜城・金華山 3 JR岐阜駅北口駅前広場・ツインタワー 4 長良川
5 ぎふ長良川鵜飼 6 岐阜の水 7 鮎料理 8 鮎菓子 9 富有柿
10 岐阜えだまめ 11 岐阜いちご 12 岐阜提灯・和傘・うちわ 13 信長・道三まつり
14 長良川の花火 15 その他（ ）

あなたの岐阜市に対する印象についてお聞きします。

該当する番号 1つ に○をつけてください。

※ご回答を補足するご意見等につきましては、7ページに自由記入欄がありますので、そちらにご記入ください。

14) 子育てのしやすいまちだと思いますか。

- 1 思う 2 どちらかといえば思う
3 どちらかといえば思わない 4 思わない 5 どちらともいえない

15) 子どもたちにとって教育環境の充実したまちだと思いますか。

- 1 思う 2 どちらかといえば思う
3 どちらかといえば思わない 4 思わない 5 どちらともいえない

16) 大学や専門学校などの教育環境の充実したまちだと思いますか。

- 1 思う 2 どちらかといえば思う
3 どちらかといえば思わない 4 思わない 5 どちらともいえない

17) 男女が平等に生活や活動のできるまちだと思いますか。

- 1 思う 2 どちらかといえば思う
3 どちらかといえば思わない 4 思わない 5 どちらともいえない

18) 生涯にわたり文化・芸術活動やスポーツ活動などに取り組みやすいまちだと思いますか。

- 1 思う 2 どちらかといえば思う
3 どちらかといえば思わない 4 思わない 5 どちらともいえない

47) 普段最も利用する公共施設を教えてください。

(該当する番号 1 つに○をつけてください。)

- | | | |
|----------------------------|--------------|-----------------------|
| 1 公民館 | 2 コミュニティセンター | 3 文化ホール (岐阜市文化センターなど) |
| 4 図書館・図書室 (メディアコスモス含む) | | |
| 5 市民活動・国際交流施設 (メディアコスモスなど) | 6 博物館 | |
| 7 青少年教育施設 (ドリームシアター岐阜など) | 8 スポーツ施設 | 9 福祉施設 |
| 10 子育て支援施設 | 11 市役所・事務所 | 12 観光施設 |
| 13 その他 () | | |

48) 身近な人がいつもの様子と違い深く悩んでいるように見えた時、あなたは、進んでその理由を聞いたり相談できる場所へ行くようすすめますか。

(該当する番号 1 つに○をつけてください。)

- | | | |
|------------|--------------|----------------|
| 1 そうしようと思う | 2 どちらかというと思う | 3 どちらかというと思わない |
| 4 そう思わない | 5 関心がない | |

※これまでのご回答を補足するご意見や岐阜市の将来に対する思いなどがあれば自由にご記入ください。(該当する設問の番号も記入してください。)

回答を統計的に分析するため、あなた自身のことについて、お聞きします。
できるだけご記入にご協力くださいますようお願いいたします。

ア) 性別

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

イ) 年齢

- | | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1 18歳未満 | 2 18～19歳 | 3 20～24歳 | 4 25～29歳 | 5 30～34歳 |
| 6 35～39歳 | 7 40～44歳 | 8 45～49歳 | 9 50～54歳 | 10 55～59歳 |
| 11 60～64歳 | 12 65～69歳 | 13 70～74歳 | 14 75～79歳 | 15 80～84歳 |
| 16 85歳以上 | | | | |

ウ) 居住地区 (自治会連合会地区)

- | | | | | | | |
|--------|---------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 1 金華 | 2 京町 | 3 明德 | 4 徹明 | 5 白山 | 6 梅林 | 7 本郷 |
| 8 華陽 | 9 木之本 | 10 本荘 | 11 日野 | 12 長良 | 13 長良西 | 14 長良東 |
| 15 島 | 16 早田 | 17 城西 | 18 三里 | 19 鷺山 | 20 加納東 | 21 加納西 |
| 22 則武 | 23 常磐 | 24 長森南 | 25 長森北 | 26 長森西 | 27 長森東 | 28 木田 |
| 29 岩野田 | 30 岩野田北 | 31 黒野 | 32 方県 | 33 茜部 | 34 鶉 | 35 西郷 |
| 36 七郷 | 37 市橋 | 38 岩 | 39 鏡島 | 40 厚見 | 41 日置江 | 42 芥見 |
| 43 芥見東 | 44 芥見南 | 45 藍川 | 46 合渡 | 47 三輪南 | 48 三輪北 | 49 網代 |
| 50 柳津町 | 51 わからない (岐阜市 | | | | | |

エ) 岐阜市での居住年数 (通算)

- 1 1年未満 2 1年以上3年未満 3 3年以上5年未満
4 5年以上10年未満 5 10年以上20年未満 6 20年以上

オ) 岐阜市以外での居住経験 (番号1、2については複数選択可能)

- 1 ある (県内) 2 ある (県外) 3 ない

カ) 家族 (同居) 構成

- 1 単身 2 夫婦のみ 3 二世世代家族 (親と子)
4 三世世代家族 (親と子と孫) 5 その他 ()

キ) (あなた以外の) 同居家族の中で、下記の区分に該当する方の有無

- | | | |
|--------------|------|-------|
| <乳幼児>※小学校就学前 | 1 いる | 2 いない |
| <小学生> | 1 いる | 2 いない |
| <中学生> | 1 いる | 2 いない |
| <高齢者>※65歳以上 | 1 いる | 2 いない |

1、2のいずれかに
○をつけてください。

ク) 職業など

- 1 正規雇用者 (会社員・役員、公務員など)
2 非正規雇用者 (派遣・契約社員、嘱託社員、アルバイト、パートタイマーなど)
3 その他就業者 (会社経営者、自営業者、家族従業者、農業従事者など)
4 学生 (大学生、専門学校生、高校生など)
5 無職 (専業主婦 (主夫)、年金生活者、失業中の方など)
6 その他 ()

ケ) お住まいの住宅の種別

- 1 持ち家 (一戸建) 2 持ち家 (マンション)
3 民営・公営の賃貸住宅 4 社宅・寮など 5 その他 ()

コ) 家族 (同居) 全員の収入の合計 (昨年)

- 1 200万円未満 2 200万円以上～400万円未満
3 400万円以上～600万円未満 4 600万円以上～800万円未満
5 800万円以上～1,000万円未満 6 1,000万円以上 7 わからない

※ご協力いただき、誠にありがとうございました。
※ご記入いただいた調査票は、12月3日 (月) までに、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストに
ご投函 (切手不要) ください。

平成 30 年度 市民意識調査結果報告書
平成 31(2019)年 3 月

【岐阜市】

企画部 総合政策課 計画担当
〒500-8701 岐阜市今沢町 18 番地
TEL:058-214-2019
FAX:058-264-1719
E-mail:seisaku@city.gifu.gifu.jp

